

## IV 調查結果

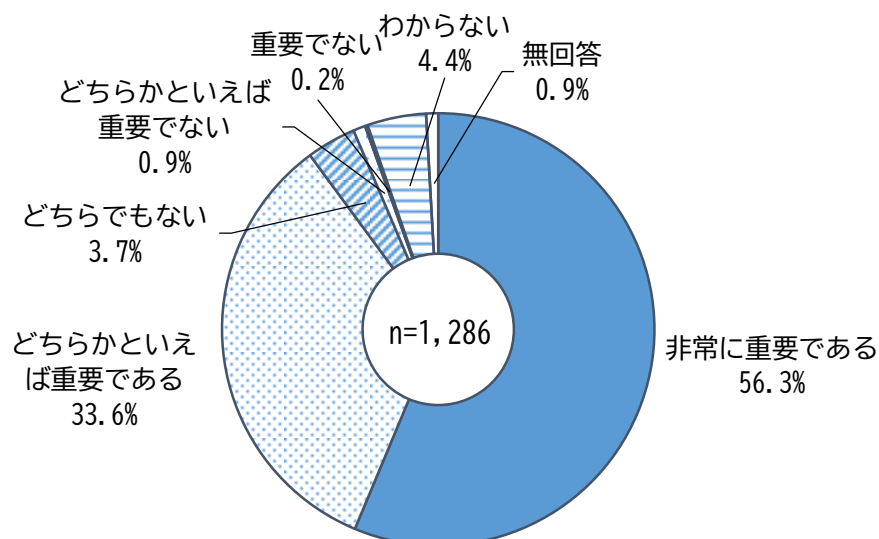
---

# 1. 人権意識について

問1 人権についてあなたの考えに近いものはどれですか。(○は1つ)

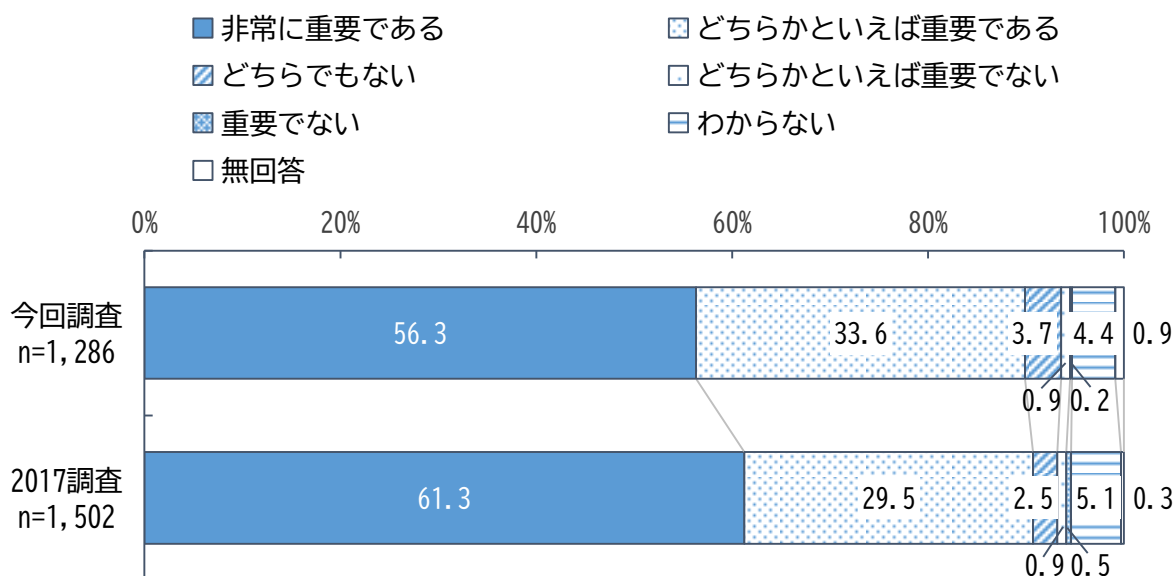
## ■ 全体

人権についての考えは、「非常に重要である」と「どちらかといえば重要である」をあわせた『重要である』が 89.9%、「重要でない」と「どちらかといえば重要でない」をあわせた『重要でない』が 1.1%となっている。



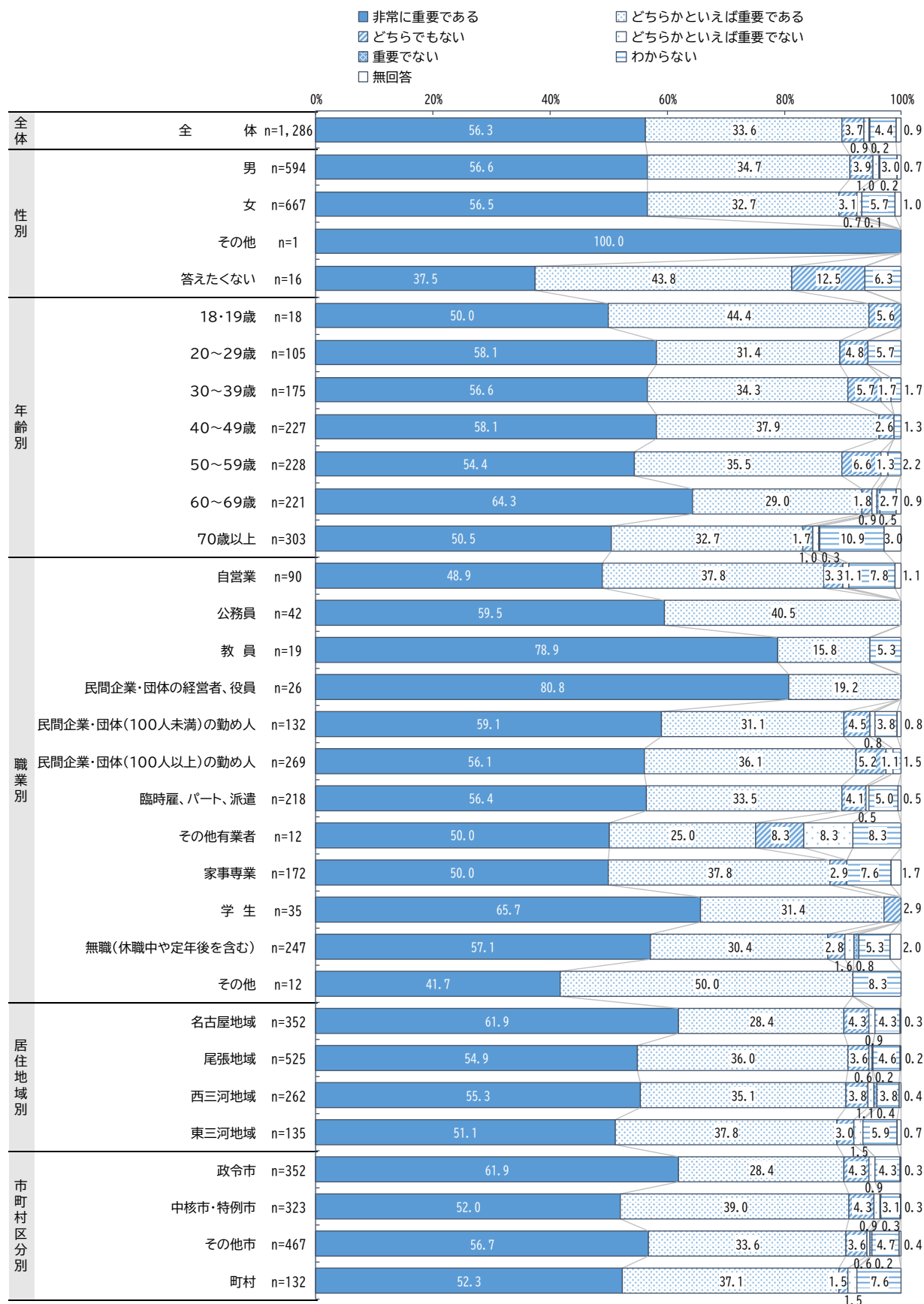
## ■ 経年比較

2017 調査と比較すると、「非常に重要である」は 5.0 ポイント減、一方、「どちらかといえば重要である」は 4.1 ポイント増となっており、両方をあわせた『重要である』はほぼ同様となっている。



## ■ 基本属性別

年齢別では、『69歳以下』で「非常に重要である」と「どちらかといえば重要である」をあわせた『重要である』が約9割を占めているが、「70歳以上」では約8割となっている。



※ 職業別の「自営業」は、農林、商工サービス、建設業等の事業主及び家族従事者（以降同じ）

■ 考え方別（問2・問4・問46との関連）

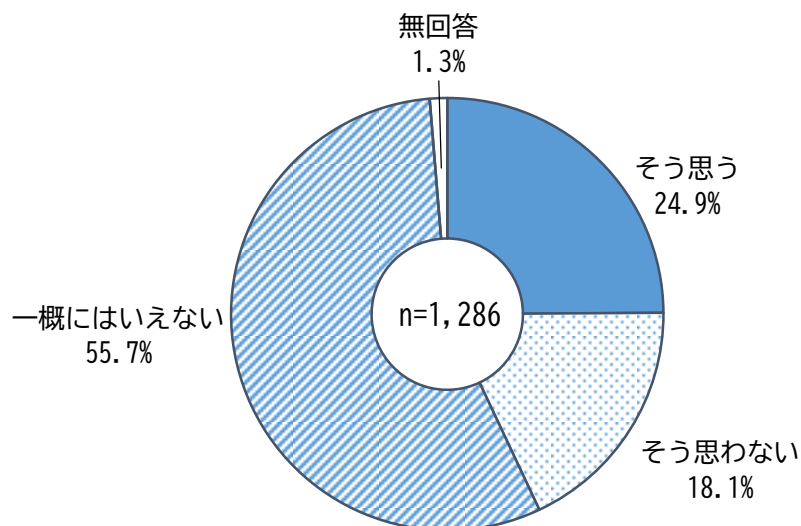
「非常に重要である」は、問2で「そう思わない」と回答した人、問4で「ある」と回答した人、問46で「知っている」と回答した人で高くなっている。

		回答者数	非常に重要である	どちらかといえば重要である	どちらでもない	どちらかといえば重要でない	重要でない	わからない	無回答
(上段：人数、下段：%)									
全 体		1,286	724	432	48	11	2	57	12
		100.0	56.3	33.6	3.7	0.9	0.2	4.4	0.9
る尊問 か重2 され人 て権 いが	そう思う	320	181	110	16	2	-	10	1
		100.0	56.6	34.4	5.0	0.6	-	3.1	0.3
	そう思わない	233	145	68	10	1	-	8	1
	100.0	62.2	29.2	4.3	0.4	-	3.4	0.4	
	一概にはいえない	716	397	253	22	8	2	33	1
		100.0	55.4	35.3	3.1	1.1	0.3	4.6	0.1
と侵問 が害4 ある され人 かた権 こが	ある	199	143	46	3	-	-	6	1
		100.0	71.9	23.1	1.5	-	-	3.0	0.5
	ない	835	454	305	36	7	1	29	3
	100.0	54.4	36.5	4.3	0.8	0.1	3.5	0.4	
	わからない	239	125	80	9	4	1	20	-
		100.0	52.3	33.5	3.8	1.7	0.4	8.4	-
知条問 度例4 の6 認	知っている	95	65	26	3	-	1	-	-
		100.0	68.4	27.4	3.2	-	1.1	-	-
	知らない	1164	649	401	44	11	1	48	10
		100.0	55.8	34.5	3.8	0.9	0.1	4.1	0.9

## 問2 今の日本は、人権が尊重されている社会であると思いますか。(○は1つ)

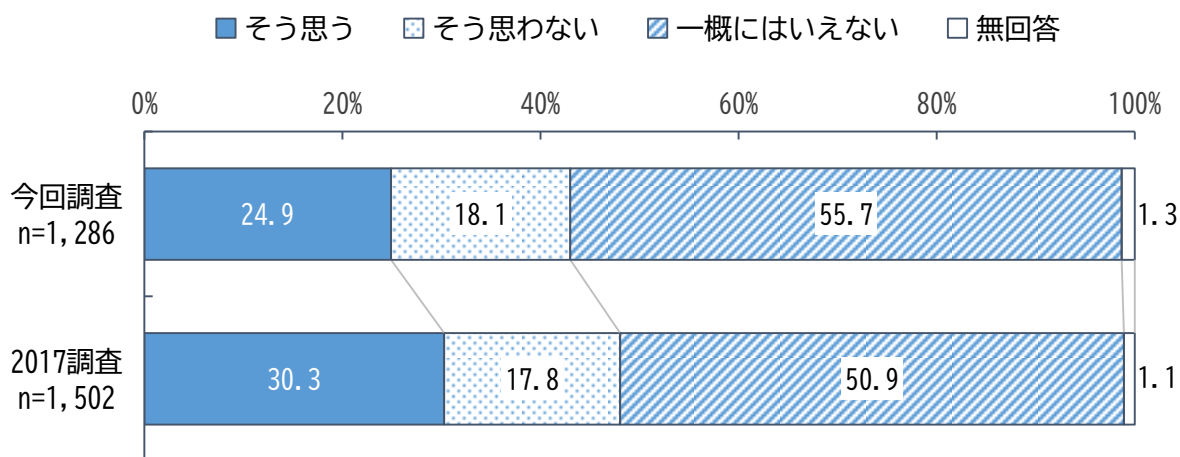
### ■ 全体

日本は人権が尊重されている社会であると思うかについては、「一概にはいけない」が55.7%と最も高く、次いで「そう思う」が24.9%、「そう思わない」が18.1%となっている。



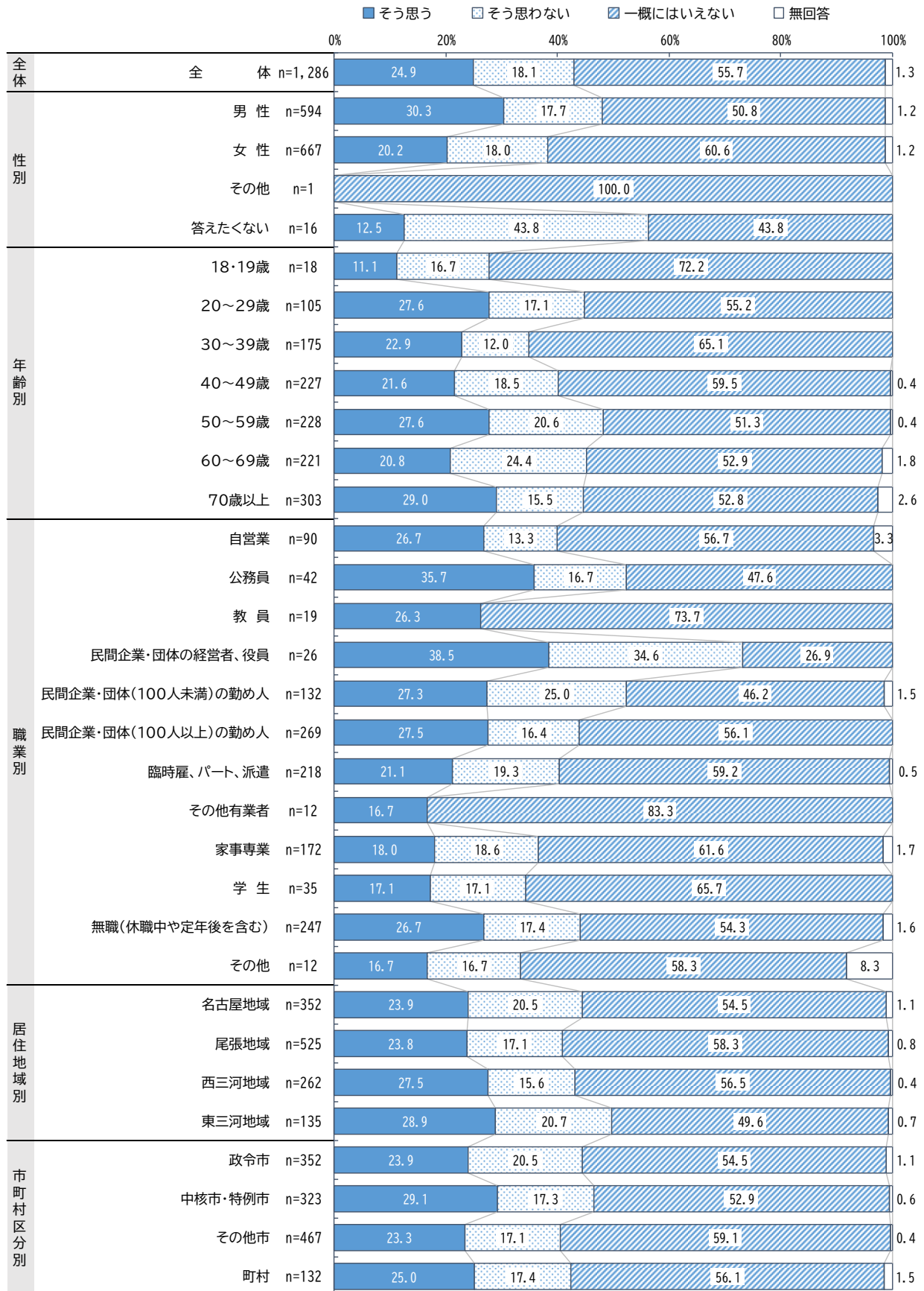
### ■ 経年比較

2017 調査と比較すると、「そう思う」は5.4ポイント減となっている。一方、「一概にはいけない」は4.8ポイント増となっている。



## ■ 基本属性別

性別では、「そう思う」は「男性」が「女性」に比べ10.1ポイント高くなっている。一方、「一概にはいえない」は「女性」が「男性」に比べ9.8ポイント高くなっている。



## ■ 考え方別（問1・問3・問4との関連）

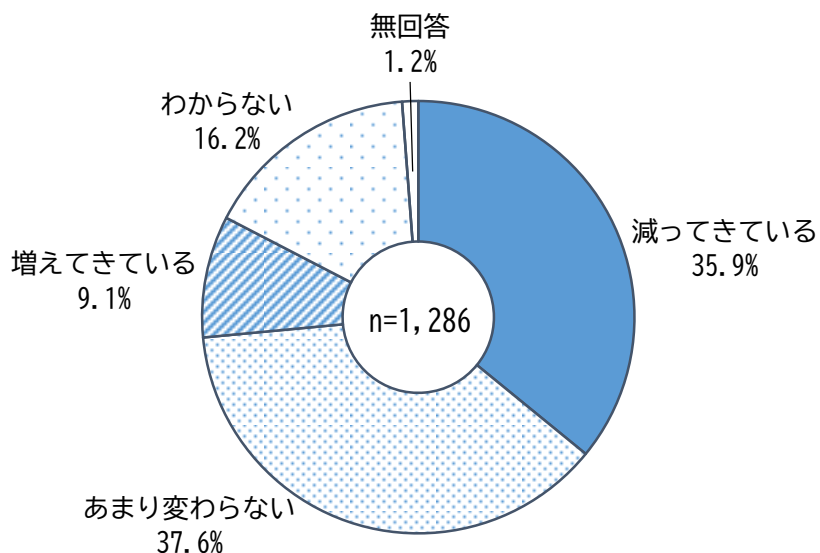
「そう思わない」は、問3で「増えてきている」と回答した人、問4で「ある」と回答した人で高くなっている。

		回答者数	そう思う	そう思わない	一概にはいえない	無回答
(上段：人数、下段：%)						
全 体		1,286 100.0	320 24.9	233 18.1	716 55.7	17 1.3
問1 人権 について の考え	非常に重要である	724 100.0	181 25.0	145 20.0	397 54.8	1 0.1
	どちらかといえば重要である	432 100.0	110 25.5	68 15.7	253 58.6	1 0.2
	どちらでもない	48 100.0	16 33.3	10 20.8	22 45.8	-
	どちらかといえば重要でない	11 100.0	2 18.2	1 9.1	8 72.7	-
	重要でない	2 100.0	-	-	2 100.0	-
	わからない	57 100.0	10 17.5	8 14.0	33 57.9	6 10.5
	か差問 別3 は減 つた 人権 侵害 や	減ってきている	462 100.0	152 32.9	52 11.3	256 55.4
あまり変わらない		484 100.0	101 20.9	128 26.4	255 52.7	-
増えてきている		117 100.0	14 12.0	38 32.5	65 55.6	-
わからない		208 100.0	53 25.5	15 7.2	136 65.4	4 1.9
と侵問 が害4 あさ るれ 人権 かた こが	ある	199 100.0	16 8.0	65 32.7	118 59.3	-
	ない	835 100.0	265 31.7	123 14.7	445 53.3	2 0.2
	わからない	239 100.0	37 15.5	44 18.4	153 64.0	5 2.1

問3 あなたは、日本社会における人権侵害や差別は、以前（概ね10年前）に比べ減っていると思いますか。（○は1つ）

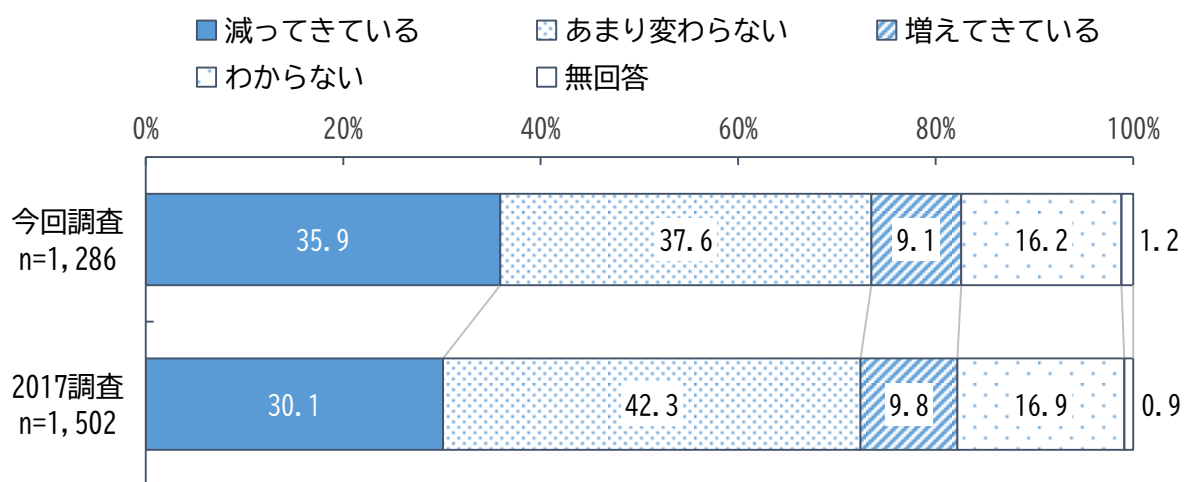
■ 全体

日本社会の人権侵害や差別は10年前に比べ減っていると思うかについては、「あまり変わらない」が37.6%と最も高く、次いで「減ってきている」が35.9%となっている。



■ 経年比較

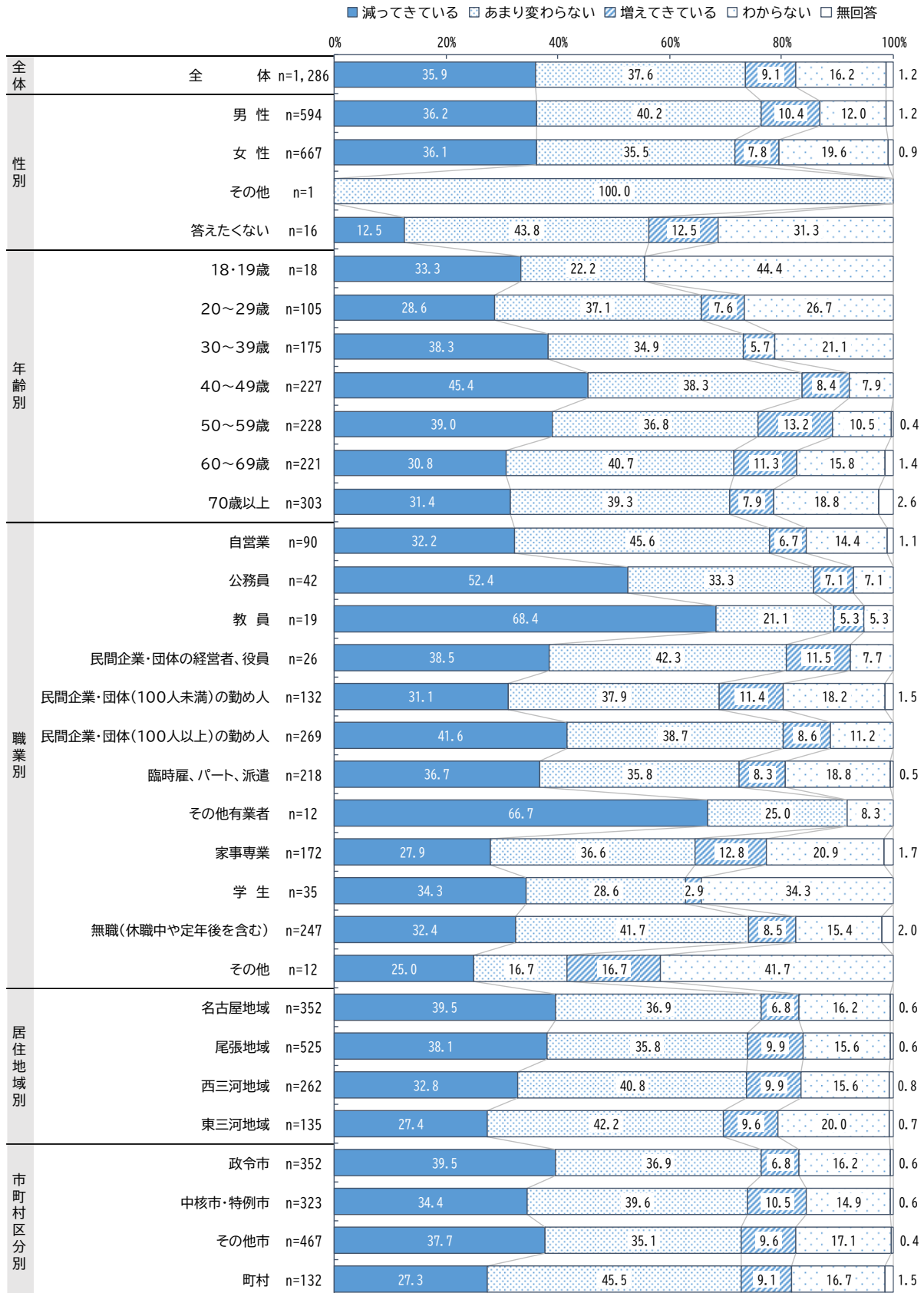
2017調査と比較すると、「減ってきている」は5.8ポイント増となっている。一方、「あまり変わらない」は4.7ポイント減となっている。





## ■ 基本属性別

性別では、「あまり変わらない」は「男性」が「女性」に比べ4.7ポイント高くなっている。  
 年齢別では、「減ってきている」は「40～49歳」が45.4%と、他の年齢と比べて高くなっている。  
 居住地域別では、「減ってきている」は『尾張地域』（「名古屋地域」と「尾張地域」）が『三河地域』（「西三河地域」と「東三河地域」）に比べて高くなっている。



## ■ 考え方別（問1・問2・問4との関連）

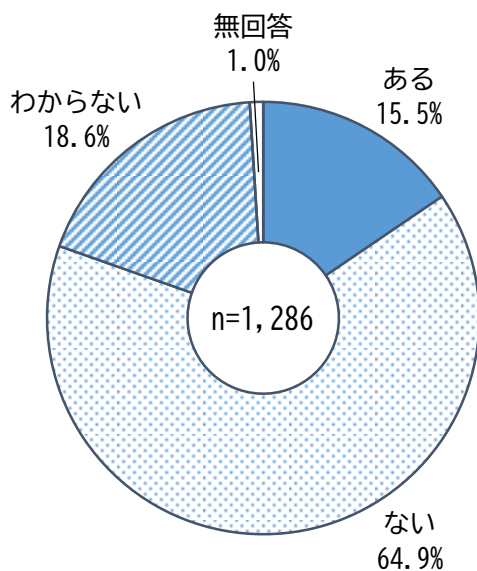
問2で、「そう思う」と回答した人で「減ってきている」が、「そう思わない」と回答した人で「あまり変わらない」が高くなっている。

		回答者数	減ってきている	あまり変わらない	増えてきている	わからない	無回答
(上段：人数、下段：%)							
全 体		1,286 100.0	462 35.9	484 37.6	117 9.1	208 16.2	15 1.2
問1 人権 について の考え	非常に重要である	724 100.0	286 39.5	262 36.2	82 11.3	91 12.6	3 0.4
	どちらかといえば重要である	432 100.0	150 34.7	180 41.7	28 6.5	72 16.7	2 0.5
	どちらでもない	48 100.0	15 31.3	22 45.8	4 8.3	7 14.6	-
	どちらかといえば重要でない	11 100.0	4 36.4	4 36.4	-	3 27.3	-
	重要でない	2 100.0	-	1 50.0	-	1 50.0	-
	わからない	57 100.0	5 8.8	15 26.3	2 3.5	33 57.9	2 3.5
	問2 尊重か 重さ を 人 が 権 い が	そう思う	320 100.0	152 47.5	101 31.6	14 4.4	53 16.6
そう思わない	233 100.0	52 22.3	128 54.9	38 16.3	15 6.4	-	
一概にはいえない	716 100.0	256 35.8	255 35.6	65 9.1	136 19.0	4 0.6	
問4 と侵害 がある か 人権 が	ある	199 100.0	64 32.2	83 41.7	32 16.1	19 9.5	1 0.5
	ない	835 100.0	337 40.4	293 35.1	65 7.8	137 16.4	3 0.4
	わからない	239 100.0	61 25.5	106 44.4	19 7.9	51 21.3	2 0.8

問4 あなたは、この10年程の間に、自分の人権が侵害されたと思ったことがありますか。  
(○は1つ)

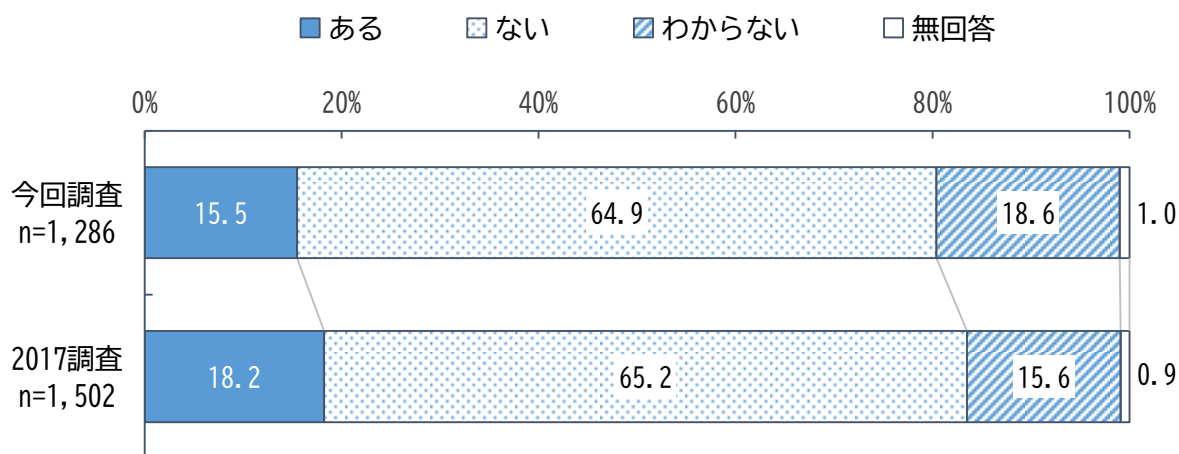
■ 全体

この10年程の間に自分の人権が侵害されたと思ったことがあるかについては、「ある」が15.5%、「ない」が64.9%となっている。



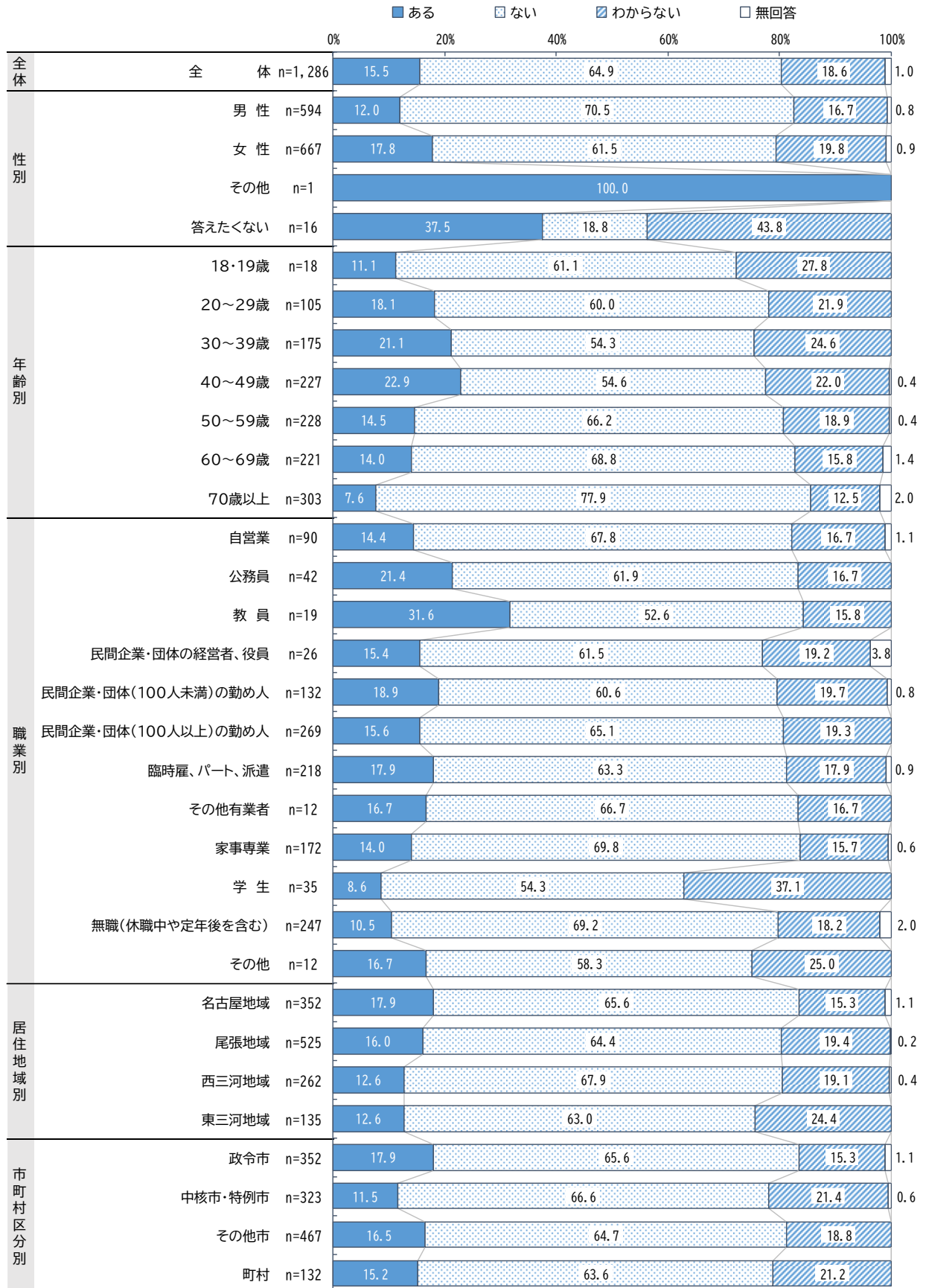
■ 経年比較

2017調査と比較すると、大きな変化はみられない。



## ■ 基本属性別

性別では、「ある」は「女性」が「男性」に比べ5.8ポイント高くなっている。  
 年齢別では、「ある」は「40～49歳」、次いで「30～39歳」が高くなっている。



## ■ 考え方別（問1・問2との関連）

問1では、「非常に重要である」と回答した人で「ある」が高くなっている。

問2では、「そう思わない」と回答した人で「ある」が、「そう思う」と回答した人で「ない」が高くなっている。

		回答者数	ある	ない	わからない	無回答
(上段：人数、下段：%)						
全 体		1,286 100.0	199 15.5	835 64.9	239 18.6	13 1.0
問1 人権 について の考え	非常に重要である	724 100.0	143 19.8	454 62.7	125 17.3	2 0.3
	どちらかといえば重要である	432 100.0	46 10.6	305 70.6	80 18.5	1 0.2
	どちらでもない	48 100.0	3 6.3	36 75.0	9 18.8	-
	どちらかといえば重要でない	11 100.0	-	7 63.6	4 36.4	-
	重要でない	2 100.0	-	1 50.0	1 50.0	-
	わからない	57 100.0	6 10.5	29 50.9	20 35.1	2 3.5
	る尊問 か重2 され人 て権 いが	そう思う	320 100.0	16 5.0	265 82.8	37 11.6
	そう思わない	233 100.0	65 27.9	123 52.8	44 18.9	1 0.4
	一概にはいえない	716 100.0	118 16.5	445 62.2	153 21.4	-

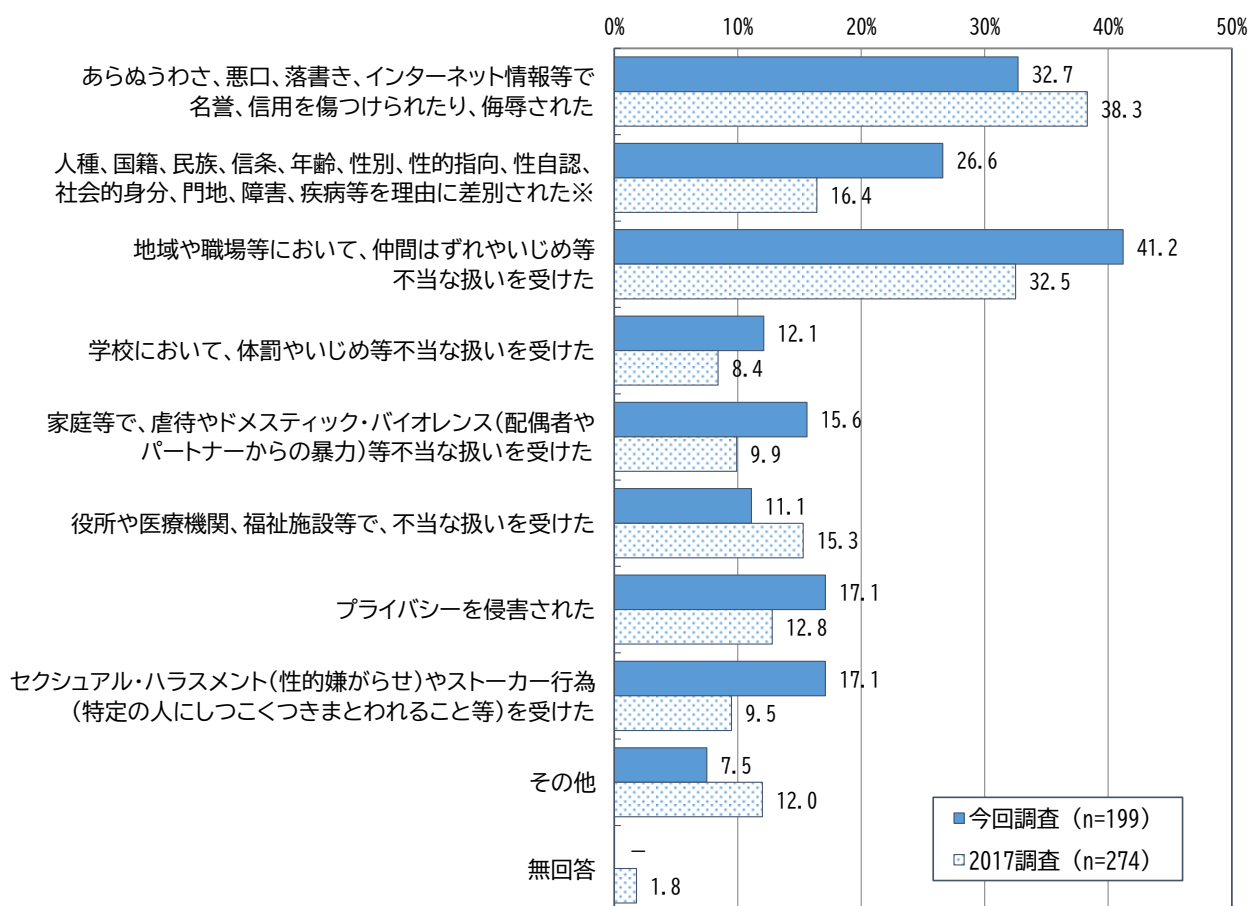
「問4で「1. ある」と回答した方にお聞きします。」

問5 あなたが自分の人権を侵害されたと思ったのは、どんな場合であったかお聞かせください。(〇はいくつでも)

■ 全体と経年比較

自分の人権を侵害されたと思ったことがあると回答した人のうち、人権を侵害されたと思った場面については、「地域や職場等において、仲間はずれやいじめ等不当な扱いを受けた」が41.2%と最も高く、次いで「あらぬうわさ、悪口、落書き、インターネット情報等で名誉、信用を傷つけられたり、侮辱された」が32.7%、「人種、国籍、民族、信条、年齢、性別、性的指向、性自認、社会的身分、門地、障害、疾病等を理由に差別された」が26.6%となっている。

2017調査と比較すると、「人種、国籍、民族、信条、年齢、性別、性的指向、性自認、社会的身分、門地、障害、疾病等を理由に差別された」は10.2ポイント増、「地域や職場等において、仲間はずれやいじめ等不当な扱いを受けた」は8.7ポイント増、「セクシュアル・ハラスメント(性的嫌がらせ)やストーカー行為(特定の人にしつこくつきまとわれること等)を受けた」は7.6ポイント増となっている。



※ 2017調査では「人種、信条、性別、社会的身分などを理由に差別された」

## ■ 基本属性別

性別では、「男性」は「女性」に比べ「プライバシーを侵害された」が18.1ポイント、「地域や職場等において、仲間はずれやいじめ等不当な扱いを受けた」が10.6ポイント高く、差が大きくなっている。一方、「女性」は「男性」に比べ「セクシュアル・ハラスメントやストーカー行為を受けた」が11.1ポイント、「家庭等で、虐待やドメスティック・バイオレンス等不当な扱いを受けた」が9.4ポイント高くなっている。

居住地域別・市町村区分別では、「あらぬうわさ、悪口、落書き、インターネット情報等で名誉、信用を傷つけられたり、侮辱された」は「東三河地域」で47.1%、「町村」で40.0%と高くなっている。

(単位：%)

	回答者数	あらぬうわさ、悪口、落書き、インターネット情報等で名誉、信用を傷つけられた	障害、疾病等を理由に差別された	性的指向、性自認、社会的身分、門地、人種、国籍、民族、信条、年齢、性別、	地域や職場等において、仲間はずれやいじめ等不当な扱いを受けた	学校において、体罰やいじめ等不当な扱いを受けた	力)等不当な扱いを受けた	オレンス(配偶者やパートナーからの暴力)等不当な扱いを受けた	家庭等で、虐待やドメスティック・バイオレンス(配偶者やパートナーからの暴力)等不当な扱いを受けた	扱いや医療機関、福祉施設等で、不当な	プライバシーを侵害された	つらせ)やストーカー行為(特定の性的嫌が	その他
全 体	199	32.7	26.6	41.2	12.1	15.6	11.1	17.1	17.1	7.5			
性別	男 性	71	36.6	26.8	49.3	8.5	9.9	15.5	28.2	9.9	-		
	女 性	119	30.3	24.4	38.7	14.3	19.3	7.6	10.1	21.0	12.6		
	その他	1	-	-	-	100.0	-	-	100.0	-	-		
	答えたくない	6	33.3	66.7	16.7	-	16.7	16.7	-	33.3	-		
年齢別	18・19歳	2	50.0	-	-	100.0	-	-	-	-	-		
	20～29歳	19	36.8	21.1	42.1	31.6	10.5	5.3	10.5	31.6	-		
	30～39歳	37	27.0	24.3	32.4	8.1	24.3	8.1	18.9	32.4	13.5		
	40～49歳	52	30.8	26.9	50.0	9.6	17.3	5.8	19.2	9.6	1.9		
	50～59歳	33	39.4	30.3	42.4	18.2	12.1	21.2	21.2	18.2	15.2		
	60～69歳	31	32.3	35.5	51.6	3.2	6.5	9.7	16.1	12.9	6.5		
	70歳以上	23	30.4	17.4	26.1	4.3	21.7	17.4	8.7	4.3	8.7		
職業別	自営業	13	23.1	23.1	30.8	-	30.8	23.1	15.4	7.7	7.7		
	公務員	9	33.3	22.2	22.2	-	22.2	-	22.2	33.3	-		
	教 員	6	50.0	16.7	50.0	16.7	16.7	-	16.7	50.0	33.3		
	民間企業・団体の経営者、役員	4	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-		
	民間企業・団体(100人未満)の勤め人	25	52.0	28.0	60.0	12.0	16.0	16.0	12.0	16.0	4.0		
	民間企業・団体(100人以上)の勤め人	42	23.8	23.8	50.0	11.9	7.1	4.8	16.7	19.0	7.1		
	臨時雇、パート、派遣	39	25.6	25.6	33.3	15.4	20.5	5.1	10.3	12.8	7.7		
	その他有業者	2	50.0	50.0	50.0	50.0	-	-	-	50.0	-		
	家事専業	24	33.3	20.8	37.5	12.5	29.2	20.8	20.8	20.8	12.5		
	学 生	3	33.3	33.3	-	33.3	-	-	33.3	-	-		
	無職(休職中や定年後を含む)	26	26.9	38.5	46.2	15.4	7.7	15.4	30.8	15.4	7.7		
その他	2	50.0	-	50.0	-	-	50.0	-	-	-			
居住地域別	名古屋地域	63	30.2	25.4	39.7	9.5	19.0	12.7	19.0	20.6	7.9		
	尾張地域	84	28.6	29.8	42.9	11.9	14.3	8.3	14.3	16.7	8.3		
	西三河地域	33	36.4	24.2	48.5	18.2	9.1	15.2	15.2	9.1	3.0		
	東三河地域	17	47.1	17.6	29.4	11.8	23.5	11.8	29.4	17.6	11.8		
市町村区分別	政令市	63	30.2	25.4	39.7	9.5	19.0	12.7	19.0	20.6	7.9		
	中核市・特例市	37	32.4	24.3	54.1	10.8	10.8	16.2	16.2	13.5	8.1		
	その他市	77	31.2	32.5	40.3	11.7	16.9	7.8	18.2	15.6	7.8		
	町村	20	40.0	10.0	30.0	25.0	10.0	10.0	10.0	15.0	5.0		

## ■ 考え方別（問1・問2との関連）

「あらぬうわさ、悪口、落書き、インターネット情報等で名誉、信用を傷つけられたり、侮辱された」は、問2で「そう思わない」と回答した人で高くなっている。

		回答者数	あらぬうわさ、悪口、落書き、インターネット情報等で名誉、信用を傷つけられた	性的指向、性別、障害、疾病等を理由に差別された	人種、国籍、民族、信条、年齢、性別、性的指向、自認、社会的身分、門地、	地域や職場等において、仲間はずれやいじめ等不当な扱いを受けた	学校において、体罰やいじめ等不当な扱いを受けた	暴力等不当な扱いを受けた	イオレンス（配偶者やパートナーからのバ	家庭等で、虐待やドメスティック・ハ	役所や医療機関、福祉施設等で、不当な扱いを受けた	プライバシーを侵害された	セクシユアル・ハラスメント（性的嫌がらせ）やストーカ―行為（特定の個人につきまといまわられること等）を受けた	その他
		(上段：人数、下段：%)												
全 体		199 100.0	65 32.7	53 26.6	82 41.2	24 12.1	31 15.6	22 11.1	34 17.1	34 17.1	34 17.1	34 17.1	15 7.5	
問1 人権 について の考え	非常に重要である	143 100.0	48 33.6	43 30.1	55 38.5	13 9.1	26 18.2	11 7.7	23 16.1	26 18.2	26 18.2	26 18.2	10 7.0	
	どちらかといえば重要である	46 100.0	15 32.6	9 19.6	25 54.3	9 19.6	5 10.9	9 19.6	9 19.6	9 19.6	9 19.6	5 10.9	2 4.3	
	どちらでもない	3 100.0	-	-	2 66.7	-	-	1 33.3	2 66.7	1 33.3	1 33.3	-	-	
	どちらかといえば重要でない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	重要でない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	わからない	6 100.0	1 16.7	1 16.7	-	2 33.3	-	1 16.7	-	2 33.3	2 33.3	2 33.3	3 50.0	
	問2 か重 さ れ て 人 権 が	そう思う	16 100.0	4 25.0	2 12.5	6 37.5	1 6.3	2 12.5	2 12.5	3 18.8	4 25.0	4 25.0	1 6.3	
	そう思わない	65 100.0	34 52.3	21 32.3	32 49.2	9 13.8	14 21.5	12 18.5	15 23.1	10 15.4	10 15.4	4 6.2		
	一概にはいえない	118 100.0	27 22.9	30 25.4	44 37.3	14 11.9	15 12.7	8 6.8	16 13.6	20 16.9	20 16.9	10 8.5		



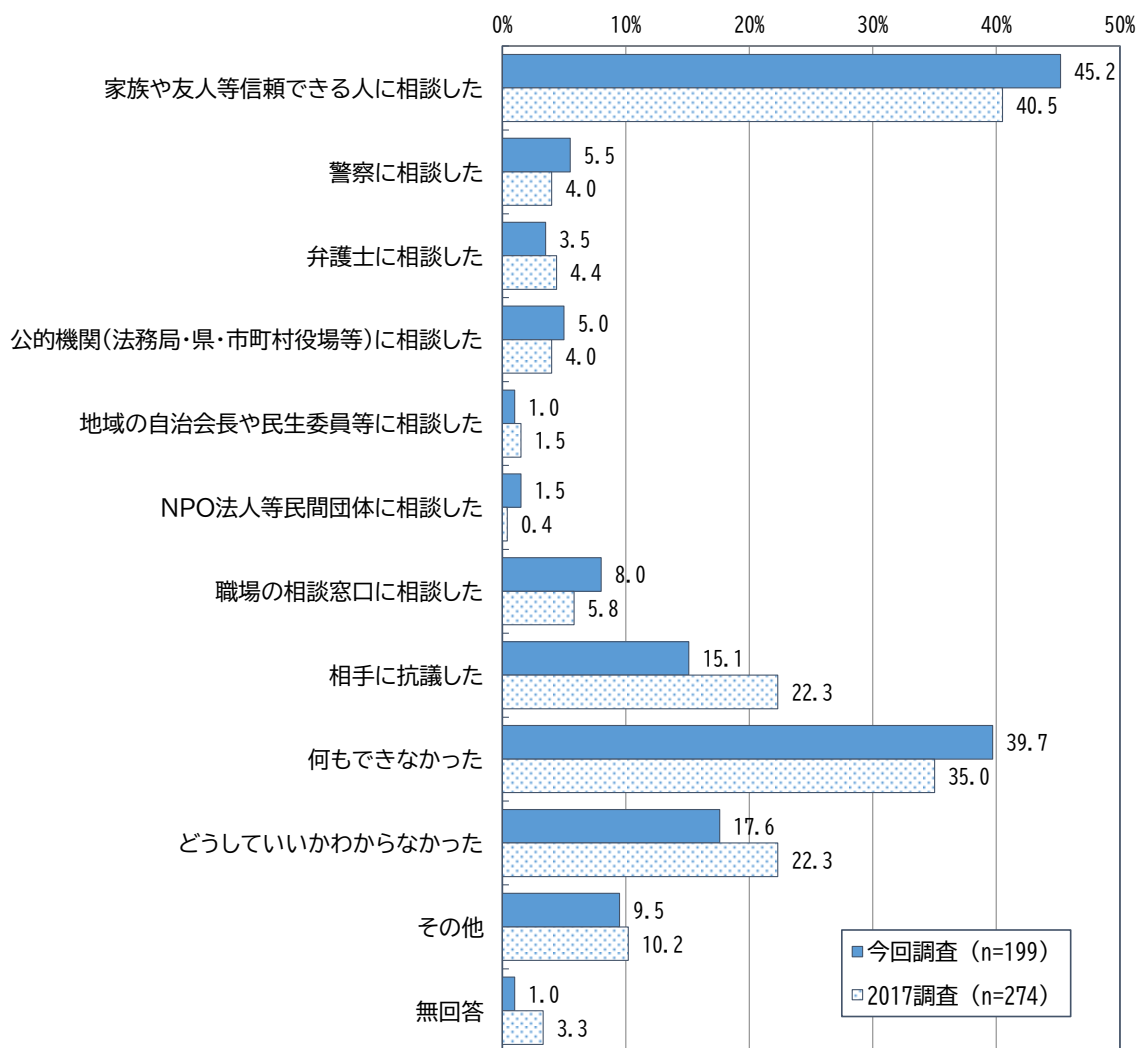
「問4で「1. ある」と回答した方にお聞きします。」

問6 その時あなたはどうされましたか。(〇はいくつでも)

■ 全体と経年比較

自分の人権を侵害されたと思った時の行動については、「家族や友人等信頼できる人に相談した」が45.2%と最も高く、次いで「何もできなかった」が39.7%、「どうしていいかわからなかった」が17.6%となっている。

2017 調査と比較すると、「相手に抗議した」が7.2ポイント減、「どうしていいかわからなかった」が4.7ポイント減となっている。一方、「家族や友人等信頼できる人に相談した」・「何もできなかった」がともに4.7ポイント増となっている。



## ■ 基本属性別

性別では、「家族や友人等信頼できる人に相談した」は「女性」が「男性」に比べ19.7ポイント高く、差が大きくなっている。一方、「相手に抗議した」は「男性」が「女性」に比べ10.7ポイント高くなっている。

年齢別では、「60～69歳」で「何もできなかった」が48.4%と最も高く、それ以外の年齢では「家族や友人等信頼できる人に相談した」が最も高くなっている。

(単位：%)

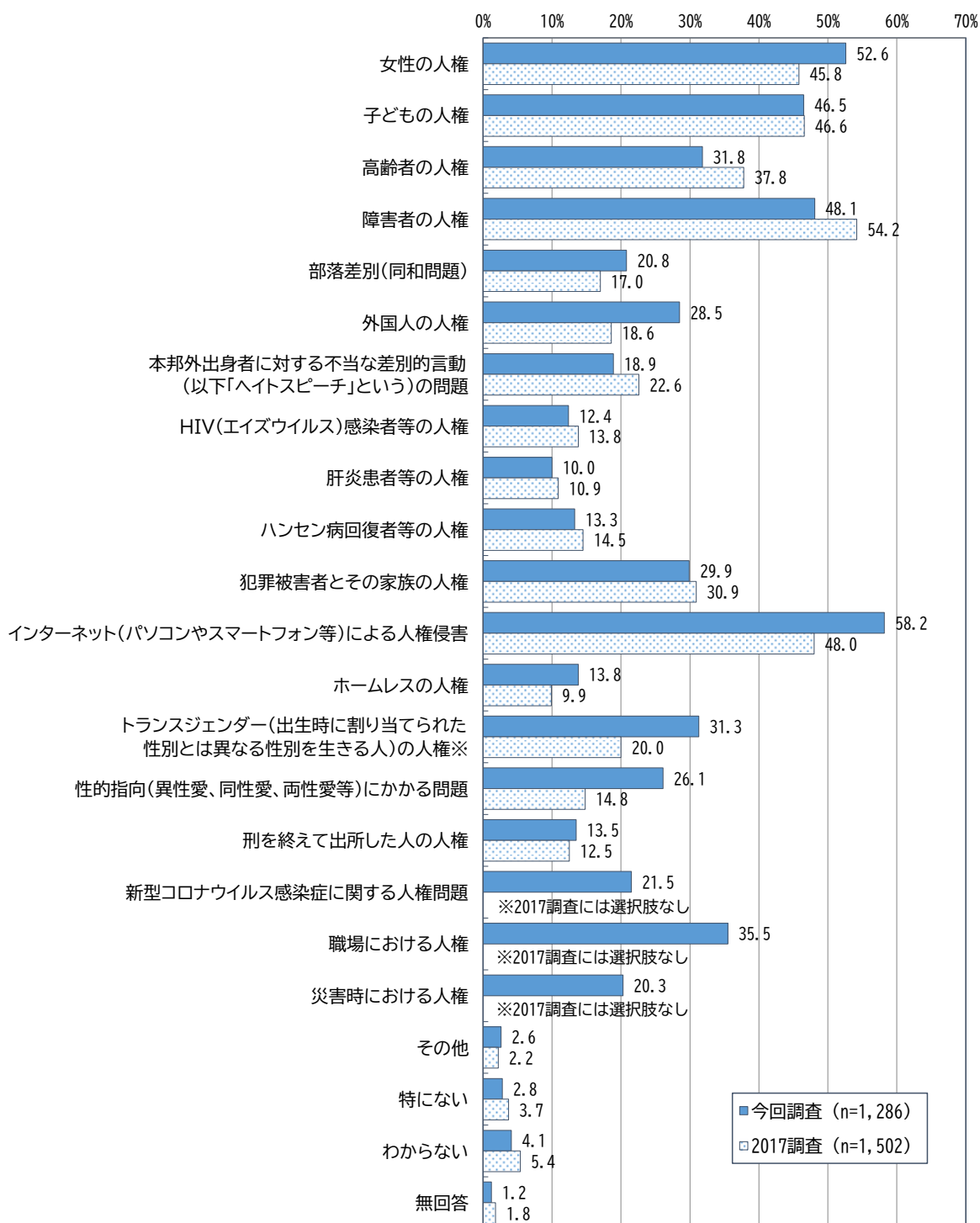
		回答者数	家族や友人等信頼できる人に相談した	警察に相談した	弁護士に相談した	公的機関（法務局・県・市町村役場等）に相談した	地域の自治会長や民生委員等に相談した	NPO法人等民間団体に相談した	職場の相談窓口相談した	相手に抗議した	何もできなかった	どうしていいかわからなかった	その他	無回答
全 体		199	45.2	5.5	3.5	5.0	1.0	1.5	8.0	15.1	39.7	17.6	9.5	1.0
性別	男 性	71	32.4	7.0	4.2	5.6	-	-	7.0	22.5	45.1	21.1	8.5	1.4
	女 性	119	52.1	5.0	3.4	5.0	0.8	2.5	9.2	11.8	35.3	13.4	10.9	0.8
	その他	1	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	100.0	-	-
	答えたくない	6	50.0	-	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0	-	-
年齢別	18・19歳	2	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20～29歳	19	57.9	5.3	-	5.3	-	5.3	-	10.5	42.1	10.5	-	-
	30～39歳	37	48.6	8.1	2.7	5.4	-	5.4	10.8	16.2	43.2	13.5	10.8	-
	40～49歳	52	48.1	7.7	9.6	1.9	-	-	9.6	13.5	40.4	15.4	15.4	-
	50～59歳	33	45.5	6.1	3.0	15.2	3.0	-	12.1	21.2	39.4	24.2	9.1	-
	60～69歳	31	29.0	-	-	3.2	-	-	6.5	12.9	48.4	19.4	6.5	-
	70歳以上	23	34.8	4.3	-	-	-	-	4.3	17.4	21.7	26.1	8.7	8.7
職業別	自営業	13	30.8	7.7	-	7.7	-	-	-	30.8	23.1	-	7.7	-
	公務員	9	33.3	-	-	-	-	11.1	11.1	11.1	66.7	-	11.1	-
	教 員	6	50.0	16.7	-	-	-	-	16.7	16.7	50.0	16.7	-	-
	民間企業・団体の経営者、役員	4	25.0	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	25.0	-
	民間企業・団体(100人未満)の勤め人	25	60.0	8.0	16.0	4.0	-	4.0	8.0	16.0	28.0	16.0	20.0	-
	民間企業・団体(100人以上)の勤め人	42	45.2	2.4	2.4	7.1	2.4	-	7.1	16.7	47.6	23.8	9.5	-
	臨時雇、パート、派遣	39	46.2	5.1	2.6	7.7	-	2.6	20.5	12.8	25.6	15.4	10.3	2.6
	その他有業者	2	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	50.0	-	-
	家事専業	24	50.0	4.2	4.2	-	-	-	-	12.5	37.5	20.8	4.2	4.2
	学 生	3	33.3	-	-	-	-	-	-	-	66.7	33.3	-	-
	無職(休職中や定年後を含む)	26	30.8	11.5	-	3.8	-	-	-	19.2	50.0	23.1	7.7	-
その他	2	100.0	-	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0	-	-	
居住地別	名古屋地域	63	46.0	4.8	6.3	6.3	-	1.6	12.7	12.7	44.4	20.6	11.1	1.6
	尾張地域	84	45.2	3.6	1.2	2.4	1.2	2.4	7.1	11.9	35.7	15.5	10.7	1.2
	西三河地域	33	57.6	12.1	6.1	12.1	3.0	-	3.0	15.2	39.4	18.2	9.1	-
	東三河地域	17	17.6	5.9	-	-	-	-	5.9	35.3	47.1	11.8	-	-
市町村区分別	政令市	63	46.0	4.8	6.3	6.3	-	1.6	12.7	12.7	44.4	20.6	11.1	1.6
	中核市・特例市	37	45.9	5.4	-	2.7	5.4	-	2.7	24.3	45.9	16.2	8.1	-
	その他市	77	44.2	7.8	3.9	6.5	-	2.6	7.8	13.0	33.8	18.2	9.1	1.3
	町村	20	45.0	-	-	-	-	-	5.0	10.0	40.0	5.0	10.0	-

問7 日本の社会における人権にかかわる問題として、重要な問題はどれだと思いますか。  
(〇はいくつでも)

■ 全体と経年比較

日本の社会において重要だと思う人権問題は、「インターネット（パソコンやスマートフォン等）による人権侵害」が58.2%と最も高く、次いで「女性の人権」が52.6%、「障害者の人権」が48.1%、「子どもの人権」が46.5%となっている。

2017 調査と比較すると、「トランスジェンダー（出生時に割り当てられた性別とは異なる性別を生きる人）の人権」・「性的指向（異性愛、同性愛、両性愛等）にかかわる問題」はともに11.3ポイント増、「インターネット（パソコンやスマートフォン等）による人権侵害」は10.2ポイント増、「外国人の人権」は9.9ポイント増となっている。



※ 2017調査では「性同一性障害者（身体的な性と心の性が一致しない人）の人権」



■ 考え方別（問1・問2・問46との関連）

問2では、具体的な問題19項目すべてにおいて「そう思わない」と回答した人が「そう思う」と回答した人より高く、特に「職場における人権」で19.9ポイント、「女性の人権」で16.3ポイントと差が大きくなっている。

		回答者数	女性の人権	子どもの人権	高齢者の人権	障害者の人権	部落差別（同和問題）	外国人の人権	本邦外出身者に対する不当な差別的言動（以下「ハイトスピーチ」という）の問題	HIV（エイズウイルス）感染者等の人権	肝炎患者等の人権	ハンセン病回復者等の人権	犯罪被害者とその家族の人権	インターネット（パソコンやスマートフォン等）による人権侵害	ホームレスの人権	性暴力とは異なる性別を生きる人（性自認）の人権	性的指向（異性愛、同性愛、両性愛等）にか	刑を終えて出所した人の人権	新型コロナウイルス感染症に関する人権問題	職場における人権	災害時における人権	その他	特にな	わからない	無回答	
(上段：人数、下段：%)																										
全 体		1,286 100.0	677 52.6	598 46.5	409 31.8	618 48.1	267 20.8	367 28.5	243 18.9	159 12.4	129 10.0	171 13.3	385 29.9	749 58.2	177 13.8	403 31.3	336 26.1	174 13.5	277 21.5	457 35.5	261 20.3	33 2.6	36 2.8	53 4.1	16 1.2	
問1 人権 について の考え	非常に重要である	724 100.0	420 58.0	380 52.5	263 36.3	396 54.7	187 25.8	251 34.7	184 25.4	119 16.4	99 13.7	129 17.8	266 36.7	465 64.2	130 18.0	279 38.5	241 33.3	120 16.6	185 25.6	300 41.4	183 25.3	23 3.2	13 1.8	19 2.6	4 0.6	
	どちらかといえば重要である	432 100.0	224 51.9	198 45.8	114 26.4	194 44.9	74 17.1	102 23.6	56 13.0	40 9.3	30 6.9	41 9.5	108 25.0	244 56.5	41 9.5	110 25.5	86 19.9	48 11.1	78 18.1	139 32.2	69 16.0	9 2.1	13 3.0	12 2.8	5 1.2	
	どちらでもない	48 100.0	16 33.3	10 20.8	9 18.8	10 20.8	2 4.2	6 12.5	-	-	-	-	-	1 2.1	3 6.3	3 22.9	11 10.4	5 -	8 -	8 16.7	1 2.1	-	5 10.4	5 10.4	-	
	どちらかといえば重要でない	11 100.0	1 9.1	1 9.1	2 18.2	1 9.1	2 18.2	2 18.2	-	-	-	-	-	1 9.1	-	-	-	1 9.1	-	-	1 9.1	1 9.1	-	-	2 18.2	-
	重要でない	2 100.0	1 50.0	-	-	1 50.0	-	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 50.0	-	-	-	-	-	1 50.0	-
	わからない	57 100.0	13 22.8	8 14.0	17 29.8	13 22.8	2 3.5	4 7.0	-	-	-	-	-	6 10.5	3 17.5	3 5.3	3 5.3	1 5.3	7 1.8	7 12.3	7 12.3	6 10.5	1 1.8	5 8.8	13 22.8	4 7.0
問2 尊重 されて いる 人権	そう思う	320 100.0	139 43.4	138 43.1	86 26.9	133 41.6	53 16.6	75 23.4	44 13.8	31 9.7	24 7.5	34 10.6	75 23.4	164 51.3	31 9.7	73 22.8	64 20.0	34 10.6	50 15.6	82 25.6	48 15.0	2 0.6	14 4.4	14 4.4	4 1.3	
	そう思わない	233 100.0	139 59.7	111 47.6	86 36.9	122 52.4	60 25.8	74 31.8	56 24.0	29 12.4	30 12.9	35 15.0	68 29.2	141 60.5	42 18.0	78 33.5	66 28.3	33 14.2	58 24.9	106 45.5	53 22.7	7 3.0	6 2.6	3 1.3	2 0.9	
	一概にはいえない	716 100.0	396 55.3	348 48.6	232 32.4	359 50.1	153 21.4	217 30.3	141 19.7	99 13.8	75 10.5	101 14.1	240 33.5	441 61.6	104 14.5	252 35.2	206 28.8	105 14.7	167 23.3	268 37.4	159 22.2	24 3.4	16 2.2	32 4.5	6 0.8	
問46 知度の 認識	知っている	95 100.0	53 55.8	47 49.5	38 40.0	49 51.6	23 24.2	26 27.4	23 24.2	12 12.6	11 11.6	18 18.9	31 32.6	61 64.2	15 15.8	31 32.6	27 28.4	20 21.1	23 24.2	36 37.9	28 29.5	1 1.1	1 1.1	2 2.1	1 1.1	
	知らない	1164 100.0	616 52.9	545 46.8	362 31.1	561 48.2	241 20.7	336 28.9	218 18.7	146 12.5	117 10.1	152 13.1	351 30.2	683 58.7	160 13.7	369 31.7	307 26.4	153 13.1	252 21.6	418 35.9	231 19.8	32 2.7	32 2.7	44 3.8	12 1.0	

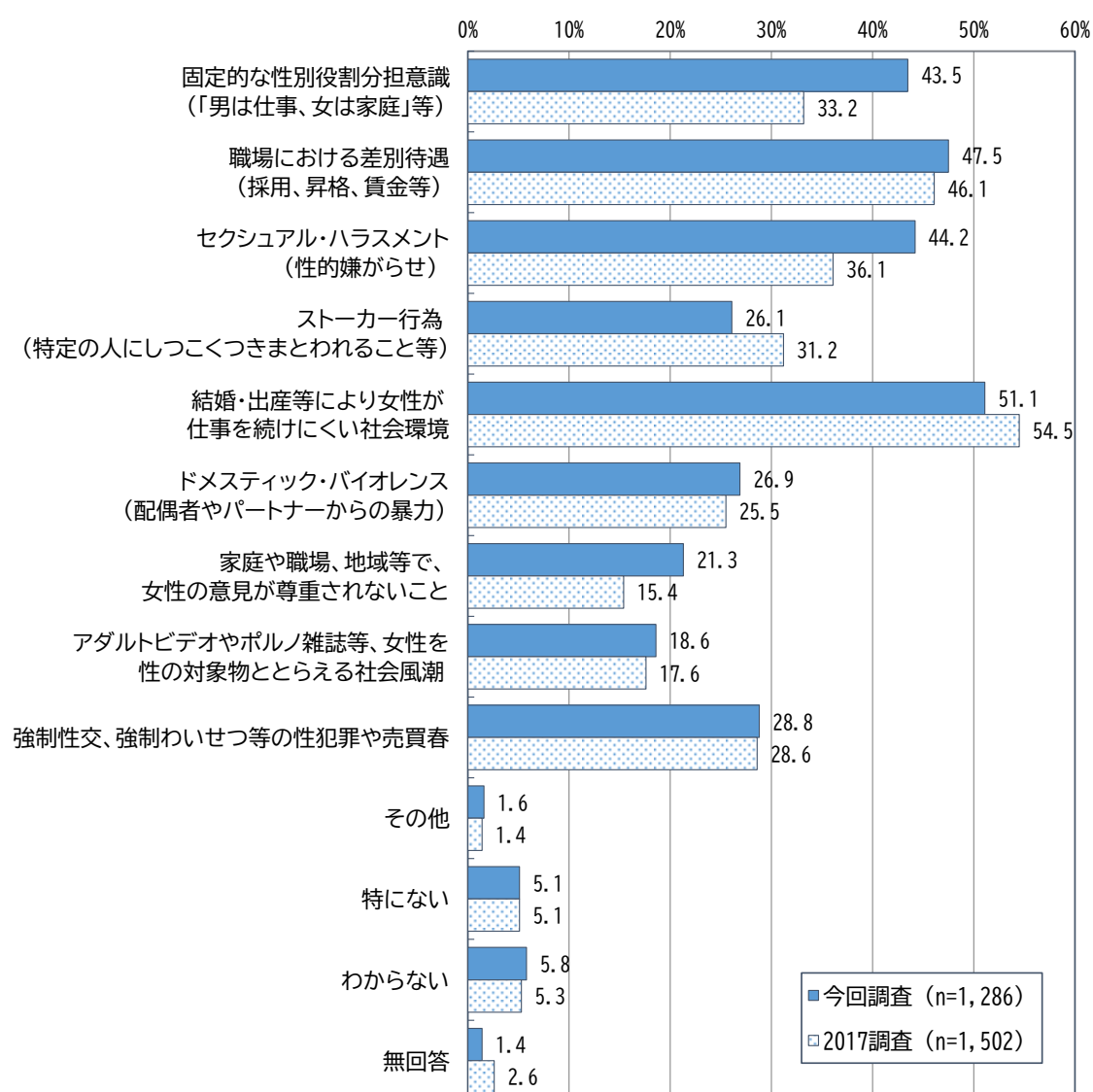
## 2. 女性の人権について

問8 女性に関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)

### ■ 全体と経年比較

女性の人権に関して特に問題となっていると思うことは、「結婚・出産等により女性が仕事を続けにくい社会環境」が51.1%と最も高く、次いで「職場における差別待遇（採用、昇格、賃金等）」が47.5%、「セクシュアル・ハラスメント（性的嫌がらせ）」が44.2%となっている。

2017調査と比較すると、「固定的な性別役割分担意識（「男は仕事、女は家庭」等）」は10.3ポイント増、「セクシュアル・ハラスメント（性的嫌がらせ）」は8.1ポイント増、「家庭や職場、地域等で、女性の意見が尊重されないこと」は5.9ポイント増となっている。



## ■ 基本属性別

性別では、「男性」は「セクシュアル・ハラスメント（性的嫌がらせ）」が、「女性」は「結婚・出産等により女性が仕事を続けにくい社会環境」が最も高くなっている。具体的な問題9項目のうち、7項目で「女性」が「男性」より高く、特に「固定的な性別役割分担意識（「男は仕事、女は家庭」等）」で10.9ポイント、「結婚・出産等により女性が仕事を続けにくい社会環境」で10.8ポイントと差が大きくなっている。

年齢別では、「20～29歳」で「セクシュアル・ハラスメント（性的嫌がらせ）」が、『30～59歳』では「結婚・出産等により女性が仕事を続けにくい社会環境」が、『60歳以上』では「職場における差別待遇（採用、昇格、賃金等）」が最も高くなっている。

(単位：%)

	回答者数	固定的な性別役割分担意識 (「男は仕事、女は家庭」等)	職場における差別待遇 (採用、昇格、賃金等)	セクシュアル・ハラスメント (性的嫌がらせ)	ストーリー行為 (特定の人にしつこくつきまとわれること等)	結婚・出産等により女性が仕事を続けにくい社会環境	ドメスティック・バイオレンス (配偶者やパートナーからの暴力)	家庭や職場、地域等で、女性の意見が尊重されないこと	象物ととらえる社会風潮	アダルトビデオやポルノ雑誌等、女性を性的対象ととらえる社会風潮	強制的性交、強制わいせつ等の性犯罪や売買春	その他	特にない	わからない	無回答
全 体	1,286	43.5	47.5	44.2	26.1	51.1	26.9	21.3	18.6	28.8	1.6	5.1	5.8	1.4	
性別	男 性	594	37.7	46.1	48.5	29.8	45.6	25.8	19.5	16.5	26.8	1.2	5.6	6.9	1.3
	女 性	667	48.6	48.7	39.7	21.7	56.4	26.8	22.6	19.8	30.3	2.1	4.8	4.8	1.2
	その他	1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-
	答えたくない	16	50.0	50.0	68.8	56.3	43.8	56.3	31.3	31.3	31.3	-	-	6.3	-
年齢別	18・19歳	18	50.0	38.9	16.7	11.1	44.4	33.3	22.2	11.1	22.2	-	5.6	5.6	-
	20～29歳	105	51.4	44.8	59.0	30.5	53.3	21.0	21.0	19.0	31.4	-	2.9	2.9	-
	30～39歳	175	51.4	48.0	48.0	23.4	65.7	21.1	20.6	16.6	29.7	3.4	5.1	1.1	-
	40～49歳	227	47.1	48.0	44.9	28.6	56.4	26.0	22.5	14.1	33.9	3.1	1.3	2.6	-
	50～59歳	228	43.9	45.6	47.8	27.6	49.6	32.5	22.8	20.6	31.6	1.8	5.7	4.4	0.4
	60～69歳	221	38.9	60.2	44.8	31.7	52.9	31.2	20.4	19.0	28.5	0.9	3.2	5.0	2.3
	70歳以上	303	36.6	40.9	35.0	19.5	38.9	24.8	20.8	21.1	21.8	0.7	9.6	13.2	3.3
職業別	自営業	90	35.6	36.7	43.3	33.3	46.7	25.6	20.0	14.4	21.1	-	8.9	7.8	1.1
	公務員	42	45.2	35.7	47.6	21.4	57.1	23.8	9.5	21.4	31.0	-	2.4	7.1	-
	教 員	19	57.9	36.8	36.8	31.6	63.2	31.6	36.8	10.5	26.3	5.3	-	-	-
	民間企業・団体の経営者、役員	26	46.2	65.4	46.2	23.1	65.4	15.4	23.1	34.6	19.2	-	-	3.8	-
	民間企業・団体(100人未満)の勤め人	132	44.7	43.9	38.6	15.9	49.2	25.0	21.2	13.6	26.5	2.3	4.5	6.8	-
	民間企業・団体(100人以上)の勤め人	269	43.9	46.5	50.6	33.1	49.8	26.8	20.4	14.5	32.3	1.9	4.1	2.2	0.4
	臨時雇、パート、派遣	218	46.8	55.5	45.4	26.1	58.3	26.1	21.6	22.9	33.0	3.2	4.6	3.7	0.9
	その他有業者	12	25.0	33.3	41.7	16.7	58.3	25.0	25.0	33.3	33.3	-	8.3	8.3	-
	家事専業	172	42.4	43.6	41.9	21.5	52.3	27.9	22.7	16.9	26.7	2.3	6.4	7.6	0.6
	学 生	35	57.1	51.4	42.9	14.3	57.1	17.1	17.1	11.4	25.7	-	-	2.9	-
	無職(休職中や定年後を含む)	247	40.5	52.2	42.5	26.3	44.1	29.6	22.7	22.7	27.1	0.4	6.9	9.7	4.0
その他	12	41.7	33.3	25.0	33.3	50.0	33.3	16.7	16.7	33.3	-	-	8.3	-	
居住地域別	名古屋地域	352	45.5	49.7	44.0	29.5	49.4	28.7	21.0	19.0	28.1	1.7	7.1	4.8	1.4
	尾張地域	525	43.6	47.2	43.6	24.2	52.6	26.1	20.6	17.0	29.3	1.9	4.0	5.5	0.8
	西三河地域	262	44.7	44.3	45.8	29.0	48.5	27.9	21.8	19.8	29.8	1.5	5.7	6.5	2.3
	東三河地域	135	37.0	48.9	42.2	19.3	54.1	22.2	23.0	17.8	25.9	0.7	3.0	8.1	0.7
市町村区分別	政令市	352	45.5	49.7	44.0	29.5	49.4	28.7	21.0	19.0	28.1	1.7	7.1	4.8	1.4
	中核市・特例市	323	39.9	46.1	44.3	24.5	50.2	24.5	21.1	19.2	30.7	1.2	5.0	6.2	1.2
	その他市	467	45.2	47.1	44.3	25.7	51.2	27.0	20.8	16.7	28.7	1.9	3.9	6.4	1.1
	町村	132	42.4	46.2	42.4	22.7	56.8	26.5	23.5	18.9	25.8	1.5	4.5	5.3	1.5

## ■ 考え方別（問1・問2との関連）

問2では、具体的な問題9項目すべてにおいて「そう思わない」と回答した人が「そう思う」と回答した人より高く、特に「職場における差別待遇（採用、昇格、賃金等）」で19.6ポイント、「家庭や職場、地域等で、女性の意見が尊重されないこと」で16.6ポイントと差が大きくなっている。

		回答者数	固定的な性別役割分担意識（「男は仕事、女は家庭」等）	職場における差別待遇（採用、昇格、賃金等）	嫌がらせ）	セクシュアル・ハラスメント（性的）	ストーカー行為（特定の人にしつこくつきまとわれること等）	けにくい社会環境	結婚・出産等により女性が仕事を続けにくいこと	ドメスティック・バイオレンス（配偶者やパートナーからの暴力）	家庭や職場、地域等で、女性の意見が尊重されないこと	アダルトビデオやポルノ雑誌等、女性を性的対象物ととらえる社会風潮	強制的性交、強制わいせつ等の性犯罪や売買春	その他	特になし	わからない	無回答	
		(上段：人数、下段：%)																
全 体		1,286 100.0	559 43.5	611 47.5	568 44.2	336 26.1	657 51.1	346 26.9	274 21.3	239 18.6	371 28.8	21 1.6	65 5.1	74 5.8	18 1.4			
問1 人権についての考え	非常に重要である	724 100.0	351 48.5	383 52.9	348 48.1	195 26.9	419 57.9	230 31.8	175 24.2	162 22.4	246 34.0	13 1.8	32 4.4	16 2.2	6 0.8			
	どちらかといえば重要である	432 100.0	178 41.2	198 45.8	191 44.2	116 26.9	206 47.7	103 23.8	81 18.8	62 14.4	105 24.3	8 1.9	18 4.2	27 6.3	3 0.7			
	どちらでもない	48 100.0	14 29.2	11 22.9	15 31.3	13 27.1	15 31.3	4 8.3	5 10.4	5 10.4	7 14.6	7 14.6	7 14.6	7 14.6	7 14.6	7 14.6	7 14.6	7 14.6
	どちらかといえば重要でない	11 100.0	2 18.2	5 45.5	2 18.2	2 18.2	2 18.2	1 9.1	1 18.2	1 18.2	1 18.2	1 18.2	1 18.2	1 9.1	1 9.1	1 9.1	1 9.1	1 9.1
	重要でない	2 100.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0
	わからない	57 100.0	12 21.1	10 17.5	8 14.0	8 14.0	8 14.0	11 19.3	5 8.8	9 15.8	6 10.5	8 14.0	8 14.0	6 10.5	22 38.6	3 5.3		
問2 尊重されて人権が	そう思う	320 100.0	118 36.9	120 37.5	121 37.8	76 23.8	136 42.5	62 19.4	43 13.4	50 15.6	75 23.4	3 0.9	28 8.8	22 6.9	5 1.6			
	そう思わない	233 100.0	111 47.6	133 57.1	107 45.9	62 26.6	128 54.9	74 31.8	70 30.0	48 20.6	73 31.3	10 4.3	7 3.0	9 3.9	3 1.3			
	一概にはいえない	716 100.0	329 45.9	354 49.4	336 46.9	197 27.5	390 54.5	208 29.1	160 22.3	138 19.3	220 30.7	8 1.1	30 4.2	39 5.4	3 0.4			



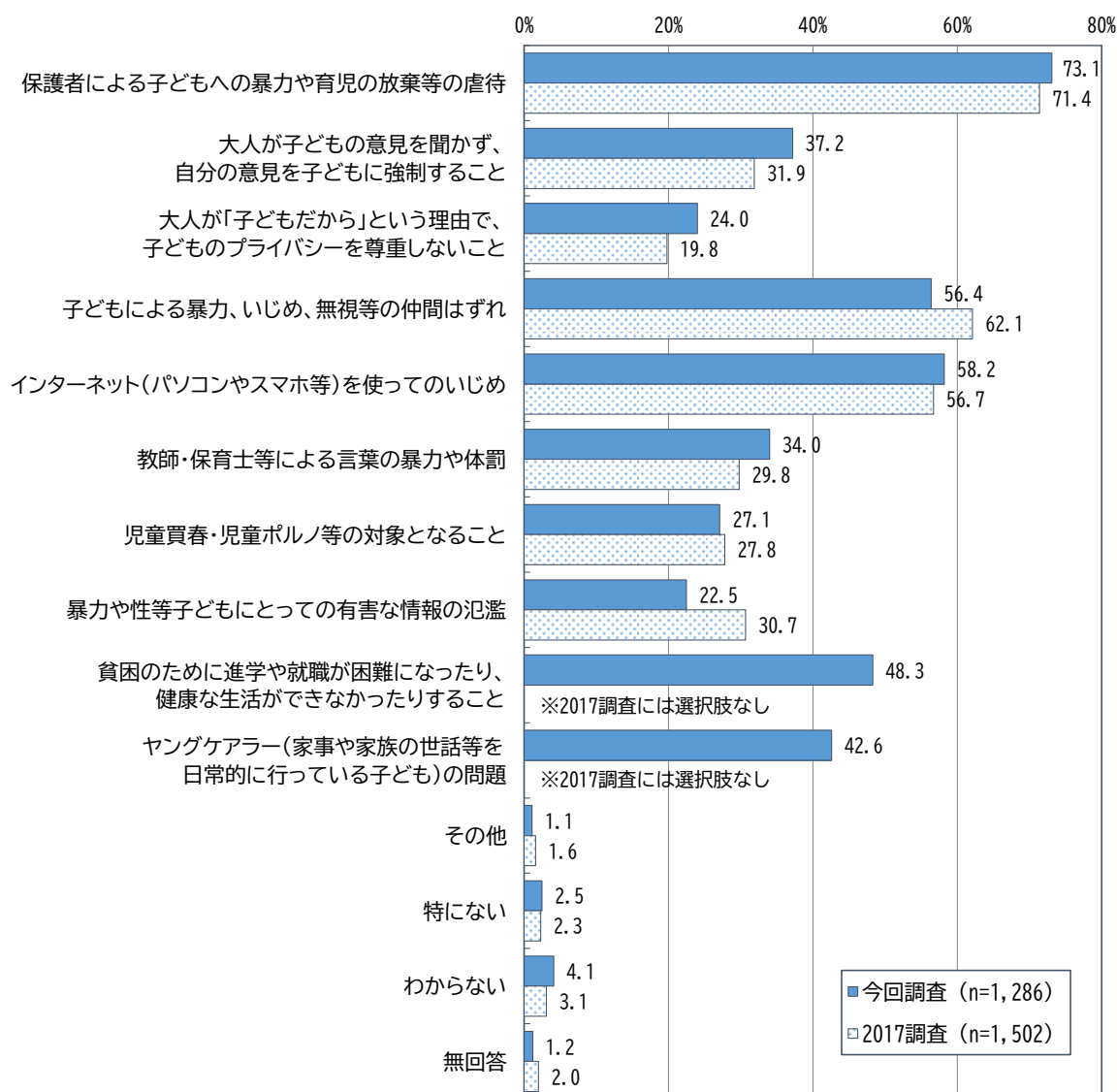
### 3. 子どもの人権について

問9 子どもに関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)

#### ■ 全体と経年比較

子どもの人権に関して特に問題となっていると思うことについては、「保護者による子どもへの暴力や育児の放棄等の虐待」が73.1%と最も高く、次いで「インターネット（パソコンやスマホ等）を使ってのいじめ」が58.2%、「子どもによる暴力、いじめ、無視等の仲間はずれ」が56.4%となっている。

2017調査と比較すると、「暴力や性等子どもにとっての有害な情報の氾濫」は8.2ポイント減、「子どもによる暴力、いじめ、無視等の仲間はずれ」は5.7ポイント減となっている。一方、「大人が子どもの意見を聞かず、自分の意見を子どもに強制すること」は5.3ポイント増となっている。



## ■ 基本属性別

性別、年齢別、職業別など、ほぼすべての属性で「保護者による子どもへの暴力や育児の放棄等の虐待」が最も高くなっている。

性別では、具体的な問題10項目すべてにおいて「女性」が「男性」に比べて高く、特に「ヤングケアラー（家事や家族の世話等を日常的に行っている子ども）の問題」で13.5ポイントと差が大きくなっている。

年齢別では、「大人が子どもの意見を聞かず、自分の意見を子どもに強制すること」で年齢が下がるにつれて高くなる傾向がみられる。

(単位：%)

		回答者数	等保護者による子どもへの暴力や育児の放棄	大人が子どもに強制すること	大人が子どもの意見を聞かず、自分の意見を子どもに強制すること	大人が「子どもだから」という理由で、子どものプライバシーを尊重しないこと	子どもによる暴力、いじめ、無視等の仲間はずれ	インターネット（パソコンやスマホ等）を使っていること	教師・保育士等による言葉の暴力や体罰	児童買春・児童ポルノ等の対象となること	児童買春・児童ポルノ等の対象となること	児童買春・児童ポルノ等の対象となること	児童買春・児童ポルノ等の対象となること	児童買春・児童ポルノ等の対象となること	児童買春・児童ポルノ等の対象となること	児童買春・児童ポルノ等の対象となること	児童買春・児童ポルノ等の対象となること	児童買春・児童ポルノ等の対象となること	児童買春・児童ポルノ等の対象となること	児童買春・児童ポルノ等の対象となること	児童買春・児童ポルノ等の対象となること	児童買春・児童ポルノ等の対象となること	児童買春・児童ポルノ等の対象となること	児童買春・児童ポルノ等の対象となること	児童買春・児童ポルノ等の対象となること	児童買春・児童ポルノ等の対象となること	児童買春・児童ポルノ等の対象となること	児童買春・児童ポルノ等の対象となること	児童買春・児童ポルノ等の対象となること		
全	体	1,286	73.1	37.2	24.0	56.4	58.2	34.0	27.1	22.5	48.3	42.6	1.1	2.5	4.1	1.2															
性別	男性	594	70.9	34.3	22.2	54.4	53.7	31.0	24.4	20.0	45.3	35.2	1.0	3.0	4.7	0.8															
	女性	667	75.3	38.5	24.3	57.6	61.6	35.8	28.2	23.2	51.1	48.7	1.2	2.1	3.4	1.2															
	その他	1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0																			
	答えたくない	16	68.8	81.3	68.8	81.3	81.3	81.3	62.5	68.8	62.5	50.0	62.5			6.3															
年齢別	18・19歳	18	61.1	55.6	33.3	44.4	55.6	22.2	5.6	5.6	38.9	16.7																			
	20～29歳	105	67.6	48.6	37.1	51.4	56.2	29.5	27.6	21.0	46.7	38.1		1.0	5.7																
	30～39歳	175	78.3	49.1	35.4	63.4	64.0	44.6	31.4	24.6	50.9	43.4	0.6	1.7	1.7																
	40～49歳	227	71.8	40.1	23.8	59.5	70.9	37.9	33.5	25.6	56.4	49.8	1.8	0.4	1.8																
	50～59歳	228	78.5	34.2	20.2	64.0	67.5	36.4	30.3	23.7	53.1	51.8	1.3	0.9	1.3	0.4															
	60～69歳	221	77.8	33.5	20.4	56.6	59.3	31.7	25.8	24.9	52.5	43.0	1.8	2.3	2.3	1.8															
70歳以上	303	66.7	28.1	17.8	46.9	38.6	27.1	19.1	17.2	36.0	33.0	0.7	6.3	10.2	2.6																
職業別	自営業	90	71.1	30.0	20.0	51.1	51.1	28.9	26.7	22.2	46.7	38.9	2.2	3.3	6.7	1.1															
	公務員	42	85.7	33.3	21.4	64.3	61.9	26.2	26.2	19.0	59.5	64.3																			
	教員	19	89.5	36.8	26.3	63.2	63.2	26.3	26.3	26.3	63.2	73.7																			
	民間企業・団体の経営者、役員	26	65.4	26.9	19.2	61.5	69.2	19.2	30.8	23.1	50.0	42.3		3.8																	
	民間企業・団体(100人未満)の勤め人	132	67.4	37.9	22.0	59.1	58.3	28.8	22.0	22.0	43.9	33.3	1.5	2.3	5.3																
	民間企業・団体(100人以上)の勤め人	269	75.1	38.7	23.8	60.6	67.3	37.5	28.3	20.1	48.0	38.7	1.1	2.2	1.1																
	臨時雇、パート、派遣	218	75.7	41.7	28.9	58.7	67.0	36.7	31.7	30.3	52.3	51.8	0.9	1.8	2.3	0.9															
	その他有業者	12	83.3	41.7	25.0	75.0	58.3	50.0	25.0	25.0	50.0	50.0		8.3																	
	家事専業	172	73.3	34.3	21.5	55.2	54.1	37.8	25.6	19.2	47.7	45.3	1.2	2.9	5.2																
	学生	35	71.4	57.1	42.9	40.0	57.1	37.1	22.9	14.3	48.6	34.3																			
無職(休職中や定年後を含む)	247	69.2	34.0	21.9	51.0	44.9	32.4	25.5	21.5	46.2	39.3	1.2	3.2	8.5	3.6																
その他	12	83.3	41.7	25.0	50.0	33.3	16.7	25.0	16.7	33.3	16.7		8.3	8.3																	
居住地別	名古屋地域	352	72.2	33.5	23.3	57.7	56.5	33.0	30.4	25.6	54.0	47.2	2.0	3.4	4.8	1.4															
	尾張地域	525	73.9	35.8	22.9	56.4	59.6	34.7	24.4	20.4	45.9	41.9	0.2	1.1	3.8	0.8															
	西三河地域	262	73.7	40.5	26.7	56.9	59.5	37.4	30.2	22.9	45.0	37.4	1.1	2.7	4.6	1.5															
	東三河地域	135	71.9	46.7	23.7	52.6	54.8	27.4	22.2	20.0	48.1	42.2	2.2	3.7	3.0	0.7															
市町村区分別	政令市	352	72.2	33.5	23.3	57.7	56.5	33.0	30.4	25.6	54.0	47.2	2.0	3.4	4.8	1.4															
	中核市・特例市	323	72.4	40.6	25.1	57.9	57.6	34.7	26.3	21.7	47.1	41.8	0.6	2.2	3.1	1.2															
	その他市	467	74.1	39.2	22.7	54.6	59.1	34.0	24.8	20.6	46.3	40.5	1.1	1.5	4.7	0.4															
	町村	132	74.2	32.6	26.5	56.1	61.4	34.8	27.3	21.2	42.4	38.6		3.0	3.0	2.3															

## ■ 考え方別（問1・問2との関連）

問2では、具体的な問題10項目すべてにおいて「そう思わない」と回答した人が「そう思う」と回答した人より高く、特に「大人が子どもの意見を聞かず、自分の意見を子どもに強制すること」で16.9ポイント、「貧困のために進学や就職が困難になったり、健康な生活ができなかったりすること」で14.4ポイントと差が大きくなっている。

		回答者数	や保護者による子どもの暴力	制する	大人が「子どもだから」とい	理由で「子どもを尊重しないこと	大人が「子どもだから」とい	無視等の仲間はずれ	子どもによる暴力、いじめ、	スマートフォン（パソコンや	教師・保育士等による言葉の	暴力や体罰	児童買春・児童ポルノ等の対	象となること	有害な情報の氾濫	暴力や性等子どもにとつての	難しかったり健康な生活が困	貧困のために進学や就職が困	の世話等を日常的に行つてい	ヤングケアラー（家事や家族	その他	特にな	わからない	無回答	
(上段：人数、下段：%)																									
全	体	1,286	940	479	308	725	748	437	349	289	621	548	14	32	53	15									
		100.0	73.1	37.2	24.0	56.4	58.2	34.0	27.1	22.5	48.3	42.6	1.1	2.5	4.1	1.2									
問1	人権についての考え	非常に重要である	724	559	306	209	460	451	296	234	192	408	362	7	10	14	5								
			100.0	77.2	42.3	28.9	63.5	62.3	40.9	32.3	26.5	56.4	50.0	1.0	1.4	1.9	0.7								
		どちらかといえば重要である	432	313	144	80	224	258	121	99	79	180	158	7	7	16	3								
			100.0	72.5	33.3	18.5	51.9	59.7	28.0	22.9	18.3	41.7	36.6	1.6	1.6	3.7	0.7								
		どちらでもない	48	30	13	7	22	21	8	7	10	15	10	-	5	4	1								
			100.0	62.5	27.1	14.6	45.8	43.8	16.7	14.6	20.8	31.3	20.8	-	10.4	8.3	2.1								
		どちらかといえば重要でない	11	8	4	1	2	-	1	-	1	3	3	-	1	-	-								
	100.0	72.7	36.4	9.1	18.2	-	9.1	-	9.1	27.3	27.3	-	9.1	-	-										
	重要でない	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	-	-	1	-									
		100.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	-	-	50.0	-									
	わからない	57	23	8	8	14	14	9	7	4	10	10	-	7	18	3									
		100.0	40.4	14.0	14.0	24.6	24.6	15.8	12.3	7.0	17.5	17.5	-	12.3	31.6	5.3									
問2	尊重されて権利が	そう思う	320	216	97	60	158	158	85	67	50	127	120	3	11	19	5								
			100.0	67.5	30.3	18.8	49.4	49.4	26.6	20.9	15.6	39.7	37.5	0.9	3.4	5.9	1.6								
		そう思わない	233	171	110	64	131	132	89	69	59	126	104	5	5	8	1								
	100.0	73.4	47.2	27.5	56.2	56.7	38.2	29.6	25.3	54.1	44.6	2.1	2.1	3.4	0.4										
	一概にはいえない	716	547	271	182	433	455	262	211	179	365	321	6	13	23	4									
		100.0	76.4	37.8	25.4	60.5	63.5	36.6	29.5	25.0	51.0	44.8	0.8	1.8	3.2	0.6									

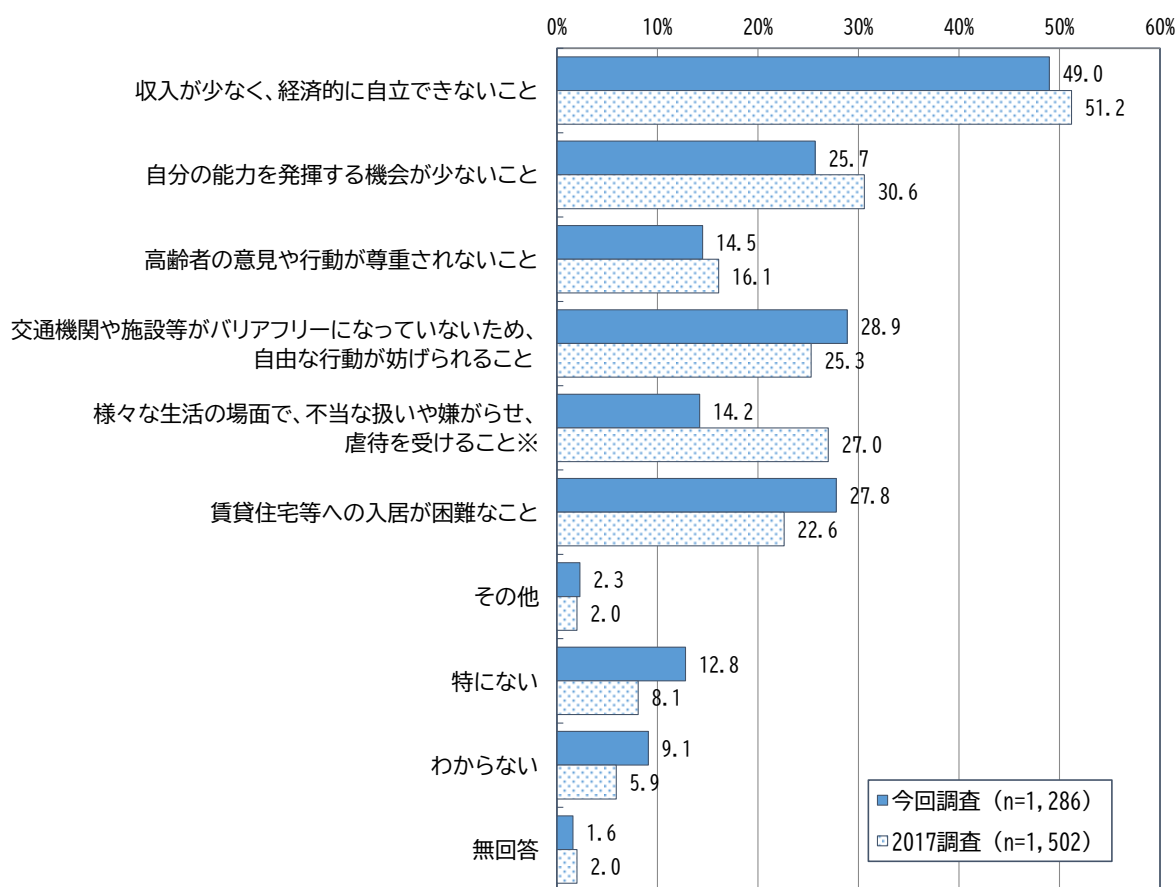
## 4. 高齢者の人権について

問 10 高齢者に関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)

### ■ 全体と経年比較

高齢者の人権に関して特に問題となっていると思うことは、「収入が少なく、経済的に自立できないこと」が49.0%と最も高く、次いで「交通機関や施設等がバリアフリーになっていないため、自由な行動が妨げられること」が28.9%、「賃貸住宅等への入居が困難なこと」が27.8%となっている。

2017調査と比較すると、「賃貸住宅等への入居が困難なこと」は5.2ポイント増となっている。一方、「自分の能力を發揮する機会が少ないこと」は4.9ポイント減となっている。



※ 2017調査では「家族や介護者から、嫌がらせや虐待を受けること」

## ■ 基本属性別

性別、年齢別、職業別など、ほぼすべての属性で「収入が少なく、経済的に自立できないこと」が最も高くなっている。

性別では、具体的な問題6項目のうち、5項目で「女性」が「男性」に比べて高く、特に「様々な生活の場面で、不当な扱いや嫌がらせ、虐待を受けること」で5.7ポイント高くなっている。

年齢別では、『69歳以下』で「収入が少なく、経済的に自立できないこと」が年齢が上がるにつれて高くなる傾向がみられる。

(単位：%)

	回答者数	収入が少なく、経済的に自立できないこと	自分の能力を發揮する機会が少ないこと	高齢者の意見や行動が尊重されないこと	が妨げられること	交通機関や施設等がバリアフリーにならないうえ、自由な行動が制限されること	様々な生活の場面で、不当な扱いや嫌がらせ、虐待を受けること	賃貸住宅等への入居が困難なこと	その他	特になし	わからない	無回答
全 体	1,286	49.0	25.7	14.5	28.9	14.2	27.8	2.3	12.8	9.1	1.6	
性別	男 性	594	49.0	24.4	13.3	28.1	11.1	25.4	1.5	14.1	7.1	1.7
	女 性	667	49.0	26.8	15.9	29.5	16.8	29.4	3.1	12.0	10.2	1.0
	その他	1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-
	答えたくない	16	50.0	25.0	6.3	25.0	12.5	37.5	-	6.3	37.5	-
年齢別	18・19歳	18	38.9	22.2	16.7	44.4	16.7	11.1	-	11.1	16.7	-
	20～29歳	105	40.0	19.0	13.3	19.0	19.0	19.0	-	16.2	21.9	-
	30～39歳	175	42.3	28.0	11.4	26.3	16.0	32.6	2.9	11.4	12.6	0.6
	40～49歳	227	50.2	28.2	13.2	32.6	19.8	30.4	2.2	11.0	7.5	0.4
	50～59歳	228	48.2	29.4	12.3	32.5	14.9	37.7	4.8	10.1	7.9	0.4
	60～69歳	221	62.0	28.1	17.2	32.6	11.8	30.8	2.3	7.2	5.4	2.3
	70歳以上	303	47.2	20.8	17.8	24.8	8.3	17.2	1.3	20.1	6.9	3.0
職業別	自営業	90	43.3	25.6	17.8	16.7	5.6	22.2	1.1	15.6	14.4	1.1
	公務員	42	50.0	21.4	7.1	33.3	9.5	31.0	2.4	7.1	7.1	-
	教 員	19	47.4	42.1	26.3	21.1	10.5	21.1	21.1	15.8	5.3	-
	民間企業・団体の経営者、役員	26	50.0	23.1	23.1	42.3	15.4	30.8	3.8	15.4	-	-
	民間企業・団体(100人未満)の勤め人	132	54.5	22.0	17.4	25.0	15.9	31.1	-	9.1	10.6	1.5
	民間企業・団体(100人以上)の勤め人	269	48.7	25.7	11.2	31.6	17.8	36.4	2.6	13.0	5.9	0.7
	臨時雇、パート、派遣	218	52.3	33.0	12.4	26.1	14.7	25.2	4.6	9.6	9.6	0.9
	その他有業者	12	50.0	16.7	-	50.0	8.3	25.0	-	25.0	8.3	-
	家事専業	172	45.3	23.8	15.7	32.0	16.3	26.2	1.2	12.8	14.0	0.6
	学 生	35	45.7	17.1	17.1	31.4	11.4	17.1	-	14.3	22.9	-
	無職(休職中や定年後を含む)	247	48.6	23.5	16.6	30.0	11.7	21.9	1.6	15.8	5.7	3.6
	その他	12	41.7	25.0	8.3	16.7	8.3	33.3	-	33.3	-	-
居住地域別	名古屋地域	352	49.4	27.6	13.6	23.3	13.6	31.3	2.8	15.9	8.0	1.7
	尾張地域	525	50.1	26.1	15.0	30.7	13.9	28.0	1.9	10.3	9.0	1.0
	西三河地域	262	44.7	25.6	14.9	31.7	16.0	24.8	3.1	14.1	9.2	1.5
	東三河地域	135	50.4	20.0	14.1	30.4	14.1	21.5	1.5	13.3	12.6	2.2
市町村区分別	政令市	352	49.4	27.6	13.6	23.3	13.6	31.3	2.8	15.9	8.0	1.7
	中核市・特例市	323	48.6	25.1	14.2	30.3	13.6	25.4	2.8	13.3	9.0	1.5
	その他市	467	48.4	25.9	15.6	30.8	14.8	27.6	1.7	11.1	10.5	0.9
	町村	132	49.2	22.0	13.6	32.6	15.9	22.7	2.3	10.6	7.6	2.3

## ■ 考え方別（問1・問2との関連）

問2では、具体的な問題6項目すべてにおいて「そう思わない」と回答した人が「そう思う」と回答した人より高く、特に「収入が少なく、経済的に自立できないこと」で22.5ポイント、「賃貸住宅等への入居が困難なこと」で20.2ポイントと差が大きくなっている。

		回答者数	で収入が少なく、経済的に自立できないこと	自分の能力を発揮する機会が少ないこと	高齢者の意見や行動が尊重されないこと	由りな行動が妨げられること	交通機関や施設等がバリアフリーになつていないため、自	扱いや嫌がらせ、虐待を受けること	様々な生活の場面で、不当な	賃貸住宅等への入居が困難なこと	その他	特にな	わからない	無回答
		(上段：人数、下段：%)												
全 体		1,286	630	330	187	372	183	357	30	165	117	20		
		100.0	49.0	25.7	14.5	28.9	14.2	27.8	2.3	12.8	9.1	1.6		
問1 人権についての考え	非常に重要である	724	381	209	120	237	122	220	18	76	55	11		
		100.0	52.6	28.9	16.6	32.7	16.9	30.4	2.5	10.5	7.6	1.5		
	どちらかといえば重要である	432	201	104	53	106	51	109	11	57	39	5		
		100.0	46.5	24.1	12.3	24.5	11.8	25.2	2.5	13.2	9.0	1.2		
	どちらでもない	48	15	6	6	12	5	12	1	14	6	-		
		100.0	31.3	12.5	12.5	25.0	10.4	25.0	2.1	29.2	12.5	-		
	どちらかといえば重要でない	11	6	-	1	1	1	2	-	3	1	-		
	100.0	54.5	-	9.1	9.1	9.1	18.2	-	27.3	9.1	-			
重要でない	2	1	-	1	1	1	1	-	-	1	-			
	100.0	50.0	-	50.0	50.0	50.0	50.0	-	-	50.0	-			
わからない	57	20	9	5	12	2	9	-	14	14	1			
	100.0	35.1	15.8	8.8	21.1	3.5	15.8	-	24.6	24.6	1.8			
問2 尊重されて人権が	そう思う	320	127	65	31	74	33	59	7	62	37	4		
		100.0	39.7	20.3	9.7	23.1	10.3	18.4	2.2	19.4	11.6	1.3		
	そう思わない	233	145	59	46	73	45	90	9	19	9	1		
		100.0	62.2	25.3	19.7	31.3	19.3	38.6	3.9	8.2	3.9	0.4		
一概にはいえない	716	353	204	110	223	105	204	14	83	68	10			
	100.0	49.3	28.5	15.4	31.1	14.7	28.5	2.0	11.6	9.5	1.4			

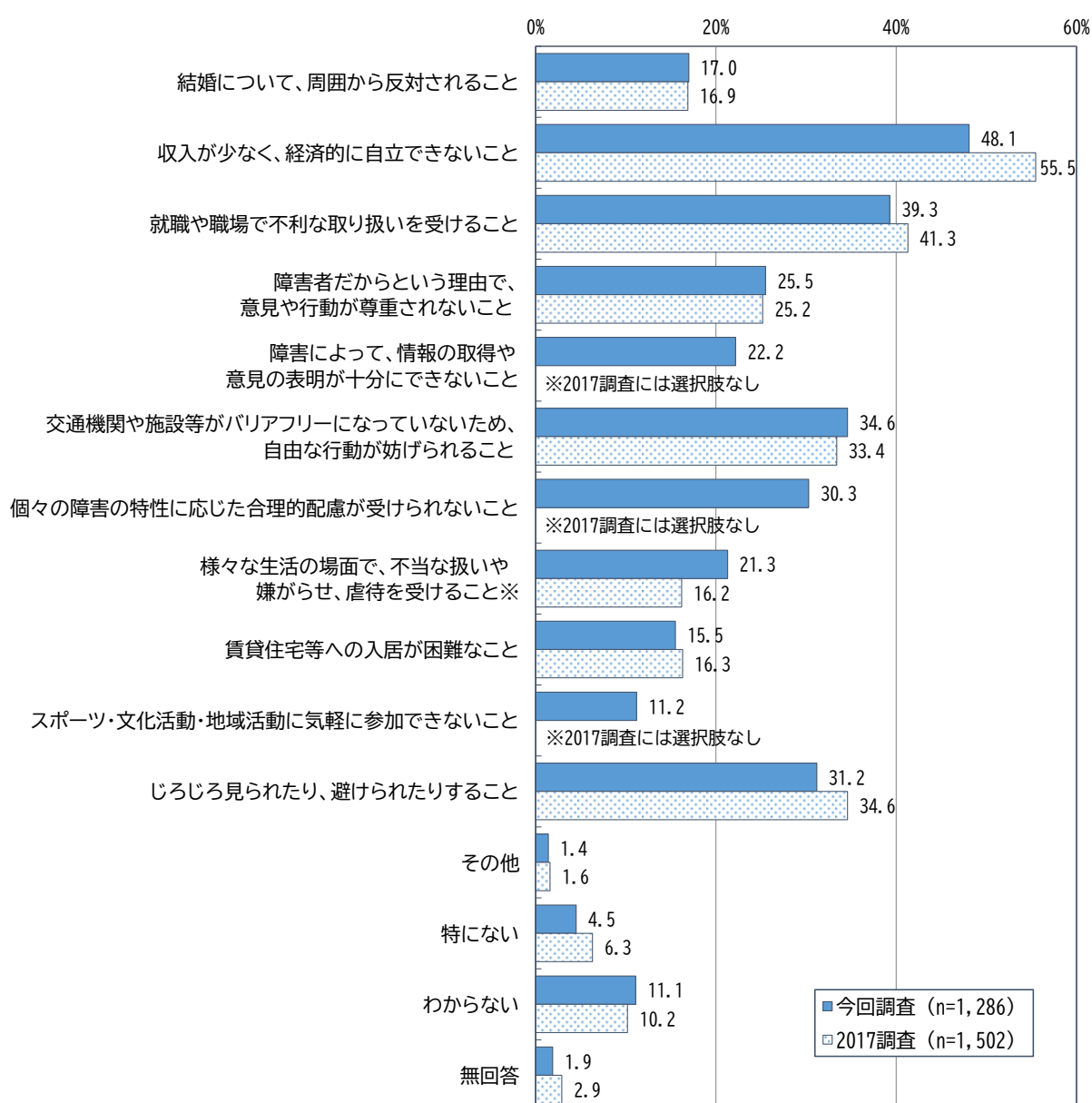
## 5. 障害者の人権について

問 11 障害のある人に関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)

### ■ 全体と経年比較

障害のある人の人権に関して特に問題となっていると思うことは、「収入が少なく、経済的に自立できないこと」が48.1%と最も高く、次いで「就職や職場で不利な取り扱いを受けること」が39.3%、「交通機関や施設等がバリアフリーになっていないため、自由な行動が妨げられること」が34.6%となっている。

2017 調査と比較すると、「収入が少なく、経済的に自立できないこと」は7.4ポイント減となっている。



※ 2017調査では「病院や福祉施設で、不当な扱いや虐待を受けること」

## ■ 基本属性別

性別では、「就職や職場で不利な取り扱いを受けること」は「男性」が「女性」に比べ4.6ポイント高くなっている。一方、「女性」が「男性」に比べて「障害者だからという理由で、意見や行動が尊重されないこと」は4.4ポイント、「様々な生活の場面で、不当な扱いや嫌がらせ、虐待を受けること」は4.3ポイント高くなっている。

年齢別では、『29歳以下』では「就職や職場で不利な取り扱いを受けること」が、『30歳以上』では「収入が少なく、経済的に自立できないこと」が、いずれも5割前後と最も高くなっている。また、「障害者だからという理由で、意見や行動が尊重されないこと」は年齢が下がるにつれて高くなる傾向がみられる。

		(単位：%)															
		回答者数	結婚について、周囲から反対されること	収入が少なく、経済的に自立できないこと	就職や職場で不利な取り扱いを受けること	障害者だからという理由で、意見や行動が尊重されないこと	障害によって、情報の取得や意見の表明が十分にできないこと	交通機関や施設等がバリアフリーになつていないため、自由な行動が妨げられること	個々の障害の特性に応じた合理的配慮が受けられないこと	様々な生活の場面で、不当な扱いや嫌がらせ、虐待を受けること	賃貸住宅等への入居が困難なこと	加えてスポーツ・文化活動・地域活動に気軽に参加できないこと	とじろじろ見られたり、避けられたりするところ	その他	特になし	わからない	無回答
全 体		1,286	17.0	48.1	39.3	25.5	22.2	34.6	30.3	21.3	15.5	11.2	31.2	1.4	4.5	11.1	1.9
性別	男 性	594	17.8	46.6	41.8	23.2	21.4	35.0	28.5	18.9	14.0	12.8	29.0	1.2	5.2	10.1	1.3
	女 性	667	16.2	49.6	37.2	27.6	22.5	34.3	31.6	23.2	16.3	9.4	33.0	1.6	4.0	11.7	1.9
	その他	1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-
	答えたくない	16	12.5	43.8	43.8	31.3	31.3	31.3	43.8	25.0	25.0	25.0	43.8	-	-	31.3	-
年齢別	18・19歳	18	22.2	33.3	50.0	38.9	22.2	33.3	16.7	22.2	11.1	11.1	44.4	-	11.1	-	-
	20～29歳	105	18.1	38.1	43.8	37.1	33.3	25.7	30.5	31.4	10.5	12.4	41.9	1.9	2.9	10.5	1.0
	30～39歳	175	19.4	46.9	42.9	32.6	25.1	40.0	33.7	24.6	16.6	14.3	42.9	2.3	1.7	8.6	0.6
	40～49歳	227	16.3	54.2	41.0	30.4	25.1	32.6	30.0	25.1	17.2	14.1	33.9	1.8	2.2	7.5	-
	50～59歳	228	14.0	47.8	38.2	23.7	19.7	36.4	35.5	23.7	18.4	9.6	33.8	2.2	3.9	8.8	0.4
	60～69歳	221	22.6	54.3	41.6	19.0	18.6	42.5	33.0	18.1	17.6	10.4	22.2	1.4	3.2	11.3	1.8
	70歳以上	303	13.5	44.9	33.7	19.8	18.8	29.4	23.8	13.5	11.6	8.9	23.1	-	9.2	18.2	4.6
職業別	自営業	90	16.7	43.3	36.7	21.1	15.6	24.4	26.7	17.8	10.0	6.7	22.2	-	6.7	18.9	3.3
	公務員	42	9.5	57.1	42.9	23.8	23.8	33.3	31.0	9.5	4.8	4.8	16.7	-	2.4	2.4	-
	教 員	19	10.5	52.6	26.3	21.1	42.1	42.1	36.8	31.6	10.5	21.1	31.6	-	-	10.5	-
	民間企業・団体の経営者、役員	26	23.1	61.5	76.9	19.2	26.9	34.6	50.0	26.9	19.2	11.5	34.6	-	-	7.7	-
	民間企業・団体(100人未満)の勤め人	132	10.6	37.9	40.2	29.5	20.5	32.6	25.0	22.7	15.9	12.9	34.1	1.5	0.8	12.9	0.8
	民間企業・団体(100人以上)の勤め人	269	21.6	46.1	40.5	28.3	24.9	38.3	30.9	27.9	17.5	13.4	38.3	2.6	4.8	6.7	0.7
	臨時雇、パート、派遣	218	15.1	54.6	35.8	26.6	23.9	32.6	33.0	22.0	14.2	10.6	34.4	2.3	3.7	10.6	0.9
	その他有業者	12	16.7	25.0	33.3	25.0	8.3	33.3	41.7	25.0	8.3	8.3	41.7	-	-	8.3	8.3
	家事専業	172	13.4	47.7	35.5	27.3	20.3	31.4	25.0	17.4	19.2	9.3	27.3	1.7	2.3	17.4	2.3
	学 生	35	17.1	42.9	54.3	37.1	20.0	28.6	31.4	25.7	14.3	11.4	40.0	-	5.7	8.6	-
	無職(休職中や定年後を含む)	247	19.4	51.0	40.1	20.6	20.6	40.1	32.4	17.0	15.0	11.7	25.5	-	8.5	10.5	2.8
その他	12	33.3	50.0	25.0	16.7	16.7	33.3	25.0	8.3	16.7	16.7	41.7	8.3	16.7	16.7	-	
居住地別	名古屋地域	352	19.9	50.6	35.5	23.3	18.8	36.4	29.8	22.7	17.9	11.6	30.7	1.7	6.5	12.8	2.0
	尾張地域	525	18.3	50.1	43.2	28.0	25.0	36.4	30.9	22.5	13.7	11.2	32.8	1.0	2.1	8.6	1.9
	西三河地域	262	15.3	44.7	37.4	24.8	22.1	31.7	32.8	18.7	17.2	12.2	31.7	2.3	5.0	13.7	1.1
	東三河地域	135	9.6	41.5	38.5	23.0	20.0	26.7	24.4	17.0	10.4	8.9	25.2	0.7	7.4	12.6	1.5
市町村区分別	政令市	352	19.9	50.6	35.5	23.3	18.8	36.4	29.8	22.7	17.9	11.6	30.7	1.7	6.5	12.8	2.0
	中核市・特例市	323	15.5	45.8	38.7	24.1	22.3	30.7	31.0	18.9	15.2	11.8	30.3	2.5	5.6	12.4	1.5
	その他市	467	17.3	47.5	42.6	27.4	22.9	36.6	30.6	21.0	14.8	11.3	32.5	0.9	1.9	10.3	1.5
	町村	132	13.6	50.0	40.2	28.0	28.0	30.3	28.8	23.5	9.8	9.1	29.5	-	5.3	7.6	2.3



## ■ 考え方別（問1・問2との関連）

問2では、具体的な問題11項目すべてにおいて「そう思わない」と回答した人が「そう思う」と回答した人より高く、特に「就職や職場で不利な取り扱いを受けること」で17.0ポイント、「賃貸住宅等への入居が困難なこと」で16.9ポイントと差が大きくなっている。

		回答者数	結婚について、 されること	収入が少なく、 経済的に自立 できないこと	就職や職場で不利な 取り扱いを受けること	障害者だからという理由で、 意見や行動が尊重されないこと	障害による情報の取得や 意見の表明が十分でないこと	交通機関や施設等がバリアフリー になつていないため、自 由な行動が妨げられること	個々の障害の特性に応じた合 理的配慮が受けられないこと	様々な生活の場面で、不当な 扱いや嫌がらせ、虐待を受け ること	賃貸住宅等への入居が困難な こと	スポーツ・文化活動・地域活 動に気軽に参加できないこと	じろじろ見られたり、避けら れたりすること	その他	特にな い	わから ない	無回 答	
(上段：人数、下段：%)																		
全 体		1,286 100.0	219 17.0	619 48.1	506 39.3	328 25.5	285 22.2	445 34.6	390 30.3	274 21.3	199 15.5	144 11.2	401 31.2	18 1.4	58 4.5	143 11.1	24 1.9	
問1 人権について の考え	非常に重要である	724 100.0	145 20.0	400 55.2	338 46.7	226 31.2	191 26.4	296 40.9	273 37.7	192 26.5	132 18.2	107 14.8	255 35.2	9 1.2	19 2.6	49 6.8	9 1.2	
	どちらかといえば重要である	432 100.0	62 14.4	186 43.1	145 33.6	85 19.7	80 18.5	125 28.9	96 22.2	70 16.2	53 12.3	33 7.6	122 28.2	8 1.9	21 4.9	65 15.0	4 0.9	
	どちらでもない	48 100.0	3 6.3	12 25.0	11 22.9	7 14.6	6 12.5	10 20.8	10 20.8	6 12.5	4 8.3	2 4.2	10 20.8	-	7 14.6	8 16.7	3 6.3	
	どちらかといえば重要でない	11 100.0	2 18.2	2 18.2	2 18.2	-	1 9.1	2 18.2	3 27.3	1 9.1	1 9.1	1 9.1	4 36.4	-	2 18.2	1 9.1	-	
	重要でない	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	-	-	50.0	1 50.0	-	-	50.0	-	50.0	-	-	50.0	-
	わからない	57 100.0	6 10.5	16 28.1	9 15.8	8 14.0	5 8.8	6 10.5	6 10.5	3 10.5	5 15.5	3 8.8	1 1.8	7 12.3	1 1.8	8 14.0	4 31.6	4 7.0
	そう思う	320 100.0	40 12.5	137 42.8	98 30.6	67 20.9	54 16.9	85 26.6	72 22.5	48 15.0	27 8.4	20 6.3	67 20.9	5 1.6	24 7.5	44 13.8	8 2.5	
問2 が重 さ れ て 人 権 が	そう思う	233 100.0	54 23.2	127 54.5	111 47.6	81 34.8	56 24.0	96 41.2	87 37.3	64 27.5	59 25.3	31 13.3	80 34.3	8 3.4	6 2.6	20 8.6	3 1.3	
	そう思わない	716 100.0	125 17.5	353 49.3	296 41.3	179 25.0	174 24.3	260 36.3	230 32.1	161 22.5	111 15.5	93 13.0	253 35.3	5 0.7	26 3.6	75 10.5	7 1.0	

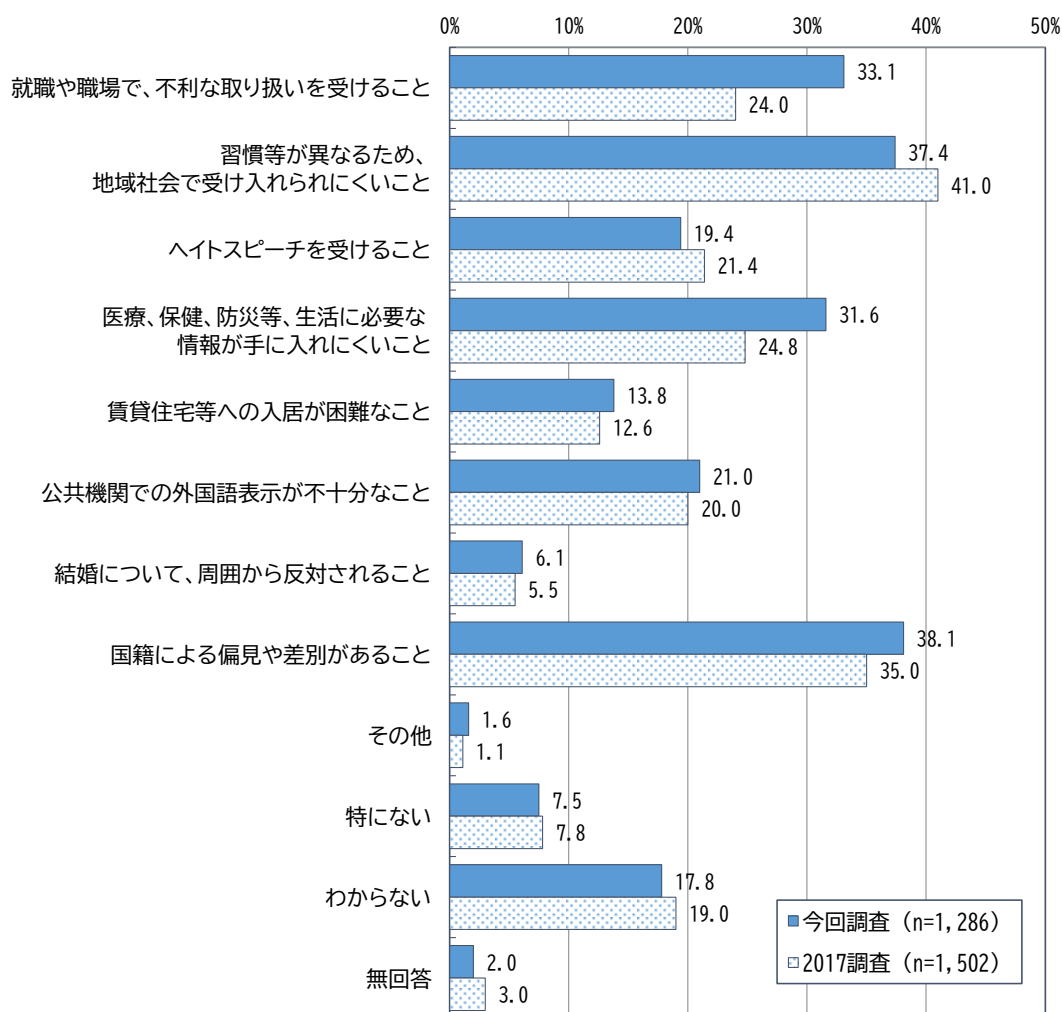
## 6. 外国人の人権について

問 12 外国人に関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのは、どのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)

### ■ 全体と経年比較

外国人の人権に関して特に問題となっていると思うことは、「国籍による偏見や差別があること」が38.1%と最も高く、次いで「習慣等が異なるため、地域社会で受け入れられにくいこと」が37.4%、「就職や職場で、不利な取り扱いを受けること」が33.1%となっている。

2017 調査との比較では、「就職や職場で、不利な取り扱いを受けること」は9.1ポイント増、「医療、保健、防災等、生活に必要な情報が手に入れにくいこと」は6.8ポイント増となっている。



## ■ 基本属性別

性別では、「女性」は「男性」に比べて「医療、保健、防災等、生活に必要な情報が手に入りにくいこと」が4.7ポイント、「就職や職場で、不利な取り扱いを受けること」が4.1ポイント高くなっている。

年齢別では、『59歳以下』では「国籍による偏見や差別があること」が、『60歳以上』では「習慣等が異なるため、地域社会で受け入れられにくいこと」が最も高くなっている。「国籍による偏見や差別があること」は年齢が下がるにつれて高くなる傾向がみられる。

(単位：%)

	回答者数	就職や職場で、不利な取り扱いを受けること	習慣等が異なるため、地域社会で受け入れられにくいこと	ハイトスピーチを受けること	医療、保健、防災等、生活に必要な情報が手に入りにくいこと	賃貸住宅等への入居が困難なこと	公共機関での外国語表示が不十分なこと	結婚について、周囲から反対されること	国籍による偏見や差別があること	その他	特にない	わからない	無回答	
全 体	1,286	33.1	37.4	19.4	31.6	13.8	21.0	6.1	38.1	1.6	7.5	17.8	2.0	
性別	男 性	594	30.8	37.4	20.0	29.5	12.8	21.4	7.4	39.1	1.3	9.8	15.7	1.7
	女 性	667	34.9	38.1	18.4	34.2	14.5	20.7	4.5	37.5	1.9	5.5	19.3	2.1
	その他	1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-	-
	答えたくない	16	37.5	18.8	25.0	18.8	18.8	25.0	6.3	31.3	-	6.3	31.3	-
年齢別	18・19歳	18	33.3	33.3	11.1	22.2	11.1	22.2	11.1	50.0	5.6	11.1	5.6	-
	20～29歳	105	37.1	30.5	19.0	30.5	19.0	25.7	8.6	47.6	1.9	7.6	10.5	-
	30～39歳	175	39.4	37.1	20.6	31.4	14.9	20.6	6.3	40.6	-	8.0	10.9	1.7
	40～49歳	227	37.9	40.1	22.9	33.0	13.7	21.6	8.4	42.3	1.8	7.0	14.1	-
	50～59歳	228	29.4	36.8	19.3	29.8	15.4	21.9	4.4	40.4	3.9	8.8	14.0	0.9
	60～69歳	221	33.9	41.2	24.4	35.7	14.9	17.6	5.4	38.5	1.8	5.4	20.8	1.4
	70歳以上	303	26.7	36.6	12.9	31.0	9.9	21.5	4.3	28.1	0.3	7.9	28.1	5.3
職業別	自営業	90	22.2	32.2	16.7	18.9	5.6	13.3	2.2	27.8	1.1	13.3	23.3	3.3
	公務員	42	33.3	38.1	23.8	33.3	7.1	31.0	2.4	47.6	2.4	2.4	11.9	-
	教 員	19	42.1	47.4	47.4	31.6	10.5	26.3	10.5	26.3	-	5.3	-	-
	民間企業・団体の経営者、役員	26	42.3	46.2	30.8	38.5	34.6	26.9	15.4	61.5	-	3.8	7.7	-
	民間企業・団体(100人未満)の勤め人	132	34.1	31.8	20.5	28.0	13.6	21.2	6.1	44.7	0.8	6.8	18.2	0.8
	民間企業・団体(100人以上)の勤め人	269	33.1	38.3	18.6	32.0	13.8	22.7	6.7	42.0	2.2	10.4	10.8	1.5
	臨時雇、パート、派遣	218	37.2	38.5	19.7	36.2	13.8	20.6	5.0	38.1	2.8	6.4	17.0	0.9
	その他有業者	12	25.0	50.0	8.3	16.7	16.7	16.7	-	41.7	-	16.7	16.7	8.3
	家事専業	172	33.1	34.3	14.5	30.8	12.8	18.0	2.9	31.4	0.6	7.0	22.1	2.9
	学 生	35	45.7	34.3	25.7	31.4	20.0	22.9	8.6	48.6	5.7	8.6	8.6	-
	無職(休職中や定年後を含む)	247	30.0	40.9	18.6	34.4	14.2	20.6	8.1	34.4	0.8	4.9	25.1	2.8
その他	12	25.0	33.3	25.0	41.7	33.3	33.3	8.3	25.0	8.3	8.3	33.3	-	
居住地域別	名古屋地域	352	31.3	35.8	23.9	31.5	15.9	21.6	7.1	39.8	1.4	9.1	15.9	2.3
	尾張地域	525	36.6	37.9	19.4	34.3	13.0	19.6	6.1	40.8	1.5	6.9	15.0	1.3
	西三河地域	262	31.7	38.9	15.6	30.5	15.6	24.4	5.7	35.1	2.3	5.3	23.3	2.3
	東三河地域	135	26.7	36.3	13.3	22.2	7.4	17.8	4.4	28.9	1.5	8.9	23.7	3.0
市町村区分別	政令市	352	31.3	35.8	23.9	31.5	15.9	21.6	7.1	39.8	1.4	9.1	15.9	2.3
	中核市・特例市	323	34.4	38.4	16.4	32.2	16.4	23.2	5.6	36.2	2.8	6.8	18.6	1.5
	その他市	467	34.3	39.2	17.1	30.8	11.6	19.7	5.6	39.4	1.3	7.1	18.2	2.1
	町村	132	30.3	32.6	21.2	31.8	9.1	18.2	6.8	33.3	0.8	5.3	20.5	1.5

## ■ 考え方別（問1・問2・問14との関連）

問2では、具体的な問題8項目すべてにおいて「そう思わない」と回答した人が「そう思う」と回答した人より高く、特に「国籍による偏見や差別があること」で13.9ポイント、「医療、保健、防災等、生活に必要な情報が手に入れにくいこと」で13.2ポイントと差が大きくなっている。

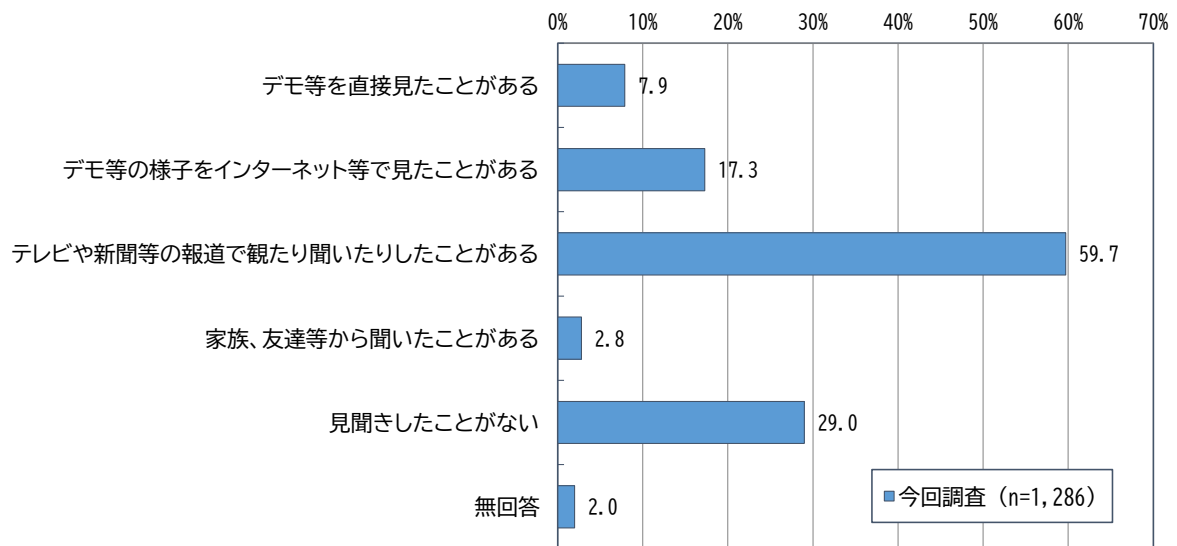
問14では、具体的な問題8項目すべてにおいて「絶対にやめるべきだと思う」と回答した人が高く、特に「ハイトスピーチを受けること」は全体と比べ20.0ポイント高くなっている。

		回答者数	就職や職場で、不利な取り扱いを受けること	地域社会で異なるため、慣習等が受け入れられないこと	ハイトスピーチを受けること	医療、保健、防災等、生活に必要な情報が手に入れにくいこと	賃貸住宅等への入居が困難なこと	公共機関での外国語表示が不十分なこと	結婚について、周囲から反対されること	国籍による偏見や差別があること	その他	特になし	わからない	無回答
(上段：人数、下段：%)														
全 体		1,286 100.0	426 33.1	481 37.4	249 19.4	407 31.6	178 13.8	270 21.0	78 6.1	490 38.1	21 1.6	96 7.5	229 17.8	26 2.0
問1 人権についての考え	非常に重要である	724 100.0	277 38.3	304 42.0	184 25.4	271 37.4	121 16.7	178 24.6	55 7.6	310 42.8	14 1.9	52 7.2	85 11.7	9 1.2
	どちらかといえば重要である	432 100.0	123 28.5	155 35.9	56 13.0	118 27.3	47 10.9	79 18.3	21 4.9	150 34.7	6 1.4	29 6.7	93 21.5	6 1.4
	どちらでもない	48 100.0	10 20.8	8 16.7	4 8.3	6 12.5	5 10.4	6 12.5	1 2.1	14 29.2	1 2.1	8 16.7	12 25.0	3 6.3
	どちらかといえば重要でない	11 100.0	3 27.3	2 18.2	1 9.1	3 27.3	-	1 9.1	-	2 18.2	-	1 9.1	4 36.4	-
	重要でない	2 100.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	-	1 50.0	-	-	1 50.0	-
	わからない	57 100.0	10 17.5	8 14.0	1 1.8	5 8.8	3 5.3	4 7.0	-	9 15.8	-	4 7.0	32 56.1	5 8.8
	問2 専ら重んじられて権利が	そう思う	320 100.0	85 26.6	105 32.8	49 15.3	77 24.1	25 7.8	51 15.9	17 5.3	101 31.6	2 0.6	35 10.9	65 20.3
そう思わない	233 100.0	88 37.8	92 39.5	64 27.5	87 37.3	46 19.7	65 27.9	21 9.0	106 45.5	10 4.3	16 6.9	30 12.9	2 0.9	
一概にはいえない	716 100.0	251 35.1	281 39.2	134 18.7	240 33.5	105 14.7	152 21.2	40 5.6	279 39.0	9 1.3	43 6.0	130 18.2	10 1.4	
問14 ハイトスピーチについて	絶対にやめるべきだと思う	297 100.0	140 47.1	149 50.2	117 39.4	136 45.8	62 20.9	89 30.0	29 9.8	153 51.5	8 2.7	6 2.0	23 7.7	3 1.0
	よくないことだと思う	477 100.0	165 34.6	204 42.8	103 21.6	181 37.9	70 14.7	111 23.3	22 4.6	206 43.2	5 1.0	25 5.2	55 11.5	6 1.3
	何とも思わない	78 100.0	25 32.1	22 28.2	4 5.1	16 20.5	9 11.5	13 16.7	7 9.0	25 32.1	-	14 17.9	10 12.8	-
	共感するところがある	58 100.0	15 25.9	23 39.7	10 17.2	14 24.1	9 15.5	13 22.4	4 6.9	22 37.9	1 1.7	11 19.0	6 10.3	5 8.6
	その他	15 100.0	3 20.0	3 20.0	1 6.7	-	2 13.3	2 13.3	-	3 20.0	5 33.3	4 26.7	1 6.7	-
	わからない	346 100.0	76 22.0	80 23.1	14 4.0	59 17.1	26 7.5	42 12.1	15 4.3	79 22.8	2 0.6	36 10.4	132 38.2	2 0.6

問13 あなたは、ハイトスピーチを伴うデモ、集会、街宣活動について見聞きしたことがありますか。(〇はいくつでも)

■ 全体

ハイトスピーチを伴うデモ、集会、街宣活動を見聞きしたことがあるかについては、「テレビや新聞等の報道で観たり聞いたりしたことがある」が59.7%と最も高く、次いで「見聞きしたことがない」が29.0%、「デモ等の様子をインターネット等で見たことがある」が17.3%となっている。



(2017調査なし)

## ■ 基本属性別

性別では、「デモ等の様子をインターネット等で見たことがある」は「男性」が「女性」に比べ8.9ポイント高くなっている。

年齢別では、「テレビや新聞等の報道で観たり聞いたりしたことがある」は年齢が上がるにつれて高くなる傾向がみられる。

(単位：%)

		回答者数	デモ等を直接見たことがある	デモ等の様子をインターネット等で見たことがある	テレビや新聞等の報道で観たり聞いたりしたことがある	家族、友達等から聞いたことがある	見聞きしたことがない	無回答
全 体		1,286	7.9	17.3	59.7	2.8	29.0	2.0
性別	男 性	594	9.4	21.9	59.6	2.9	26.1	1.9
	女 性	667	6.3	13.0	59.8	2.8	31.6	1.9
	その他	1	100.0	100.0	100.0	-	-	-
	答えたくない	16	6.3	18.8	50.0	-	43.8	-
年齢別	18・19歳	18	11.1	16.7	50.0	22.2	22.2	5.6
	20～29歳	105	14.3	33.3	48.6	1.9	27.6	-
	30～39歳	175	9.1	19.4	49.1	2.3	38.3	0.6
	40～49歳	227	5.3	18.9	61.7	1.3	29.5	-
	50～59歳	228	8.3	22.8	61.8	3.5	27.2	-
	60～69歳	221	5.0	14.0	66.1	2.3	26.2	2.3
	70歳以上	303	8.3	7.6	62.0	3.3	28.4	5.6
職業別	自営業	90	3.3	18.9	51.1	2.2	33.3	2.2
	公務員	42	7.1	11.9	69.0	2.4	21.4	-
	教 員	19	5.3	15.8	63.2	-	26.3	-
	民間企業・団体の経営者、役員	26	3.8	26.9	69.2	3.8	19.2	-
	民間企業・団体(100人未満)の勤め人	132	7.6	19.7	50.0	1.5	36.4	0.8
	民間企業・団体(100人以上)の勤め人	269	9.3	21.6	56.5	1.5	31.6	0.7
	臨時雇、パート、派遣	218	6.9	17.0	61.0	2.8	27.5	2.3
	その他有業者	12	8.3	8.3	41.7	-	50.0	-
	家事専業	172	5.8	10.5	62.8	2.3	31.4	2.3
	学 生	35	14.3	31.4	57.1	8.6	17.1	-
	無職(休職中や定年後を含む)	247	10.5	13.8	67.2	4.9	23.9	3.6
その他	12	-	25.0	41.7	-	41.7	8.3	
居住地別	名古屋地域	352	9.7	17.6	60.5	3.4	25.9	2.6
	尾張地域	525	8.2	18.7	59.6	2.9	28.2	1.3
	西三河地域	262	7.3	15.3	58.4	2.3	32.1	2.7
	東三河地域	135	2.2	14.1	59.3	1.5	35.6	1.5
市町村区分別	政令市	352	9.7	17.6	60.5	3.4	25.9	2.6
	中核市・特例市	323	7.7	15.2	55.7	1.5	35.3	1.5
	その他市	467	6.4	17.6	60.4	2.8	28.1	1.9
	町村	132	7.6	19.7	63.6	3.8	26.5	1.5

## ■ 考え方別（問14との関連）

問14では、「絶対にやめるべきだと思う」・「よくないことだと思う」と回答した人で「テレビや新聞等の報道で観たり聞いたりしたことがある」が他と比べて高くなっている。

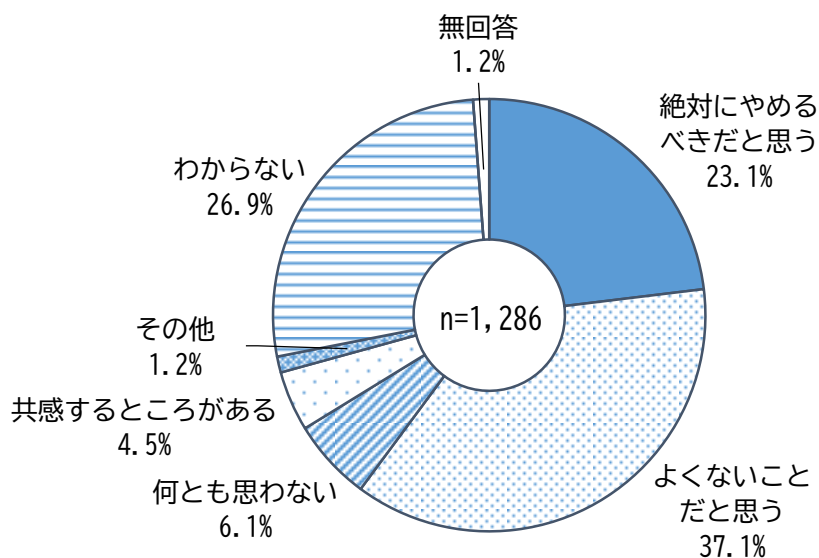
また、「共感するところがある」と回答した人で、「デモ等の様子をインターネット等で見たことがある」が他と比べて高くなっており、「テレビや新聞等の報道で観たり聞いたりしたことがある」も高い傾向となっている。

		回答者数	デモ等 がある が 直接 見た こと	デモ等 の 様子 を イン ター ネッ ト 等 で 見 た こ と	テレビ や 新聞 等 の 報 道 で 観 たり 聞 いた り し た こ と が あ る	家族、 友達 等 か ら 聞 い た こ と が あ る	見 聞 き し た こ と が な い	無 回 答
(上段：人数、下段：%)								
全 体		1,286 100.0	101 7.9	222 17.3	768 59.7	36 2.8	373 29.0	26 2.0
問 1 4 ハ イ ト ス ピ ー チ に つ	絶対にやめるべきだと思う	297 100.0	35 11.8	68 22.9	213 71.7	16 5.4	50 16.8	5 1.7
	よくないことだと思う	477 100.0	34 7.1	84 17.6	339 71.1	13 2.7	91 19.1	3 0.6
	何とも思わない	78 100.0	9 11.5	19 24.4	39 50.0	1 1.3	22 28.2	1 1.3
	共感するところがある	58 100.0	7 12.1	19 32.8	38 65.5	1 1.7	7 12.1	2 3.4
	その他	15 100.0	3 20.0	6 40.0	6 40.0	-	3 20.0	-
	わからない	346 100.0	13 3.8	26 7.5	131 37.9	5 1.4	199 57.5	3 0.9

## 問 14 あなたは、ハイトスピーチについてどう思いますか。(〇は1つ)

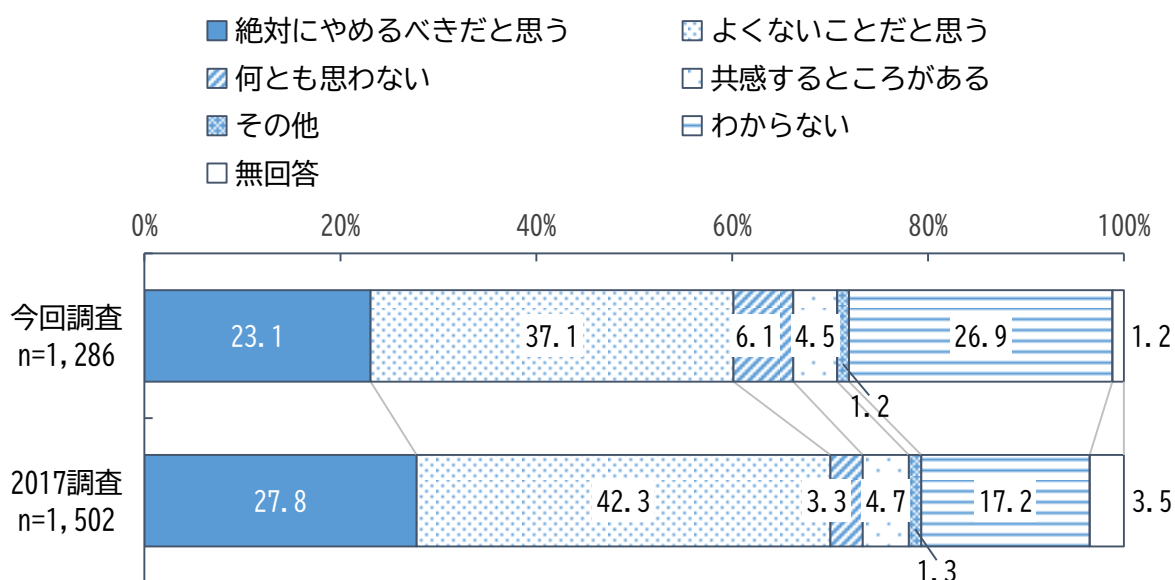
### ■ 全体

ハイトスピーチをどう思うかについては、「よくないことだと思う」が37.1%と最も高く、「絶対にやめるべきだと思う」が23.1%となっており、約6割が否定的である。一方、「わからない」も26.9%と高くなっている。



### ■ 経年比較

2017調査と比較すると、「わからない」は9.7ポイント増となっている。一方、「よくないことだと思う」は5.2ポイント減、「絶対にやめるべきだと思う」は4.7ポイント減となっている。

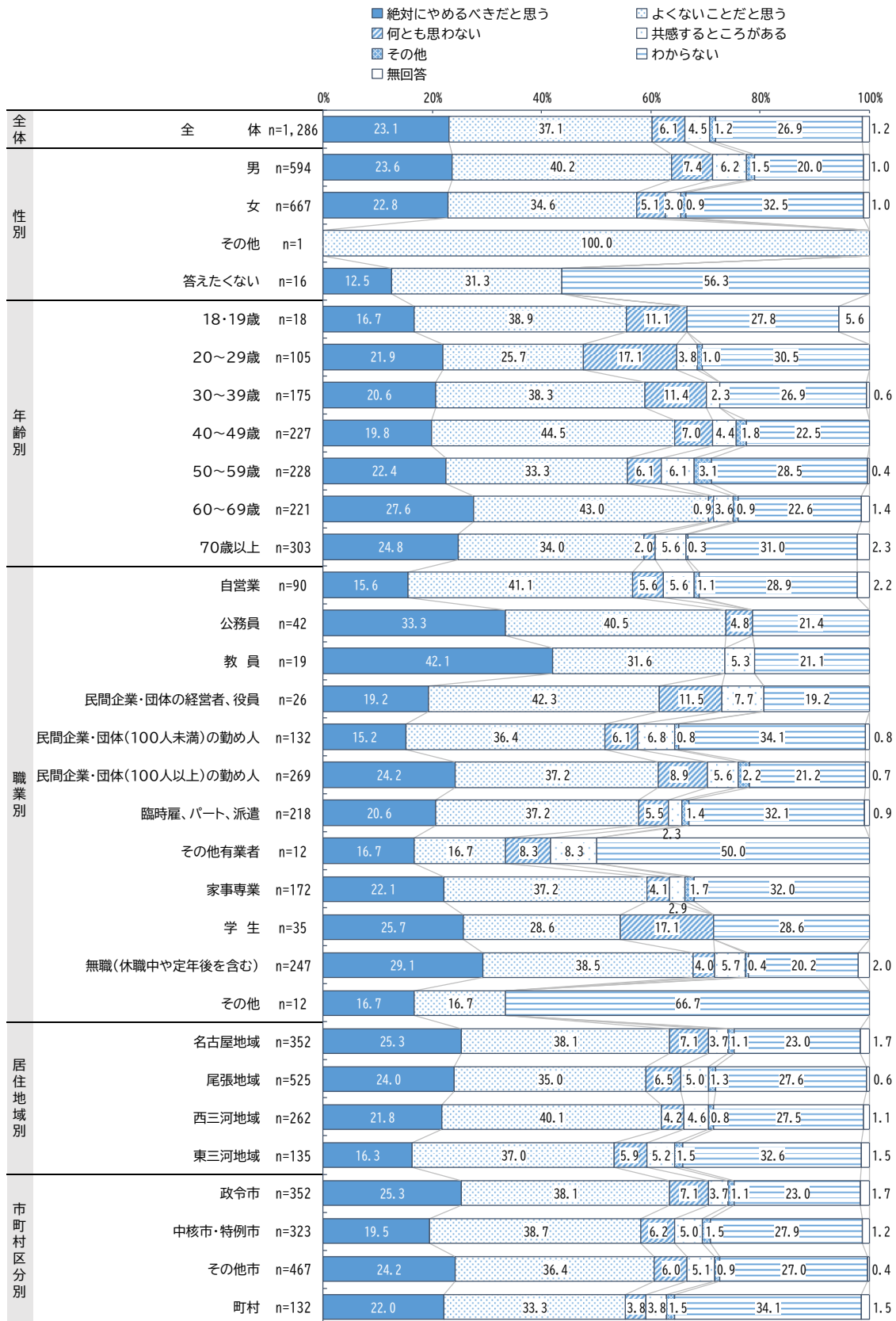




## ■ 基本属性別

性別では、「わからない」は「女性」が「男性」に比べ12.5ポイント高くなっている。一方、「よくないことだと思う」は「男性」が「女性」に比べ5.6ポイント高くなっている。

年齢別では、「60～69歳」で「絶対やめるべきだと思う」が27.6%と最も高くなっている。また、「20～29歳」で「よくないことだと思う」が他と比べて低い一方、「何とも思わない」が他と比べて高くなっている。



## ■ 考え方別（問1・問2との関連）

「絶対にやめるべきだと思う」は、問1で「非常に重要である」と回答した人が他と比べて高くなっている。

「絶対にやめるべきだと思う」は、問2で「そう思わない」と回答した人が「そう思う」と回答した人より9.4ポイント高くなっている。

「わからない」は、問1で「どちらでもない」・「わからない」と回答した人が特に高くなっている。

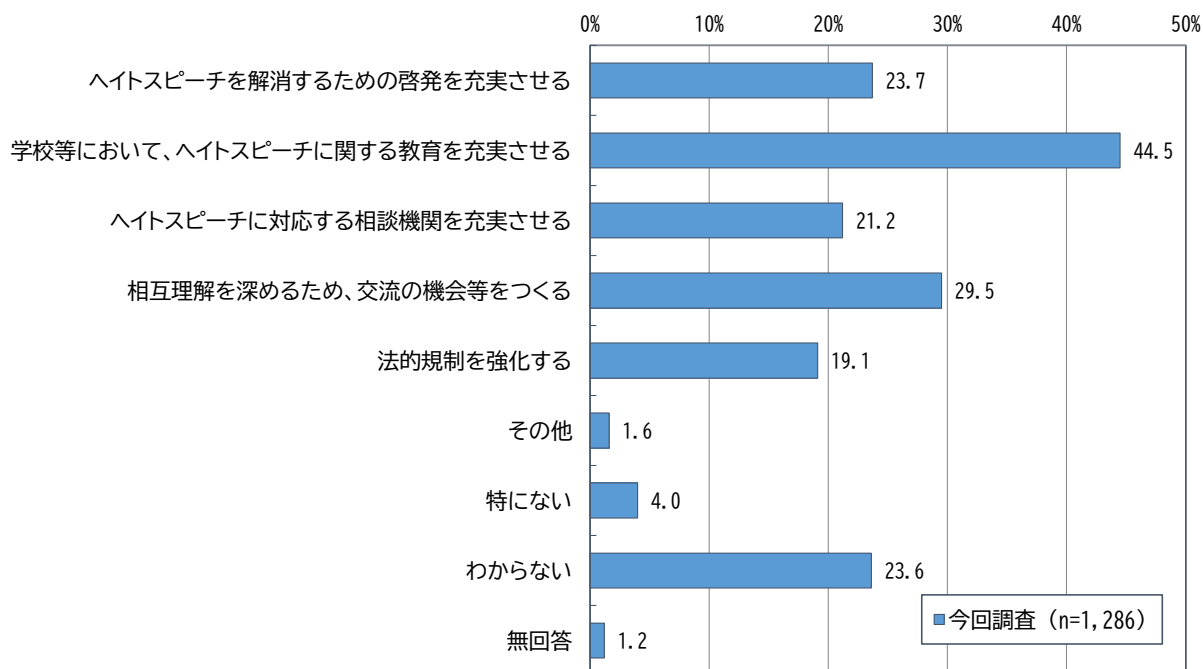
		回答者数	絶対にやめるべきだと思う	よくないことだと思う	何とも思わない	共感するところがある	その他	わからない	無回答
(上段：人数、下段：%)									
全 体		1,286 100.0	297 23.1	477 37.1	78 6.1	58 4.5	15 1.2	346 26.9	15 1.2
問1 人権についての考え	非常に重要である	724 100.0	230 31.8	283 39.1	31 4.3	27 3.7	8 1.1	141 19.5	4 0.6
	どちらかといえば重要である	432 100.0	53 12.3	175 40.5	40 9.3	25 5.8	5 1.2	130 30.1	4 0.9
	どちらでもない	48 100.0	6 12.5	9 18.8	5 10.4	3 6.3	2 4.2	23 47.9	-
	どちらかといえば重要でない	11 100.0	1 9.1	3 27.3	2 18.2	-	-	5 45.5	-
	重要でない	2 100.0	-	1 50.0	-	-	-	1 50.0	-
	わからない	57 100.0	6 10.5	3 5.3	-	3 5.3	-	41 71.9	4 7.0
	る尊問 か重2 され人 て権 いが	そう思う	320 100.0	73 22.8	119 37.2	21 6.6	14 4.4	4 1.3	84 26.3
	そう思わない	233 100.0	75 32.2	71 30.5	14 6.0	12 5.2	4 1.7	57 24.5	-
	一概にはいえない	716 100.0	147 20.5	284 39.7	43 6.0	32 4.5	7 1.0	197 27.5	6 0.8

## 問 15 ハイトスピーチを解消するためには、どのようなことが必要だと思いますか。

(〇はいくつでも)

### ■ 全体

ハイトスピーチを解消するために必要なことについては、「学校等において、ハイトスピーチに関する教育を充実させる」が44.5%と最も高く、次いで「相互理解を深めるため、交流の機会等をつくる」は29.5%、「ハイトスピーチを解消するための啓発を充実させる」が23.7%となっている。一方、「わからない」も23.6%と高くなっている。



(2017調査なし)

## ■ 基本属性別

性別では、「法的規制を強化する」は「男性」が「女性」に比べ13.4ポイント高くなっている。一方、「わからない」は「女性」が「男性」に比べ8.4ポイント高くなっている。

年齢別、居住地域別、市町村区分別では、すべて「学校等において、ヘイトスピーチに関する教育を充実させる」が最も高くなっている。

(単位：%)

	回答者数	啓発を充実させる	学校等において、ヘイトスピーチに関する教育を充実させる	ヘイトスピーチに対応する相談機	相互理解を深めるため、交流の機会をつくる	法的規制を強化する	その他	特にな	わからない	無回答	
全 体	1,286	23.7	44.5	21.2	29.5	19.1	1.6	4.0	23.6	1.2	
性別	男 性	594	24.6	43.9	21.2	29.8	26.4	2.0	4.2	19.0	0.7
	女 性	667	23.2	45.6	20.8	29.7	13.0	1.3	4.0	27.4	1.3
	その他	1	-	-	100.0	100.0	-	-	-	-	-
	答えたくない	16	18.8	31.3	18.8	25.0	12.5	-	-	37.5	-
年齢別	18・19歳	18	5.6	55.6	22.2	38.9	16.7	-	-	22.2	-
	20～29歳	105	24.8	38.1	16.2	17.1	19.0	2.9	3.8	31.4	1.0
	30～39歳	175	17.7	44.6	20.0	27.4	23.4	1.1	5.7	22.3	-
	40～49歳	227	16.7	47.6	22.5	30.4	18.9	3.1	3.5	19.4	-
	50～59歳	228	22.8	39.0	18.9	35.1	19.7	3.5	5.3	23.2	0.9
	60～69歳	221	31.7	51.6	28.1	26.2	19.9	0.5	1.4	21.3	0.9
	70歳以上	303	28.4	43.2	18.8	33.0	16.5	-	5.0	26.7	2.6
職業別	自営業	90	21.1	36.7	13.3	21.1	14.4	3.3	5.6	28.9	1.1
	公務員	42	23.8	40.5	16.7	16.7	16.7	4.8	4.8	21.4	-
	教 員	19	36.8	31.6	26.3	31.6	15.8	-	-	15.8	-
	民間企業・団体の経営者、役員	26	34.6	38.5	15.4	38.5	30.8	-	7.7	19.2	-
	民間企業・団体(100人未満)の勤め人	132	12.9	39.4	18.9	27.3	18.2	3.8	3.8	25.8	0.8
	民間企業・団体(100人以上)の勤め人	269	20.4	44.2	20.1	31.6	24.2	1.9	4.8	20.1	0.4
	臨時雇、パート、派遣	218	24.3	47.2	21.6	29.4	17.9	1.8	3.7	27.1	0.9
	その他有業者	12	33.3	50.0	16.7	16.7	16.7	-	8.3	25.0	-
	家事専業	172	25.6	46.5	23.8	28.5	9.3	0.6	5.2	26.2	1.7
	学 生	35	8.6	48.6	25.7	34.3	17.1	2.9	-	25.7	-
	無職(休職中や定年後を含む)	247	32.4	48.6	24.3	34.4	24.3	-	2.0	20.2	1.6
	その他	12	16.7	33.3	8.3	16.7	8.3	-	16.7	41.7	-
居住地域別	名古屋地域	352	25.9	45.7	22.7	33.5	19.9	2.3	5.1	21.0	1.1
	尾張地域	525	24.0	45.7	20.6	28.6	19.8	1.7	3.2	24.0	1.1
	西三河地域	262	21.8	40.8	19.5	28.6	19.1	0.8	3.4	24.4	1.5
	東三河地域	135	22.2	43.7	22.2	23.7	14.8	1.5	5.9	28.1	0.7
市町村区分別	政令市	352	25.9	45.7	22.7	33.5	19.9	2.3	5.1	21.0	1.1
	中核市・特例市	323	22.6	39.6	17.3	27.6	23.2	0.6	4.0	25.4	1.5
	その他市	467	24.4	45.0	23.1	29.8	15.0	1.9	3.9	24.4	1.1
	町村	132	19.7	51.5	18.9	22.0	22.0	1.5	2.3	24.2	0.8

■ 考え方別（問 14 との関連）

問 14 では、「絶対にやめるべきだと思う」と回答した人で「ヘイトスピーチを解消するための啓発を充実させる」・「学校等において、ヘイトスピーチに関する教育を充実させる」・「法的規制を強化する」が特に高くなっている。

「相互理解を深めるため、交流の機会等をつくる」は、問 14 で「共感するところがある」と回答した人が他と比べて高くなっている。

「わからない」は、問 14 で「わからない」と回答した人が特に高くなっている。

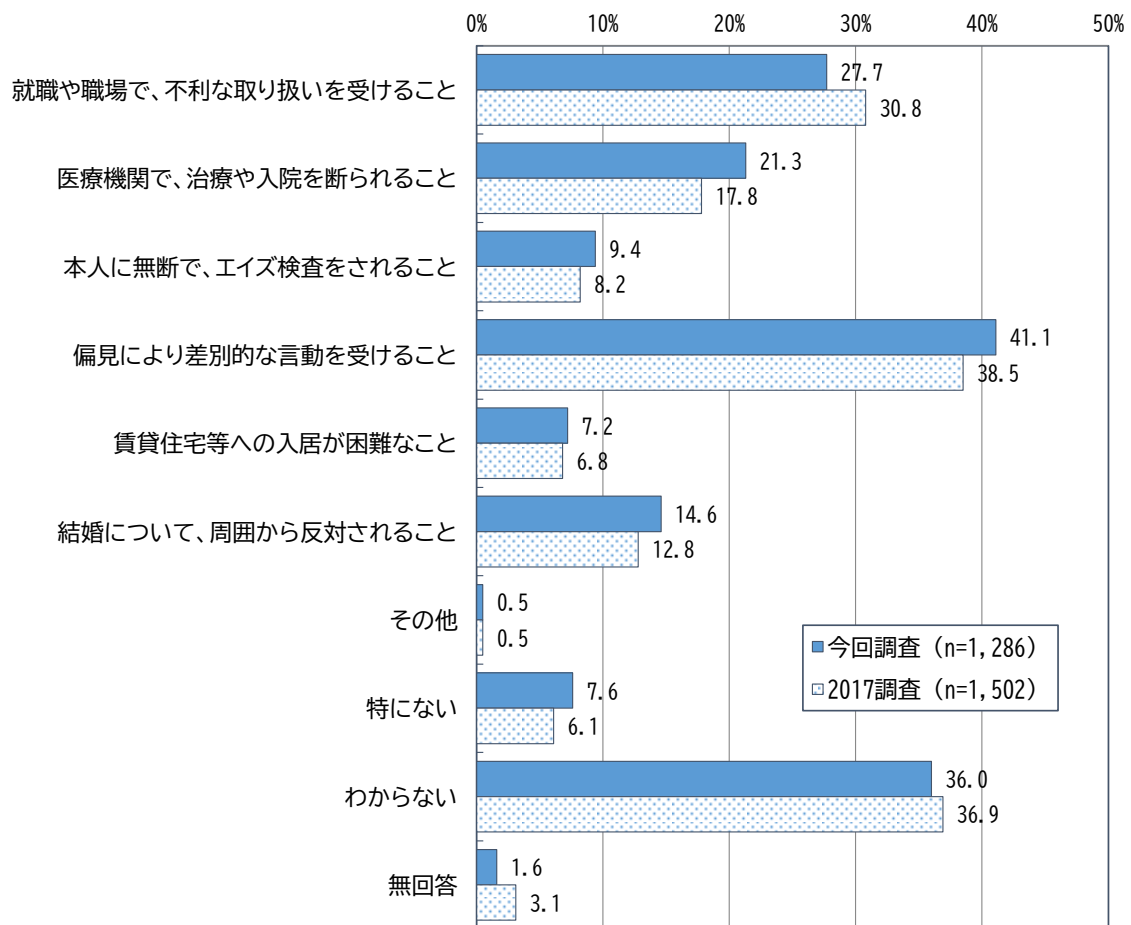
		回答者数	る る る る る る	ハイ ト ス ピー チ を 充 実 さ せ る	学校 等 に お い て 、 ハイ ト ス ピー チ に 関 す る 教 育 を 充 実 さ せ る	ハイ ト ス ピー チ に 対 応 す る 相 談 機 会 を 充 実 さ せ る	相 互 理 解 を 深 め る た め 、 交 流 の 機 会 等 を つ く る	法 的 規 制 を 強 化 す る	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い	無 回 答
(上段：人数、下段：%)												
全 体		1,286 100.0	305 23.7	572 44.5	272 21.2	380 29.5	246 19.1	21 1.6	52 4.0	304 23.6	16 1.2	
問 1 4  ヘ イ ト ス ピー チ に つ	絶対にやめるべきだと思う	297 100.0	138 46.5	210 70.7	87 29.3	116 39.1	109 36.7	7 2.4	2 0.7	11 3.7	3 1.0	
	よくないことだと思う	477 100.0	133 27.9	277 58.1	125 26.2	161 33.8	108 22.6	4 0.8	9 1.9	37 7.8	3 0.6	
	何とも思わない	78 100.0	6 7.7	17 21.8	11 14.1	21 26.9	10 12.8	4 5.1	13 16.7	19 24.4	1 1.3	
	共感するところがある	58 100.0	13 22.4	17 29.3	12 20.7	29 50.0	6 10.3	2 3.4	6 10.3	5 8.6	-	
	その他	15 100.0	1 6.7	5 33.3	4 26.7	4 26.7	-	4 26.7	1 6.7	1 6.7	-	
	わからない	346 100.0	13 3.8	43 12.4	32 9.2	47 13.6	10 2.9	-	20 5.8	229 66.2	3 0.9	

## 7. HIV(エイズウイルス)感染者等・ハンセン病回復者等の人権について

問 16 HIV (エイズウイルス) 感染者等に関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)

### ■ 全体と経年比較

HIV感染者等の人権に関して特に問題となっていると思うことは、「偏見により差別的な言動を受けること」が41.1%と最も高く、「就職や職場で、不利な取り扱いを受けること」が27.7%、「医療機関で、治療や入院を断られること」が21.3%となっている。一方、「わからない」も36.0%と高くなっている。



## ■ 基本属性別

性別では、「偏見により差別的な言動を受けること」は「女性」が「男性」に比べ8.8ポイント高くなっている。一方、「特にない」は「男性」が「女性」に比べ7.8ポイント高くなっている。

年齢別では、「70歳以上」で「わからない」が45.2%と最も高く、「偏見により差別的な言動を受けること」が最も低くなっている。

(単位：%)

	回答者数	就職や職場で、不利な取り扱いを受けること	医療機関で、治療や入院を断られること	本人に無断で、エイズ検査をされること	偏見により差別的な言動を受けること	賃貸住宅等への入居が困難なこと	結婚について、周囲から反対されること	その他	特にない	わからない	無回答
全 体	1,286	27.7	21.3	9.4	41.1	7.2	14.6	0.5	7.6	36.0	1.6
性別	男 性	594	26.4	19.2	8.4	36.5	6.6	14.3	0.7	11.8	1.2
	女 性	667	28.3	22.9	9.6	45.3	7.2	14.8	0.4	4.0	1.3
	その他	1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-	-
	答えたくない	16	43.8	31.3	31.3	37.5	25.0	12.5	-	-	43.8
年齢別	18・19歳	18	33.3	16.7	11.1	44.4	5.6	16.7	-	11.1	33.3
	20～29歳	105	21.0	20.0	8.6	43.8	9.5	19.0	-	7.6	39.0
	30～39歳	175	26.3	22.9	11.4	47.4	8.0	16.0	0.6	10.3	29.1
	40～49歳	227	32.6	27.3	9.7	48.0	8.4	15.9	0.4	2.6	32.6
	50～59歳	228	24.6	22.8	9.6	42.1	6.6	14.9	1.3	8.3	35.5
	60～69歳	221	32.6	20.4	10.9	44.8	7.2	14.5	0.5	6.8	32.6
	70歳以上	303	25.7	16.5	6.9	28.1	5.6	11.2	0.3	9.6	45.2
職業別	自営業	90	17.8	11.1	8.9	31.1	4.4	8.9	-	8.9	51.1
	公務員	42	23.8	19.0	7.1	54.8	9.5	11.9	-	7.1	23.8
	教 員	19	21.1	36.8	21.1	57.9	5.3	10.5	-	5.3	21.1
	民間企業・団体の経営者、役員	26	30.8	30.8	15.4	53.8	11.5	26.9	-	15.4	23.1
	民間企業・団体(100人未満)の勤め人	132	26.5	18.9	7.6	41.7	9.1	15.9	1.5	5.3	38.6
	民間企業・団体(100人以上)の勤め人	269	29.7	23.0	9.3	43.9	6.7	18.2	0.7	11.5	28.3
	臨時雇、パート、派遣	218	28.0	23.9	9.2	47.2	7.3	11.5	0.5	4.6	35.8
	その他有業者	12	16.7	25.0	-	25.0	-	8.3	-	-	50.0
	家事専業	172	27.9	22.1	7.6	41.3	5.8	12.8	-	5.2	40.7
	学 生	35	25.7	20.0	11.4	48.6	11.4	17.1	-	5.7	37.1
	無職(休職中や定年後を含む)	247	31.2	19.4	10.5	30.8	6.5	14.6	0.8	8.5	38.9
その他	12	16.7	25.0	8.3	41.7	16.7	33.3	-	8.3	50.0	
居住地別	名古屋地域	352	30.7	23.9	9.7	40.3	8.0	14.8	0.6	8.8	35.2
	尾張地域	525	26.1	20.8	8.4	42.7	6.1	14.7	0.4	6.7	35.8
	西三河地域	262	27.5	20.6	11.8	39.3	8.4	16.4	1.1	6.5	38.2
	東三河地域	135	25.9	17.0	6.7	40.7	7.4	10.4	-	9.6	37.0
市町村区分別	政令市	352	30.7	23.9	9.7	40.3	8.0	14.8	0.6	8.8	35.2
	中核市・特例市	323	26.0	18.6	8.0	41.5	9.3	15.2	0.6	9.0	33.1
	その他市	467	26.8	22.1	9.9	40.3	5.6	13.5	0.4	5.6	40.0
	町村	132	26.5	17.4	9.1	45.5	6.1	16.7	0.8	7.6	33.3

## ■ 考え方別（問1・問2との関連）

問2では、具体的な問題6項目すべてにおいて「そう思わない」と回答した人が「そう思う」と回答した人より高く、特に「偏見により差別的な言動を受けること」で13.5ポイント、「就職や職場で、不利な取り扱いを受けること」で11.2ポイントと差が大きくなっている。

		回答者数	就職や職場で、不利な取り扱 いを受けること	医療機関で、治療や入院 を断られること	本人に無断で、エイズ検 査をされること	偏見により差別的な言動 を受けること	賃貸住宅等への入居が困 難なこと	結婚について、周囲から 反対されること	その他	特 に な い	わ か ら な い	無 回 答
(上段：人数、下段：%)												
全 体		1,286 100.0	356 27.7	274 21.3	121 9.4	529 41.1	93 7.2	188 14.6	7 0.5	98 7.6	463 36.0	20 1.6
問1 人権 につ いて の考 え	非常に重要である	724 100.0	234 32.3	177 24.4	85 11.7	346 47.8	61 8.4	120 16.6	3 0.4	38 5.2	234 32.3	6 0.8
	どちらかといえば重要である	432 100.0	103 23.8	76 17.6	28 6.5	161 37.3	28 6.5	52 12.0	4 0.9	41 9.5	171 39.6	4 0.9
	どちらでもない	48 100.0	8 16.7	10 20.8	4 8.3	7 14.6	2 4.2	7 14.6	-	10 20.8	20 41.7	1 2.1
	どちらかといえば重要でない	11 100.0	1 9.1	1 9.1	-	3 27.3	-	3 27.3	-	2 18.2	2 18.2	-
	重要でない	2 100.0	-	-	-	1 50.0	-	1 50.0	-	1 50.0	-	-
	わからない	57 100.0	7 12.3	7 12.3	3 5.3	8 14.0	1 1.8	4 7.0	-	4 7.0	35 61.4	4 7.0
	わからない	57 100.0	7 12.3	7 12.3	3 5.3	8 14.0	1 1.8	4 7.0	-	4 7.0	35 61.4	4 7.0
問2 か重 さ れ た 人 権 が	そう思う	320 100.0	59 18.4	54 16.9	21 6.6	101 31.6	16 5.0	32 10.0	1 0.3	41 12.8	129 40.3	4 1.3
	そう思わない	233 100.0	69 29.6	49 21.0	28 12.0	105 45.1	23 9.9	45 19.3	3 1.3	14 6.0	79 33.9	2 0.9
	一概にはいえない	716 100.0	226 31.6	169 23.6	71 9.9	321 44.8	54 7.5	110 15.4	3 0.4	41 5.7	250 34.9	7 1.0
	一概にはいえない	716 100.0	226 31.6	169 23.6	71 9.9	321 44.8	54 7.5	110 15.4	3 0.4	41 5.7	250 34.9	7 1.0

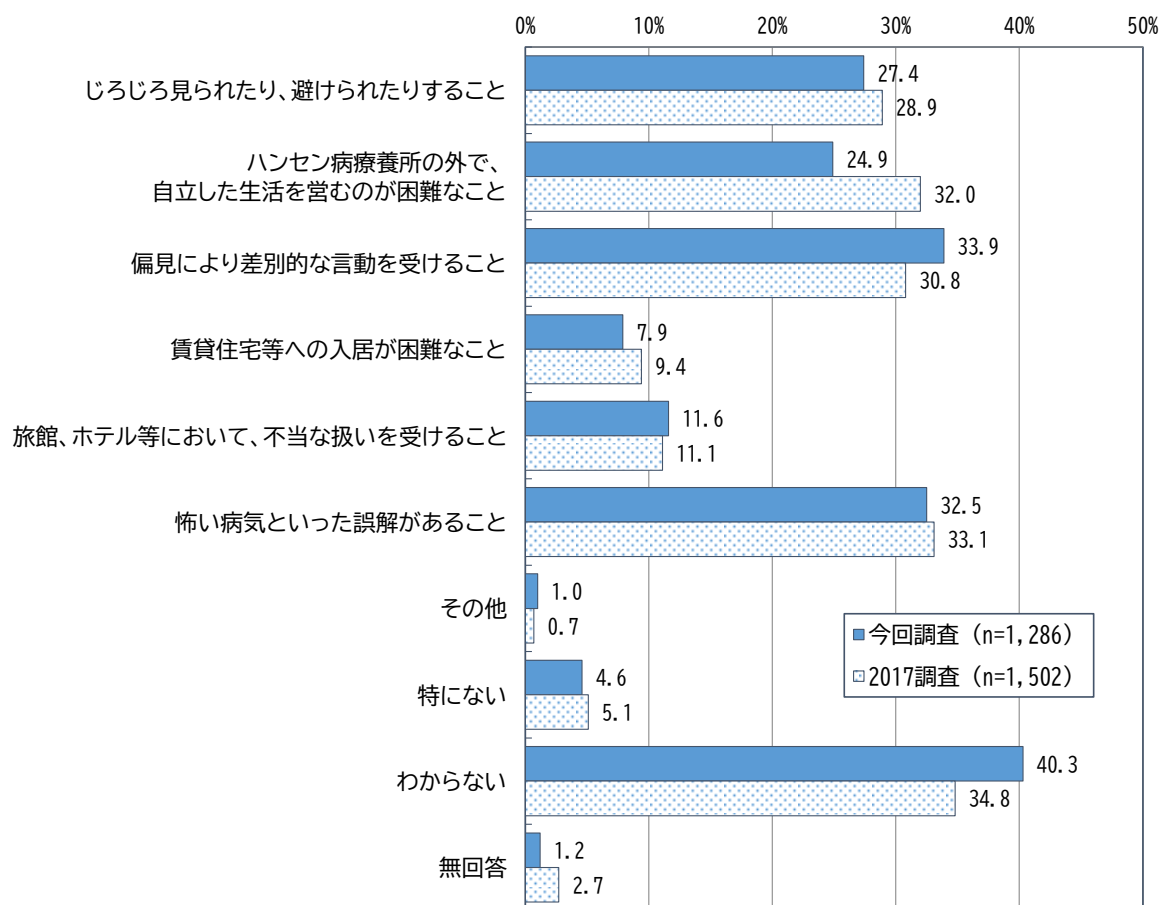


問 17 ハンセン病回復者等に関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)

■ 全体と経年比較

ハンセン病回復者等の人権に関して特に問題となっていると思うことは、「偏見により差別的な言動を受けること」が33.9%と高く、「怖い病気といった誤解があること」が32.5%、「じろじろ見られたり、避けられたりすること」が27.4%となっている。一方、「わからない」は40.3%と最も高くなっている。

2017 調査と比較すると、「ハンセン病療養所の外で、自立した生活を営むのが困難なこと」は7.1ポイント減となっている。一方、「わからない」は5.5ポイント増となっている。



## ■ 基本属性別

年齢別では、「60～69歳」で「怖い病気といった誤解があること」が41.6%と最も高く、それ以外の年齢では「わからない」が最も高くなっている。

(単位：%)

	回答者数	こじろろ見られたり、避けられたりする	ハンセン病療養所の外で、自立した生活を営むのが困難なこと	偏見により差別的な言動を受けること	賃貸住宅等への入居が困難なこと	旅館、ホテル等において、不当な扱いを受けること	怖い病気といった誤解があること	その他	特にない	わからない	無回答	
全 体	1,286	27.4	24.9	33.9	7.9	11.6	32.5	1.0	4.6	40.3	1.2	
性別	男 性	594	27.9	22.7	33.2	7.2	11.6	31.5	0.8	6.7	39.9	0.8
	女 性	667	27.0	27.0	34.6	8.2	11.4	33.4	1.2	2.8	40.5	1.2
	その他	1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-
	答えたくない	16	25.0	18.8	18.8	12.5	12.5	25.0	-	-	62.5	-
年齢別	18・19歳	18	22.2	22.2	38.9	5.6	5.6	22.2	-	5.6	50.0	-
	20～29歳	105	32.4	18.1	25.7	5.7	13.3	24.8	-	1.9	48.6	1.0
	30～39歳	175	26.9	23.4	31.4	6.9	13.7	29.7	1.7	5.7	44.0	-
	40～49歳	227	27.8	26.9	37.9	7.9	11.0	27.3	1.3	2.6	42.3	0.4
	50～59歳	228	28.9	24.1	35.5	7.5	12.7	33.8	1.3	3.9	37.7	0.9
	60～69歳	221	32.6	33.0	37.6	10.4	11.8	41.6	0.5	3.6	33.9	0.5
	70歳以上	303	21.1	21.5	30.4	7.6	9.2	33.7	1.0	7.6	40.6	2.6
職業別	自営業	90	16.7	11.1	31.1	5.6	4.4	16.7	2.2	4.4	51.1	1.1
	公務員	42	26.2	23.8	45.2	2.4	19.0	33.3	-	-	33.3	-
	教 員	19	42.1	26.3	52.6	10.5	5.3	47.4	-	-	26.3	-
	民間企業・団体の経営者、役員	26	30.8	30.8	38.5	11.5	23.1	26.9	-	15.4	34.6	-
	民間企業・団体(100人未満)の勤め人	132	26.5	20.5	30.3	8.3	12.1	27.3	0.8	1.5	48.5	0.8
	民間企業・団体(100人以上)の勤め人	269	32.0	26.0	33.1	7.8	13.0	32.0	0.7	5.9	40.5	0.7
	臨時雇、パート、派遣	218	27.1	30.3	36.7	7.3	10.6	33.5	1.4	3.7	38.1	0.5
	その他有業者	12	25.0	33.3	33.3	16.7	8.3	50.0	-	-	33.3	-
	家事専業	172	27.9	22.7	33.1	7.0	11.0	34.3	1.7	4.1	41.3	1.2
	学 生	35	34.3	20.0	31.4	11.4	11.4	20.0	-	2.9	51.4	-
	無職(休職中や定年後を含む)	247	24.7	27.1	32.8	7.7	10.9	38.9	0.4	6.5	36.0	2.0
その他	12	33.3	33.3	8.3	25.0	16.7	33.3	8.3	8.3	41.7	-	
居住地域別	名古屋地域	352	26.7	26.4	35.2	9.7	12.5	35.2	1.4	5.4	39.2	1.7
	尾張地域	525	28.2	26.7	33.1	6.7	11.2	29.1	0.8	3.8	41.3	1.0
	西三河地域	262	26.0	21.4	31.7	8.4	13.0	32.8	1.1	3.8	44.3	1.1
	東三河地域	135	31.1	21.5	36.3	7.4	8.1	34.8	0.7	6.7	33.3	0.7
市町村区分別	政令市	352	26.7	26.4	35.2	9.7	12.5	35.2	1.4	5.4	39.2	1.7
	中核市・特例市	323	28.5	22.0	34.1	9.0	11.1	33.1	0.6	5.0	39.3	1.2
	その他市	467	27.4	25.5	32.3	5.4	11.8	29.8	0.9	3.4	43.0	0.9
	町村	132	28.8	26.5	34.1	9.8	9.8	30.3	1.5	5.3	37.9	0.8

## ■ 考え方別（問1・問2との関連）

問2では、具体的な問題6項目すべてにおいて「そう思わない」と回答した人が「そう思う」と回答した人より高く、特に「ハンセン病療養所の外で、自立した生活を営むのが困難なこと」で13.4ポイント、「怖い病気といった誤解があること」で11.4ポイントと差が大きくなっている。

		回答者数	けろけろ見られたり、避けられること	ハンセン病療養所の外で、自立した生活を営むのが困難なこと	偏見により差別的な言動を受けること	賃貸住宅等への入居が困難なこと	旅館、ホテル等において、不当な扱いを受けること	怖い病気といった誤解があること	その他	特になし	わからない	無回答
(上段：人数、下段：%)												
全 体		1,286 100.0	353 27.4	320 24.9	436 33.9	102 7.9	149 11.6	418 32.5	13 1.0	59 4.6	518 40.3	16 1.2
問1 人権についての考え	非常に重要である	724 100.0	221 30.5	220 30.4	299 41.3	76 10.5	101 14.0	280 38.7	9 1.2	24 3.3	254 35.1	2 0.3
	どちらかといえば重要である	432 100.0	110 25.5	83 19.2	119 27.5	21 4.9	38 8.8	113 26.2	3 0.7	21 4.9	198 45.8	5 1.2
	どちらでもない	48 100.0	7 14.6	6 12.5	6 12.5	1 2.1	3 6.3	7 14.6	1 2.1	7 14.6	24 50.0	1 2.1
	どちらかといえば重要でない	11 100.0	3 27.3	1 9.1	1 9.1	-	1 9.1	3 27.3	-	1 9.1	5 45.5	-
	重要でない	2 100.0	-	1 50.0	-	1 50.0	-	-	-	-	1 50.0	-
	わからない	57 100.0	11 19.3	8 14.0	8 14.0	2 3.5	5 8.8	11 19.3	-	5 8.8	33 57.9	4 7.0
	る尊問 か重2 され人 て権 いが	そう思う	320 100.0	65 20.3	60 18.8	86 26.9	17 5.3	27 8.4	87 27.2	1 0.3	19 5.9	147 45.9
	そう思わない	233 100.0	67 28.8	75 32.2	88 37.8	22 9.4	33 14.2	90 38.6	4 1.7	10 4.3	83 35.6	3 1.3
	一概にはいえない	716 100.0	220 30.7	183 25.6	259 36.2	61 8.5	87 12.2	238 33.2	8 1.1	29 4.1	282 39.4	3 0.4

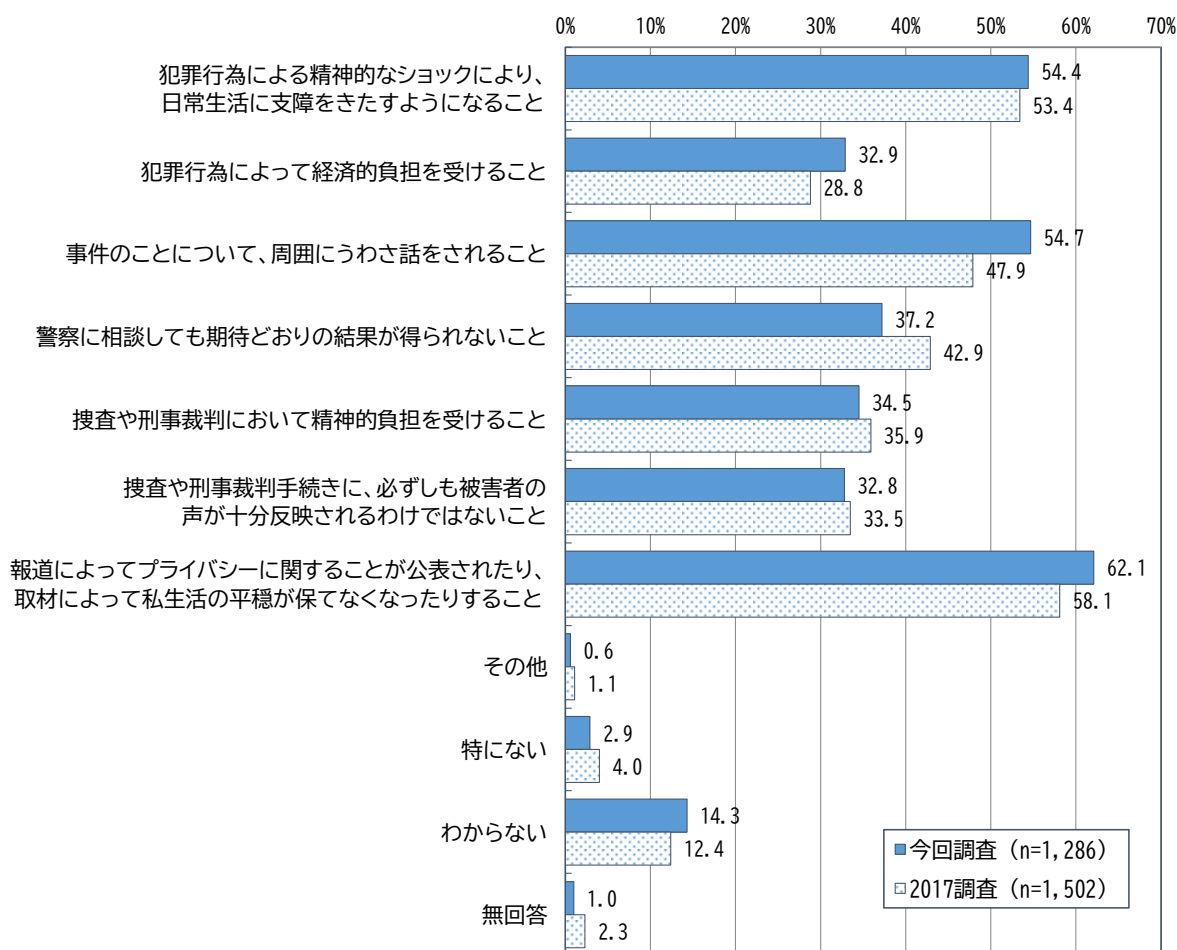
## 8. 犯罪被害者とその家族の人権について

問 18 犯罪被害者とその家族に関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)

### ■ 全体と経年比較

犯罪被害者とその家族の人権に関して特に問題となっていると思うことは、「報道によってプライバシーに関することが公表されたり、取材によって私生活の平穏が保てなくなったりすること」が62.1%と最も高く、次いで「事件のことで、周囲にうわさ話をされること」が54.7%、「犯罪行為による精神的なショックにより、日常生活に支障をきたすようになること」が54.4%となっている。

2017 調査と比較すると、「事件のことで、周囲にうわさ話をされること」は6.8ポイント増となっている。一方、「警察に相談しても期待どおりの結果が得られないこと」は5.7ポイント減となっている。



## ■ 基本属性別

性別では、具体的な問題7項目のうち6項目で「女性」が「男性」よりも高く、特に「事件のことについて、周囲にうわさ話をされること」で6.5ポイント差となっている。

年齢別では、『30～59歳』で具体的な問題7項目すべてにおいて、全体と比べて高くなっている。

(単位：%)

	回答者数	犯罪行為による精神的なショックにより、日常生活に支障をきたすようになること	犯罪行為によって経済的負担を受けること	事件のことについて、周囲にうわさ話をされること	警察に相談しても期待どおりの結果が得られないこと	捜査や刑事裁判において精神的負担を受けること	捜査や刑事裁判手続きに、必ずしも被害者の声が十分反映されるわけではないこと	報道によってプライバシーに関する生活の平穩が保てなくなったり、取材によって私生活の平穩が保てなくなったりすること	その他	特になし	わからない	無回答	
全 体	1,286	54.4	32.9	54.7	37.2	34.5	32.8	62.1	0.6	2.9	14.3	1.0	
性別	男 性	594	51.7	34.8	51.2	35.4	31.3	59.1	0.8	3.7	13.8	0.7	
	女 性	667	56.5	30.4	57.7	37.9	36.6	64.6	0.4	2.2	14.7	1.0	
	その他	1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-	
	答えたくない	16	75.0	56.3	75.0	75.0	68.8	56.3	75.0	-	18.8	-	
年齢別	18・19歳	18	61.1	16.7	55.6	44.4	27.8	22.2	33.3	-	5.6	11.1	-
	20～29歳	105	56.2	28.6	61.0	39.0	27.6	29.5	56.2	-	1.9	12.4	1.0
	30～39歳	175	62.3	36.0	64.0	41.7	39.4	37.1	66.3	-	2.9	9.1	-
	40～49歳	227	61.2	39.2	61.7	46.3	43.2	39.6	74.0	1.3	1.3	9.7	-
	50～59歳	228	59.2	35.5	60.1	44.3	41.2	38.2	65.8	0.4	2.2	10.1	0.9
	60～69歳	221	57.5	34.4	57.0	37.1	36.2	33.5	65.2	1.4	2.7	11.3	0.5
	70歳以上	303	38.3	25.4	37.0	21.5	21.8	22.1	49.8	0.3	5.0	27.1	2.3
職業別	自営業	90	46.7	25.6	43.3	32.2	26.7	21.1	57.8	-	3.3	20.0	-
	公務員	42	78.6	35.7	64.3	38.1	42.9	42.9	64.3	-	-	4.8	-
	教 員	19	68.4	42.1	68.4	36.8	57.9	36.8	73.7	-	-	5.3	-
	民間企業・団体の経営者、役員	26	73.1	46.2	61.5	61.5	46.2	46.2	61.5	-	3.8	7.7	-
	民間企業・団体(100人未満)の勤め人	132	47.7	27.3	52.3	41.7	35.6	28.8	57.6	1.5	0.8	16.7	0.8
	民間企業・団体(100人以上)の勤め人	269	59.1	38.3	64.3	42.0	37.9	38.7	67.3	0.7	3.3	8.6	0.4
	臨時雇、パート、派遣	218	61.9	36.7	59.6	41.3	39.0	34.4	71.6	0.9	1.8	10.1	0.5
	その他有業者	12	33.3	16.7	58.3	50.0	41.7	33.3	66.7	-	-	25.0	-
	家事専業	172	49.4	26.7	50.0	27.3	33.7	30.8	55.8	0.6	2.9	20.3	1.2
	学 生	35	68.6	34.3	71.4	51.4	34.3	34.3	57.1	-	2.9	5.7	-
無職(休職中や定年後を含む)	247	44.9	32.4	44.5	29.6	25.5	28.7	55.9	0.4	4.9	20.2	2.0	
その他	12	50.0	8.3	41.7	33.3	25.0	33.3	66.7	-	8.3	25.0	-	
居住地別	名古屋地域	352	57.1	34.9	55.1	36.6	35.2	34.4	63.6	0.3	3.7	14.8	1.1
	尾張地域	525	55.4	33.7	56.2	38.5	35.4	34.3	64.6	0.6	1.1	13.0	1.0
	西三河地域	262	51.1	31.3	52.7	34.7	32.8	30.9	55.3	1.1	3.4	17.2	1.1
	東三河地域	135	51.1	28.1	51.9	39.3	31.9	26.7	61.5	0.7	6.7	13.3	-
市町村区分別	政令市	352	57.1	34.9	55.1	36.6	35.2	34.4	63.6	0.3	3.7	14.8	1.1
	中核市・特列市	323	52.3	33.7	54.5	36.8	34.4	31.9	59.8	0.3	3.4	14.6	0.6
	その他市	467	53.1	29.6	53.1	38.1	34.0	32.8	63.0	0.9	2.1	15.4	1.1
	町村	132	58.3	37.9	59.8	37.1	34.1	31.1	60.6	1.5	2.3	9.1	0.8

## ■ 考え方別（問1・問2との関連）

問2では、具体的な問題7項目すべてにおいて「そう思わない」と回答した人が「そう思う」と回答した人より高く、特に「警察に相談しても期待どおりの結果が得られないこと」で24.0ポイント、「捜査や刑事裁判手続きに、必ずしも被害者の声が十分反映されるわけではないこと」で16.7ポイントと差が大きくなっている。

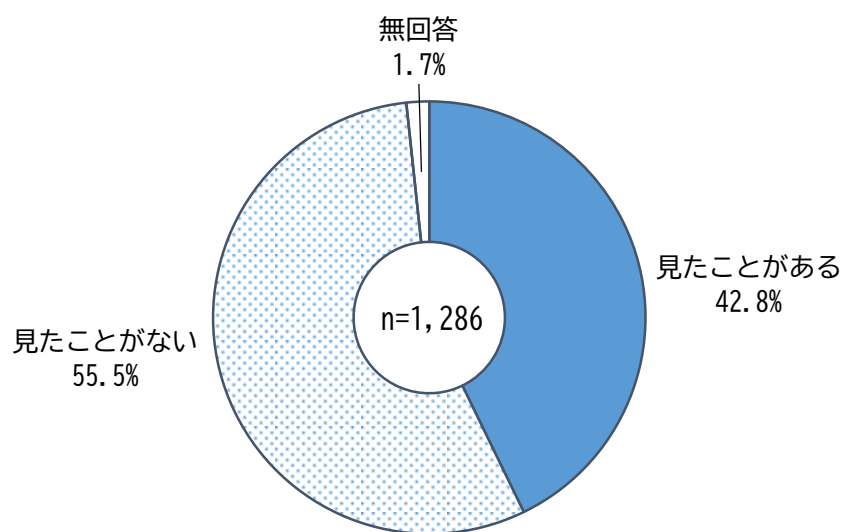
		回答者数	犯罪行為による精神的なシヨックによること	犯罪行為によって経済的負担を受けること	事件の事について、周囲にうわさ話をされること	警察に相談しても期待どおりの結果が得られないこと	捜査や刑事裁判において精神的負担を受けること	被害者の声が十分反映されるわけではないこと	捜査や刑事裁判手続きに、必ずしも被害者の声が十分反映されるわけではないこと	報道によってプライバシーに関することが公表されたり、取材によって私生活の平穩が保てなくなったりすること	その他	特にな	わからない	無回答
		(上段：人数、下段：%)												
全 体		1,286 100.0	700 54.4	423 32.9	703 54.7	478 37.2	444 34.5	422 32.8	799 62.1	8 0.6	37 2.9	184 14.3	13 1.0	
問1 人権についての考え	非常に重要である	724 100.0	460 63.5	294 40.6	439 60.6	300 41.4	298 41.2	286 39.5	516 71.3	3 0.4	15 2.1	67 9.3	2 0.3	
	どちらかといえば重要である	432 100.0	202 46.8	111 25.7	225 52.1	153 35.4	124 28.7	117 27.1	241 55.8	5 1.2	11 2.5	75 17.4	3 0.7	
	どちらでもない	48 100.0	21 43.8	10 20.8	17 35.4	13 27.1	10 20.8	7 14.6	17 35.4	-	6 12.5	12 25.0	1 2.1	
	どちらかといえば重要でない	11 100.0	3 27.3	1 9.1	5 45.5	4 36.4	1 9.1	1 9.1	5 45.5	-	1 9.1	2 18.2	-	
	重要でない	2 100.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	-	-	1 50.0	1 50.0	-	-	1 50.0	-	
	わからない	57 100.0	11 19.3	6 10.5	13 22.8	8 14.0	8 14.0	10 17.5	15 26.3	-	4 7.0	25 43.9	3 5.3	
	る尊問 か重2 され人 て権 いが	そう思う	320 100.0	151 47.2	96 30.0	154 48.1	77 24.1	87 27.2	73 22.8	170 53.1	1 0.3	16 5.0	62 19.4	4 1.3
	そう思わない	233 100.0	131 56.2	78 33.5	137 58.8	112 48.1	93 39.9	92 39.5	157 67.4	4 1.7	3 1.3	28 12.0	2 0.9	
	一概にはいえない	716 100.0	415 58.0	246 34.4	408 57.0	288 40.2	261 36.5	256 35.8	468 65.4	3 0.4	18 2.5	90 12.6	2 0.3	

## 9. インターネットによる人権侵害について

問 19 インターネット上で、他人を誹謗中傷する等、人権侵害と思われるような投稿やウェブページを発見した場合についてお聞きします。あなたは、そのような内容のページを見たことがありますか。(○は1つ)

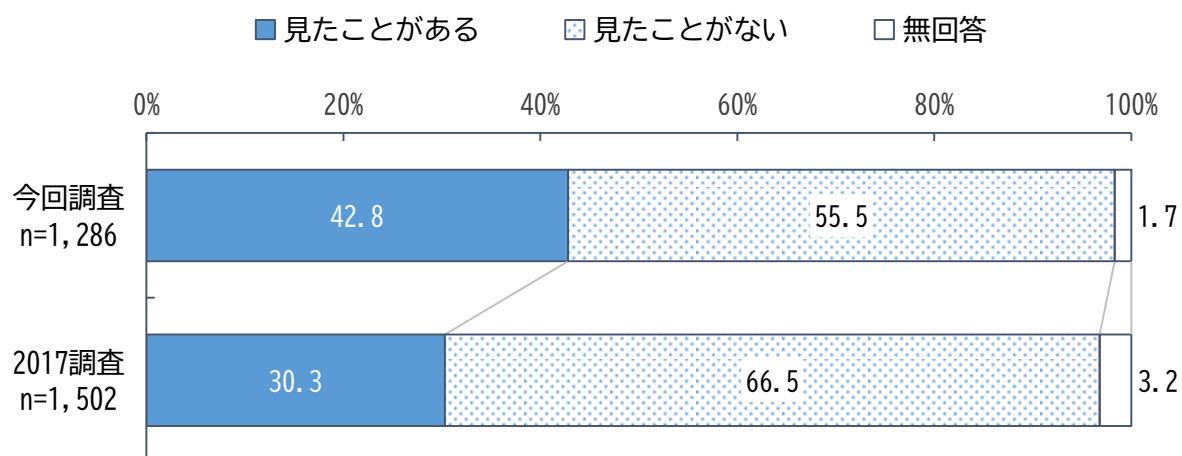
### ■ 全体

インターネット上で、人権侵害と思われるような内容の閲覧経験については、「見たことがある」が42.8%、「見たことがない」が55.5%となっている。



### ■ 経年比較

2017 調査と比較すると、「見たことがある」は 12.5 ポイント増となっている。一方、「見たことがない」は 11.0 ポイント減となっている。

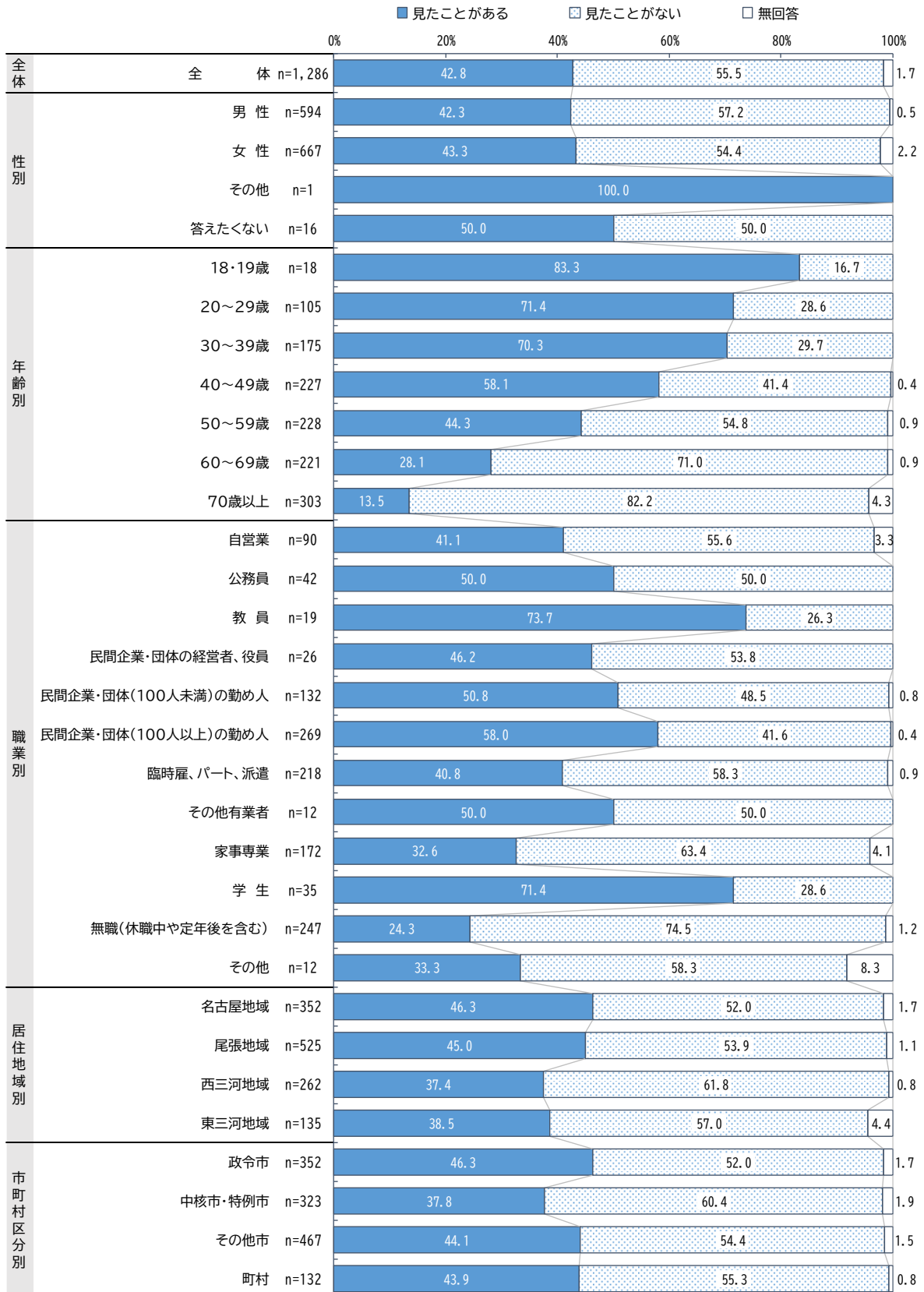


## ■ 基本属性別

年齢別では、「見たことがある」は年齢が下がるにつれて高くなり、『49歳以下』では過半数を占めている。特に、『39歳以下』では7割以上と高くなっている。

職業別では、「学生」が71.4%と他の職業と比べて高くなっている。

居住地域別では、『尾張地域』（「名古屋地域」と「尾張地域」）が『三河地域』（「西三河地域」と「東三河地域」）に比べて高くなっている。



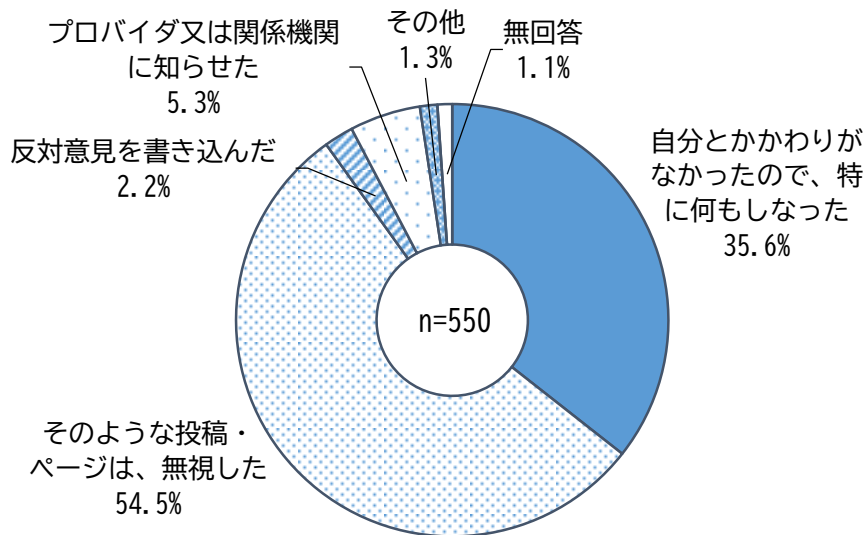


◀ 問19で「1. 見たことがある」と回答した方にお聞きします。▶

問20 そのような投稿・ページを見たとき、どのようにされますか。(○は1つ)

■ 全体と経年比較

インターネット上で、人権侵害と思われるような内容の閲覧経験があると回答した人のうち、見た場合の対応については、「そのような投稿・ページは、無視した」が54.5%と最も高く、次いで「自分とかかわりがなかったので、特に何もしなかった」が35.6%、「プロバイダ又は関係機関に知らせた」が5.3%となっている。

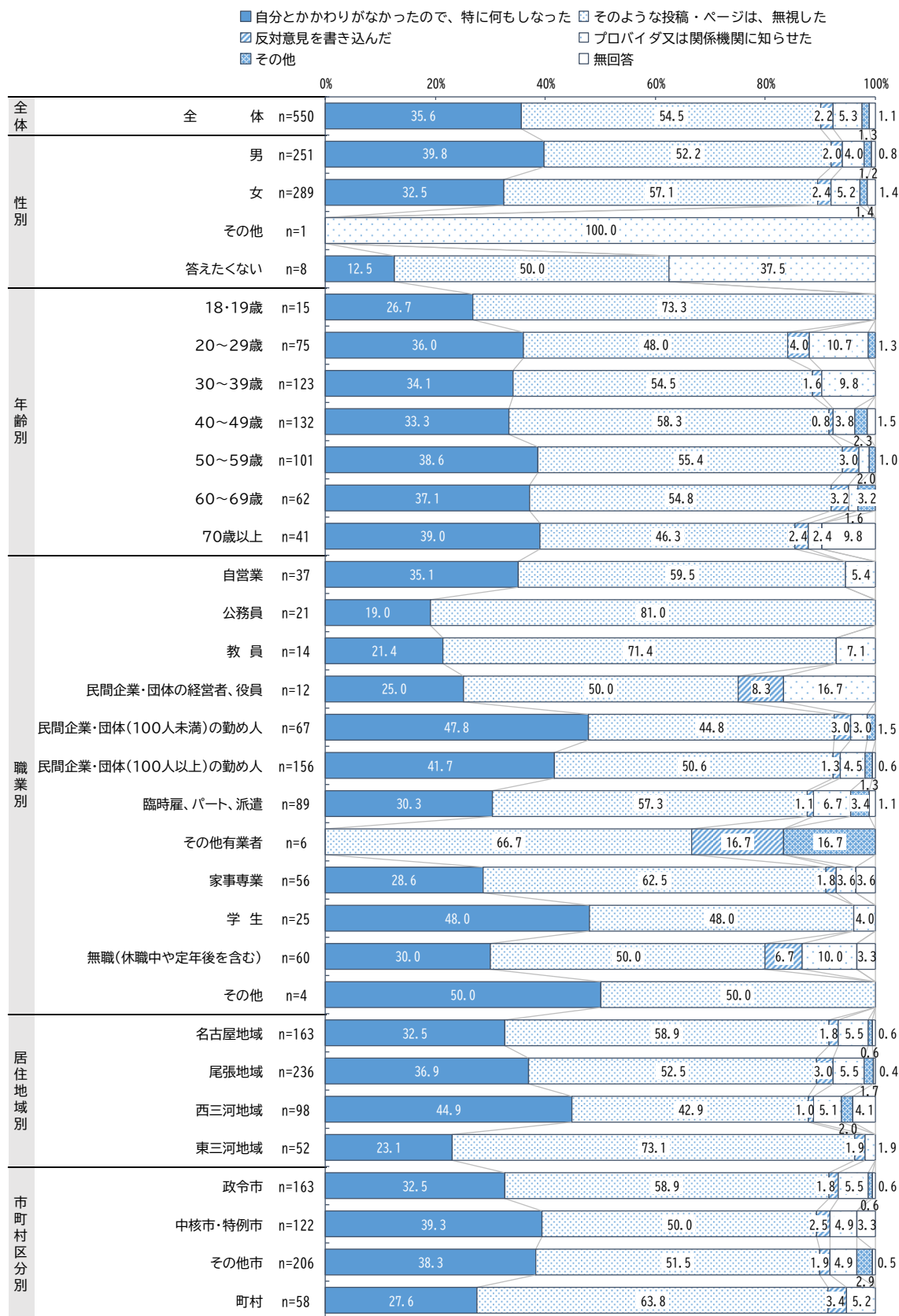


(2017 調査は複数回答)

## ■ 基本属性別

性別では、「自分とかかわりがなかったので、特に何もしなかった」は「男性」が「女性」に比べ7.3ポイント高くなっている。一方、「そのような投稿・ページは、無視した」は「女性」が「男性」に比べ4.9ポイント高くなっている。

居住地域別では、「東三河地域」で「そのような投稿・ページは、無視した」が他の地域と比べて高く、「自分とかかわりがなかったので、特に何もしなかった」が低くなっている。



## ■ 考え方別（問1・問2との関連）

問1では、「非常に重要である」と回答した人で「自分とかかわりがなかったのに、特に何もしなかった」が低くなっている。

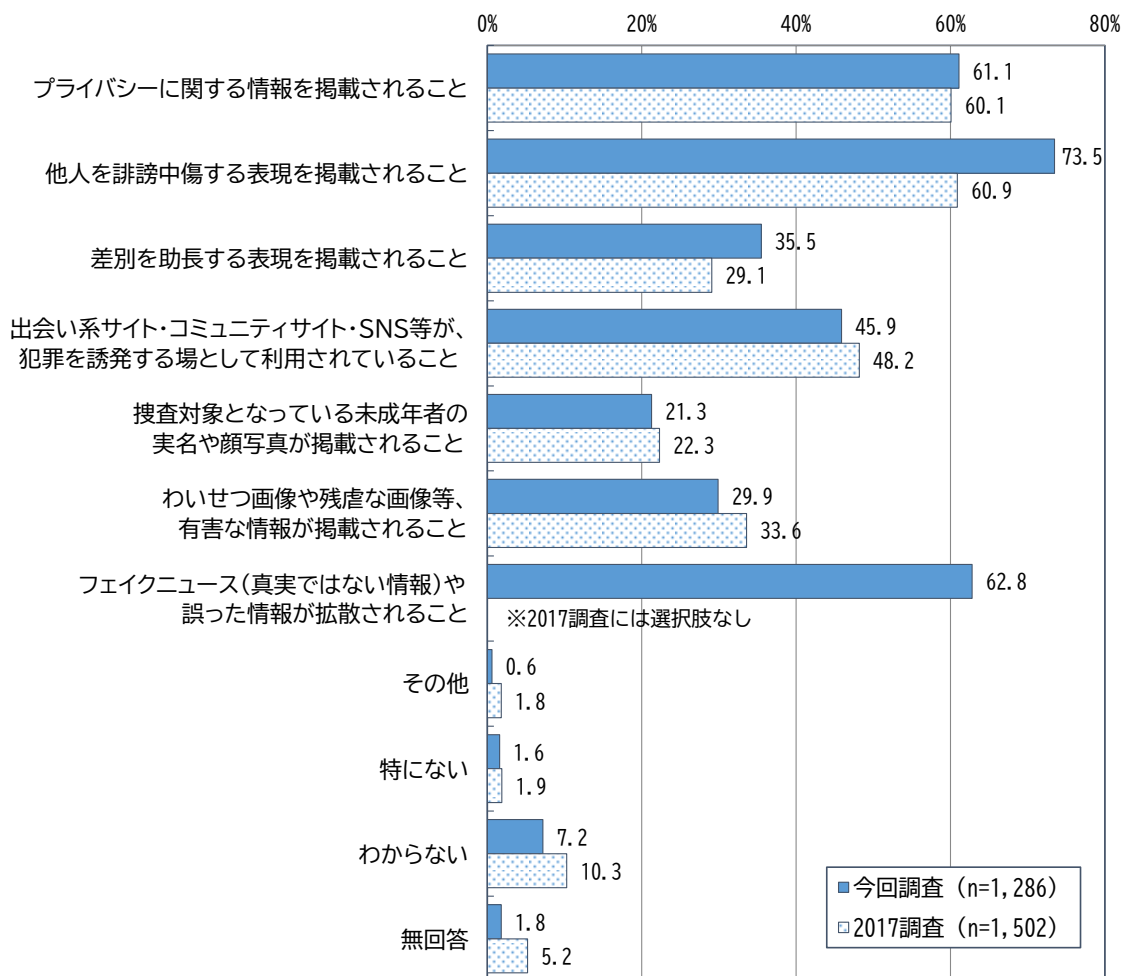
		回答者数	自分とかかわりがなかったのに、特に何もしなかった	そのような投稿・ページは、無視した	反対意見を書き込んだ	プロバイダ又は関係機関に知らせた	その他	無回答
(上段：人数、下段：%)								
全 体		550	196	300	12	29	7	6
		100.0	35.6	54.5	2.2	5.3	1.3	1.1
問1 人権についての考え	非常に重要である	343	101	202	9	24	4	3
		100.0	29.4	58.9	2.6	7.0	1.2	0.9
	どちらかといえば重要である	176	79	86	2	4	3	2
		100.0	44.9	48.9	1.1	2.3	1.7	1.1
	どちらでもない	20	12	8	-	-	-	-
		100.0	60.0	40.0	-	-	-	-
	どちらかといえば重要でない	4	3	1	-	-	-	-
	100.0	75.0	25.0	-	-	-	-	
	重要でない	-	-	-	-	-	-	-
	わからない	7	1	3	1	1	-	1
		100.0	14.3	42.9	14.3	14.3	-	14.3
問2 尊重される権利が	そう思う	116	44	58	3	6	-	5
		100.0	37.9	50.0	2.6	5.2	-	4.3
	そう思わない	101	33	54	3	8	3	-
		100.0	32.7	53.5	3.0	7.9	3.0	-
	一概にはいえない	332	119	187	6	15	4	1
		100.0	35.8	56.3	1.8	4.5	1.2	0.3

問 21 インターネットによる人権侵害に関して、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)

■ 全体・経年比較

インターネットによる人権侵害に関して特に問題となっていると思うことは、「他人を誹謗中傷する表現を掲載されること」が73.5%と最も高く、次いで「フェイクニュース（真実ではない情報）や誤った情報が拡散されること」が62.8%、「プライバシーに関する情報を掲載されること」が61.1%となっている。

2017 調査と比較すると、「他人を誹謗中傷する表現を掲載されること」が12.6ポイント増となっている。



## ■ 基本属性別

性別、年齢別、職業別など、ほぼすべての属性で「他人を誹謗中傷する表現を掲載されること」が最も高くなっている。

年齢別では、「出会い系サイト・コミュニティサイト・SNS等が、犯罪を誘発する場として利用されていること」は年齢が上がるにつれて高くなる傾向がみられる。

(単位：%)

	回答者数	プライバシーに関する情報を掲載されること	他人を誹謗中傷する表現を掲載されること	差別を助長する表現を掲載されること	出会い系サイト・SNS等が、犯罪を誘発する場として利用されていること	出会い系サイト・コミュニティサイト・SNS等が掲載されている未成年者の実名や顔写真が掲載されること	捜査対象となつていない未成年者の実名や顔写真が掲載されること	わいせつ画像や残虐な画像等、有害な情報が掲載されること	フェイクニュース(真実ではない情報)や誤った情報が拡散されること	その他	特になし	わからない	無回答
全体	1,286	61.1	73.5	35.5	45.9	21.3	29.9	62.8	0.6	1.6	7.2	1.8	
性別	男性	594	59.9	73.4	37.4	47.0	18.9	28.3	63.5	0.5	2.2	5.9	0.5
	女性	667	61.5	73.9	33.6	44.5	23.1	31.3	62.1	0.7	1.0	8.5	2.4
	その他	1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-	-
	答えたくない	16	93.8	81.3	50.0	62.5	37.5	37.5	75.0	-	-	6.3	-
年齢別	18・19歳	18	61.1	72.2	38.9	27.8	16.7	11.1	50.0	-	5.6	-	-
	20～29歳	105	66.7	76.2	36.2	36.2	22.9	27.6	61.0	-	-	4.8	-
	30～39歳	175	69.7	81.7	40.6	37.7	25.1	33.7	62.9	0.6	1.7	1.7	-
	40～49歳	227	69.2	82.8	42.7	41.9	26.4	33.5	73.6	0.9	-	3.5	0.4
	50～59歳	228	65.4	78.9	36.0	51.3	21.5	29.4	63.2	0.9	1.8	4.4	0.9
	60～69歳	221	62.0	75.6	38.0	55.2	20.4	33.9	71.0	0.5	1.4	4.5	0.5
	70歳以上	303	44.9	56.8	25.1	47.5	15.8	25.1	50.2	0.7	3.0	18.5	5.0
職業別	自営業	90	54.4	72.2	28.9	44.4	15.6	20.0	63.3	-	1.1	5.6	2.2
	公務員	42	61.9	81.0	40.5	38.1	16.7	26.2	66.7	-	-	-	-
	教員	19	89.5	94.7	57.9	47.4	42.1	36.8	63.2	-	-	5.3	-
	民間企業・団体の経営者、役員	26	57.7	80.8	42.3	50.0	19.2	30.8	61.5	-	-	3.8	-
	民間企業・団体(100人未満)の勤め人	132	62.1	72.7	34.8	37.1	22.7	27.3	65.2	0.8	0.8	6.8	1.5
	民間企業・団体(100人以上)の勤め人	269	70.3	81.8	40.9	43.9	23.0	32.3	68.8	0.4	1.9	1.1	0.4
	臨時雇、パート、派遣	218	68.8	78.9	34.4	49.5	26.6	33.9	69.3	0.9	0.5	5.0	-
	その他有業者	12	50.0	66.7	41.7	25.0	25.0	16.7	66.7	8.3	-	16.7	-
	家事専業	172	58.1	67.4	30.8	46.5	19.8	32.6	52.3	0.6	2.3	13.4	2.9
	学生	35	51.4	74.3	48.6	34.3	14.3	17.1	48.6	-	2.9	5.7	-
	無職(休職中や定年後を含む)	247	49.8	63.6	31.2	52.2	16.2	29.6	58.7	0.8	2.4	14.6	2.8
	その他	12	41.7	66.7	41.7	58.3	33.3	25.0	41.7	-	8.3	-	8.3
居住地域別	名古屋地域	352	65.9	72.7	38.1	44.0	22.2	31.8	61.6	1.1	2.0	8.0	2.3
	尾張地域	525	60.6	75.0	37.1	47.8	22.3	30.5	66.5	0.4	0.6	6.1	1.0
	西三河地域	262	58.0	69.8	31.3	45.4	18.3	25.6	58.4	0.8	3.1	8.0	1.5
	東三河地域	135	57.8	77.0	31.9	43.0	20.7	30.4	61.5	-	0.7	8.1	3.7
市町村区分別	政令市	352	65.9	72.7	38.1	44.0	22.2	31.8	61.6	1.1	2.0	8.0	2.3
	中核市・特例市	323	55.7	70.3	31.6	46.4	19.8	27.6	61.3	0.3	1.2	8.0	2.2
	その他市	467	61.0	74.7	36.2	43.7	21.4	29.1	64.2	0.6	0.6	7.1	1.1
	町村	132	62.9	79.5	37.1	56.1	22.0	32.6	65.9	-	3.8	3.8	1.5

## ■ 考え方別（問1・問2との関連）

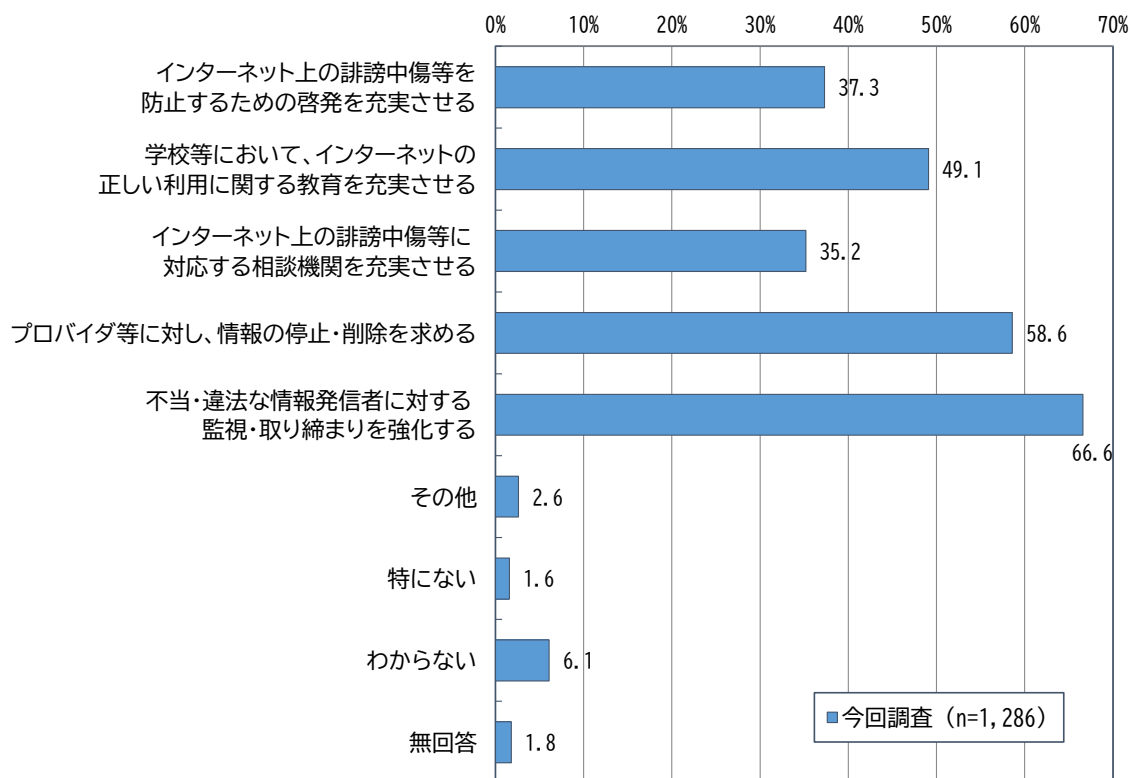
問2では、具体的な問題7項目すべてにおいて「そう思わない」と回答した人が「そう思う」と回答した人より高く、特に「フェイクニュース（真実ではない情報）や誤った情報が拡散されること」で13.6ポイント、「出会い系サイト・コミュニティサイト・SNS等が、犯罪を誘発する場として利用されていること」で11.7ポイントと差が大きくなっている。

		回答者数	プライバシーに関する情報を掲載されること	他人を誹謗中傷する表現を掲載されること	差別を助長する表現を掲載されること	出会い系サイト・SNS等が、犯罪を誘発する場として利用されていること	捜査対象となつていない未成年者の実名や顔写真が掲載されること	画像や残像が掲載されること	フェイクニュース（真実ではない情報）や誤った情報が拡散されること	その他	特にな	わからない	無回答	
		(上段：人数、下段：%)												
全 体		1,286 100.0	786 61.1	945 73.5	457 35.5	590 45.9	274 21.3	385 29.9	807 62.8	8 0.6	20 1.6	93 7.2	23 1.8	
問1 人権についての考え	非常に重要である	724 100.0	485 67.0	570 78.7	315 43.5	374 51.7	184 25.4	252 34.8	510 70.4	4 0.6	6 0.8	34 4.7	6 0.8	
	どちらかといえば重要である	432 100.0	248 57.4	320 74.1	123 28.5	176 40.7	77 17.8	113 26.2	258 59.7	4 0.9	5 1.2	27 6.3	7 1.6	
	どちらでもない	48 100.0	27 56.3	24 50.0	9 18.8	20 41.7	8 16.7	8 16.7	21 43.8	-	2 4.2	6 12.5	1 2.1	
	どちらかといえば重要でない	11 100.0	6 54.5	8 72.7	3 27.3	4 36.4	1 9.1	2 18.2	3 27.3	-	-	-	1 9.1	-
	重要でない	2 100.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	-	-	1 50.0	-	-	-	1 50.0	-
	わからない	57 100.0	17 29.8	18 31.6	5 8.8	10 17.5	3 5.3	7 12.3	13 22.8	-	6 10.5	22 38.6	5 8.8	
	問2 尊厳が重んじられていない	そう思う	320 100.0	173 54.1	212 66.3	92 28.8	126 39.4	55 17.2	79 24.7	179 55.9	1 0.3	9 2.8	32 10.0	6 1.9
そう思わない	233 100.0	147 63.1	176 75.5	92 39.5	119 51.1	54 23.2	79 33.9	162 69.5	4 1.7	2 0.9	13 5.6	2 0.9		
一概にはいえない	716 100.0	465 64.9	552 77.1	272 38.0	341 47.6	164 22.9	225 31.4	465 64.9	3 0.4	7 1.0	44 6.1	9 1.3		

問 22 インターネット上の誹謗中傷等を防止するためには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

■ 全体

インターネット上の誹謗中傷等を防止するために必要だと思うことは、「不当・違法な情報発信者に対する監視・取り締まりを強化する」が66.6%と最も高く、次いで「プロバイダ等に対し、情報の停止・削除を求める」が58.6%、「学校等において、インターネットの正しい利用に関する教育を充実させる」が49.1%となっている。



(2017調査なし)

## ■ 基本属性別

性別では、「インターネット上の誹謗中傷等に対応する相談機関を充実させる」は「女性」が「男性」に比べ4.8ポイント高くなっている。

年齢別では、「不当・違法な情報発信者に対する監視・取り締まりを強化する」は『30～69歳』で7割超と高くなっている。

(単位：%)

	回答者数	インターネット上の誹謗中傷等を防止するための啓発を充実させる	学校等において、インターネットの正しい利用に関する教育を充実させる	インターネット上の誹謗中傷等に対応する相談機関を充実させる	プロバイダ等に対し、情報の停止・削除を求める	不当・違法な情報発信者に対する監視・取り締まりを強化する	その他	特にない	わからない	無回答	
全 体	1,286	37.3	49.1	35.2	58.6	66.6	2.6	1.6	6.1	1.8	
性別	男 性	594	37.5	47.1	32.5	58.6	67.5	3.0	1.9	5.6	0.3
	女 性	667	37.0	50.5	37.3	58.6	66.1	2.1	1.3	6.7	2.5
	その他	1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-
	答えたくない	16	37.5	68.8	50.0	56.3	62.5	6.3	-	6.3	-
年齢別	18・19歳	18	33.3	66.7	33.3	50.0	61.1	-	-	-	-
	20～29歳	105	36.2	50.5	29.5	51.4	52.4	3.8	1.0	2.9	-
	30～39歳	175	33.1	53.1	40.0	57.1	74.3	2.9	0.6	1.7	-
	40～49歳	227	38.3	51.5	37.4	65.6	70.9	5.7	0.4	3.5	0.4
	50～59歳	228	43.9	47.8	39.0	64.5	73.2	1.8	1.8	3.1	0.9
	60～69歳	221	38.0	49.8	39.4	67.0	74.2	1.4	0.9	4.5	0.5
	70歳以上	303	34.3	44.6	27.4	46.9	54.5	1.3	3.6	15.5	5.0
職業別	自営業	90	30.0	38.9	27.8	50.0	66.7	-	1.1	8.9	2.2
	公務員	42	35.7	59.5	45.2	69.0	59.5	-	-	2.4	-
	教 員	19	57.9	52.6	47.4	63.2	68.4	5.3	-	5.3	-
	民間企業・団体の経営者、役員	26	50.0	61.5	34.6	84.6	92.3	-	3.8	-	-
	民間企業・団体(100人未満)の勤め人	132	37.1	42.4	29.5	53.8	61.4	4.5	0.8	4.5	1.5
	民間企業・団体(100人以上)の勤め人	269	39.4	49.4	37.2	59.1	72.5	4.5	0.7	1.9	-
	臨時雇、パート、派遣	218	37.2	50.5	44.5	60.6	72.5	3.2	0.9	5.5	0.9
	その他有業者	12	33.3	41.7	50.0	75.0	50.0	-	-	-	-
	家事専業	172	33.1	50.0	34.9	53.5	59.9	1.7	2.9	9.9	4.1
	学 生	35	40.0	68.6	31.4	57.1	54.3	2.9	-	-	-
	無職(休職中や定年後を含む)	247	38.5	49.4	29.1	59.9	65.2	1.2	3.2	10.5	1.6
	その他	12	16.7	41.7	16.7	58.3	41.7	-	-	25.0	8.3
居住地域別	名古屋地域	352	38.6	47.4	37.5	61.9	66.5	2.3	2.0	4.8	2.0
	尾張地域	525	35.4	51.2	35.0	60.6	66.1	3.2	1.1	5.3	1.3
	西三河地域	262	40.5	50.4	33.6	53.8	68.3	1.5	1.9	9.9	1.1
	東三河地域	135	36.3	42.2	32.6	51.9	65.2	3.0	1.5	5.9	3.7
市町村区分別	政令市	352	38.6	47.4	37.5	61.9	66.5	2.3	2.0	4.8	2.0
	中核市・特例市	323	35.6	48.0	34.4	56.7	68.1	2.5	1.5	6.8	2.2
	その他市	467	36.6	50.3	34.5	57.2	64.7	3.2	1.5	7.3	1.3
	町村	132	41.7	51.5	33.3	59.8	69.7	1.5	0.8	4.5	1.5



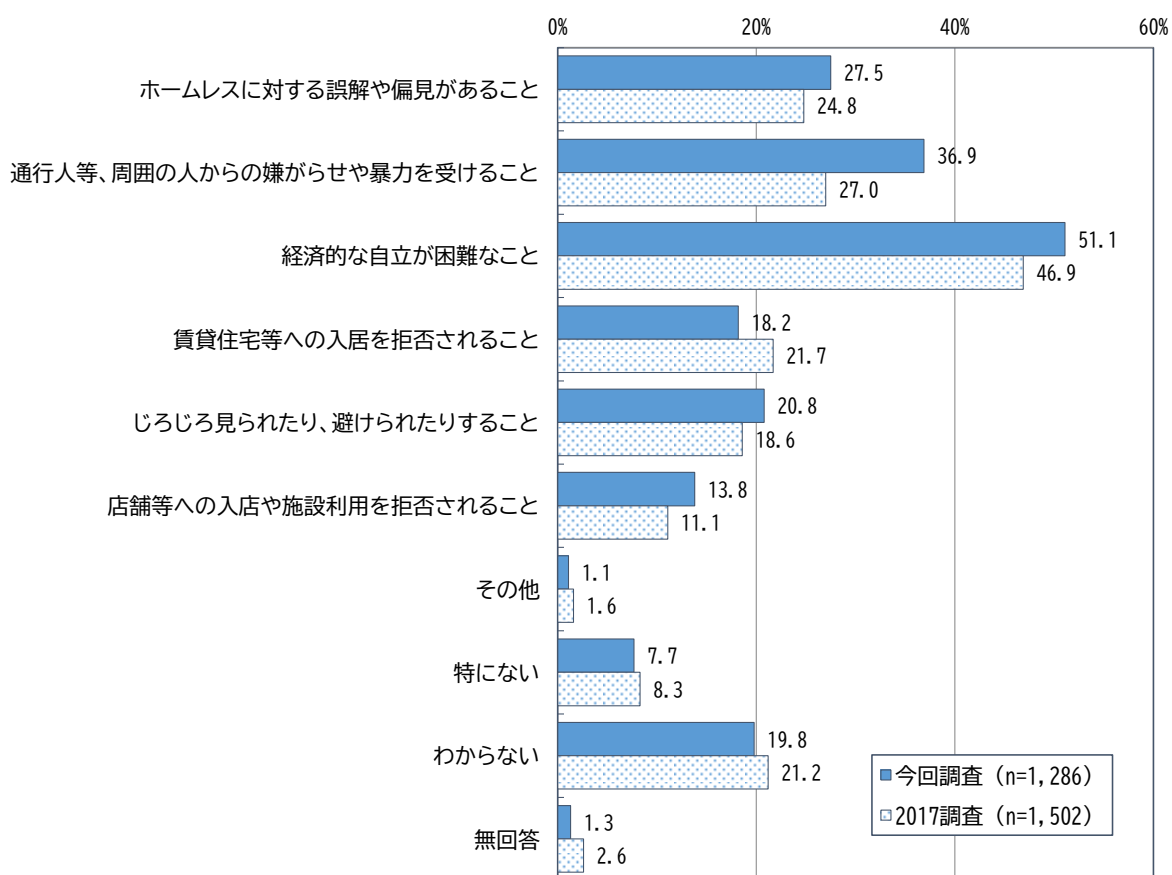
## 10. ホームレスの人権について

問23 ホームレスに関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)

### ■ 全体・経年比較

ホームレスの人権に関して特に問題となっていると思うことは、「経済的な自立が困難なこと」が51.1%と最も高く、次いで「通行人等、周囲の人からの嫌がらせや暴力を受けること」が36.9%、「ホームレスに対する誤解や偏見があること」が27.5%となっている。

2017調査と比較すると、「通行人等、周囲の人からの嫌がらせや暴力を受けること」は9.9ポイント増となっている。



## ■ 基本属性別

性別、年齢別、職業別など、ほぼすべての属性で「経済的な自立が困難なこと」が最も高くなっている。

性別では、「ホームレスに対する誤解や偏見があること」は「男性」が「女性」に比べ6.2ポイント高くなっている。一方、「通行人等、周囲の人からの嫌がらせや暴力を受けること」は「女性」が「男性」に比べ5.4ポイント高くなっている。

(単位：%)

	回答者数	あること ホームレスに対する誤解や偏見が	通行人等、 せや暴力を受けること 周囲の人からの嫌がら	経済的な自立が困難なこと	賃貸住宅等への入居を拒否されること	じろじろ見られたり、避けられたりすること	店舗等への入店や施設利用を拒否されること	その他	特にな	わからない	無回答	
全 体	1,286	27.5	36.9	51.1	18.2	20.8	13.8	1.1	7.7	19.8	1.3	
性別	男 性	594	31.1	34.2	51.0	18.2	20.2	15.0	0.8	10.1	18.7	-
	女 性	667	24.9	39.6	51.6	18.1	21.4	12.9	1.2	5.8	20.2	1.9
	その他	1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-
	答えたくない	16	-	37.5	37.5	12.5	12.5	6.3	-	-	50.0	-
年齢別	18・19歳	18	44.4	16.7	50.0	16.7	33.3	11.1	-	11.1	11.1	-
	20～29歳	105	25.7	36.2	55.2	19.0	27.6	16.2	-	9.5	13.3	-
	30～39歳	175	28.6	46.3	52.0	18.9	28.0	20.0	-	9.7	17.1	-
	40～49歳	227	23.8	40.5	52.0	16.7	23.8	11.9	1.3	8.8	16.3	-
	50～59歳	228	27.6	38.6	50.0	16.7	20.6	10.5	1.3	7.0	18.0	0.9
	60～69歳	221	28.1	38.5	57.5	17.6	14.5	14.5	0.9	5.0	20.4	-
	70歳以上	303	29.0	28.7	45.2	20.1	16.2	13.2	1.7	7.6	27.7	3.6
職業別	自営業	90	16.7	21.1	37.8	10.0	6.7	5.6	1.1	13.3	34.4	1.1
	公務員	42	19.0	47.6	57.1	14.3	16.7	11.9	-	2.4	11.9	-
	教 員	19	47.4	52.6	63.2	15.8	21.1	5.3	-	5.3	10.5	-
	民間企業・団体の経営者、役員	26	34.6	38.5	50.0	30.8	15.4	19.2	-	23.1	15.4	-
	民間企業・団体(100人未満)の勤め人	132	25.0	34.8	55.3	18.2	21.2	18.2	2.3	3.8	19.7	-
	民間企業・団体(100人以上)の勤め人	269	29.4	39.8	53.9	19.0	25.7	14.9	0.7	10.8	12.6	-
	臨時雇、パート、派遣	218	27.1	39.9	48.2	16.5	18.8	13.3	0.9	6.9	23.4	-
	その他有業者	12	16.7	41.7	41.7	-	16.7	25.0	-	-	25.0	8.3
	家事専業	172	22.7	38.4	48.3	18.0	25.0	13.4	0.6	7.6	20.3	3.5
	学 生	35	40.0	25.7	57.1	14.3	28.6	14.3	-	5.7	14.3	-
	無職(休職中や定年後を含む)	247	33.2	36.0	53.8	21.1	19.4	14.2	1.6	5.3	22.3	1.2
	その他	12	8.3	41.7	41.7	41.7	25.0	8.3	-	16.7	16.7	8.3
居住地域別	名古屋地域	352	26.7	35.2	51.1	18.5	17.6	13.4	0.9	8.5	19.3	1.1
	尾張地域	525	27.4	40.6	50.7	17.9	23.0	14.1	1.3	6.5	19.4	1.1
	西三河地域	262	30.9	32.4	50.0	19.1	23.7	14.9	1.5	8.8	20.6	0.8
	東三河地域	135	23.7	34.8	55.6	17.0	16.3	11.1	-	8.9	21.5	2.2
市町村区分別	政令市	352	26.7	35.2	51.1	18.5	17.6	13.4	0.9	8.5	19.3	1.1
	中核市・特例市	323	30.7	35.6	54.2	18.0	21.1	12.4	0.9	9.0	17.6	1.5
	その他市	467	25.3	37.0	48.0	18.6	22.9	15.2	1.1	7.5	21.8	0.6
	町村	132	30.3	43.2	55.3	16.7	22.7	12.9	2.3	3.8	19.7	2.3

## ■ 考え方別（問1・問2との関連）

問2では、具体的な問題6項目すべてにおいて「そう思わない」と回答した人が「そう思う」と回答した人より高く、特に「通行人等、周囲の人からの嫌がらせや暴力を受けること」で18.6ポイント、「ホームレスに対する誤解や偏見があること」で12.3ポイントと差が大きくなっている。

		回答者数	ホームレスに対する誤解や偏見があること	通行人等、周囲の人からの嫌がらせや暴力を受けること	経済的な自立が困難なこと	賃貸住宅等への入居を拒否されること	けろけろ見られたり、避けられたりすること	店舗等への入店や施設利用を拒否されること	その他	特になし	わからない	無回答
(上段：人数、下段：%)												
全 体		1,286 100.0	354 27.5	475 36.9	657 51.1	234 18.2	268 20.8	178 13.8	14 1.1	99 7.7	254 19.8	17 1.3
問1 人権についての考え	非常に重要である	724 100.0	239 33.0	299 41.3	414 57.2	160 22.1	172 23.8	118 16.3	10 1.4	45 6.2	114 15.7	7 1.0
	どちらかといえば重要である	432 100.0	92 21.3	152 35.2	208 48.1	61 14.1	74 17.1	48 11.1	3 0.7	40 9.3	94 21.8	1 0.2
	どちらでもない	48 100.0	9 18.8	9 18.8	16 33.3	4 8.3	6 12.5	3 6.3	-	7 14.6	13 27.1	1 2.1
	どちらかといえば重要でない	11 100.0	2 18.2	3 27.3	5 45.5	-	4 36.4	1 9.1	-	-	3 27.3	-
	重要でない	2 100.0	1 50.0	-	1 50.0	-	1 50.0	1 50.0	-	-	1 50.0	-
	わからない	57 100.0	9 15.8	9 15.8	11 19.3	8 14.0	10 17.5	4 7.0	1 1.8	7 12.3	27 47.4	4 7.0
	問2 尊厳が重んじられるべきか	そう思う	320 100.0	72 22.5	86 26.9	148 46.3	45 14.1	46 14.4	28 8.8	1 0.3	36 11.3	73 22.8
	そう思わない	233 100.0	81 34.8	106 45.5	128 54.9	53 22.7	55 23.6	38 16.3	3 1.3	17 7.3	40 17.2	-
	一概にはいえない	716 100.0	199 27.8	281 39.2	378 52.8	135 18.9	167 23.3	110 15.4	10 1.4	45 6.3	137 19.1	9 1.3

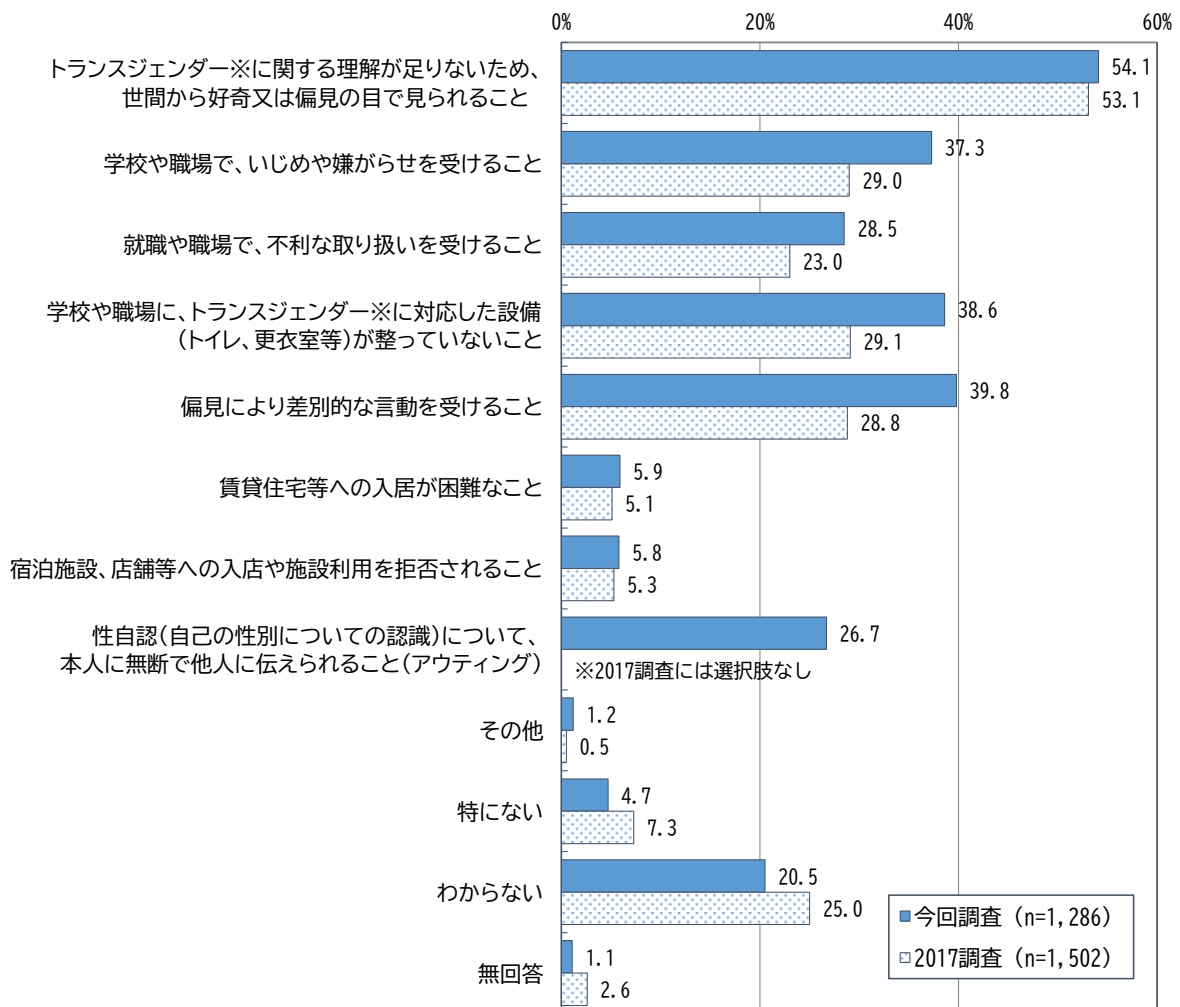
## 11. 性的少数者の人権について

問24 出生時に割り当てられた性別とは異なる性別を生きるトランスジェンダーに関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)

### ■ 全体・経年比較

トランスジェンダーの人権に関して特に問題となっていると思うことは、「トランスジェンダーに関する理解が足りないため、世間から好奇又は偏見の目で見られること」が54.1%と最も高く、次いで「偏見により差別的な言動を受けること」が39.8%、「学校や職場に、トランスジェンダーに対応した設備（トイレ、更衣室等）が整っていないこと」が38.6%となっている。

2017調査と比較すると、具体的な問題7項目すべてにおいて今回調査の方が高くなっている。特に、「偏見により差別的な言動を受けること」は11.0ポイント、「学校や職場に、トランスジェンダーに対応した設備（トイレ、更衣室等）が整っていないこと」は9.5ポイント、「学校や職場で、いじめや嫌がらせを受けること」は8.3ポイント高くなっている。



※ 2017調査では「トランスジェンダー」を「性同一性障害」と記載

## ■ 基本属性別

性別の「答えたくない」を除き、ほぼすべての属性で「トランスジェンダーに関する理解が足りないため、世間から好奇又は偏見の目で見られること」が最も高くなっている。

性別では、具体的な問題点8項目のうち、7項目で「女性」が「男性」より高くなっている。特に、「性自認（自己の性別についての認識）について、本人に無断で他人に伝えられること（アウトティング）」で11.8ポイント、「学校や職場に、トランスジェンダーに対応した設備（トイレ、更衣室等）が整っていないこと」で9.3ポイントと差が大きくなっている。

年齢別では、「性自認（自己の性別についての認識）について、本人に無断で他人に伝えられること（アウトティング）」は『20～39歳』で、「わからない」は「70歳以上」で、他の年齢と比べて高くなっている。

(単位：%)

	回答者数	目で見られること	トランスジェンダーに関する理解が足りないこと	学校や職場で、いじめや嫌がらせを受けること	就職や職場で、不利な取り扱いを受けること	学校や職場に、トランスジェンダーに対応した設備（トイレ、更衣室等）が整っていないこと	偏見により差別的な言動を受けること	賃貸住宅等への入居が困難なこと	宿泊施設、店舗等への入店や施設利用を拒否されること	性自認（自己の性別についての認識）について、本人に無断で他人に伝えられること（アウトティング）	その他	特になし	わからない	無回答
全 体	1,286	54.1	37.3	28.5	38.6	39.8	5.9	5.8	26.7	1.2	4.7	20.5	1.1	
性別														
男 性	594	52.0	36.4	26.9	33.7	38.2	5.4	6.1	20.4	1.0	6.7	22.6	0.5	
女 性	667	56.5	37.5	29.4	43.0	41.4	6.1	5.1	32.2	1.3	2.8	18.6	1.5	
その他	1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-	
答えたくない	16	37.5	56.3	43.8	37.5	37.5	6.3	18.8	37.5	-	6.3	25.0	-	
年齢別														
18・19歳	18	33.3	16.7	27.8	38.9	33.3	5.6	5.6	27.8	-	5.6	5.6	-	
20～29歳	105	61.9	43.8	31.4	34.3	46.7	10.5	11.4	36.2	1.9	4.8	14.3	-	
30～39歳	175	54.9	49.1	33.1	52.0	39.4	4.6	5.1	35.4	1.1	5.7	12.6	-	
40～49歳	227	62.6	44.1	29.5	45.4	46.3	5.7	4.4	30.4	1.3	1.8	12.8	-	
50～59歳	228	56.1	36.0	28.5	37.7	44.3	5.3	5.7	27.2	2.2	4.4	18.0	0.4	
60～69歳	221	57.0	37.1	32.1	37.6	43.4	5.9	5.4	25.8	0.5	4.5	17.2	0.5	
70歳以上	303	42.9	25.4	21.5	29.0	27.7	5.6	5.6	16.5	0.7	6.6	38.0	3.6	
職業別														
自営業	90	46.7	28.9	20.0	18.9	33.3	4.4	4.4	25.6	1.1	7.8	27.8	1.1	
公務員	42	61.9	47.6	26.2	54.8	52.4	4.8	4.8	33.3	-	2.4	7.1	-	
教 員	19	73.7	52.6	42.1	68.4	63.2	10.5	5.3	31.6	-	-	5.3	-	
民間企業・団体の経営者、役員	26	57.7	23.1	23.1	30.8	38.5	7.7	11.5	23.1	-	11.5	19.2	-	
民間企業・団体(100人未満)の勤め人	132	47.7	36.4	28.0	40.9	40.9	6.8	6.1	22.7	0.8	3.0	22.0	-	
民間企業・団体(100人以上)の勤め人	269	60.2	42.4	30.1	40.9	39.8	5.2	5.6	26.0	1.1	5.9	13.0	-	
臨時雇、パート、派遣	218	57.8	39.0	29.8	41.3	45.9	4.1	5.5	30.7	1.8	4.6	16.5	0.9	
その他有業者	12	58.3	50.0	33.3	41.7	58.3	8.3	-	33.3	-	-	16.7	-	
家事専業	172	55.8	33.7	25.6	40.7	35.5	5.2	4.1	26.2	1.2	2.3	22.7	1.7	
学 生	35	57.1	31.4	37.1	40.0	48.6	11.4	11.4	40.0	-	2.9	11.4	-	
無職(休職中や定年後を含む)	247	46.2	34.8	29.1	33.6	34.0	6.1	6.5	23.5	1.6	5.3	32.4	2.4	
その他	12	41.7	41.7	25.0	33.3	41.7	25.0	8.3	33.3	-	8.3	25.0	-	
居住地別														
名古屋地域	352	53.7	40.9	29.8	36.9	41.5	8.0	7.7	27.8	1.1	4.8	19.3	1.1	
尾張地域	525	56.8	37.7	27.6	40.4	40.0	4.6	5.0	26.5	1.3	4.0	19.2	0.6	
西三河地域	262	51.9	32.4	29.8	37.8	38.2	5.3	4.6	27.5	1.1	5.3	24.0	1.1	
東三河地域	135	48.9	36.3	25.2	36.3	38.5	5.9	5.9	23.0	0.7	5.2	23.0	1.5	
市町村区分別														
政令市	352	53.7	40.9	29.8	36.9	41.5	8.0	7.7	27.8	1.1	4.8	19.3	1.1	
中核市・特例市	323	52.0	34.1	29.4	35.9	38.1	5.6	4.6	26.6	0.6	4.3	22.6	1.5	
その他市	467	54.4	35.8	26.1	41.5	40.3	4.3	4.7	27.0	1.5	5.4	20.3	0.4	
町村	132	59.1	41.7	30.3	37.9	38.6	6.1	6.8	22.7	1.5	2.3	20.5	0.8	

## ■ 考え方別（問1・問2・問26・問27との関連）

問2では、具体的な問題8項目すべてにおいて「そう思わない」と回答した人が「そう思う」と回答した人より高く、特に「学校や職場に、トランスジェンダーに対応した設備（トイレ、更衣室等）が整っていないこと」で17.6ポイント、「就職や職場で、不利な取り扱いを受けること」で16.1ポイントと差が大きくなっている。

問26・問27では、具体的な問題8項目すべてにおいて「抵抗を感じない」・「どちらかといえば抵抗を感じない」と回答した人が、「抵抗を感じる」・「どちらかといえば抵抗を感じる」と回答した人より高くなっている。

「わからない」は、問1で「わからない」・「どちらでもない」と回答した人、問26・問27で「わからない」と回答した人が高くなっている。

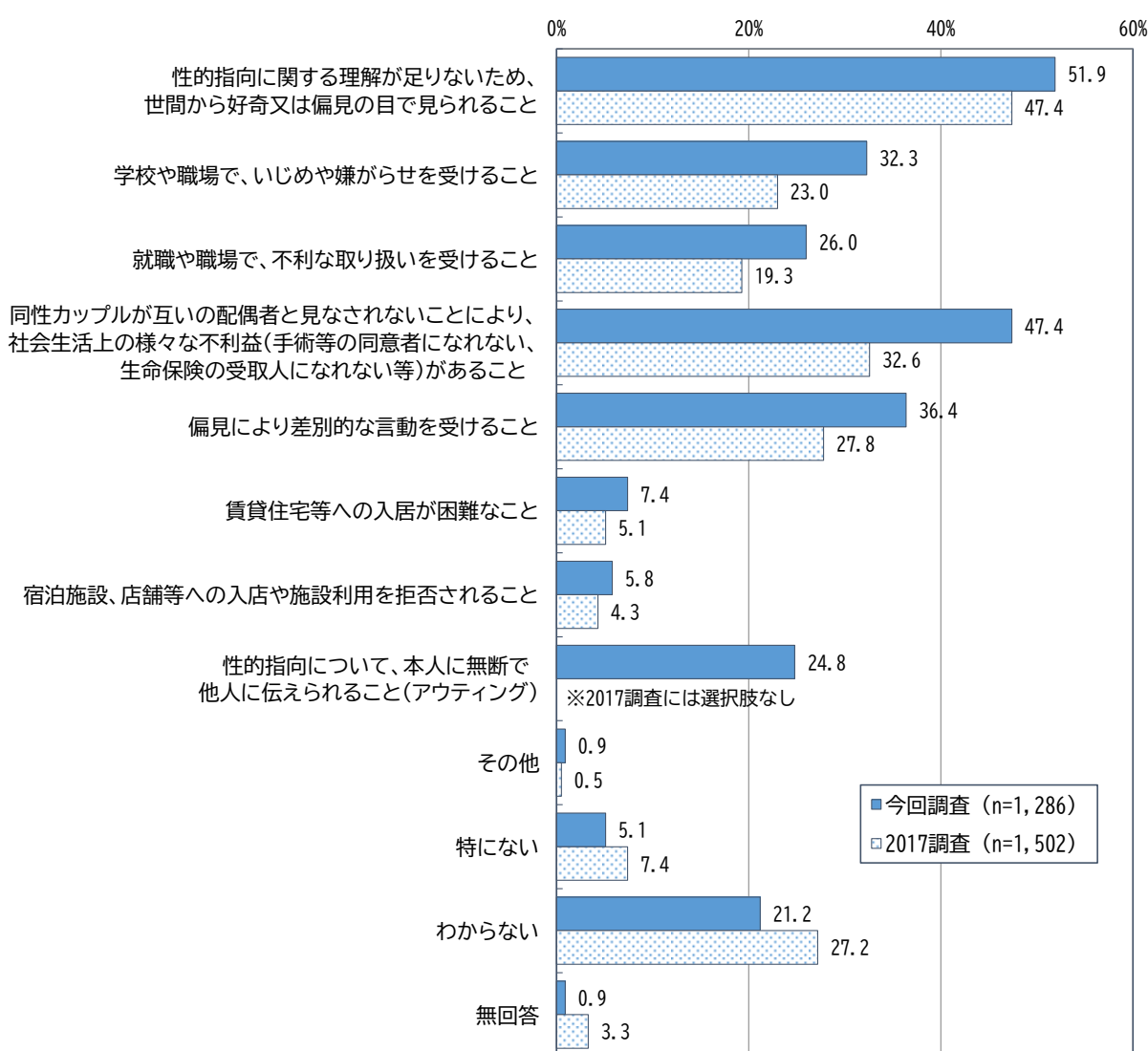
		回答者数	見足りないため世間から好奇又は偏見が	トランスジェンダーに関する理解が	学校や職場で、いじめや嫌がらせを受けること	就職や職場で、不利な取り扱いを受けること	学校や職場に、トランスジェンダーに対応した設備（トイレ、更衣室等）が整っていないこと	偏見により差別的な言動を受けること	賃貸住宅等への入居が困難なこと	宿泊施設、店舗等への入店や施設利用を拒否されること	伝達（自己の性別についての認識）に本人に無断で他人に伝えられること（アウティング）	その他	特にな	わからない	無回答
		(上段：人数、下段：%)													
全 体		1,286 100.0	696 54.1	480 37.3	366 28.5	497 38.6	512 39.8	76 5.9	74 5.8	344 26.7	15 1.2	60 4.7	264 20.5	14 1.1	
問1 人権についての考え	非常に重要である	724 100.0	443 61.2	321 44.3	255 35.2	325 44.9	339 46.8	55 7.6	60 8.3	239 33.0	11 1.5	26 3.6	107 14.8	1 0.1	
	どちらかといえば重要である	432 100.0	218 50.5	131 30.3	94 21.8	153 35.4	151 35.0	19 4.4	13 3.0	91 21.1	4 0.9	21 4.9	102 23.6	3 0.7	
	どちらでもない	48 100.0	19 39.6	12 25.0	8 16.7	9 18.8	12 25.0	-	-	-	6 12.5	-	5 10.4	15 31.3	1 2.1
	どちらかといえば重要でない	11 100.0	1 9.1	3 27.3	2 18.2	1 9.1	2 18.2	-	-	-	-	-	1 9.1	5 45.5	-
	重要でない	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	1 50.0	1 50.0	-	-	-	1 50.0	-	-	1 50.0	-
	わからない	57 100.0	10 17.5	11 19.3	5 8.8	5 8.8	6 10.5	-	-	-	5 8.8	-	6 10.5	32 56.1	4 7.0
	わからない	57 100.0	10 17.5	11 19.3	5 8.8	5 8.8	6 10.5	-	-	-	5 8.8	-	6 10.5	32 56.1	4 7.0
問2 尊厳が重んじられるべきか	そう思う	320 100.0	145 45.3	95 29.7	61 19.1	92 28.8	98 30.6	14 4.4	14 4.4	63 19.7	2 0.6	24 7.5	88 27.5	2 0.6	
	そう思わない	233 100.0	133 57.1	97 41.6	82 35.2	108 46.4	102 43.8	20 8.6	22 9.4	79 33.9	5 2.1	11 4.7	32 13.7	1 0.4	
	一概にはいえない	716 100.0	415 58.0	286 39.9	221 30.9	294 41.1	311 43.4	40 5.6	37 5.2	201 28.1	8 1.1	24 3.4	138 19.3	5 0.7	
問26 打ち明けた場合、家族から性的少数者として受け取られる	抵抗を感じる	172 100.0	85 49.4	55 32.0	42 24.4	51 29.7	58 33.7	6 3.5	9 5.2	32 18.6	2 1.2	17 9.9	47 27.3	2 1.2	
	どちらかといえば抵抗を感じる	341 100.0	206 60.4	131 38.4	87 25.5	130 38.1	132 38.7	16 4.7	13 3.8	92 27.0	3 0.9	10 2.9	52 15.2	2 0.6	
	どちらでもない	175 100.0	100 57.1	67 38.3	51 29.1	79 45.1	73 41.7	13 7.4	13 7.4	46 26.3	2 1.1	11 6.3	27 15.4	-	
	どちらかといえば抵抗を感じない	125 100.0	77 61.6	67 53.6	51 40.8	70 56.0	68 54.4	8 6.4	10 8.0	57 45.6	3 2.4	3 2.4	9 7.2	-	
	抵抗を感じない	163 100.0	101 62.0	72 44.2	61 37.4	75 46.0	81 49.7	18 11.0	12 7.4	61 37.4	2 1.2	9 5.5	15 9.2	-	
	わからない	298 100.0	125 41.9	86 28.9	73 24.5	89 29.9	99 33.2	15 5.0	17 5.7	56 18.8	2 0.7	9 3.0	114 38.3	3 1.0	
問27 あなた自身、打ち明けた場合、性的少数者として受け取られる	抵抗を感じる	82 100.0	38 46.3	25 30.5	23 28.0	21 25.6	26 31.7	4 4.9	3 3.7	14 17.1	1 1.2	8 9.8	23 28.0	2 2.4	
	どちらかといえば抵抗を感じる	251 100.0	151 60.2	83 33.1	54 21.5	94 37.5	90 35.9	12 4.8	15 6.0	55 21.9	2 0.8	10 4.0	51 20.3	1 0.4	
	どちらでもない	252 100.0	145 57.5	91 36.1	65 25.8	100 39.7	97 38.5	10 4.0	16 6.3	62 24.6	1 0.4	15 6.0	39 15.5	1 0.4	
	どちらかといえば抵抗を感じない	187 100.0	113 60.4	93 49.7	71 38.0	95 50.8	96 51.3	14 7.5	11 5.9	79 42.2	3 1.6	5 2.7	18 9.6	-	
	抵抗を感じない	271 100.0	174 64.2	132 48.7	104 38.4	130 48.0	139 51.3	27 10.0	19 7.0	102 37.6	4 1.5	14 5.2	18 6.6	-	
	わからない	229 100.0	73 31.9	54 23.6	47 20.5	54 23.6	62 27.1	8 3.5	9 3.9	31 13.5	2 0.9	7 3.1	114 49.8	2 0.9	

問 25 性的指向（異性愛、同性愛、両性愛等）に関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。（〇はいくつでも）

■ 全体・経年比較

性的指向に関する人権上の問題について、特に問題となっていると思うことは、「性的指向に関する理解が足りないため、世間から好奇又は偏見の目で見られること」が51.9%と最も高く、次いで「同性カップルが互いの配偶者と見なされないことにより、社会生活上の様々な不利益（手術等の同意者になれない、生命保険の受取人になれない等）があること」が47.4%、「偏見により差別的な言動を受けること」が36.4%となっている。

2017 調査と比較すると、具体的な問題7項目すべてにおいて今回調査の方が高くなっている。特に、「同性カップルが互いの配偶者と見なされないことにより、社会生活上の様々な不利益があること」は14.8ポイント、「学校や職場で、いじめや嫌がらせを受けること」は9.3ポイント、「偏見により差別的な言動を受けること」は8.6ポイント高くなっている。



## ■ 基本属性別

性別では、具体的な問題点8項目のうち、7項目で「女性」が「男性」より高くなっている。特に、「同性カップルが互いの配偶者と見なされないことにより、社会生活上の様々な不利益（手術等の同意者になれない、生命保険の受取人になれない等）があること」で19.9ポイントと差が大きくなっている。

年齢別では、「70歳以上」で「同性カップルが互いの配偶者と見なされないことにより、社会生活上の様々な不利益（手術等の同意者になれない、生命保険の受取人になれない等）があること」が30.4%と、他の年齢と比べて低くなっている。一方、「わからない」は37.6%と、他の年齢と比べて高くなっている。

(単位：%)

	回答者数	性的指向に関する理解が足りないため、世間から好奇又は偏見の目で見られること	学校や職場で、いじめや嫌がらせを受けること	就職や職場で、不利な取り扱いを受けること	同性カップルが互いの配偶者と見なされないことにより、社会生活上の様々な不利益（手術等の同意者になれない、生命保険の受取人になれない等）があること	偏見により差別的な言動を受けること	賃貸住宅等への入居が困難なこと	宿泊施設、店舗等への入店や施設利用を拒否されること	性的指向について、本人に無断で他人に伝えられること（アウティング）	その他	特にない	わからない	無回答	
全 体	1,286	51.9	32.3	26.0	47.4	36.4	7.4	5.8	24.8	0.9	5.1	21.2	0.9	
性別	男 性	594	50.3	30.3	23.9	36.9	33.7	6.4	5.6	21.0	0.8	7.9	22.7	0.3
	女 性	667	53.7	33.6	27.9	56.8	39.0	7.6	5.4	27.9	0.9	2.8	19.8	1.0
	その他	1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-
	答えたくない	16	50.0	50.0	37.5	50.0	37.5	25.0	25.0	37.5	-	-	25.0	-
年齢別	18・19歳	18	38.9	16.7	27.8	38.9	38.9	5.6	16.7	27.8	-	-	11.1	-
	20～29歳	105	56.2	39.0	31.4	56.2	41.9	15.2	6.7	29.5	-	3.8	13.3	-
	30～39歳	175	57.7	46.9	33.7	59.4	41.7	6.3	5.7	36.6	1.1	4.0	11.4	-
	40～49歳	227	57.7	37.0	30.0	56.8	41.9	6.6	5.7	26.4	2.2	2.6	15.0	-
	50～59歳	228	51.3	29.4	23.2	46.9	39.5	6.1	6.1	25.0	0.4	4.4	21.1	0.4
	60～69歳	221	57.0	32.1	26.7	49.3	38.5	10.0	7.7	25.8	0.9	5.4	17.2	-
	70歳以上	303	41.3	21.5	19.1	30.4	24.1	5.0	3.3	14.5	0.3	8.9	37.6	2.6
職業別	自営業	90	36.7	24.4	14.4	31.1	24.4	5.6	3.3	21.1	-	10.0	28.9	1.1
	公務員	42	66.7	42.9	33.3	57.1	52.4	2.4	4.8	26.2	-	2.4	7.1	-
	教 員	19	73.7	42.1	26.3	63.2	63.2	10.5	-	26.3	-	-	5.3	-
	民間企業・団体の経営者、役員	26	61.5	23.1	15.4	46.2	42.3	11.5	11.5	26.9	-	7.7	23.1	-
	民間企業・団体(100人未満)の勤め人	132	44.7	29.5	25.0	45.5	38.6	9.8	6.8	22.7	-	2.3	24.2	-
	民間企業・団体(100人以上)の勤め人	269	59.5	38.3	29.4	47.6	37.9	7.1	6.3	26.4	1.5	5.9	13.4	-
	臨時雇、パート、派遣	218	55.0	33.5	28.4	53.2	40.4	5.5	4.1	27.5	1.4	3.2	17.9	0.5
	その他有業者	12	58.3	41.7	33.3	58.3	66.7	8.3	-	33.3	-	-	8.3	-
	家事専業	172	49.4	27.3	23.3	53.5	29.1	5.8	4.7	21.5	1.2	4.1	24.4	1.2
	学 生	35	57.1	34.3	31.4	54.3	51.4	8.6	8.6	34.3	-	2.9	11.4	-
	無職(休職中や定年後を含む)	247	47.4	30.0	25.9	40.5	30.8	8.1	6.1	22.3	0.8	8.1	31.6	1.6
その他	12	41.7	33.3	33.3	58.3	41.7	25.0	25.0	41.7	-	-	25.0	-	
居住地別	名古屋地域	352	50.3	35.2	28.4	49.7	37.8	8.5	7.4	26.1	0.3	5.1	21.9	0.9
	尾張地域	525	53.0	32.6	26.5	49.7	37.0	6.7	4.2	25.5	0.8	5.1	20.4	0.4
	西三河地域	262	51.1	28.6	24.8	43.1	33.2	7.6	6.9	24.4	1.9	5.3	22.1	0.4
	東三河地域	135	53.3	31.1	20.0	40.7	37.0	6.7	5.9	19.3	0.7	3.7	23.0	3.0
市町村区分別	政令市	352	50.3	35.2	28.4	49.7	37.8	8.5	7.4	26.1	0.3	5.1	21.9	0.9
	中核市・特別市	323	51.7	30.7	23.5	43.3	32.2	7.7	6.5	23.5	1.5	4.3	23.8	1.2
	その他市	467	51.8	30.6	24.4	49.5	37.5	6.2	4.3	24.2	0.9	5.8	20.3	0.4
	町村	132	56.8	34.8	31.1	43.9	39.4	7.6	5.3	26.5	0.8	3.8	18.2	0.8



## ■ 考え方別（問1・問2・問26・問27との関連）

問2では、具体的な問題8項目すべてにおいて「そう思わない」と回答した人が「そう思う」と回答した人より高く、特に「同性カップルが互いの配偶者と見なされないことにより、社会生活上の様々な不利益（手術等の同意者になれない、生命保険の受取人になれない等）があること」で22.1ポイント、「偏見により差別的な言動を受けること」で15.0ポイントと差が大きくなっている。

問26・問27では、具体的な問題8項目すべてにおいて「抵抗を感じない」・「どちらかといえば抵抗を感じない」と回答した人が、「抵抗を感じる」・「どちらかといえば抵抗を感じる」と回答した人より高くなっている。

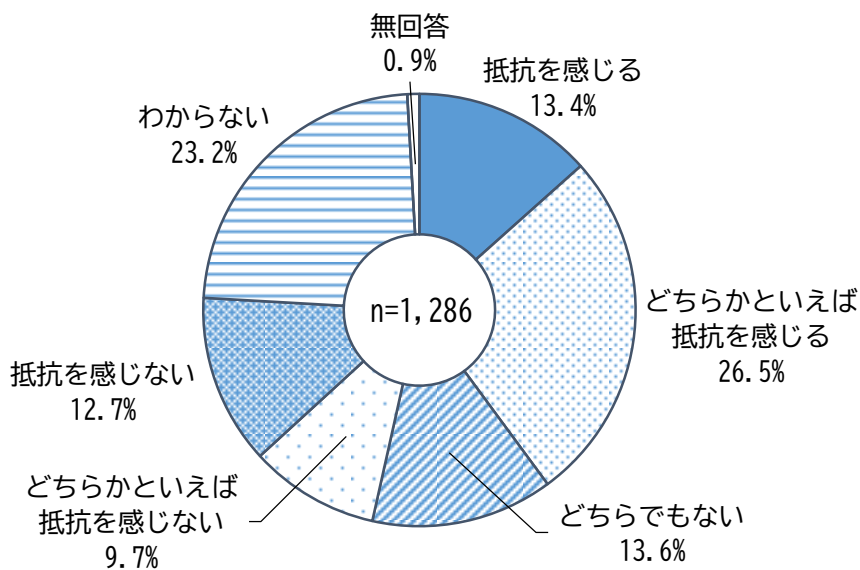
		回答者数	性的指向に関する理解が足りないため、世間から好奇	学校や職場で、いじめや嫌がらせを受けること	就職や職場で、不利な取り扱いを受けること	同性カップルが互いの配偶者と見なされないことにより、社会生活上の様々な不利益（手術等の同意者になれない、生命保険の受取人になれない等）があること	偏見により差別的な言動を受けること	賃貸住宅等への入居が困難なこと	宿泊施設、店舗等への入店や施設利用を拒否されること	性的指向について、本人に無断で他人に伝えられること（アウティング）	その他	特になし	わからない	無回答	
		(上段：人数、下段：%)													
全体		1,286	668	415	335	609	468	95	74	319	11	66	273	12	
		100.0	51.9	32.3	26.0	47.4	36.4	7.4	5.8	24.8	0.9	5.1	21.2	0.9	
問1 人権についての考え	非常に重要である	724	436	271	233	393	311	68	57	223	8	28	114	2	
		100.0	60.2	37.4	32.2	54.3	43.0	9.4	7.9	30.8	1.1	3.9	15.7	0.3	
	どちらかといえば重要である	432	198	120	87	184	134	22	15	86	3	25	103	2	
		100.0	45.8	27.8	20.1	42.6	31.0	5.1	3.5	19.9	0.7	5.8	23.8	0.5	
	どちらでもない	48	13	8	7	18	10	1	1	4	-	3	20	-	
		100.0	27.1	16.7	14.6	37.5	20.8	2.1	2.1	8.3	-	6.3	41.7	-	
	どちらかといえば重要でない	11	3	3	2	4	1	-	-	-	-	-	2	2	-
	100.0	27.3	27.3	18.2	36.4	9.1	-	-	-	-	-	18.2	18.2	-	
	重要でない	2	1	1	-	1	1	1	-	1	-	-	1	-	
	100.0	50.0	50.0	-	50.0	50.0	50.0	-	50.0	-	-	-	50.0	-	
	わからない	57	14	11	4	6	10	2	1	4	-	6	31	4	
	100.0	24.6	19.3	7.0	10.5	17.5	3.5	1.8	7.0	-	-	10.5	54.4	7.0	
問2 尊重されて人権が	そう思う	320	144	83	64	109	92	20	15	58	1	22	91	2	
		100.0	45.0	25.9	20.0	34.1	28.8	6.3	4.7	18.1	0.3	6.9	28.4	0.6	
	そう思わない	233	133	94	79	131	102	22	23	73	3	11	39	-	
	100.0	57.1	40.3	33.9	56.2	43.8	9.4	9.9	31.3	1.3	4.7	16.7	-		
	一概にはいえない	716	389	238	191	367	273	52	36	187	7	31	138	3	
	100.0	54.3	33.2	26.7	51.3	38.1	7.3	5.0	26.1	1.0	4.3	19.3	0.4		
問26 打ち明けられた場合の少数者	抵抗を感じる	172	84	46	41	58	47	8	7	32	1	18	46	1	
		100.0	48.8	26.7	23.8	33.7	27.3	4.7	4.1	18.6	0.6	10.5	26.7	0.6	
	どちらかといえば抵抗を感じる	341	196	117	86	163	129	20	17	83	1	10	56	1	
		100.0	57.5	34.3	25.2	47.8	37.8	5.9	5.0	24.3	0.3	2.9	16.4	0.3	
	どちらでもない	175	100	62	48	97	70	19	12	43	2	11	27	-	
		100.0	57.1	35.4	27.4	55.4	40.0	10.9	6.9	24.6	1.1	6.3	15.4	-	
どちらかといえば抵抗を感じない	125	78	54	40	87	62	12	8	45	3	4	9	-		
	100.0	62.4	43.2	32.0	69.6	49.6	9.6	6.4	36.0	2.4	3.2	7.2	-		
	抵抗を感じない	163	94	66	65	100	76	21	15	61	2	10	15	-	
	100.0	57.7	40.5	39.9	61.3	46.6	12.9	9.2	37.4	1.2	6.1	9.2	-		
	わからない	298	115	69	54	102	83	15	15	54	1	12	120	1	
	100.0	38.6	23.2	18.1	34.2	27.9	5.0	5.0	18.1	0.3	4.0	40.3	0.3		
問27 あなた自身の打ち明けられた場合の少数者	抵抗を感じる	82	41	23	26	25	19	5	4	14	1	10	18	1	
		100.0	50.0	28.0	31.7	30.5	23.2	6.1	4.9	17.1	1.2	12.2	22.0	1.2	
	どちらかといえば抵抗を感じる	251	145	75	56	104	88	16	14	55	1	11	54	-	
		100.0	57.8	29.9	22.3	41.4	35.1	6.4	5.6	21.9	0.4	4.4	21.5	-	
	どちらでもない	252	136	75	61	121	90	15	15	54	1	14	42	1	
		100.0	54.0	29.8	24.2	48.0	35.7	6.0	6.0	21.4	0.4	5.6	16.7	0.4	
どちらかといえば抵抗を感じない	187	108	77	56	128	88	18	12	68	2	4	19	-		
	100.0	57.8	41.2	29.9	68.4	47.1	9.6	6.4	36.4	1.1	2.1	10.2	-		
	抵抗を感じない	271	168	122	103	171	129	32	21	98	5	13	20	-	
	100.0	62.0	45.0	38.0	63.1	47.6	11.8	7.7	36.2	1.8	4.8	7.4	-		
	わからない	229	69	41	32	58	52	8	7	28	-	13	118	2	
	100.0	30.1	17.9	14.0	25.3	22.7	3.5	3.1	12.2	-	5.7	51.5	0.9		

問26 あなたの家族から、性的少数者だと打ち明けられた場合、あなたはどのように思いますか。  
(○は1つ)

■ 全体

家族から性的少数者だと打ち明けられた時の思いについては、「どちらかといえば抵抗を感じる」が26.5%と最も高く、「どちらでもない」が13.6%、「抵抗を感じる」が13.4%、「抵抗を感じない」が12.7%となっている。一方、「わからない」も23.2%と高くなっている。

「抵抗を感じる」と「どちらかといえば抵抗を感じる」をあわせた『抵抗を感じる』は39.9%、「抵抗を感じない」と「どちらかといえば抵抗を感じない」をあわせた『抵抗を感じない』は22.4%となっており、『抵抗を感じる』が17.5ポイント高くなっている。

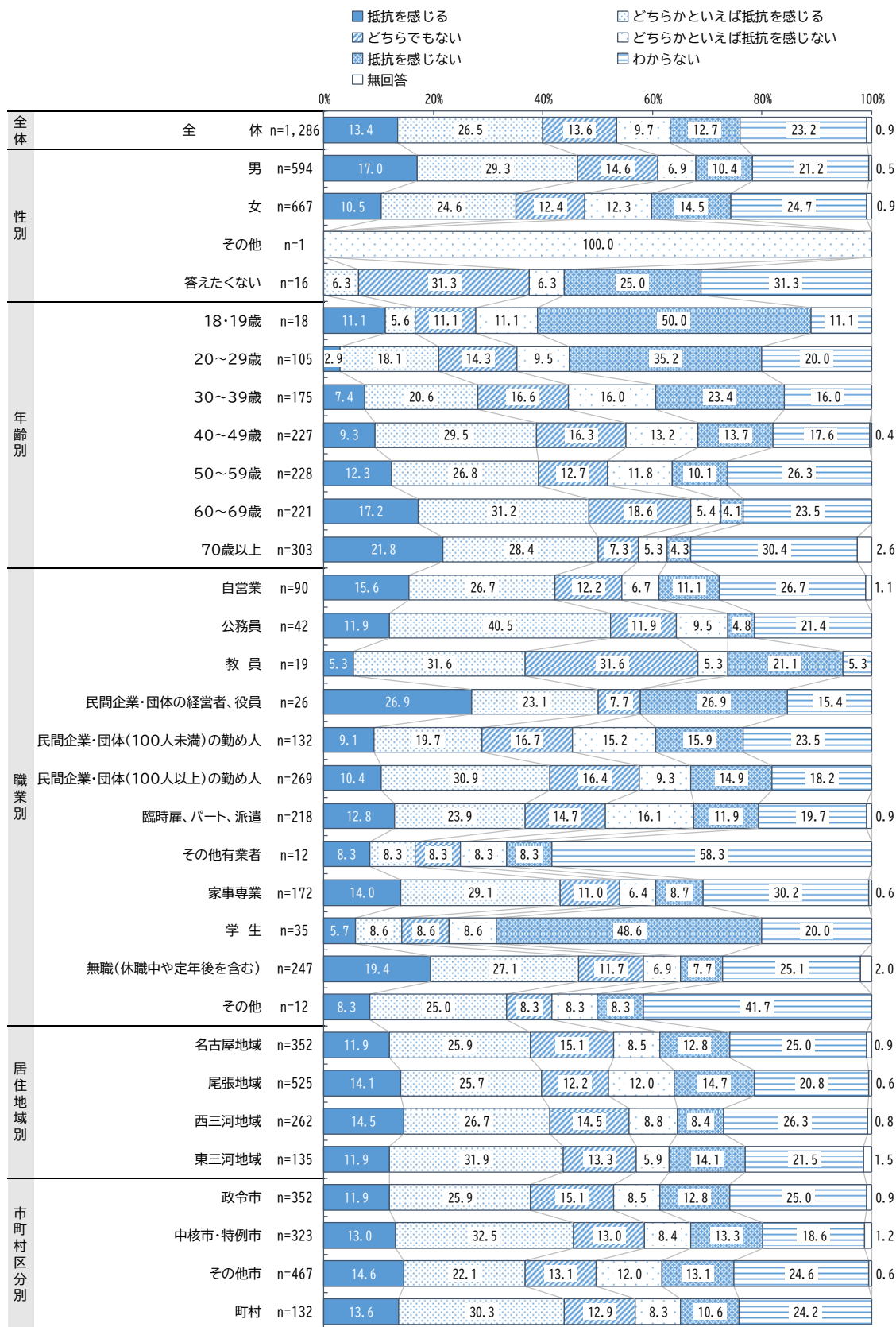


(2017 調査なし)

## ■ 基本属性別

性別では、「抵抗を感じる」は「男性」が「女性」に比べ6.5ポイント高くなっている。一方、「どちらかといえば抵抗を感じない」は「女性」が「男性」に比べ5.4ポイント高くなっている。

年齢別では、「抵抗を感じる」と「どちらかといえば抵抗を感じる」をあわせた『抵抗を感じる』は、年齢が上がるにつれて高くなっている。一方、「抵抗を感じない」と「どちらかといえば抵抗を感じない」をあわせた『抵抗を感じない』は、年齢が下がるにつれて高くなっている。

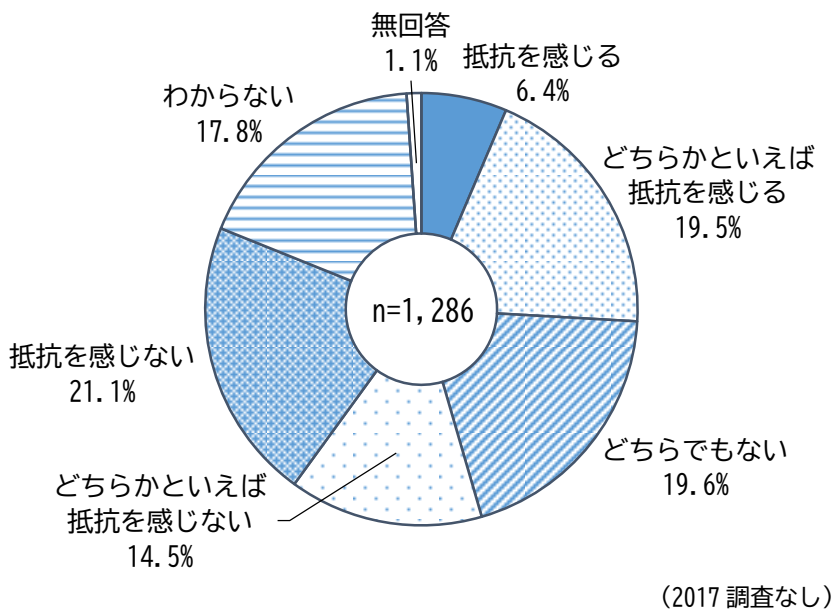


問 27 あなたの身の回りの人(友人、同僚等)から、性的少数者だと打ち明けられた場合、あなたはどのように思いますか。(〇は1つ)

■ 全体

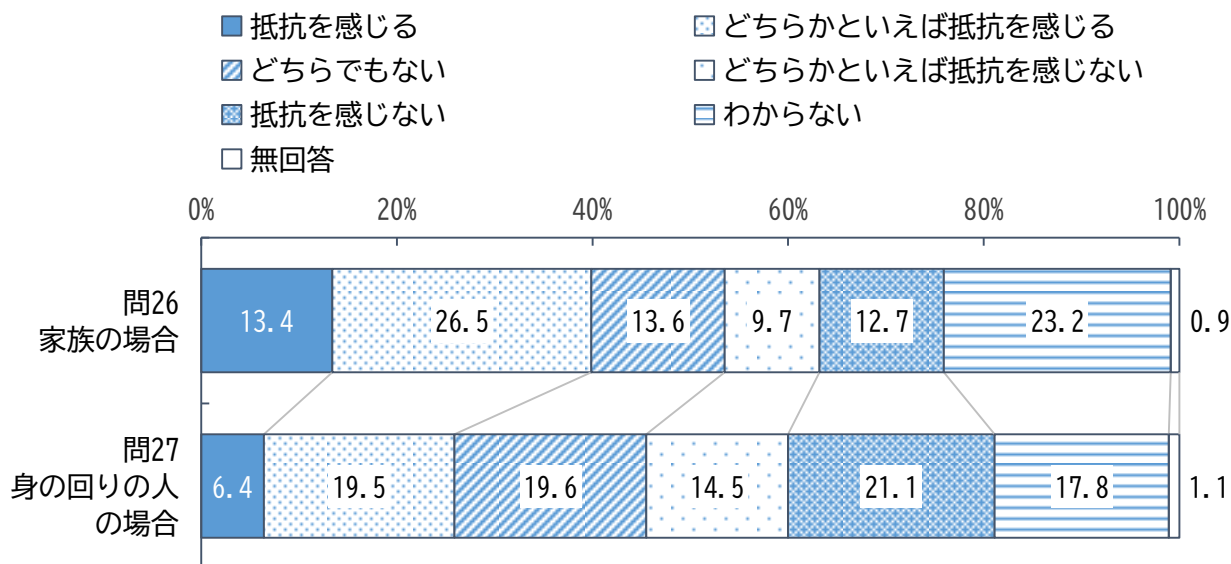
身の回りの人から性的少数者だと打ち明けられた時の思いについては、「抵抗を感じない」が21.1%と最も高く、次いで「どちらでもない」が19.6%、「どちらかといえば抵抗を感じる」が19.5%となっている。一方、「わからない」も17.8%と高くなっている。

「抵抗を感じる」と「どちらかといえば抵抗を感じる」をあわせた『抵抗を感じる』は25.9%、「抵抗を感じない」と「どちらかといえば抵抗を感じない」をあわせた『抵抗を感じない』は35.6%となっており、『抵抗を感じない』が9.7ポイント高くなっている。



■ 問 26 と問 27 の比較

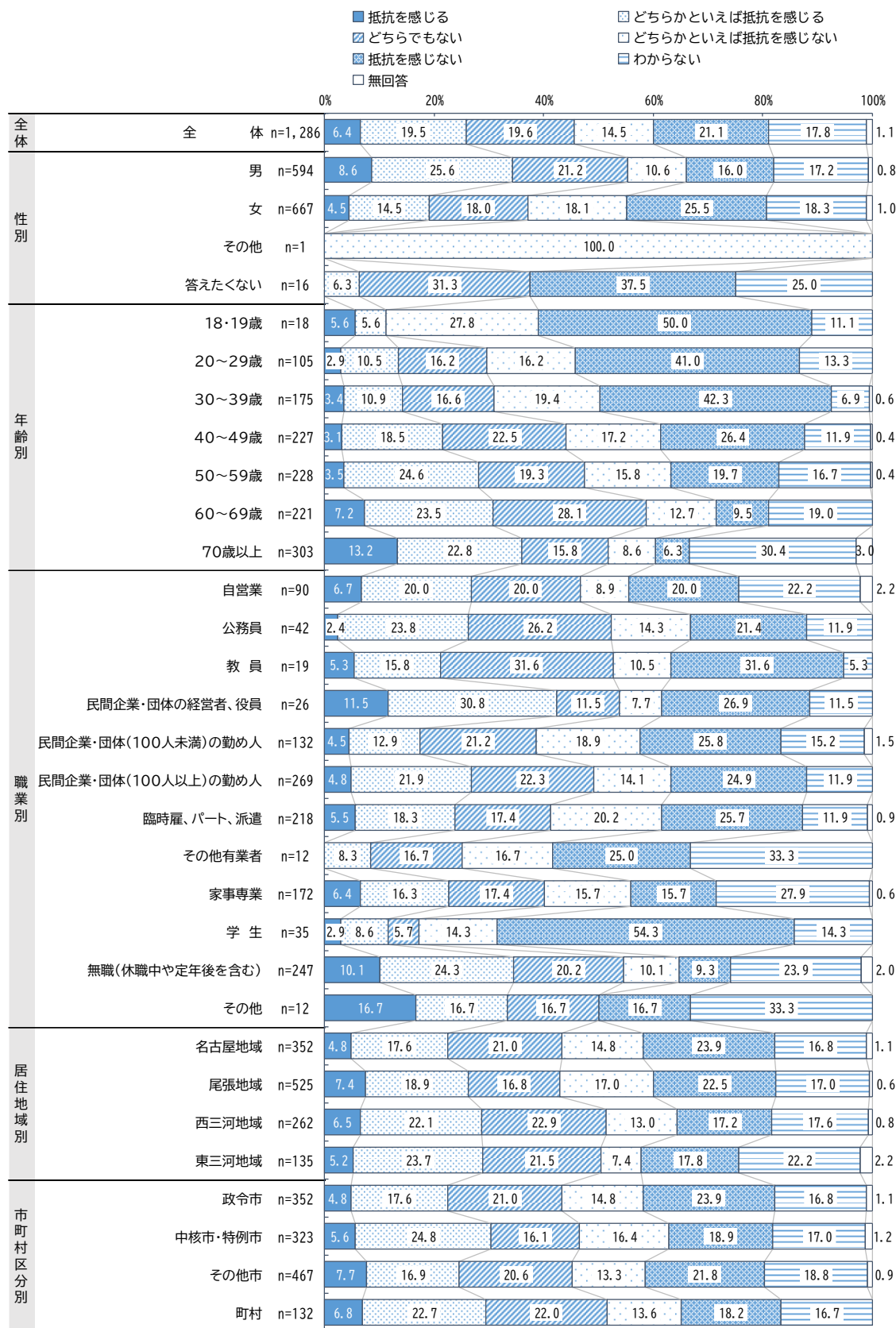
「抵抗を感じる」と「どちらかといえば抵抗を感じる」をあわせた『抵抗を感じる』は問 26 の家族の方が14.0ポイント高く、「抵抗を感じない」と「どちらかといえば抵抗を感じない」をあわせた『抵抗を感じない』は問 27 の身の回りの人の場合の方が13.2ポイント高くなっている。



## ■ 基本属性別

性別では、「どちらかといえば抵抗を感じる」は「男性」が「女性」に比べ11.1ポイント高くなっている。一方、「抵抗を感じない」は「女性」が「男性」に比べ9.5ポイント高くなっている。

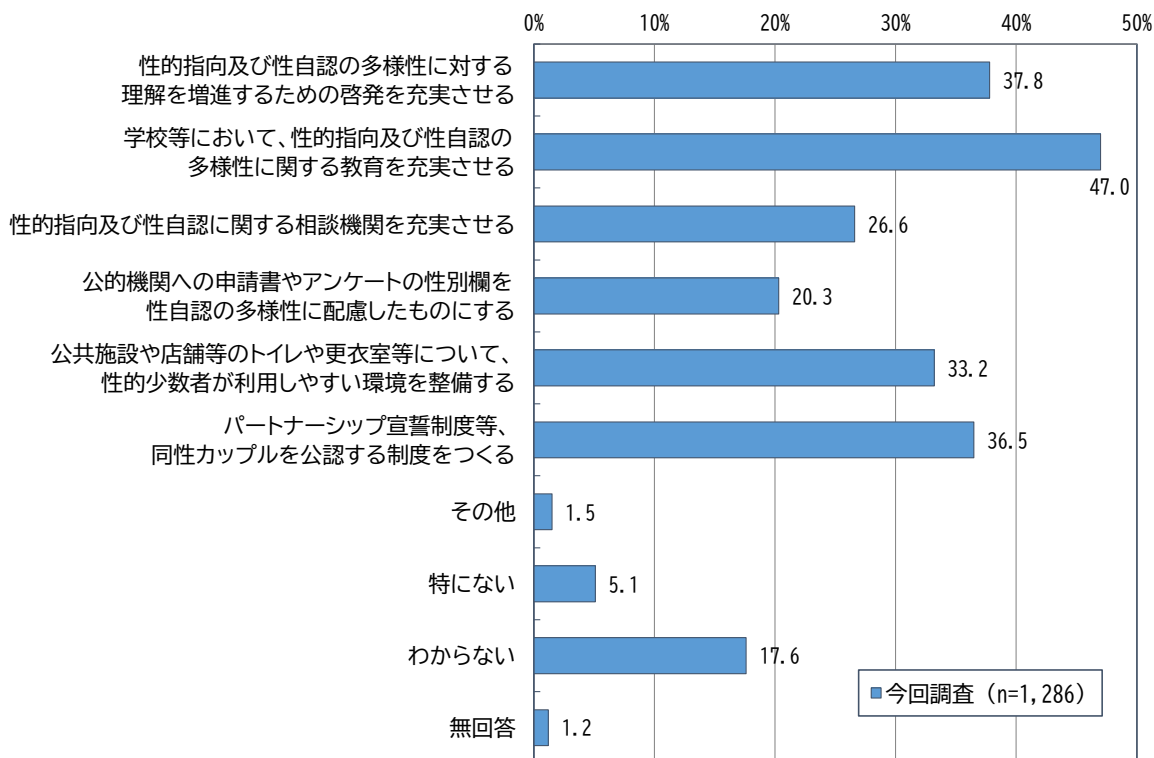
年齢別では、「抵抗を感じる」と「どちらかといえば抵抗を感じる」をあわせた『抵抗を感じる』は、年齢が上がるにつれて高くなっている。一方、「抵抗を感じない」と「どちらかといえば抵抗を感じない」をあわせた『抵抗を感じない』は、年齢が下がるにつれて高くなる傾向がみられる。



問 28 性的指向及び性自認の多様性に対する理解を深めるためには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

■ 全体

性的指向及び性自認の多様性の理解を深めるために必要だと思うことは、「学校等において、性的指向及び性自認の多様性に関する教育を充実させる」が47.0%と最も高く、次いで「性的指向及び性自認の多様性に対する理解を増進するための啓発を充実させる」が37.8%、「パートナーシップ宣誓制度等、同性カップルを公認する制度をつくる」が36.5%となっている。



(2017調査なし)

## ■ 基本属性別

性別では、具体的な問題点6項目のうち、5項目で「女性」が「男性」より高くなっている。特に、「パートナーシップ宣誓制度等、同性カップルを公認する制度をつくる」で17.4ポイント、「公共施設や店舗等のトイレや更衣室等について、性的少数者が利用しやすい環境を整備する」で9.4ポイントと差が大きくなっている。

年齢別では、「パートナーシップ宣誓制度等、同性カップルを公認する制度をつくる」が『20～49歳』で5割超と、他の年齢と比べて高くなっている。「わからない」は「70歳以上」で30.7%と、他の年齢と比べて高くなっている。

	回答者数	充実させる	性的指向及び性自認の多様性に対する理解を促進する	学校等において、性的指向及び性自認の多様性に関する教育を及び実践させる	性的指向及び性自認に関する相談	性的指向及び性自認の多様性に配慮したものを提供する	公的機関への申請書の多様性に配慮	公共施設や店舗等のトイレや更衣室等について、性的少数者が利用できる環境を整備する	公共施設や店舗等のトイレや更衣室等について、性的少数者が利用できる環境を整備する	パートナーシップ宣誓制度等、同性カップルを公認する制度をつくる	その他	特にな	わからない	無回答
全体	1,286	37.8	47.0	26.6	20.3	33.2	36.5	1.5	5.1	17.6	1.2			
性別	男性	594	37.5	45.3	27.1	18.9	28.1	27.4	1.2	7.1	18.5	0.7		
	女性	667	37.6	48.9	25.6	21.3	37.5	44.8	1.6	3.6	16.8	1.2		
	その他	1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-		
	答えたくない	16	56.3	50.0	43.8	25.0	50.0	37.5	6.3	-	12.5	-		
年齢別	18・19歳	18	27.8	44.4	38.9	27.8	38.9	50.0	-	-	11.1	-		
	20～29歳	105	41.9	54.3	29.5	25.7	30.5	53.3	1.0	1.9	12.4	-		
	30～39歳	175	41.7	58.3	29.7	21.7	40.6	52.6	1.7	1.7	7.4	-		
	40～49歳	227	40.1	49.3	26.4	23.3	39.2	52.0	2.6	5.3	11.0	-		
	50～59歳	228	39.5	46.9	25.9	18.0	30.3	31.6	2.2	5.7	17.5	0.9		
	60～69歳	221	40.3	47.5	28.5	21.3	35.7	32.1	1.8	4.1	16.7	-		
	70歳以上	303	30.4	37.3	22.4	15.8	26.1	16.8	-	8.9	30.7	3.3		
職業別	自営業	90	27.8	36.7	13.3	12.2	16.7	25.6	2.2	5.6	31.1	2.2		
	公務員	42	40.5	61.9	31.0	28.6	42.9	40.5	-	-	2.4	-		
	教員	19	63.2	57.9	36.8	31.6	47.4	52.6	-	5.3	10.5	-		
	民間企業・団体の経営者、役員	26	42.3	34.6	34.6	19.2	46.2	42.3	-	7.7	11.5	-		
	民間企業・団体(100人未満)の勤め人	132	32.6	41.7	21.2	18.9	31.8	39.4	4.5	3.8	18.9	-		
	民間企業・団体(100人以上)の勤め人	269	45.0	52.0	30.1	19.0	33.1	37.9	1.5	5.6	10.8	-		
	臨時雇、パート、派遣	218	36.2	49.1	26.1	21.1	39.0	45.0	1.8	3.7	14.7	0.9		
	その他有業者	12	75.0	66.7	8.3	41.7	41.7	58.3	8.3	-	16.7	-		
	家事専業	172	36.6	48.3	25.0	20.3	33.7	36.0	0.6	5.2	20.9	1.2		
	学生	35	34.3	62.9	45.7	34.3	40.0	57.1	-	-	5.7	-		
	無職(休職中や定年後を含む)	247	34.8	41.3	27.5	18.6	29.1	24.3	0.4	8.1	24.7	2.0		
その他	12	33.3	41.7	25.0	16.7	33.3	41.7	-	8.3	25.0	-			
居住地域別	名古屋地域	352	38.4	44.9	23.9	21.3	33.0	39.2	2.0	6.8	18.2	1.4		
	尾張地域	525	40.6	49.9	27.6	19.8	35.2	39.0	1.1	4.0	16.2	0.6		
	西三河地域	262	34.4	45.0	27.9	20.2	29.4	31.3	1.9	5.3	18.3	1.1		
	東三河地域	135	34.1	46.7	25.9	17.0	30.4	31.1	0.7	4.4	21.5	1.5		
市町村区分別	政令市	352	38.4	44.9	23.9	21.3	33.0	39.2	2.0	6.8	18.2	1.4		
	中核市・特例市	323	35.9	48.6	27.6	19.2	30.0	33.7	0.9	4.0	19.8	1.2		
	その他市	467	39.0	48.8	27.6	19.7	35.3	36.2	1.7	4.7	16.7	0.6		
	町村	132	38.6	43.9	26.5	19.7	31.1	38.6	0.8	4.5	15.2	0.8		

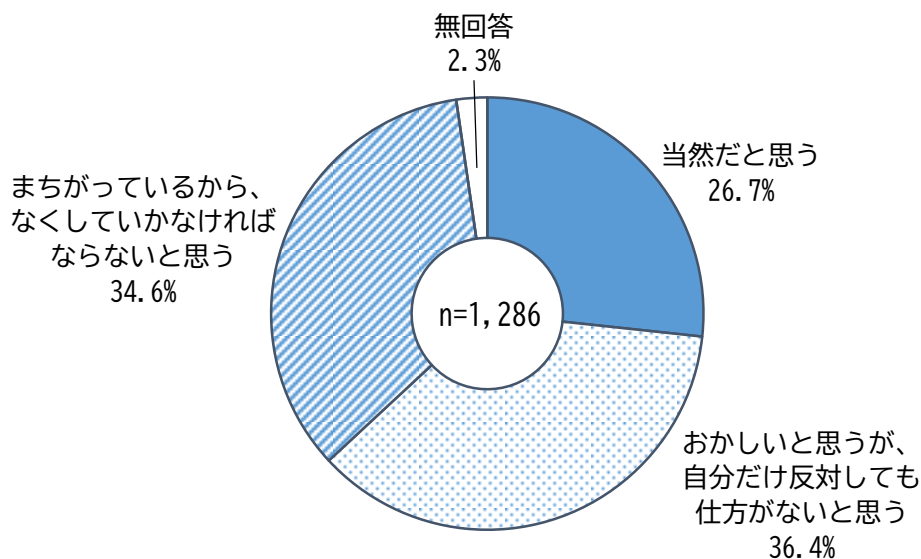
(単位：%)

## 12. 身元調査について

問 29 結婚相手を決めるとき、家柄を問題にすることについて、あなたはどのように思いますか。(〇は1つ)

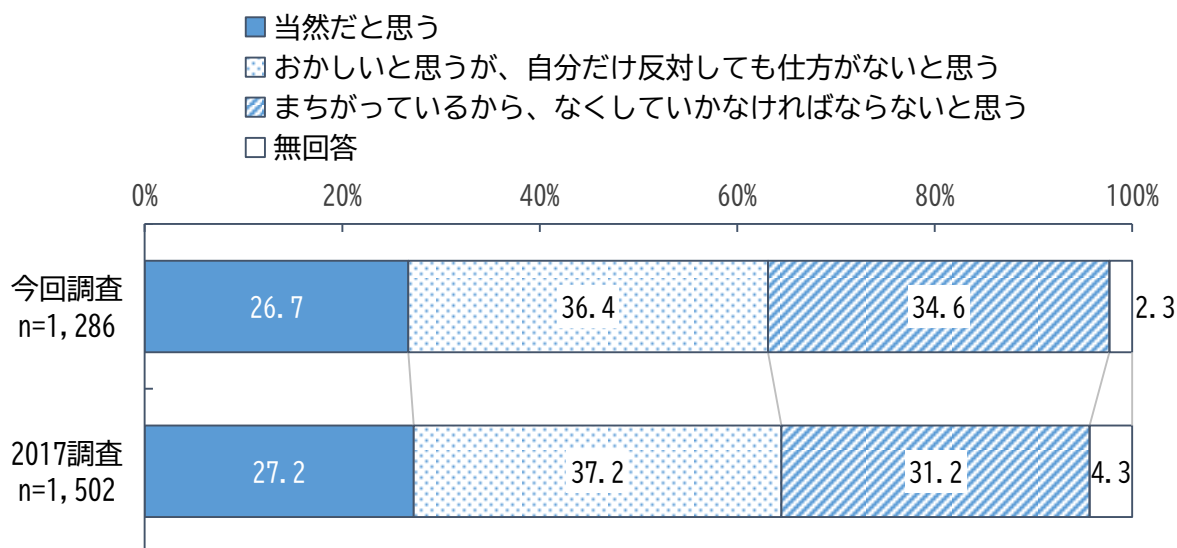
### ■ 全体

結婚相手の家柄を問題にすることについては、「まちがっているから、なくしていかなければならないと思う」が 34.6%となる一方、「おかしいと思うが、自分だけ反対しても仕方がないと思う」が 36.4%、「当然だと思う」が 26.7%となっている。



### ■ 経年比較

2017 調査と比較すると、「まちがっているから、なくしていかなければならないと思う」は 3.4 ポイント増となっている。



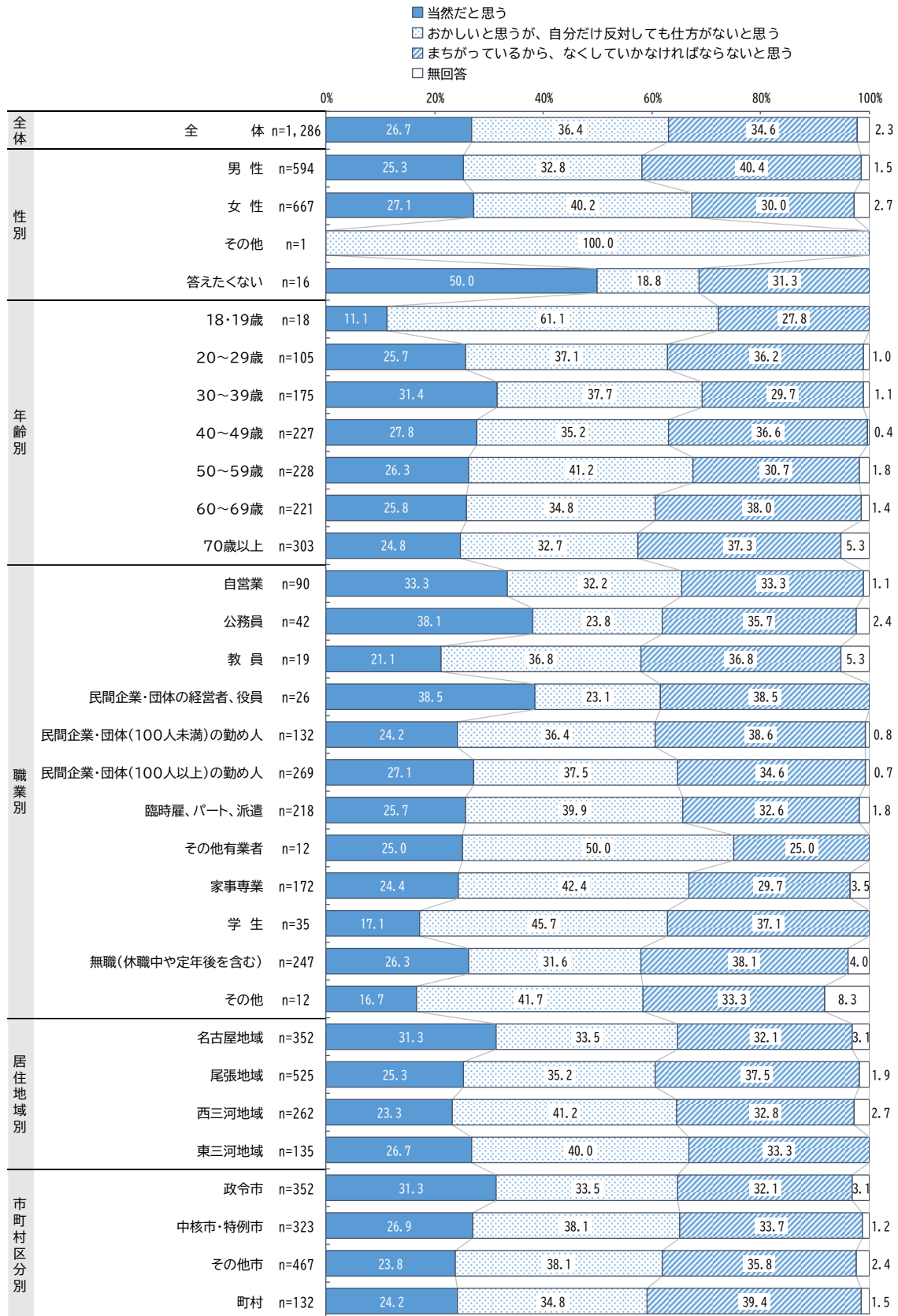


## ■ 基本属性別

性別では、「まちがっているから、なくしていかなければならないと思う」は「男性」が「女性」に比べ10.4ポイント高くなっている。一方、「おかしいと思うが、自分だけ反対しても仕方がないと思う」は「女性」が「男性」に比べ7.4ポイント高くなっている。

年齢別では、「当然だと思う」は「30～39歳」で31.4%と、最も高くなっている。

居住地域別では、「当然だと思う」は「名古屋地域」で31.3%と、他の地域と比べて高くなっている。



## ■ 考え方別（問1・問2・問32・問33・問34との関連）

問1では、「どちらかといえば重要である」と回答した人で「おかしいと思うが、自分だけ反対しても仕方がないと思う」が高くなっている。

問2では、「そう思う」と回答した人で「当然だと思う」が高くなっている。

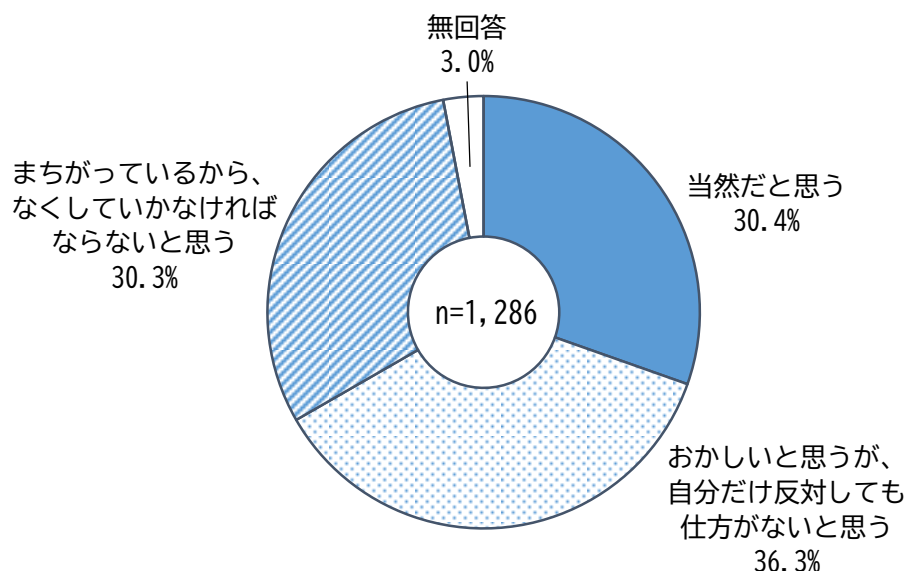
問34では、「テレビ・ラジオ・新聞・本等で知った」と回答した人で「まちがっているから、なくしていかなければならないと思う」が高くなっている。

		回答者数	当然だと思う	おかしいと思うが、自分だけ反対しても仕方がないと思う	まちがっているから、なくしていかなければならないと思う	無回答
(上段：人数、下段：%)						
全 体		1,286	343	468	445	30
		100.0	26.7	36.4	34.6	2.3
問1 人権についての考え	非常に重要である	724	195	239	275	15
		100.0	26.9	33.0	38.0	2.1
	どちらかといえば重要である	432	104	189	134	5
		100.0	24.1	43.8	31.0	1.2
	どちらでもない	48	19	17	12	-
		100.0	39.6	35.4	25.0	-
	どちらかといえば重要でない	11	5	4	2	-
	100.0	45.5	36.4	18.2	-	
	重要でない	2	-	-	2	-
		100.0	-	-	100.0	-
	わからない	57	17	17	15	8
		100.0	29.8	29.8	26.3	14.0
問2 尊厳が重んじられるべきか	そう思う	320	103	107	104	6
		100.0	32.2	33.4	32.5	1.9
	そう思わない	233	57	78	92	6
		100.0	24.5	33.5	39.5	2.6
	一概にはいえない	716	180	280	243	13
		100.0	25.1	39.1	33.9	1.8
問32 和差問題について	知っている	849	238	300	296	15
		100.0	28.0	35.3	34.9	1.8
	知らない	427	104	167	148	8
		100.0	24.4	39.1	34.7	1.9
問33 3部時差別や同和地区を	小学校入学以前	8	4	-	2	2
		100.0	50.0	-	25.0	25.0
	小学生	252	75	86	90	1
		100.0	29.8	34.1	35.7	0.4
	中学生	186	47	69	68	2
		100.0	25.3	37.1	36.6	1.1
	高校生	81	18	29	33	1
		100.0	22.2	35.8	40.7	1.2
大学生	37	9	16	11	1	
	100.0	24.3	43.2	29.7	2.7	
	社会人になってから	215	62	72	77	4
		100.0	28.8	33.5	35.8	1.9
	覚えていない	70	23	28	15	4
		100.0	32.9	40.0	21.4	5.7
問34 部 落 差 別 や 同 和 地 区 を は じ め て 知 っ た き っ か け	家族から聞いた	186	66	58	61	1
		100.0	35.5	31.2	32.8	0.5
	親戚の人から聞いた	9	4	1	3	1
		100.0	44.4	11.1	33.3	11.1
	近所の人から聞いた	37	7	11	18	1
		100.0	18.9	29.7	48.6	2.7
	学校の友だちから聞いた	66	23	26	16	1
		100.0	34.8	39.4	24.2	1.5
	学校の授業で教わった	198	48	75	72	3
		100.0	24.2	37.9	36.4	1.5
	職場の人から聞いた	60	12	26	22	-
		100.0	20.0	43.3	36.7	-
	テレビ・ラジオ・新聞・本等で知った	160	34	53	69	4
		100.0	21.3	33.1	43.1	2.5
部落差別（同和問題）の集会や研修会で知った	18	6	2	9	1	
	100.0	33.3	11.1	50.0	5.6	
県や市町村の広報紙や冊子等で知った	8	4	2	2	-	
	100.0	50.0	25.0	25.0	-	
インターネットで知った	26	6	15	5	-	
	100.0	23.1	57.7	19.2	-	
その他	22	4	10	6	2	
	100.0	18.2	45.5	27.3	9.1	
	覚えていない	57	22	21	13	1
		100.0	38.6	36.8	22.8	1.8

問 30 結婚にあたり、家柄や家族状況を調べること（身元調査、聞き合わせ）について、あなたはどのように思いますか。（○は1つ）

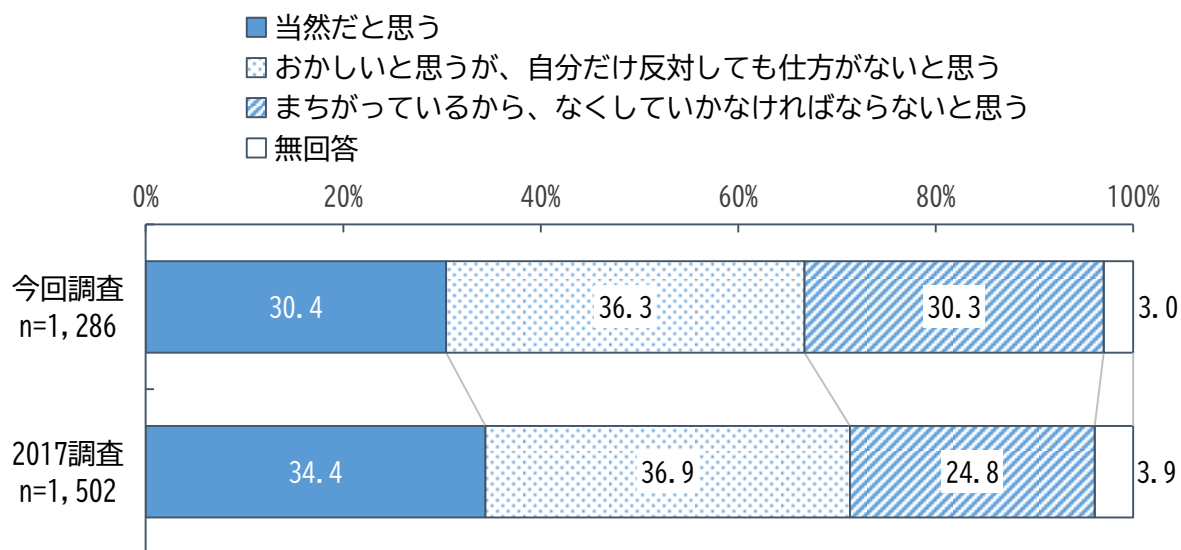
■ 全体

結婚にあたって、家柄や家族状況を調査することについては、「まちがっているから、なくしていかなければならないと思う」が 30.3%となる一方、「おかしいと思うが、自分だけ反対しても仕方がないと思う」が 36.3%、「当然だと思う」が 30.4%となっている。



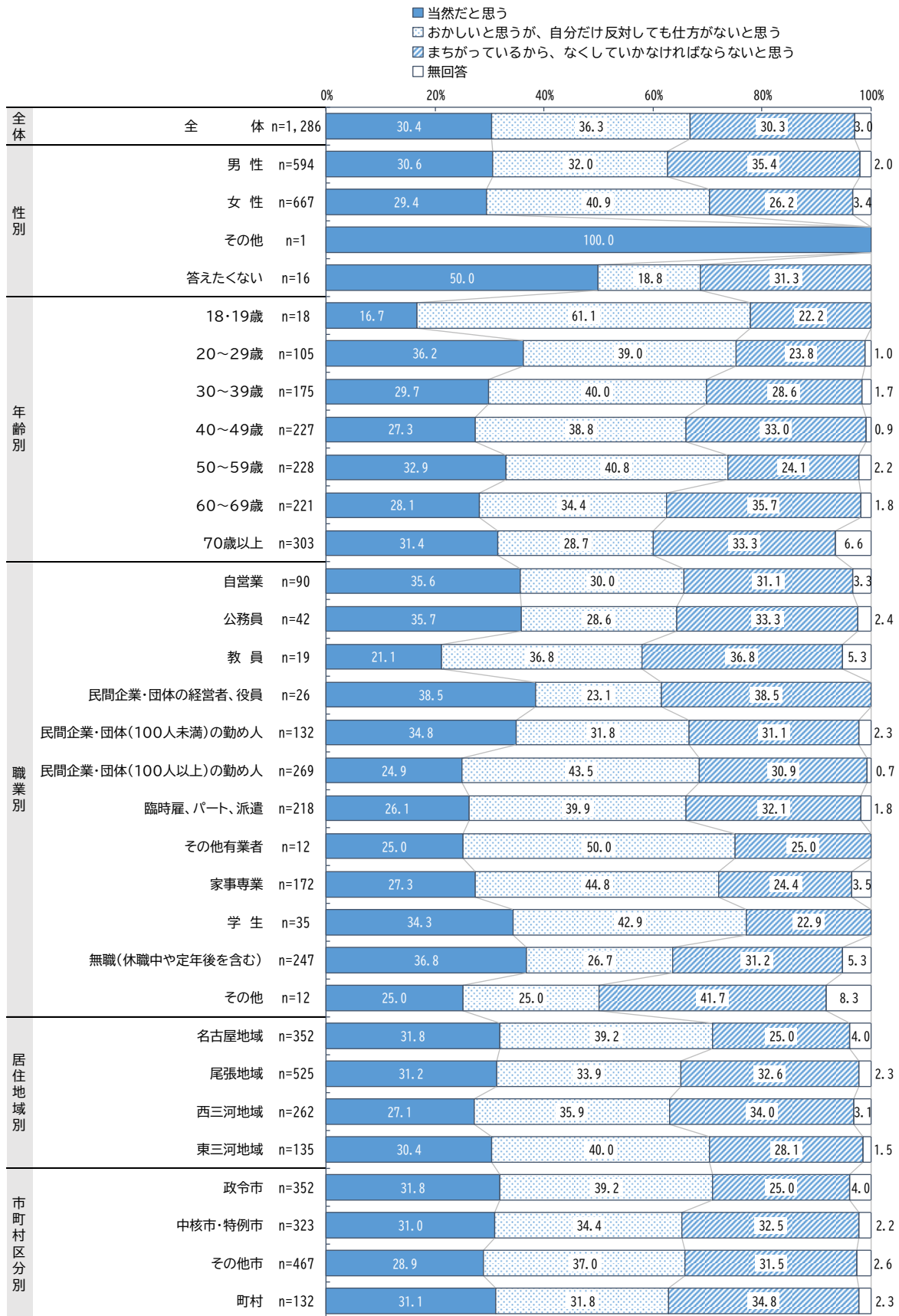
■ 経年比較

2017 調査と比較すると、「まちがっているから、なくしていかなければならないと思う」は 5.5 ポイント増となっている。一方、「当然だと思う」は 4.0 ポイント減となっている。



## ■ 基本属性別

性別では、「まちがっているから、なくしていかなければならないと思う」は「男性」が「女性」に比べ 9.2 ポイント高くなっている。一方、「おかしいと思うが、自分だけ反対しても仕方がないと思う」は「女性」が「男性」に比べ 8.9 ポイント高くなっている。



■ 考え方別（問1・問2・問29・問32との関連）

問2では、「そう思う」と回答した人で「当然だと思う」が高くなっている。

「まちがっているから、なくしていかなければならないと思う」は、問2で「そう思わない」と回答した人が「そう思う」と回答した人より10.9ポイント高くなっている。

		回答者数	当然だと思う	自分だけ反対しても仕方がないと思う	おかしいと思うが、自分だけ反対しても仕方ないと思う	まちがっているから、なくしていかなければならないと思う	無回答
(上段：人数、下段：%)							
全 体		1,286 100.0	391 30.4	467 36.3	390 30.3	38 3.0	
問1 人権についての考え	非常に重要である	724 100.0	226 31.2	245 33.8	233 32.2	20 2.8	
	どちらかといえば重要である	432 100.0	124 28.7	181 41.9	122 28.2	5 1.2	
	どちらでもない	48 100.0	18 37.5	19 39.6	11 22.9	-	
	どちらかといえば重要でない	11 100.0	5 45.5	4 36.4	2 18.2	-	
	重要でない	2 100.0	-	-	2 100.0	-	
	わからない	57 100.0	15 26.3	16 28.1	15 26.3	11 19.3	
	わからない	57 100.0	15 26.3	16 28.1	15 26.3	11 19.3	
問2 尊厳が重んじられるべきか	そう思う	320 100.0	114 35.6	114 35.6	86 26.9	6 1.9	
	そう思わない	233 100.0	66 28.3	72 30.9	88 37.8	7 3.0	
	一概にはいえない	716 100.0	208 29.1	279 39.0	210 29.3	19 2.7	
問9 手続上の家事相手を結婚問題に	当然だと思う	343 100.0	279 81.3	46 13.4	13 3.8	5 1.5	
	おかしいと思うが、自分だけ反対しても仕方がないと思う	468 100.0	58 12.4	364 77.8	44 9.4	2 0.4	
	まちがっているから、なくしていかなければならないと思う	445 100.0	52 11.7	57 12.8	333 74.8	3 0.7	
問32 和差問題、にっ同部	知っている	849 100.0	275 32.4	291 34.3	262 30.9	21 2.5	
	知らない	427 100.0	116 27.2	175 41.0	128 30.0	8 1.9	

■ 考え方別（問33・問34・問42との関連）

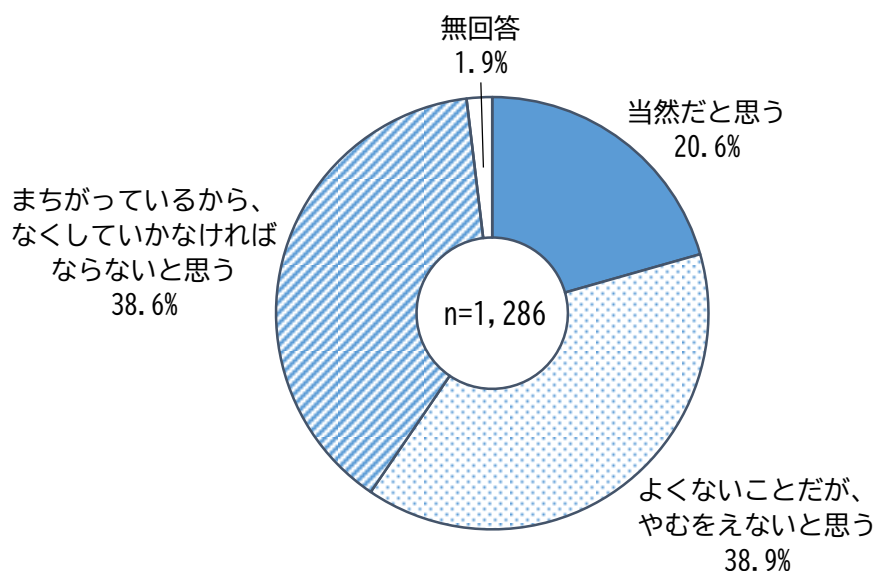
問42では、「これは、同和地区の人だけの問題だから、自分とは直接関係ない問題だと思う」と回答した人で「当然だと思う」が高くなっている。

		回答者数	当然だと思う	自分だけじゃないと思う	おかしいと思うが、自分の方	なまじつていかなければ、	無回答
		(上段：人数、下段：%)					
全 体		1,286 100.0	391 30.4	467 36.3	390 30.3	38 3.0	
問33 問34 問42 の 部 落 差 別 や 同 和 地 区 を は じ め て 知 っ た 時 期 や 同 和 地 区 を は じ め て 知 っ た き っ か け	小学校入学以前	8 100.0	4 50.0	1 12.5	1 12.5	2 25.0	
	小学生	252 100.0	80 31.7	90 35.7	79 31.3	3 1.2	
	中学生	186 100.0	60 32.3	64 34.4	59 31.7	3 1.6	
	高校生	81 100.0	25 30.9	29 35.8	25 30.9	2 2.5	
	大学生	37 100.0	9 24.3	16 43.2	11 29.7	1 2.7	
	社会人になってから	215 100.0	73 34.0	67 31.2	70 32.6	5 2.3	
	覚えていない	70 100.0	24 34.3	24 34.3	17 24.3	5 7.1	
問33 問34 の 部 落 差 別 や 同 和 地 区 を は じ め て 知 っ た き っ か け	家族から聞いた	186 100.0	71 38.2	58 31.2	52 28.0	5 2.7	
	親戚の人から聞いた	9 100.0	2 22.2	3 33.3	3 33.3	1 11.1	
	近所の人から聞いた	37 100.0	7 18.9	14 37.8	15 40.5	1 2.7	
	学校の友だちから聞いた	66 100.0	24 36.4	28 42.4	13 19.7	1 1.5	
	学校の授業で教わった	198 100.0	56 28.3	75 37.9	63 31.8	4 2.0	
	職場の人から聞いた	60 100.0	16 26.7	21 35.0	23 38.3	-	
	テレビ・ラジオ・新聞・本等で知った	160 100.0	50 31.3	47 29.4	59 36.9	4 2.5	
	部落差別（同和问题）の集会や研修会で知った	18 100.0	9 50.0	2 11.1	6 33.3	1 5.6	
	県や市町村の広報紙や冊子等で知った	8 100.0	4 50.0	3 37.5	1 12.5	-	
	インターネットで知った	26 100.0	10 38.5	11 42.3	5 19.2	-	
	その他	22 100.0	4 18.2	9 40.9	6 27.3	3 13.6	
	覚えていない	57 100.0	20 35.1	20 35.1	16 28.1	1 1.8	
問42 の 部 落 差 別 の 解 決	これは、同和地区の人だけの問題だから、自分とは直接関係ない問題だと思う	36 100.0	19 52.8	8 22.2	9 25.0	-	
	自分ではどうしようもない問題だから、なりゆきにまかせるよりしかたがないと思う	201 100.0	79 39.3	79 39.3	42 20.9	1 0.5	
	自分ではどうしようもない問題だが、だれかしかるべき人が解決してくれると思う	193 100.0	46 23.8	80 41.5	66 34.2	1 0.5	
	基本的人権にかかわる問題だから、自分も県民の一人として、この問題の解決に努力すべきだと思う	358 100.0	89 24.9	114 31.8	146 40.8	9 2.5	
	わからない	398 100.0	133 33.4	154 38.7	97 24.4	14 3.5	

問 31 企業が採用選考のとき、本籍地や家庭環境等を身元調査することについて、あなたはどのように思いますか。(〇は1つ)

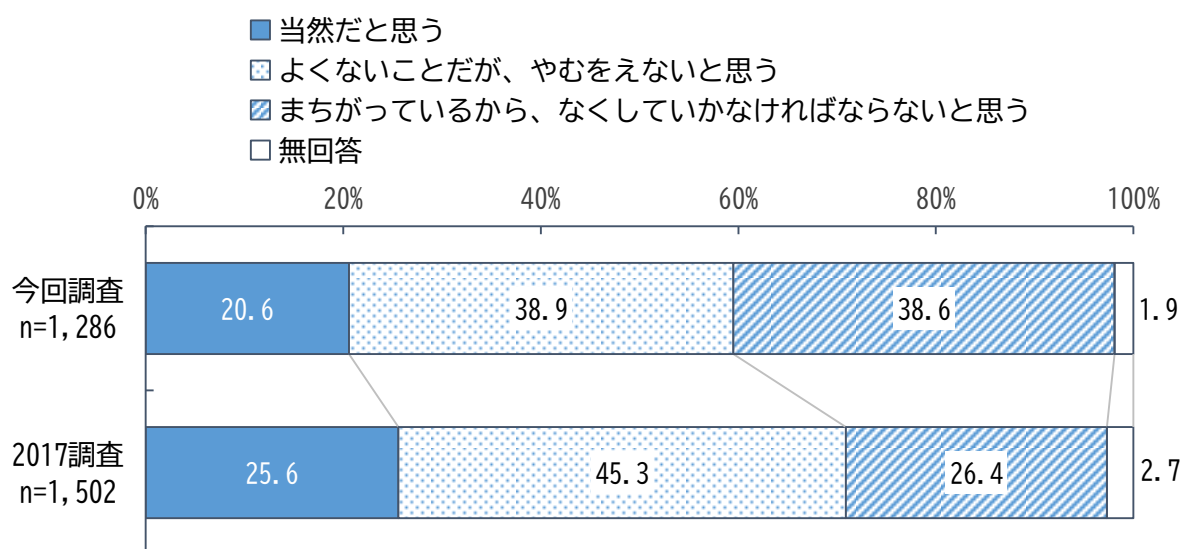
■ 全体

企業が採用選考時に身元調査することについては、「まちがっているから、なくしていかなければならないと思う」が38.6%となる一方、「よくないことだが、やむをえないと思う」が38.9%、「当然だと思う」が20.6%となっている。



■ 経年比較

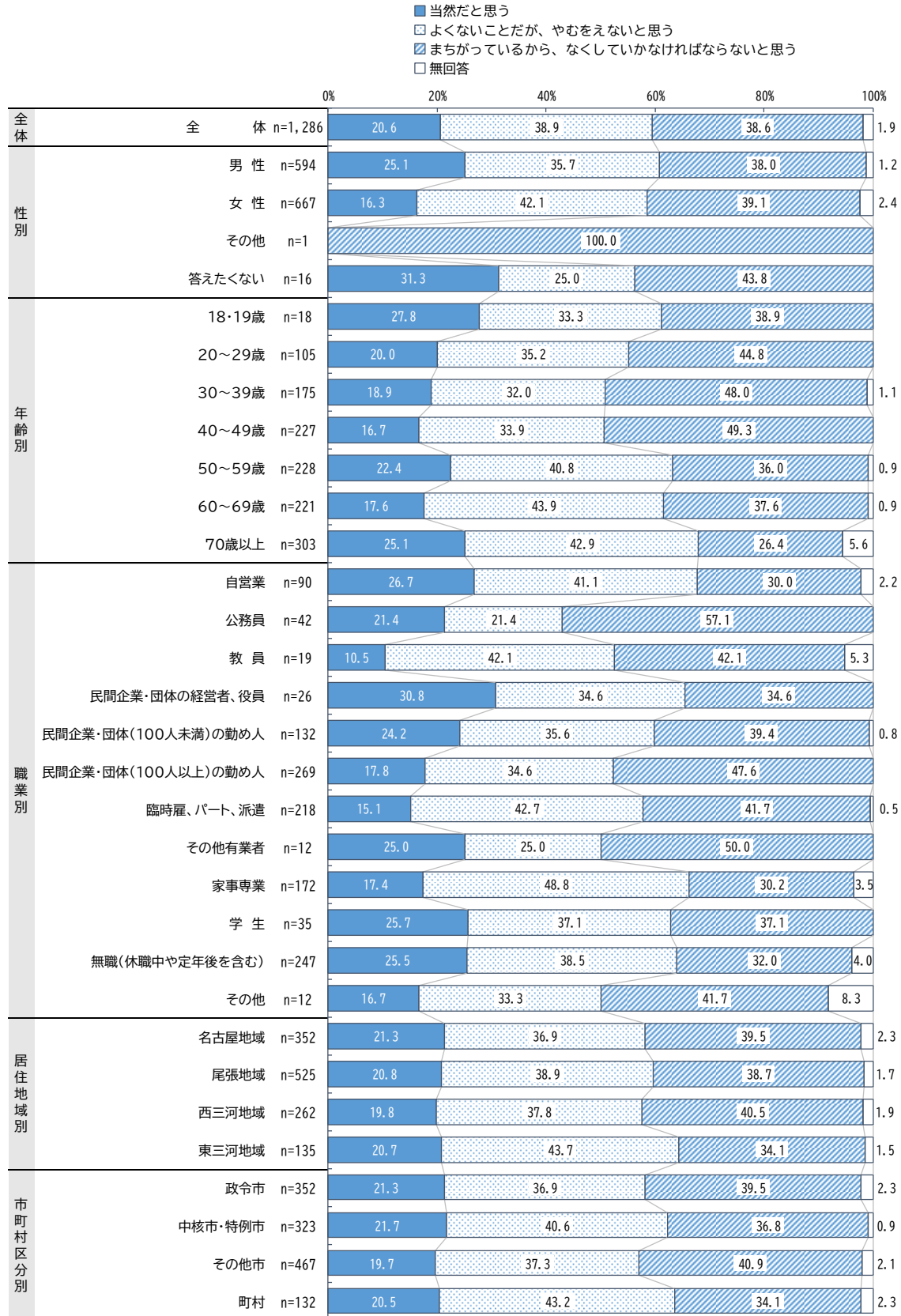
2017調査と比較すると、「まちがっているから、なくしていかなければならないと思う」は12.2ポイント増となっている。一方、「よくないことだが、やむをえないと思う」は6.4ポイント減となっている。



## ■ 基本属性別

性別では、「当然だと思う」は「男性」が「女性」に比べ8.8ポイント高くなっている。一方、「よくないことだが、やむをえないと思う」は「女性」が「男性」に比べ6.4ポイント高くなっている。

年齢別では、「まちがっているから、なくしていかなければならないと思う」は『20～49歳』で他の年齢と比べて高くなっている。





■ 考え方別（問1・問2・問29・問32との関連）

「まちがっているから、なくしていかなければならないと思う」は、問1で「非常に重要である」と回答した人が高くなっており、問2では「そう思わない」と回答した人が「そう思う」と回答した人より18.0ポイント高くなっている。

		回答者数	当然だと思う	むよくええないことと思うだが、や	なくないと思わなければならないから、	まちがっているから、	無回答
(上段：人数、下段：%)							
全 体		1,286 100.0	265 20.6	500 38.9	496 38.6	25 1.9	
問1 人権についての考え	非常に重要である	724 100.0	143 19.8	266 36.7	307 42.4	8 1.1	
	どちらかといえば重要である	432 100.0	88 20.4	183 42.4	157 36.3	4 0.9	
	どちらでもない	48 100.0	14 29.2	15 31.3	18 37.5	1 2.1	
	どちらかといえば重要でない	11 100.0	4 36.4	6 54.5	1 9.1	-	
	重要でない	2 100.0	-	100.0	-	-	
	わからない	57 100.0	14 24.6	23 40.4	11 19.3	9 15.8	
	問2 尊重される権利が	そう思う	320 100.0	88 27.5	130 40.6	99 30.9	3 0.9
	そう思わない	233 100.0	43 18.5	72 30.9	114 48.9	4 1.7	
	一概にはいえない	716 100.0	132 18.4	292 40.8	281 39.2	11 1.5	
問9 手続上の権利と結婚問題	当然だと思う	343 100.0	166 48.4	113 32.9	62 18.1	2 0.6	
	おかしいと思うが、自分だけ反対しても仕方がないと思う	468 100.0	61 13.0	263 56.2	143 30.6	1 0.2	
	まちがっているから、なくしていかなければならないと思う	445 100.0	35 7.9	121 27.2	286 64.3	3 0.7	
問32 和差問題、同時に	知っている	849 100.0	181 21.3	320 37.7	338 39.8	10 1.2	
	知らない	427 100.0	84 19.7	179 41.9	158 37.0	6 1.4	

## ■ 考え方別（問 33・問 34・問 42 との関連）

「まちがっているから、なくしていかなければならないと思う」は、問 42 で「基本的人権にかかわる問題だから、自分も県民の一人として、この問題の解決に努力すべきだと思う」と回答した人で高くなっている。

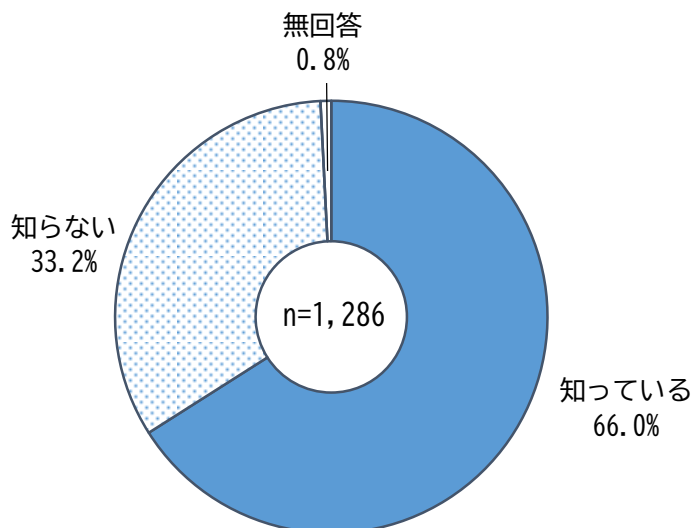
		回答者数	当然だと思う	むよくないことと思うが、や	なくしていかなければ、まちがっているから、	無回答
		(上段：人数、下段：%)				
全 体		1,286 100.0	265 20.6	500 38.9	496 38.6	25 1.9
問 3 3 知 つ 部 た 落 時 差 別 や 同 和 地 区 を は	小学校入学以前	8 100.0	3 37.5	- -	4 50.0	1 12.5
	小学生	252 100.0	44 17.5	94 37.3	114 45.2	-
	中学生	186 100.0	46 24.7	70 37.6	69 37.1	1 0.5
	高校生	81 100.0	24 29.6	24 29.6	31 38.3	2 2.5
	大学生	37 100.0	6 16.2	13 35.1	16 43.2	2 5.4
	社会人になってから	215 100.0	43 20.0	89 41.4	81 37.7	2 0.9
	覚えていない	70 100.0	15 21.4	30 42.9	23 32.9	2 2.9
問 3 4 部 落 差 別 や 同 和 地 区 を は じ め て 知 っ た き っ か け	家族から聞いた	186 100.0	46 24.7	74 39.8	66 35.5	-
	親戚の人から聞いた	9 100.0	2 22.2	3 33.3	3 33.3	1 11.1
	近所の人から聞いた	37 100.0	9 24.3	15 40.5	13 35.1	-
	学校の友だちから聞いた	66 100.0	16 24.2	25 37.9	23 34.8	2 3.0
	学校の授業で教わった	198 100.0	34 17.2	59 29.8	103 52.0	2 1.0
	職場の人から聞いた	60 100.0	12 20.0	25 41.7	23 38.3	-
	テレビ・ラジオ・新聞・本等で知った	160 100.0	36 22.5	63 39.4	59 36.9	2 1.3
	部落差別（同和問題）の集会や研修会で知った	18 100.0	3 16.7	6 33.3	8 44.4	1 5.6
	県や市町村の広報紙や冊子等で知った	8 100.0	4 50.0	3 37.5	1 12.5	-
	インターネットで知った	26 100.0	5 19.2	5 19.2	16 61.5	-
	その他	22 100.0	2 9.1	12 54.5	7 31.8	1 4.5
	覚えていない	57 100.0	10 17.5	30 52.6	16 28.1	1 1.8
問 4 2 部 落 差 別 の 解 決	これは、同和地区の人だけの問題だから、自分とは直接関係ない問題だと思う	36 100.0	14 38.9	12 33.3	10 27.8	-
	自分ではどうしようもない問題だから、なりゆきにまかせるよりしかたがないと思う	201 100.0	50 24.9	92 45.8	59 29.4	-
	自分ではどうしようもない問題だが、だれかしかるべき人が解決してくれると思う	193 100.0	36 18.7	80 41.5	77 39.9	-
	基本的人権にかかわる問題だから、自分も県民の一人として、この問題の解決に努力すべきだと思う	358 100.0	56 15.6	111 31.0	186 52.0	5 1.4
	わからない	398 100.0	90 22.6	164 41.2	135 33.9	9 2.3

### 13. 部落差別・同和問題について

問32 あなたは、日本の社会に「同和地区」、「被差別部落」等とよばれ、差別を受けてきた地区があること、あるいは「部落差別」「部落問題」「同和問題」と言われる問題があることを知っていますか。(〇は1つ)

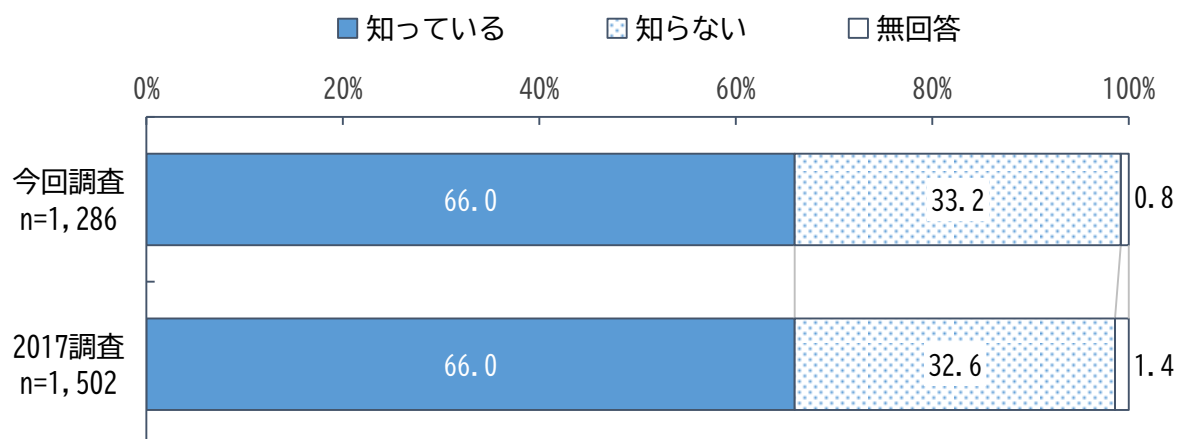
#### ■ 全体

「同和地区」「被差別部落」あるいは、「部落差別」「部落問題」「同和問題」を知っているかについては、「知っている」が66.0%、「知らない」が33.2%となっている。



#### ■ 経年比較

2017調査と比較すると、大きな変化はみられない。

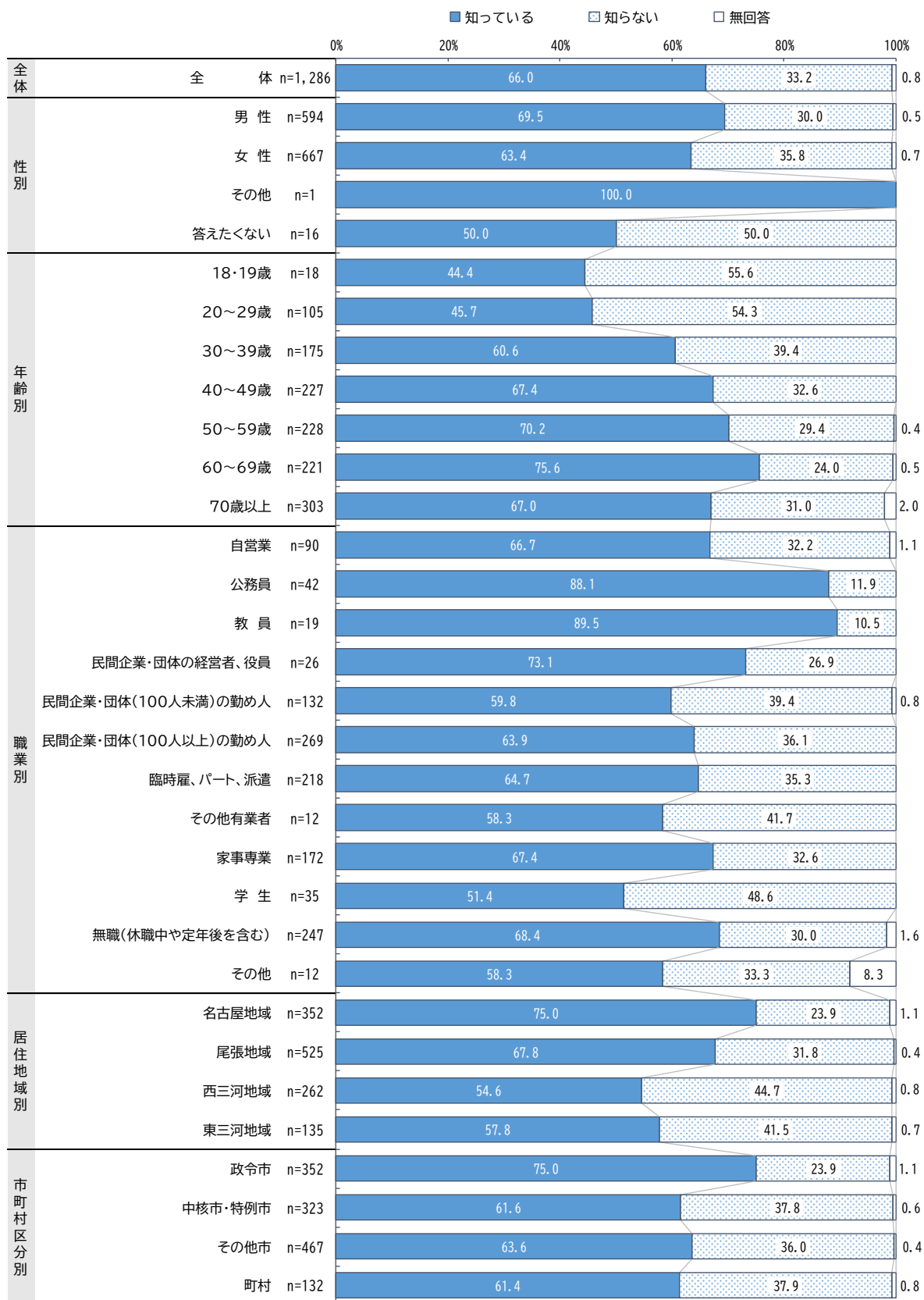


## ■ 基本属性別

性別では、「知っている」は「男性」が「女性」に比べ6.1ポイント高くなっている。

年齢別では、『69歳以下』で「知っている」は年齢が下がるにつれて低くなっている。また、『29歳以下』では半数未満となっている。

居住地域別では、『尾張地域』（「名古屋地域」と「尾張地域」）で7割前後と『三河地域』（「西三河地域」と「東三河地域」）に比べて高くなっている。



## ■ 考え方別（問1・問2との関連）

問1では、「知っている」は「非常に重要である」・「どちらかといえば重要である」と回答した人、「知らない」は、「どちらでもない」・「わからない」と回答した人で特に高くなっている。

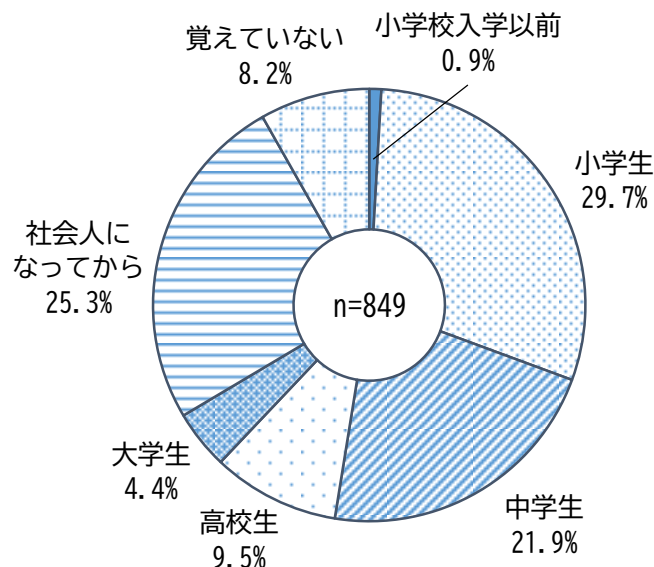
		回答者数	知っている	知らない	無回答
(上段：人数、下段：%)					
全 体		1,286 100.0	849 66.0	427 33.2	10 0.8
問1 人権 につ いて の考 え	非常に重要である	724 100.0	533 73.6	190 26.2	1 0.1
	どちらかといえば重要である	432 100.0	263 60.9	168 38.9	1 0.2
	どちらでもない	48 100.0	20 41.7	28 58.3	-
	どちらかといえば重要でない	11 100.0	6 54.5	5 45.5	-
	重要でない	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-
	わからない	57 100.0	20 35.1	31 54.4	6 10.5
	る尊問 か重2 され人 て権 いが	そう思う	320 100.0	211 65.9	109 34.1
	そう思わない	233 100.0	156 67.0	77 33.0	-
	一概にはいえない	716 100.0	476 66.5	237 33.1	3 0.4

◀ 問 32 で「1. 知っている」と回答した方にお聞きします。▶

問 33 あなたが、部落差別（同和問題）や同和地区について、はじめて知ったのは、いつ頃ですか。（○は1つ）

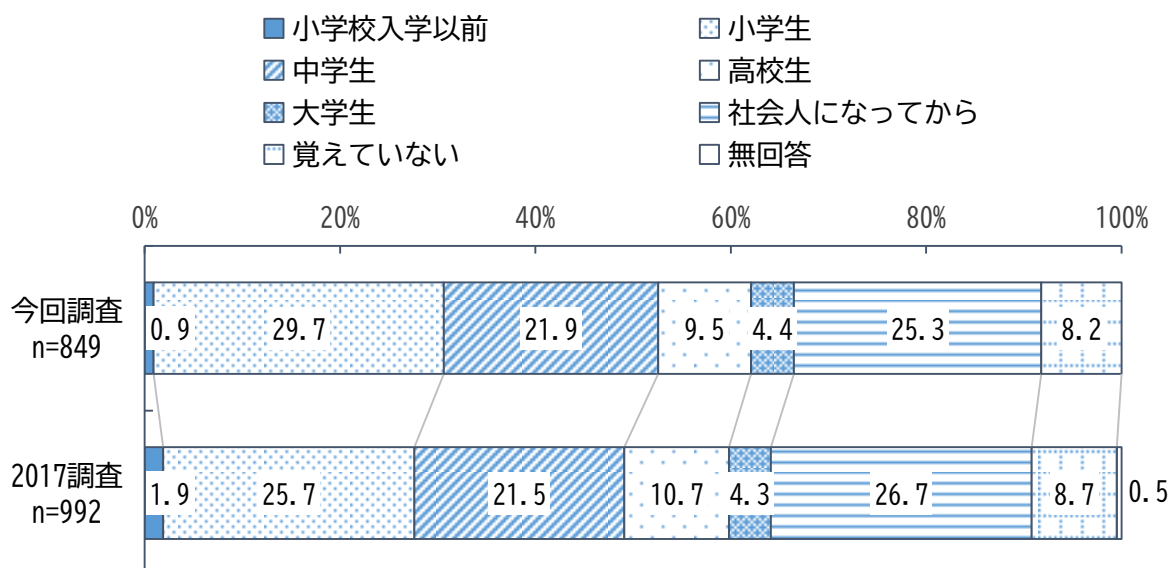
■ 全体

部落差別（同和問題）や同和地区をはじめて知った時期については、「小学生」が 29.7%と最も高く、次いで「社会人になってから」が 25.3%、「中学生」が 21.9%となっている。



■ 経年比較

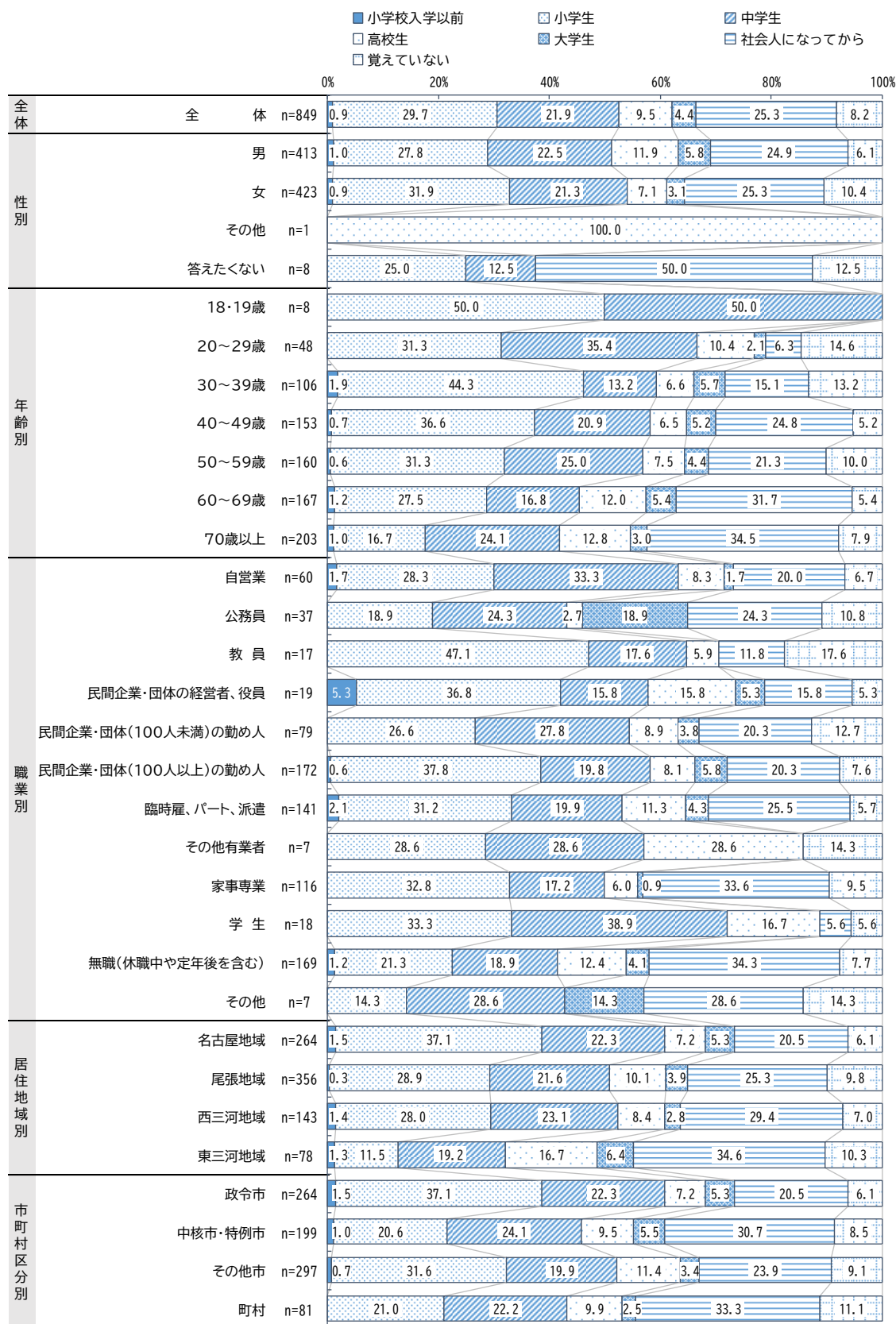
2017 調査と比較すると、「小学生」は 4.0 ポイント増となっている。



## ■ 基本属性別

年齢別では、「30～39歳」で「小学生」が44.3%と、他の年齢と比べて高く、「中学生」までにはじめて知った人が『59歳以下』では半数以上となっている。

居住地域別では、「東三河地域」で「社会人になってから」が他の地域と比べて高くなっている。一方、「小学生」は他の地域と比べて低く、「名古屋地域」で37.1%と高くなっている。



■ 考え方別（問1・問2・問34との関連）

「小学生」は、問34で「家族から聞いた」・「学校の授業で教わった」と回答した人が高くなっている。

		回答者数	小学校入学以前	小学生	中学生	高校生	大学生	社会人になってから	覚えていない
(上段：人数、下段：%)									
全 体		849	8	252	186	81	37	215	70
		100.0	0.9	29.7	21.9	9.5	4.4	25.3	8.2
問1 人権についての考え	非常に重要である	533	8	164	124	52	23	119	43
		100.0	1.5	30.8	23.3	9.8	4.3	22.3	8.1
	どちらかといえば重要である	263	-	73	52	24	13	79	22
		100.0	-	27.8	19.8	9.1	4.9	30.0	8.4
	どちらでもない	20	-	8	4	1	-	4	3
		100.0	-	40.0	20.0	5.0	-	20.0	15.0
	どちらかといえば重要でない	6	-	2	1	1	-	2	-
	100.0	-	33.3	16.7	16.7	-	33.3	-	
重要でない	1	-	-	-	-	-	-	1	-
	100.0	-	-	-	-	-	-	100.0	-
わからない	20	-	4	4	1	1	8	2	
	100.0	-	20.0	20.0	5.0	5.0	40.0	10.0	
問2 尊重される権利が	そう思う	211	2	57	44	20	15	54	19
		100.0	0.9	27.0	20.9	9.5	7.1	25.6	9.0
	そう思わない	156	4	39	35	18	4	46	10
		100.0	2.6	25.0	22.4	11.5	2.6	29.5	6.4
一概にはいえない	476	2	155	105	42	18	113	41	
	100.0	0.4	32.6	22.1	8.8	3.8	23.7	8.6	
問34 部落差別や同和地区をはじめて知ったきっかけ	家族から聞いた	186	5	94	44	12	1	21	9
		100.0	2.7	50.5	23.7	6.5	0.5	11.3	4.8
	親戚の人から聞いた	9	-	-	3	3	1	1	1
		100.0	-	-	33.3	33.3	11.1	11.1	11.1
	近所の人から聞いた	37	1	13	6	5	-	11	1
		100.0	2.7	35.1	16.2	13.5	-	29.7	2.7
	学校の友だちから聞いた	66	-	18	20	10	9	7	2
		100.0	-	27.3	30.3	15.2	13.6	10.6	3.0
	学校の授業で教わった	198	-	98	65	17	9	-	9
		100.0	-	49.5	32.8	8.6	4.5	-	4.5
	職場の人から聞いた	60	-	-	-	1	2	56	1
		100.0	-	-	-	1.7	3.3	93.3	1.7
	テレビ・ラジオ・新聞・本等で知った	160	-	14	35	22	9	63	17
		100.0	-	8.8	21.9	13.8	5.6	39.4	10.6
部落差別（同和問題）の集会や研修会で知った	18	1	-	-	2	1	14	-	
	100.0	5.6	-	-	11.1	5.6	77.8	-	
県や市町村の広報紙や冊子等で知った	8	-	-	-	-	1	7	-	
	100.0	-	-	-	-	12.5	87.5	-	
インターネットで知った	26	-	1	2	4	2	12	5	
	100.0	-	3.8	7.7	15.4	7.7	46.2	19.2	
その他	22	1	5	-	-	1	14	1	
	100.0	4.5	22.7	-	-	4.5	63.6	4.5	
覚えていない	57	-	9	11	4	1	9	23	
	100.0	-	15.8	19.3	7.0	1.8	15.8	40.4	



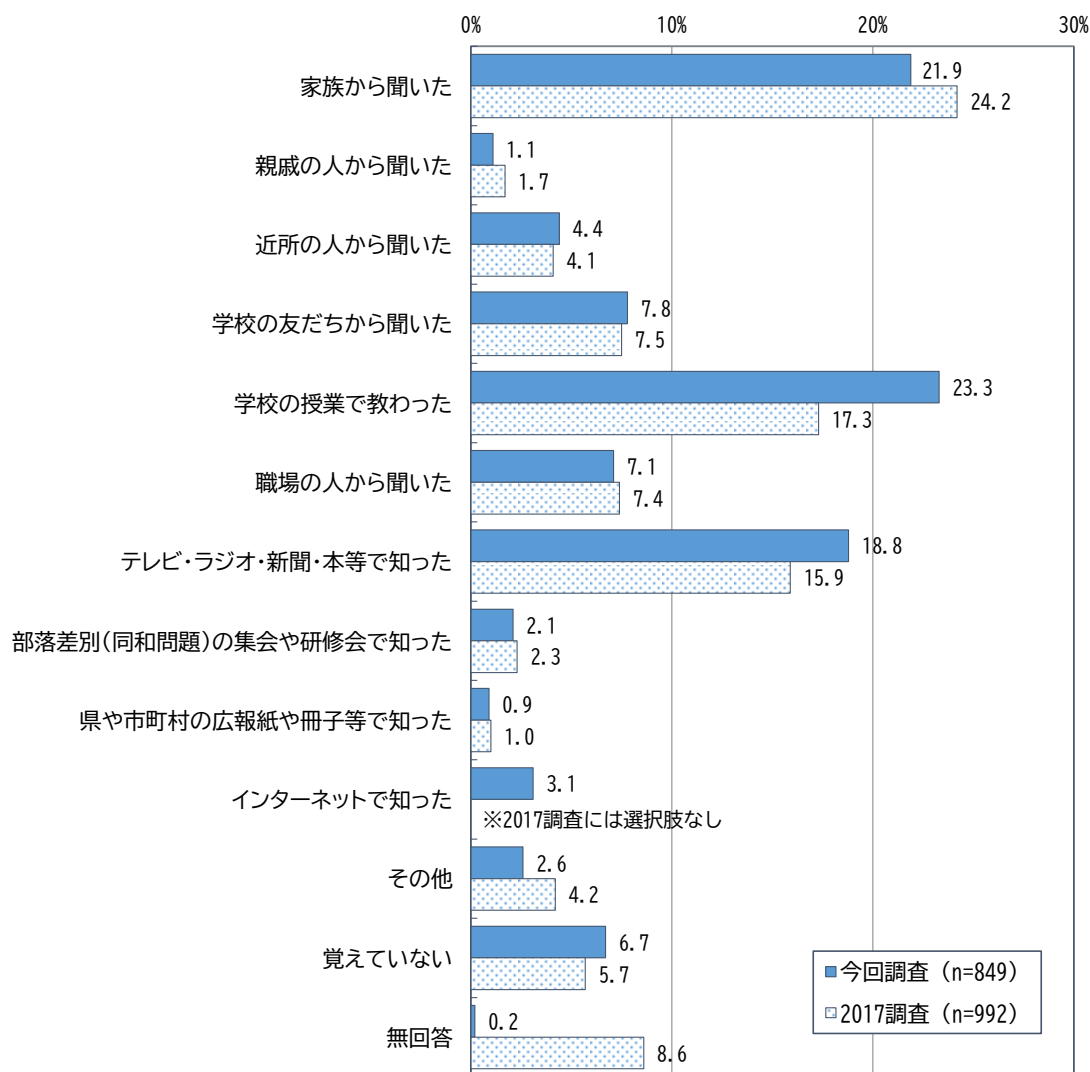
≪ 問 32 で「1. 知っている」と回答した方にお聞きします。≫

問 34 あなたが、部落差別（同和問題）や同和地区について、はじめて知ったきっかけは、何からですか。（○は1つ）

■ 全体と経年比較

部落差別（同和問題）や同和地区を知ったきっかけについては、「学校の授業で教わった」が23.3%と最も高く、次いで「家族から聞いた」が21.9%、「テレビ・ラジオ・新聞・本等で知った」が18.8%となっている。

2017 調査と比較すると、「学校の授業で教わった」は6.0ポイント増となっている。



## ■ 基本属性別

性別では、「女性」は「男性」に比べて「家族から聞いた」が9.0ポイント高くなっている。

年齢別では、「学校の授業で教わった」が年齢が下がるにつれて高くなる傾向がみられ、『49歳以下』では最も高くなっている。

(単位：%)

	回答者数	家族から聞いた	親戚の人から聞いた	近所の人から聞いた	学校の友だちから聞いた	学校の授業で教わった	職場の人から聞いた	テレビ・ラジオ・新聞・本等で知った	部落差別(同和問題)の集いや研修会で知った	県や市町村の広報紙や冊子等で知った	インターネットで知った	その他	覚えていない	無回答	
全 体	849	21.9	1.1	4.4	7.8	23.3	7.1	18.8	2.1	0.9	3.1	2.6	6.7	0.2	
性別	男 性	413	17.2	1.5	4.8	9.7	21.3	8.7	20.8	2.7	0.7	4.4	2.9	5.3	-
	女 性	423	26.2	0.7	4.0	5.9	25.8	5.7	16.3	1.7	1.2	1.7	2.4	8.0	0.5
	その他	1	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-
	答えたくない	8	37.5	-	-	-	12.5	-	37.5	-	-	-	-	12.5	-
年齢別	18・19歳	8	25.0	-	-	-	75.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	20～29歳	48	18.8	-	-	4.2	41.7	-	18.8	-	-	12.5	-	4.2	-
	30～39歳	106	19.8	0.9	0.9	4.7	43.4	5.7	8.5	-	-	7.5	0.9	7.5	-
	40～49歳	153	16.3	-	2.6	4.6	36.6	5.9	18.3	0.7	-	7.2	2.0	5.9	-
	50～59歳	160	26.9	1.3	2.5	10.6	22.5	7.5	15.6	1.9	0.6	0.6	3.1	6.9	-
	60～69歳	167	24.6	1.8	4.8	10.2	12.6	6.0	21.6	4.2	3.6	-	4.8	6.0	-
	70歳以上	203	21.7	1.5	9.9	8.4	6.4	11.3	25.1	3.4	0.5	-	2.5	8.4	1.0
職業別	自営業	60	21.7	1.7	6.7	15.0	11.7	3.3	20.0	1.7	1.7	3.3	1.7	11.7	-
	公務員	37	16.2	-	-	10.8	24.3	8.1	13.5	2.7	-	13.5	-	10.8	-
	教 員	17	23.5	-	-	-	64.7	5.9	-	-	-	5.9	-	-	-
	民間企業・団体の経営者、役員	19	21.1	-	5.3	5.3	21.1	-	26.3	10.5	-	-	-	10.5	-
	民間企業・団体(100人未満)の勤め人	79	11.4	-	2.5	6.3	27.8	7.6	24.1	-	1.3	3.8	5.1	10.1	-
	民間企業・団体(100人以上)の勤め人	172	20.3	0.6	2.9	8.7	34.9	5.2	12.8	1.2	-	5.2	3.5	4.7	-
	臨時雇、パート、派遣	141	31.2	1.4	4.3	5.7	20.6	9.9	14.9	1.4	2.1	2.1	2.8	3.5	-
	その他有業者	7	28.6	14.3	-	-	28.6	-	14.3	-	-	-	-	14.3	-
	家事専業	116	25.0	-	6.0	7.8	19.0	6.0	21.6	0.9	0.9	-	2.6	10.3	-
	学 生	18	16.7	-	-	-	61.1	5.6	-	-	-	11.1	-	5.6	-
	無職(休職中や定年後を含む)	169	18.9	2.4	7.1	8.3	10.7	9.5	27.8	5.3	1.2	0.6	2.4	4.7	1.2
その他	7	42.9	-	-	-	28.6	-	14.3	-	-	-	-	14.3	-	
居住地域別	名古屋地域	264	23.1	0.8	4.2	10.2	26.1	7.6	13.6	1.9	1.1	3.0	3.0	4.9	0.4
	尾張地域	356	23.0	0.8	5.6	7.9	23.6	6.5	17.4	2.0	1.4	3.1	2.0	6.7	-
	西三河地域	143	18.2	2.1	3.5	2.8	21.0	6.3	28.0	2.8	-	4.2	2.8	7.7	0.7
	東三河地域	78	20.5	1.3	1.3	7.7	16.7	7.7	26.9	2.6	-	1.3	3.8	10.3	-
市町村区分別	政令市	264	23.1	0.8	4.2	10.2	26.1	7.6	13.6	1.9	1.1	3.0	3.0	4.9	0.4
	中核市・特例市	199	21.6	1.0	3.5	5.0	18.6	7.5	26.1	2.5	0.5	2.0	4.0	7.0	0.5
	その他市	297	20.5	1.7	4.7	7.1	26.6	6.4	17.8	1.7	0.3	4.0	1.7	7.4	-
	町村	81	24.7	-	6.2	8.6	13.6	4.9	22.2	3.7	3.7	2.5	1.2	8.6	-

■ 考え方別（問1・問2との関連）

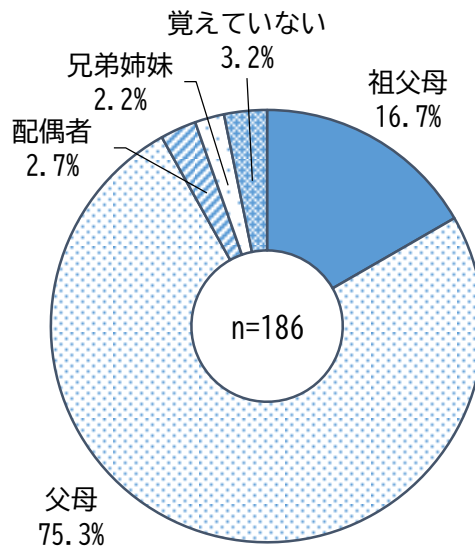
		回答者数	家族から聞いた	親戚の人から聞いた	近所の人から聞いた	学校の友だちから聞いた	学校の授業で教わった	職場の人から聞いた	テレビ・ラジオ・新聞・本等で知った	部落差別（同和問題）の集会や研修会で知った	県や市町村の広報紙や冊子等で知った	インターネットで知った	その他	覚えていない	無回答
(上段：人数、下段：%)															
全	体	849	186	9	37	66	198	60	160	18	8	26	22	57	2
		100.0	21.9	1.1	4.4	7.8	23.3	7.1	18.8	2.1	0.9	3.1	2.6	6.7	0.2
問1 人権についての考え	非常に重要である	533	115	6	19	36	139	30	111	13	7	14	10	32	1
		100.0	21.6	1.1	3.6	6.8	26.1	5.6	20.8	2.4	1.3	2.6	1.9	6.0	0.2
	どちらかといえば重要である	263	59	1	12	27	51	24	44	3	1	11	10	20	-
		100.0	22.4	0.4	4.6	10.3	19.4	9.1	16.7	1.1	0.4	4.2	3.8	7.6	-
	どちらでもない	20	7	-	-	2	6	-	2	-	-	1	-	2	-
		100.0	35.0	-	-	10.0	30.0	-	10.0	-	-	5.0	-	10.0	-
	どちらかといえば重要でない	6	-	1	1	-	-	1	1	-	-	-	-	2	-
	100.0	-	16.7	16.7	-	-	16.7	16.7	-	-	-	-	33.3	-	
重要でない	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	100.0	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-
わからない	20	4	1	5	1	1	3	1	1	-	-	2	1	-	
	100.0	20.0	5.0	25.0	5.0	5.0	15.0	5.0	5.0	-	-	10.0	5.0	-	
問2 尊重されるべきか	そう思う	211	45	3	8	19	47	10	48	8	1	5	3	13	1
		100.0	21.3	1.4	3.8	9.0	22.3	4.7	22.7	3.8	0.5	2.4	1.4	6.2	0.5
	そう思わない	156	33	1	9	12	29	13	36	3	3	3	4	10	-
	100.0	21.2	0.6	5.8	7.7	18.6	8.3	23.1	1.9	1.9	1.9	2.6	6.4	-	
一概にはいえない	476	108	5	20	34	121	35	75	7	4	18	14	34	1	
	100.0	22.7	1.1	4.2	7.1	25.4	7.4	15.8	1.5	0.8	3.8	2.9	7.1	0.2	

◀ 問 34 で「1. 家族から聞いた」と回答した方にお聞きします。▶

問 35 家族のだれから聞きましたか。(○は1つ)

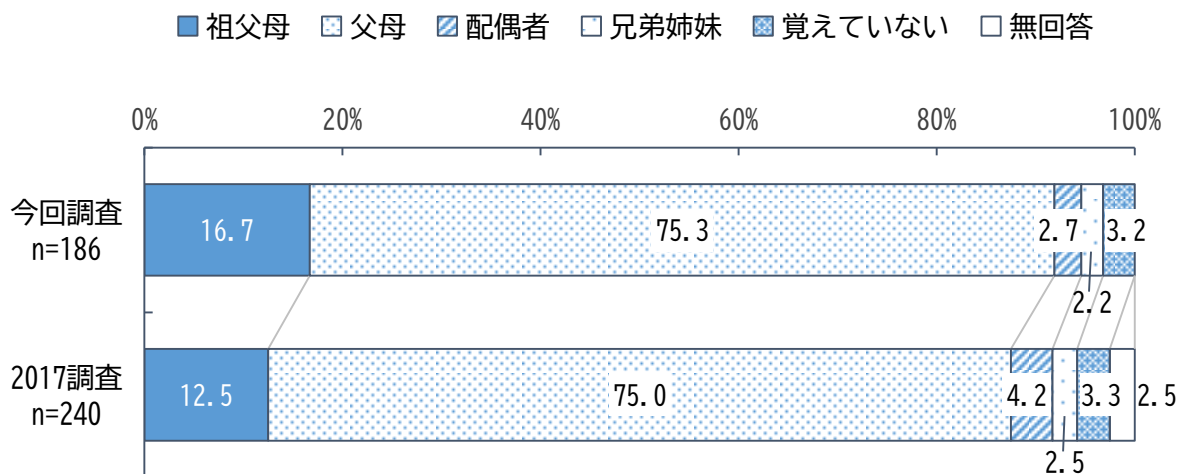
■ 全体

部落差別（同和問題）や同和地区を家族のだれから聞いたかについては、「父母」が 75.3%と最も高く、次いで「祖父母」が 16.7%、「覚えていない」が 3.2%となっている。

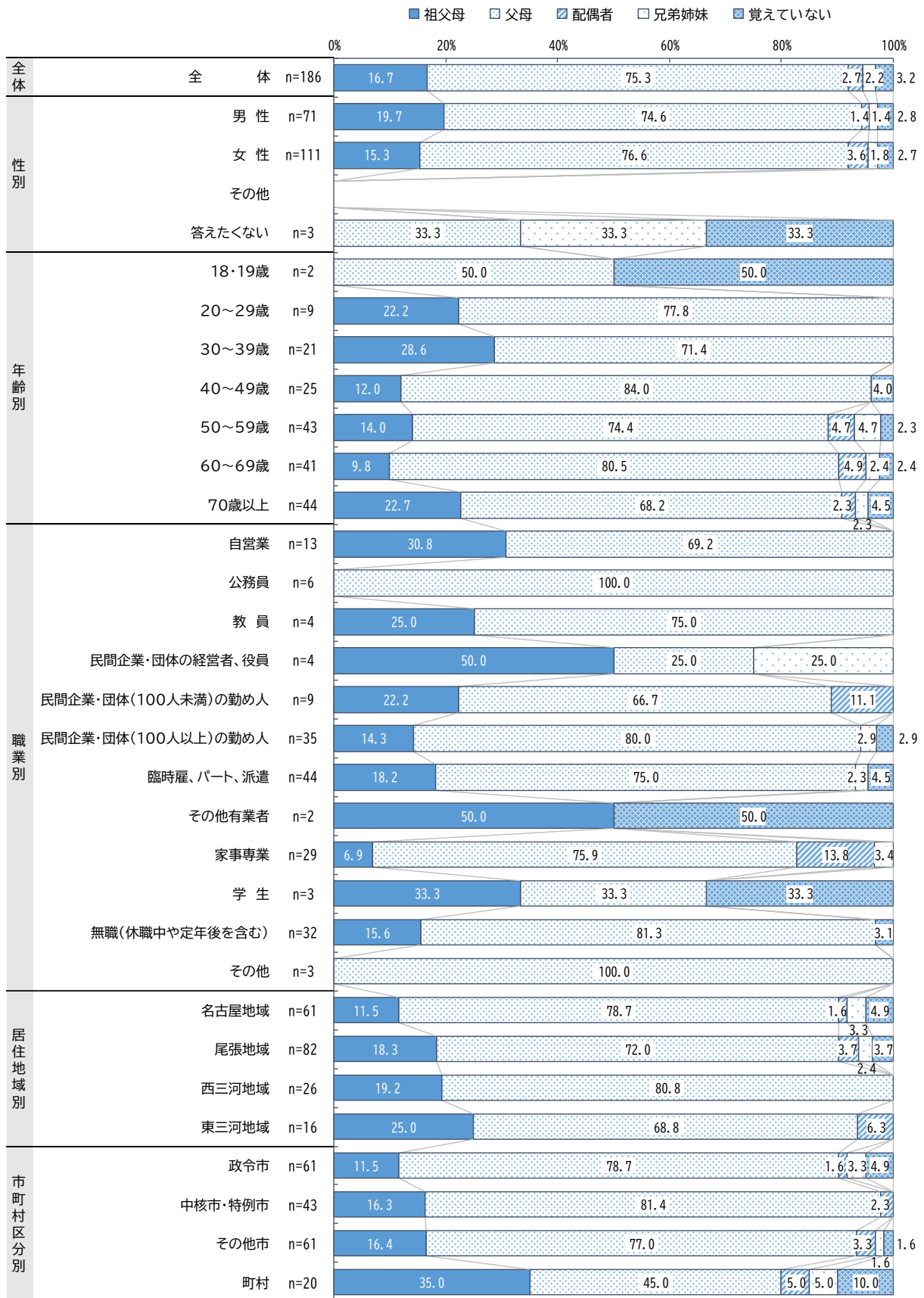


■ 経年比較

2017 調査と比較すると、「祖父母」は 4.2 ポイント増となっている。



## ■ 基本属性別



■ 考え方別（問1・問2との関連）

		回答者数	祖父母	父母	配偶者	兄弟姉妹	覚えていない
(上段：人数、下段：%)							
全 体		186 100.0	31 16.7	140 75.3	5 2.7	4 2.2	6 3.2
問1 人権 について の考え	非常に重要である	115 100.0	22 19.1	81 70.4	5 4.3	3 2.6	4 3.5
	どちらかといえば重要である	59 100.0	8 13.6	48 81.4	-	1 1.7	2 3.4
	どちらでもない	7 100.0	1 14.3	6 85.7	-	-	-
	どちらかといえば重要でない	-	-	-	-	-	-
	重要でない	-	-	-	-	-	-
	わからない	4 100.0	-	4 100.0	-	-	-
	る尊問 か重2 され人 て権 いが	そう思う	45 100.0	7 15.6	35 77.8	2 4.4	1 2.2
	そう思わない	33 100.0	5 15.2	26 78.8	-	2 6.1	-
	一概にはいえない	108 100.0	19 17.6	79 73.1	3 2.8	1 0.9	6 5.6

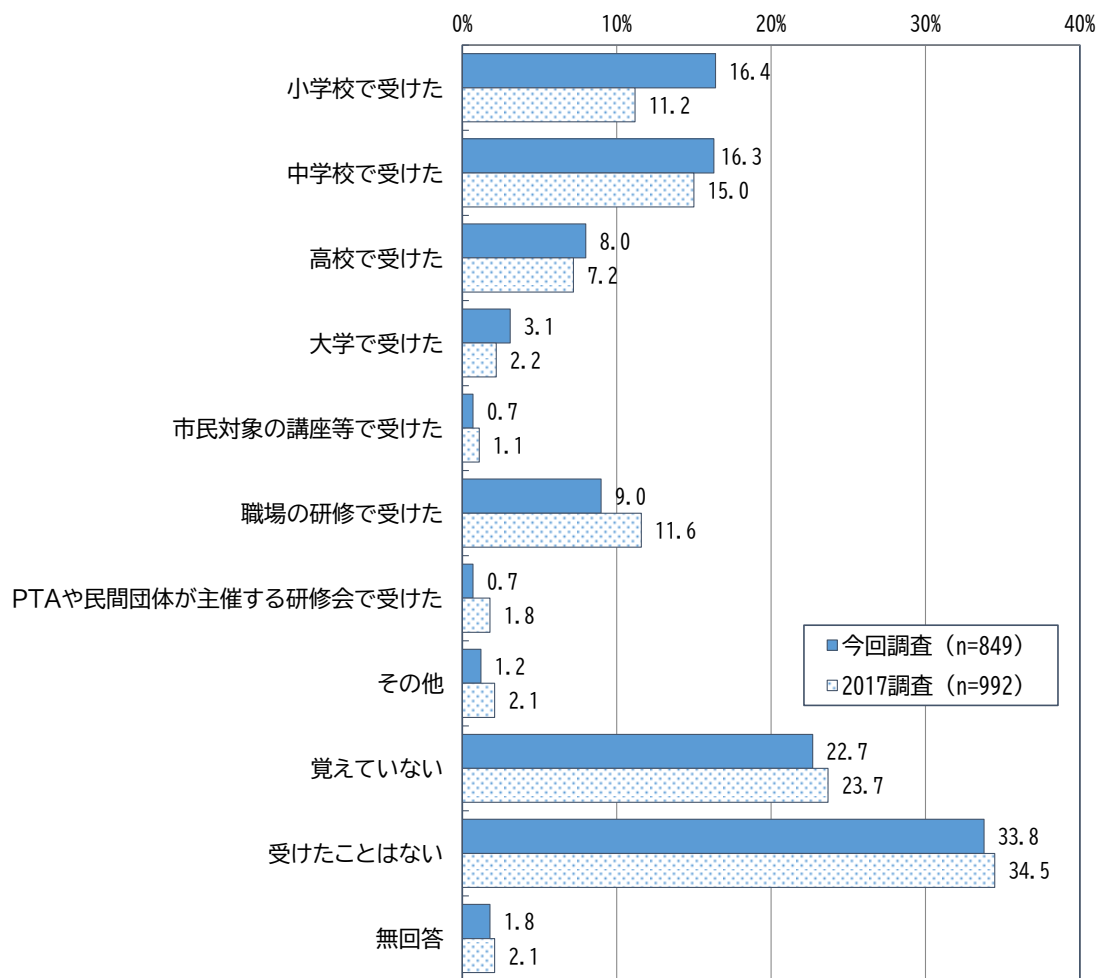
◀ 問 32 で「1. 知っている」と回答した方にお聞きします。 ▶

問 36 あなたは、学校、職場及び地域で部落差別（同和問題）についての教育を受けたり学習をしたりしたことがありますか。（○はいくつでも）

■ 全体と経年比較

学校、職場及び地域で部落差別（同和問題）について教育を受けた経験については、「受けたことはない」が33.8%と最も高く、次いで「覚えていない」が22.7%、「小学校で受けた」が16.4%、「中学校で受けた」が16.3%となっている。

2017 調査と比較すると、「小学校で受けた」は5.2ポイント増となっている。



## ■ 基本属性別

年齢別では、『60歳以上』で、居住地域別では、「東三河地域」で「小学校で受けた」が低くなっている。

(単位：%)

	回答者数	小学校で受けた	中学校で受けた	高校で受けた	大学で受けた	市民対象の講座等で受けた	職場の研修で受けた	P T Aや民間団体が主催する研修会で受けた	その他	覚えていない	受けたことはない	無回答	
全 体	849	16.4	16.3	8.0	3.1	0.7	9.0	0.7	1.2	22.7	33.8	1.8	
性別	男 性	413	14.3	16.5	8.0	4.1	0.7	10.9	0.5	1.5	22.8	34.6	1.9
	女 性	423	18.7	16.1	7.6	2.1	0.7	7.3	0.9	0.9	22.7	33.1	1.4
	その他	1	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-
	答えたくない	8	12.5	12.5	-	-	-	-	-	-	37.5	37.5	-
年齢別	18・19歳	8	37.5	62.5	12.5	-	-	-	-	-	12.5	12.5	-
	20～29歳	48	27.1	33.3	16.7	8.3	-	2.1	-	-	27.1	12.5	2.1
	30～39歳	106	37.7	19.8	6.6	4.7	-	7.5	-	-	17.9	20.8	1.9
	40～49歳	153	26.1	20.9	6.5	3.9	-	5.2	0.7	1.3	24.8	25.5	0.7
	50～59歳	160	16.9	15.6	10.0	3.1	-	10.0	0.6	1.9	28.8	25.0	0.6
	60～69歳	167	6.6	11.4	7.2	1.2	1.2	13.2	1.8	3.0	19.2	46.7	0.6
	70歳以上	203	2.5	9.4	5.4	2.0	2.0	10.3	0.5	-	21.7	49.8	3.9
職業別	自営業	60	10.0	16.7	3.3	3.3	-	8.3	-	1.7	28.3	38.3	1.7
	公務員	37	10.8	8.1	5.4	21.6	-	27.0	-	2.7	24.3	16.2	-
	教 員	17	29.4	23.5	17.6	5.9	-	23.5	-	-	41.2	-	-
	民間企業・団体の経営者、役員	19	26.3	10.5	5.3	-	-	5.3	5.3	5.3	5.3	36.8	10.5
	民間企業・団体(100人未満)の勤め人	79	13.9	20.3	3.8	2.5	-	2.5	-	-	27.8	38.0	-
	民間企業・団体(100人以上)の勤め人	172	26.7	22.7	11.0	2.9	-	7.6	-	0.6	23.3	20.9	0.6
	臨時雇、パート、派遣	141	16.3	14.9	10.6	0.7	0.7	7.1	2.1	1.4	24.1	32.6	0.7
	その他有業者	7	-	28.6	14.3	-	-	-	-	14.3	14.3	42.9	-
	家事専業	116	17.2	10.3	3.4	-	0.9	2.6	0.9	1.7	23.3	44.8	1.7
	学 生	18	33.3	44.4	5.6	5.6	-	-	-	-	22.2	16.7	5.6
	無職(休職中や定年後を含む)	169	7.1	10.7	7.7	2.4	2.4	15.4	0.6	0.6	16.6	46.7	3.6
その他	7	14.3	14.3	14.3	14.3	-	14.3	-	-	28.6	28.6	-	
居住地域別	名古屋地域	264	21.2	17.8	9.5	4.2	1.5	10.2	1.1	1.5	19.7	28.4	2.3
	尾張地域	356	16.3	15.7	8.1	1.7	0.3	7.0	0.3	0.8	23.9	35.7	1.7
	西三河地域	143	14.0	16.1	4.9	2.8	-	11.2	1.4	-	22.4	37.8	2.1
	東三河地域	78	5.1	12.8	7.7	6.4	1.3	10.3	-	3.8	28.2	34.6	-
市町村区分別	政令市	264	21.2	17.8	9.5	4.2	1.5	10.2	1.1	1.5	19.7	28.4	2.3
	中核市・特例市	199	9.0	16.6	6.0	3.0	-	10.6	1.0	1.0	23.1	38.7	1.0
	その他市	297	18.5	14.8	7.1	2.7	0.7	6.1	0.3	1.0	25.6	33.3	2.0
	町村	81	11.1	14.8	11.1	1.2	-	12.3	-	1.2	21.0	39.5	1.2



## ■ 考え方別（問1・問2・問29・問30・問31との関連）

問31では、「よくないことだが、やむをえないと思う」と回答した人で「受けたことはない」が、「まちがっているから、なくしていかなければならないと思う」と回答した人で「小学校で受けた」・「職場の研修で受けた」が高くなっている。

		回答者数	小学校で受けた	中学校で受けた	高校で受けた	大学で受けた	市民対象の講座等で受けた	職場の研修で受けた	P T Aや民間団体が主催する研修会で受けた	その他	覚えていない	受けたことはない	無回答	
		(上段：人数、下段：%)												
全 体		849	139	138	68	26	6	76	6	10	193	287	15	
		100.0	16.4	16.3	8.0	3.1	0.7	9.0	0.7	1.2	22.7	33.8	1.8	
問1 人権についての考え	非常に重要である	533	94	95	49	17	4	56	5	6	104	180	10	
		100.0	17.6	17.8	9.2	3.2	0.8	10.5	0.9	1.1	19.5	33.8	1.9	
	どちらかといえば重要である	263	39	36	16	8	1	18		3	72	90	3	
		100.0	14.8	13.7	6.1	3.0	0.4	6.8		1.1	27.4	34.2	1.1	
	どちらでもない	20	5	5	1	1	-	-	-	-	1	4	6	1
		100.0	25.0	25.0	5.0	5.0	-	-	-	-	5.0	20.0	30.0	5.0
	どちらかといえば重要でない	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	-
	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0	-	
重要でない	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
	100.0	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	
わからない	20	1	1	2	-	-	-	2	1	-	9	5	-	
	100.0	5.0	5.0	10.0	-	-	-	10.0	5.0	-	45.0	25.0	-	
問2 尊重された人が	そう思う	211	32	28	22	7	-	15	2	1	50	69	7	
		100.0	15.2	13.3	10.4	3.3	-	7.1	0.9	0.5	23.7	32.7	3.3	
	そう思わない	156	20	23	11	7	1	19	1	5	32	59	3	
	100.0	12.8	14.7	7.1	4.5	0.6	12.2	0.6	3.2	20.5	37.8	1.9		
一概にはいえない	476	87	86	35	12	5	42	3	4	110	155	5		
	100.0	18.3	18.1	7.4	2.5	1.1	8.8	0.6	0.8	23.1	32.6	1.1		
問29 手続を結ぶこと	当然だと思う	238	35	44	20	9	-	19	2	1	53	82	6	
		100.0	14.7	18.5	8.4	3.8	-	8.0	0.8	0.4	22.3	34.5	2.5	
	おかしいと思うが、自分だけ反対しても仕方がないと思う	300	48	42	27	11	2	24	1	4	75	99	5	
	100.0	16.0	14.0	9.0	3.7	0.7	8.0	0.3	1.3	25.0	33.0	1.7		
まちがっているから、なくしていかなければならないと思う	296	53	49	19	4	3	31	2	5	59	104	4		
	100.0	17.9	16.6	6.4	1.4	1.0	10.5	0.7	1.7	19.9	35.1	1.4		
問30 調査したり身元	当然だと思う	275	39	52	21	9	1	24	2	1	59	100	6	
		100.0	14.2	18.9	7.6	3.3	0.4	8.7	0.7	0.4	21.5	36.4	2.2	
	おかしいと思うが、自分だけ反対しても仕方がないと思う	291	52	45	26	12	2	23	1	5	70	89	6	
	100.0	17.9	15.5	8.9	4.1	0.7	7.9	0.3	1.7	24.1	30.6	2.1		
まちがっているから、なくしていかなければならないと思う	262	44	38	19	3	2	27	2	4	55	94	3		
	100.0	16.8	14.5	7.3	1.1	0.8	10.3	0.8	1.5	21.0	35.9	1.1		
問31 採用選考の企業が	当然だと思う	181	19	29	12	8	1	15	1	1	48	61	5	
		100.0	10.5	16.0	6.6	4.4	0.6	8.3	0.6	0.6	26.5	33.7	2.8	
	よくないことだが、やむをえないと思う	320	45	43	24	8	2	18	2	2	80	126	6	
	100.0	14.1	13.4	7.5	2.5	0.6	5.6	0.6	0.6	25.0	39.4	1.9		
まちがっているから、なくしていかなければならないと思う	338	74	64	31	8	2	43	2	7	62	97	4		
	100.0	21.9	18.9	9.2	2.4	0.6	12.7	0.6	2.1	18.3	28.7	1.2		

■ 考え方別（問38・問39・問40・問41・問42との関連）

		回答者数	小学校で受けた	中学校で受けた	高校で受けた	大学で受けた	市民対象の講座等で受けた	職場の研修で受けた	P T Aや民間団体が主催する研修会で受けた	その他	覚えていない	受けたことはない	無回答
		(上段：人数、下段：%)											
全	体	849	139	138	68	26	6	76	6	10	193	287	15
		100.0	16.4	16.3	8.0	3.1	0.7	9.0	0.7	1.2	22.7	33.8	1.8
合和問 地3 区8 の 人 と 隣 近 所 の 人 が 同 場	これまでと同じように親しくつきあう	630	118	110	50	21	2	57	3	7	138	206	7
		100.0	18.7	17.5	7.9	3.3	0.3	9.0	0.5	1.1	21.9	32.7	1.1
	表面的にはつきあうが、できるだけつきあいは避けていく	87	11	14	12	3	-	9	-	-	21	33	1
		100.0	12.6	16.1	13.8	3.4	-	10.3	-	-	24.1	37.9	1.1
	つきあいは、やめてしまう	5	1	1	-	1	-	2	-	-	3	-	-
	100.0	20.0	20.0	-	20.0	-	40.0	-	-	60.0	-	-	
	自分の方が住居をかわる	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-
		100.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-
	わからない	119	9	12	6	1	4	8	3	3	30	47	2
		100.0	7.6	10.1	5.0	0.8	3.4	6.7	2.5	2.5	25.2	39.5	1.7
を地問 避3 ける 同9 和 地 区 の 住 宅 を 選 ぶ 同 和 地 区 と 同 場	同和地区や同和地区と同じ小学校区にある物件は避け ると思う	203	39	39	15	8	-	22	1	2	43	61	3
		100.0	19.2	19.2	7.4	3.9	-	10.8	0.5	1.0	21.2	30.0	1.5
	同和地区にある物件は避けるが、同和地区と同じ小学 校区にある物件は避けたいと思う	110	23	17	14	4	-	10	2	-	28	32	1
		100.0	20.9	15.5	12.7	3.6	-	9.1	1.8	-	25.5	29.1	0.9
	いずれにあってもこだわらない	293	54	49	22	10	3	31	2	4	57	99	4
	100.0	18.4	16.7	7.5	3.4	1.0	10.6	0.7	1.4	19.5	33.8	1.4	
	わからない	237	23	33	17	4	3	13	1	4	64	95	2
		100.0	9.7	13.9	7.2	1.7	1.3	5.5	0.4	1.7	27.0	40.1	0.8
か手問 が4 同 和 地 区 の 人 だ と 結 婚 相 手	子どもの意思を尊重する。親が口をだすべきことでは ない	338	71	55	31	14	2	35	1	6	73	96	6
		100.0	21.0	16.3	9.2	4.1	0.6	10.4	0.3	1.8	21.6	28.4	1.8
	親としては反対するが、子どもの意思が強ければしか たがない	160	15	18	16	2	-	19	1	1	37	65	1
		100.0	9.4	11.3	10.0	1.3	-	11.9	0.6	0.6	23.1	40.6	0.6
	家族や親戚の反対があれば、結婚を認めない	12	-	1	1	1	-	1	-	-	3	6	-
	100.0	-	8.3	8.3	8.3	-	8.3	-	-	25.0	50.0	-	
	絶対に結婚を認めない	18	6	2	2	-	-	-	-	3	7	-	
		100.0	33.3	11.1	11.1	-	-	-	-	16.7	38.9	-	
	わからない	123	12	18	11	4	1	8	4	1	32	50	1
		100.0	9.8	14.6	8.9	3.3	0.8	6.5	3.3	0.8	26.0	40.7	0.8
ら結問 強4 い1 反 対 受 親 地 区 の 人 と 同 場	自分の意思を貫いて結婚する	63	13	17	7	2	1	4	-	-	12	13	2
		100.0	20.6	27.0	11.1	3.2	1.6	6.3	-	-	19.0	20.6	3.2
	親の説得に全力を傾けたのちに、自分の意思を貫いて 結婚する	83	22	25	4	5	-	7	-	1	16	18	1
		100.0	26.5	30.1	4.8	6.0	-	8.4	-	1.2	19.3	21.7	1.2
	家族や親戚の反対があれば、結婚しない	33	10	6	4	1	-	4	-	-	8	9	-
	100.0	30.3	18.2	12.1	3.0	-	12.1	-	-	24.2	27.3	-	
	絶対に結婚しない	5	2	1	-	-	-	-	-	1	1	1	
		100.0	40.0	20.0	-	-	-	-	-	20.0	20.0	20.0	
	わからない	60	7	8	3	4	1	7	-	1	16	18	-
		100.0	11.7	13.3	5.0	6.7	1.7	11.7	-	1.7	26.7	30.0	-
に問 対4 2 考 え 部 落 差 別 の 解 決	これは、同和地区の人だけの問題だから、自分とは直 接関係ない問題だと思う	17	2	1	-	-	-	2	-	-	3	10	-
		100.0	11.8	5.9	-	-	-	11.8	-	-	17.6	58.8	-
	自分ではどうしようもない問題だから、なりゆきにま かせるよりしかたがないと思う	144	31	31	19	2	2	13	1	1	24	49	1
		100.0	21.5	21.5	13.2	1.4	1.4	9.0	0.7	0.7	16.7	34.0	0.7
	自分ではどうしようもない問題だが、だれかしかるべ き人が解決してくれると思う	133	21	21	12	5	1	8	-	3	36	37	3
	100.0	15.8	15.8	9.0	3.8	0.8	6.0	-	2.3	27.1	27.8	2.3	
基本的人権にかかわる問題だから、自分も県民の一人 として、この問題の解決に努力すべきだと思う	285	59	60	19	15	1	33	3	3	60	77	4	
	100.0	20.7	21.1	6.7	5.3	0.4	11.6	1.1	1.1	21.1	27.0	1.4	
	わからない	217	24	21	14	2	1	15	1	3	55	95	4
		100.0	11.1	9.7	6.5	0.9	0.5	6.9	0.5	1.4	25.3	43.8	1.8

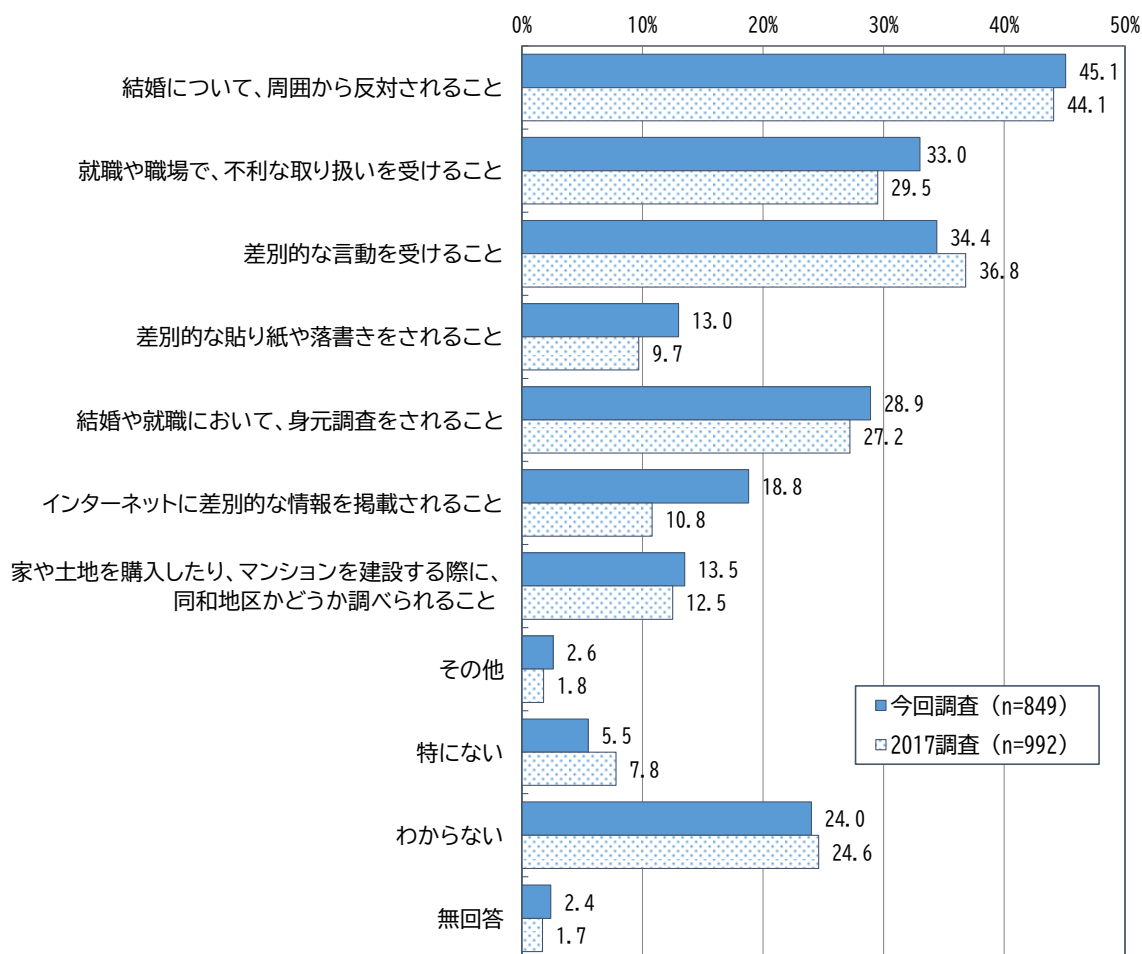
◀ 問 32 で「1. 知っている」と回答した方にお聞きします。 ▶

問 37 部落差別（同和問題）について、現在、特に問題となっているのはどのようなこと  
だと思えますか。（〇はいくつでも）

■ 全体と経年比較

部落差別（同和問題）に関して、特に問題となっていると思うことは、「結婚について、周囲から反対されること」が 45.1%と最も高く、次いで「差別的な言動を受けること」が 34.4%、「就職や職場で、不利な取り扱いを受けること」が 33.0%となっている。

2017 調査と比較すると、「インターネットに差別的な情報を掲載されること」は 8.0 ポイント増となっている。



## ■ 基本属性別

性別、年齢別、職業別など、ほぼすべての属性で「結婚について、周囲から反対されること」が最も高くなっている。

年齢別では、「70歳以上」で「わからない」が30.0%と、他の年齢と比べて高くなっている。

(単位：%)

	回答者数	結婚について、周囲から反対されること	就職や職場で、不利な取り扱いを受けること	差別的な言動を受けること	差別的な貼り紙や落書きをされること	結婚や就職において、身元調査をされること	インターネットに差別的な情報を掲載されること	地区や土地を建設する際に、同和シヨンをどう調べられること	家や土地を購入したり、マンションを建設する際に、同和	その他	特になし	わからない	無回答
全 体	849	45.1	33.0	34.4	13.0	28.9	18.8	13.5	2.6	5.5	24.0	2.4	
性別	男 性	413	43.8	32.4	33.4	10.9	30.3	19.9	12.1	3.1	7.5	22.5	2.2
	女 性	423	45.6	33.1	35.0	14.2	27.0	17.5	14.2	2.1	3.8	25.8	2.1
	その他	1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-
	答えたくない	8	75.0	50.0	50.0	37.5	37.5	25.0	37.5	-	-	25.0	-
年齢別	18・19歳	8	12.5	25.0	25.0	12.5	25.0	25.0	12.5	-	-	12.5	-
	20～29歳	48	50.0	47.9	41.7	31.3	22.9	20.8	16.7	-	6.3	18.8	2.1
	30～39歳	106	42.5	37.7	49.1	17.0	29.2	27.4	23.6	2.8	7.5	14.2	0.9
	40～49歳	153	44.4	33.3	37.3	16.3	26.8	23.5	14.4	2.6	7.2	22.9	2.0
	50～59歳	160	45.0	29.4	38.1	13.8	30.6	21.9	16.3	3.8	1.9	27.5	0.6
	60～69歳	167	49.1	38.9	30.5	9.0	29.3	18.0	12.0	2.4	5.4	23.4	1.2
	70歳以上	203	43.8	25.1	23.6	6.4	29.6	8.4	5.9	2.5	6.4	30.0	4.9
職業別	自営業	60	38.3	21.7	28.3	8.3	21.7	18.3	6.7	-	5.0	31.7	1.7
	公務員	37	43.2	40.5	48.6	21.6	35.1	29.7	13.5	2.7	5.4	13.5	-
	教 員	17	41.2	35.3	29.4	11.8	29.4	23.5	29.4	5.9	11.8	29.4	-
	民間企業・団体の経営者、役員	19	36.8	47.4	42.1	21.1	21.1	21.1	10.5	10.5	5.3	21.1	-
	民間企業・団体(100人未満)の勤め人	79	38.0	30.4	26.6	8.9	21.5	17.7	12.7	1.3	7.6	32.9	1.3
	民間企業・団体(100人以上)の勤め人	172	43.6	31.4	43.0	14.0	30.2	22.1	15.7	2.3	7.6	19.2	1.2
	臨時雇、パート、派遣	141	46.1	34.8	31.9	13.5	27.0	19.9	17.0	4.3	5.0	22.7	2.1
	その他有業者	7	57.1	42.9	42.9	28.6	57.1	28.6	-	-	-	28.6	-
	家事専業	116	52.6	31.0	26.7	15.5	26.7	12.1	12.1	1.7	2.6	28.4	2.6
	学 生	18	33.3	44.4	38.9	27.8	33.3	22.2	16.7	-	-	16.7	5.6
	無職(休職中や定年後を含む)	169	47.9	34.3	33.7	8.3	32.5	16.0	10.7	3.0	5.9	23.1	4.1
その他	7	57.1	28.6	42.9	-	42.9	14.3	14.3	-	-	28.6	-	
居住地域別	名古屋地域	264	46.2	32.2	35.6	12.5	31.1	22.0	17.8	3.8	5.7	25.4	1.5
	尾張地域	356	46.1	34.3	34.8	12.9	26.7	18.0	11.8	1.7	5.3	21.9	2.8
	西三河地域	143	41.3	32.2	32.9	11.9	28.7	18.9	12.6	4.2	4.9	26.6	2.1
	東三河地域	78	43.6	30.8	32.1	16.7	30.8	12.8	9.0	-	6.4	24.4	3.8
市町村区分別	政令市	264	46.2	32.2	35.6	12.5	31.1	22.0	17.8	3.8	5.7	25.4	1.5
	中核市・特例市	199	41.2	27.1	32.7	12.6	27.6	15.6	11.1	3.0	5.0	27.1	2.5
	その他市	297	47.5	37.7	33.3	12.8	27.9	20.2	11.4	1.7	5.7	22.2	2.7
	町村	81	42.0	32.1	39.5	16.0	27.2	12.3	13.6	1.2	4.9	18.5	3.7

## ■ 考え方別（問1・問2・問29・問30・問31との関連）

問2では、具体的な問題7項目すべてにおいて「そう思わない」と回答した人が「そう思う」と回答した人より高く、特に「就職や職場で、不利な取り扱いを受けること」で16.1ポイント、「結婚について、周囲から反対されること」で14.2ポイント、「結婚や就職において、身元調査をされること」で13.8ポイントと差が大きくなっている。

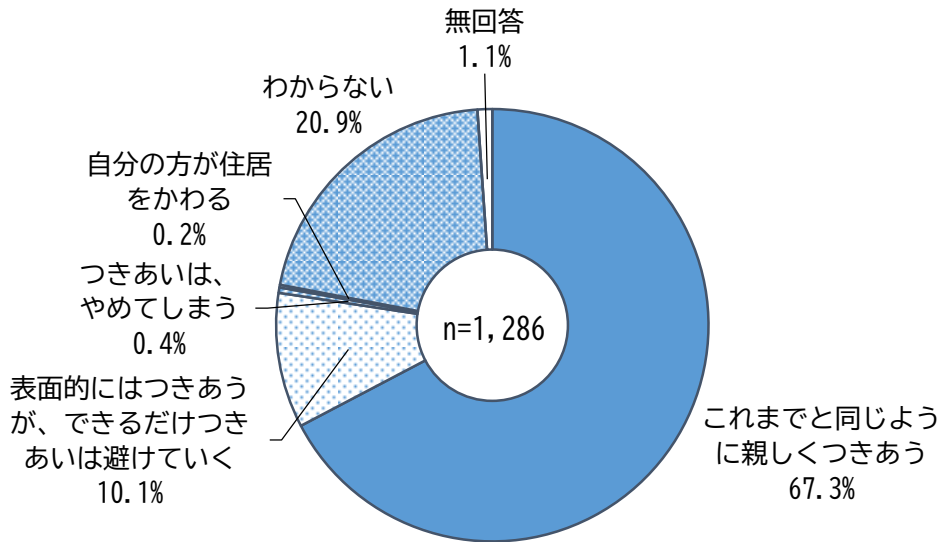
「就職や職場で、不利な取り扱いを受けること」・「結婚や就職において、身元調査をされること」は、問29・問30・問31で「まちがっているから、なくしていかなければならないと思う」と回答した人で他と比べて高くなっている。

		回答者数	結婚について、周囲から反対されること	就職や職場で、不利な取り扱いを受けること	差別的な言動を受けること	差別的な貼り紙や落書きをされること	結婚や就職において、身元調査をされること	インターネットに差別的な情報を掲載されること	地区や土地を購入したり、マンションを建設する際に、同和地区かどうか調べられること	その他	特になし	わからない	無回答
(上段：人数、下段：%)													
全	体	849	383	280	292	110	245	160	115	22	47	204	20
		100.0	45.1	33.0	34.4	13.0	28.9	18.8	13.5	2.6	5.5	24.0	2.4
問1	非常に重要である	533	266	210	211	83	180	117	87	14	25	115	11
		100.0	49.9	39.4	39.6	15.6	33.8	22.0	16.3	2.6	4.7	21.6	2.1
	どちらかといえば重要である	263	105	62	67	26	58	41	26	7	16	70	6
		100.0	39.9	23.6	25.5	9.9	22.1	15.6	9.9	2.7	6.1	26.6	2.3
	どちらでもない	20	5	2	5	-	2	-	1	1	3	7	1
		100.0	25.0	10.0	25.0	-	10.0	-	5.0	5.0	15.0	35.0	5.0
	どちらかといえば重要でない	6	-	1	2	-	1	-	-	-	2	1	1
	100.0	-	16.7	33.3	-	16.7	-	-	-	33.3	16.7	16.7	
	重要でない	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
		100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-
	わからない	20	6	3	6	1	4	2	1	-	-	8	-
		100.0	30.0	15.0	30.0	5.0	20.0	10.0	5.0	-	-	40.0	-
問2	そう思う	211	81	54	67	26	48	34	19	4	18	54	10
		100.0	38.4	25.6	31.8	12.3	22.7	16.1	9.0	1.9	8.5	25.6	4.7
	そう思わない	156	82	65	63	20	57	38	32	6	6	30	2
	100.0	52.6	41.7	40.4	12.8	36.5	24.4	20.5	3.8	3.8	19.2	1.3	
	一概にはいえない	476	219	159	161	64	140	88	64	12	22	117	8
		100.0	46.0	33.4	33.8	13.4	29.4	18.5	13.4	2.5	4.6	24.6	1.7
問29	当然だと思う	238	101	59	72	30	53	32	32	5	19	60	9
		100.0	42.4	24.8	30.3	12.6	22.3	13.4	13.4	2.1	8.0	25.2	3.8
	おかしいと思うが、自分だけ反対しても仕方がないと思う	300	127	95	98	39	79	60	39	6	17	79	4
	100.0	42.3	31.7	32.7	13.0	26.3	20.0	13.0	2.0	5.7	26.3	1.3	
	まちがっているから、なくしていかなければならないと思う	296	151	124	118	39	110	66	42	10	10	59	6
		100.0	51.0	41.9	39.9	13.2	37.2	22.3	14.2	3.4	3.4	19.9	2.0
問30	当然だと思う	275	117	78	81	35	68	36	37	5	21	76	10
		100.0	42.5	28.4	29.5	12.7	24.7	13.1	13.5	1.8	7.6	27.6	3.6
	おかしいと思うが、自分だけ反対しても仕方がないと思う	291	121	82	101	41	71	58	35	8	16	73	6
	100.0	41.6	28.2	34.7	14.1	24.4	19.9	12.0	2.7	5.5	25.1	2.1	
	まちがっているから、なくしていかなければならないと思う	262	139	118	105	32	102	63	41	8	8	47	3
		100.0	53.1	45.0	40.1	12.2	38.9	24.0	15.6	3.1	3.1	17.9	1.1
問31	当然だと思う	181	72	50	55	23	37	24	20	3	15	49	9
		100.0	39.8	27.6	30.4	12.7	20.4	13.3	11.0	1.7	8.3	27.1	5.0
	よくないことだが、やむをえないと思う	320	141	92	100	43	86	50	35	8	19	84	7
	100.0	44.1	28.8	31.3	13.4	26.9	15.6	10.9	2.5	5.9	26.3	2.2	
	まちがっているから、なくしていかなければならないと思う	338	166	137	134	43	119	85	60	11	13	66	4
		100.0	49.1	40.5	39.6	12.7	35.2	25.1	17.8	3.3	3.8	19.5	1.2

問 38 仮に、日頃親しくつきあっている隣近所の人が、なにかのことで同和地区の人であることがわかった場合、あなたはどうしますか。(○は1つ)

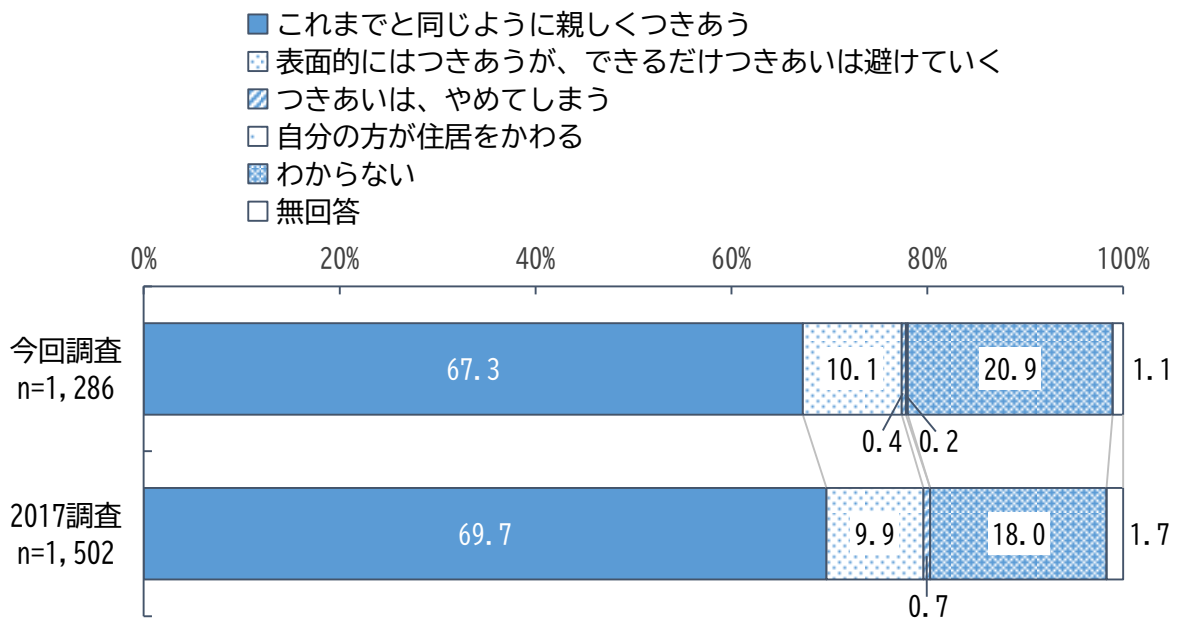
■ 全体

親しくつきあっている隣近所の人、同和地区の人であるとわかった場合の対応については、「これまでと同じように親しくつきあう」が67.3%と最も高く、次いで「表面的にはつきあうが、できるだけつきあいは避けていく」が10.1%となっている。一方、「わからない」も20.9%と高くなっている。



■ 経年比較

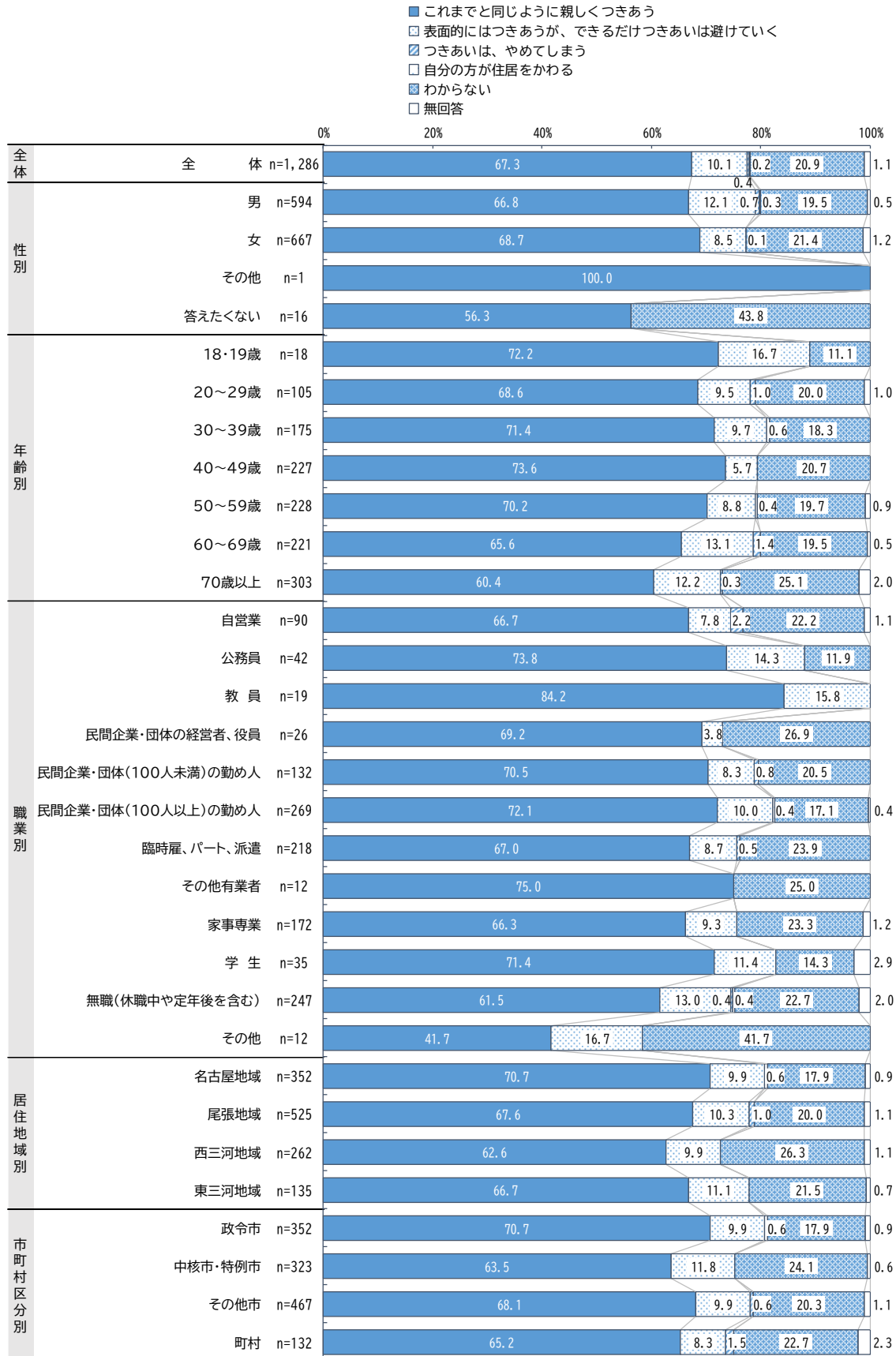
2017 調査と比較すると、大きな変化はみられない。



## ■ 基本属性別

性別、年齢別、職業別など、すべての属性で「これまでと同じように親しくつきあう」が最も高くなっている。

年齢別では、「70歳以上」で「わからない」が25.1%と、他の年齢と比べて高くなっている。一方、「これまでと同じように親しくつきあう」が60.4%と、他の年齢と比べて低くなっている。



■ 考え方別（問1・問2・問32との関連）

「これまでと同じように親しくつきあう」は、問1で「どちらでもない」・「わからない」と回答した人、問32で「知らない」と回答した人で低く、「わからない」は高くなっている。

		回答者数	これまでと同じように親しくつきあう	あが、表面的には避けていけつきあ	しまあいは、やめて	自分の方が住居をか	わからない	無回答
		(上段：人数、下段：%)						
全 体		1,286 100.0	866 67.3	130 10.1	5 0.4	2 0.2	269 20.9	14 1.1
問1 人権についての考え	非常に重要である	724 100.0	533 73.6	69 9.5	3 0.4	1 0.1	113 15.6	5 0.7
	どちらかといえば重要である	432 100.0	279 64.6	47 10.9	-	1 0.2	102 23.6	3 0.7
	どちらでもない	48 100.0	20 41.7	8 16.7	-	-	18 37.5	2 4.2
	どちらかといえば重要でない	11 100.0	6 54.5	1 9.1	1 9.1	-	3 27.3	-
	重要でない	2 100.0	1 50.0	-	-	-	1 50.0	-
	わからない	57 100.0	22 38.6	5 8.8	1 1.8	-	27 47.4	2 3.5
	る尊問 か重2 され人 て権 いが	そう思う	320 100.0	211 65.9	42 13.1	-	-	63 19.7
	そう思わない	233 100.0	167 71.7	19 8.2	1 0.4	1 0.4	42 18.0	3 1.3
	一概にはいえない	716 100.0	482 67.3	69 9.6	4 0.6	1 0.1	158 22.1	2 0.3
いと問 差3 別、 つ同部	知っている	849 100.0	630 74.2	87 10.2	5 0.6	2 0.2	119 14.0	6 0.7
	知らない	427 100.0	234 54.8	43 10.1	-	-	146 34.2	4 0.9



■ 考え方別（問 34・問 42 との関連）

問 34 で「覚えていない」と回答した人、問 42 で「わからない」と回答した人は、「これまでと同じように親しくつきあう」が他と比べて低くなっている。

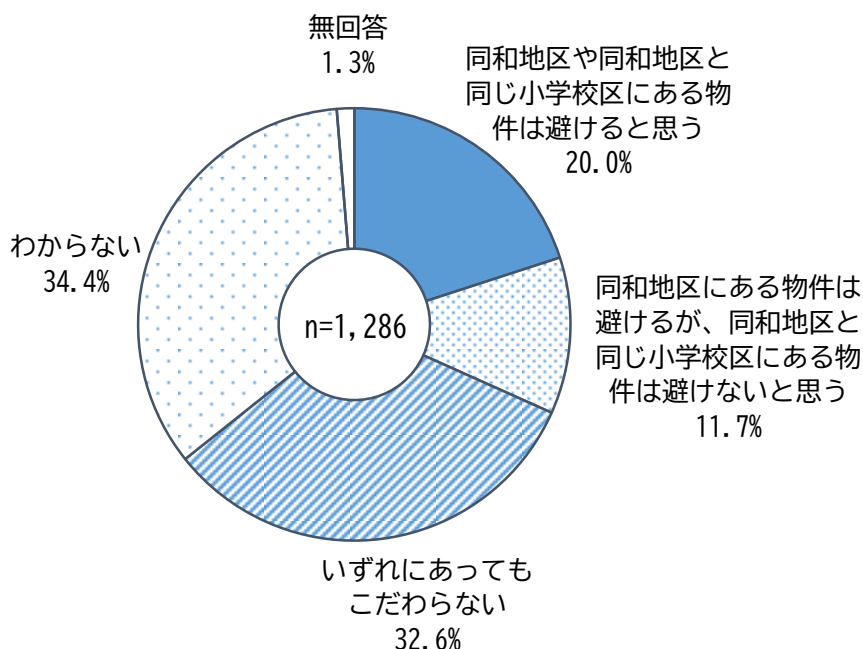
「これまでと同じように親しくつきあう」は、問 42 で「基本的人権にかかわる問題だから、自分も県民の一人として、この問題の解決に努力すべきだと思う」と回答した人が特に高くなっている。

		回答者数	これまでと同じように親しくつきあう	あが、表面的には避けていくつきあ	しまあいは、やめて	自分の方が住居をか	わからない	無回答
(上段：人数、下段：%)								
全 体		1,286 100.0	866 67.3	130 10.1	5 0.4	2 0.2	269 20.9	14 1.1
問 3 4  部 落 差 別 や 同 和 地 区 を は じ め て 知 っ た き つ か け	家族から聞いた	186 100.0	132 71.0	31 16.7	- -	1 0.5	21 11.3	1 0.5
	親戚の人から聞いた	9 100.0	6 66.7	2 22.2	- -	- -	1 11.1	- -
	近所の人から聞いた	37 100.0	27 73.0	5 13.5	1 2.7	- -	4 10.8	- -
	学校の友だちから聞いた	66 100.0	50 75.8	5 7.6	- -	- -	9 13.6	2 3.0
	学校の授業で教わった	198 100.0	162 81.8	15 7.6	- -	- -	21 10.6	- -
	職場の人から聞いた	60 100.0	42 70.0	6 10.0	- -	- -	12 20.0	- -
	テレビ・ラジオ・新聞・本等で知った	160 100.0	119 74.4	15 9.4	1 0.6	1 0.6	21 13.1	3 1.9
	部落差別（同和問題）の集会や研修会で知った	18 100.0	14 77.8	1 5.6	1 5.6	- -	2 11.1	- -
	県や市町村の広報紙や冊子等で知った	8 100.0	5 62.5	1 12.5	- -	- -	2 25.0	- -
	インターネットで知った	26 100.0	20 76.9	3 11.5	1 3.8	- -	2 7.7	- -
	その他	22 100.0	20 90.9	- -	- -	- -	2 9.1	- -
	覚えていない	57 100.0	32 56.1	3 5.3	1 1.8	- -	21 36.8	- -
に 問 対 4 2 の 考 え  部 落 差 別 の 解 決	これは、同和地区の人だけの問題だから、自分とは直接関係ない問題だと思う	36 100.0	27 75.0	4 11.1	- -	- -	5 13.9	- -
	自分ではどうしようもない問題だから、なりゆきにまかせるよりしかたがないと思う	201 100.0	141 70.1	33 16.4	3 1.5	- -	23 11.4	1 0.5
	自分ではどうしようもない問題だが、だれかしかるべき人が解決してくれると思う	193 100.0	143 74.1	24 12.4	1 0.5	1 0.5	24 12.4	- -
	基本的人権にかかわる問題だから、自分も県民の一人として、この問題の解決に努力すべきだと思う	358 100.0	299 83.5	22 6.1	- -	1 0.3	35 9.8	1 0.3
	わからない	398 100.0	208 52.3	32 8.0	- -	- -	155 38.9	3 0.8

問 39 あなたが、家を購入したり、マンションを借りたりする等住宅を選ぶ際に、同和地区や同和地区と同じ小学校区にある物件を避けることがありますか。(○は1つ)

■ 全体

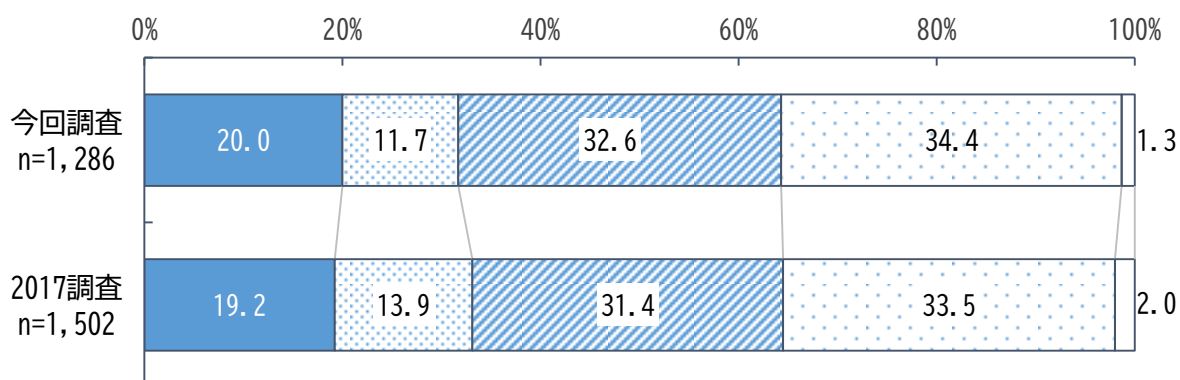
住宅を選ぶ際に、同和地区や同和地区と同じ小学校区にある物件を避けるかについては、「いずれにあってもこだわらない」が 32.6%、「同和地区や同和地区と同じ小学校区にある物件は避けると思う」が 20.0%となっている。一方、「わからない」は 34.4%と最も高くなっている。



■ 経年比較

2017 調査と比較すると、大きな変化はみられない。

- 同和地区や同和地区と同じ小学校区にある物件は避けると思う
- ▨ 同和地区にある物件は避けるが、同和地区と同じ小学校区にある物件は避けないと思う
- ▩ いずれにあってもこだわらない
- ▤ わからない
- 無回答

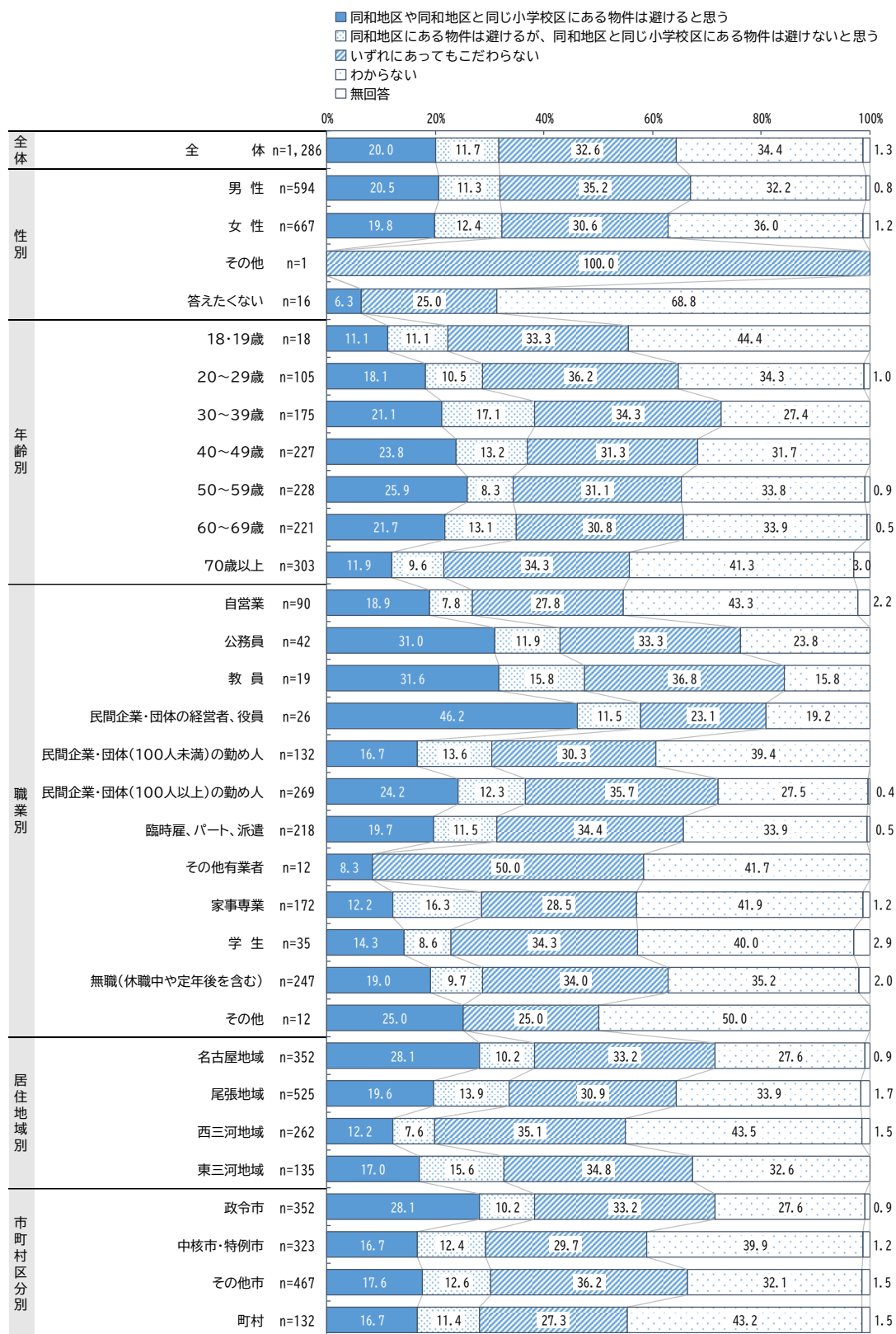


## ■ 基本属性別

性別では、「いずれにあってもこだわらない」は「男性」が「女性」に比べ4.6ポイント高くなっている。

年齢別では、「50～59歳」で「同和地区や同和地区と同じ小学校区にある物件は避けると思う」が25.9%と、他の年齢と比べて高くなっている。

居住地域別では、「同和地区や同和地区と同じ小学校区にある物件は避けると思う」が、「名古屋地域」で28.1%と、他の地域と比べて高くなっている。



■ 考え方別（問1・問2・問32との関連）

問1では、「非常に重要である」と回答した人で「いずれにあってもこだわらない」が高くなっている。

問32では、「知らない」と回答した人で、「わからない」が高くなっている。

		回答者数	学区にある物件は避けたいと思う	同地区や同物件は避けたいと思う	同地区にある物件は避けたいと思う	いづれにあってもこだわらない	わからない	無回答
		(上段：人数、下段：%)						
全 体		1,286	257	150	419	443	17	
		100.0	20.0	11.7	32.6	34.4	1.3	
問1 人権についての考え	非常に重要である	724	163	89	265	203	4	
		100.0	22.5	12.3	36.6	28.0	0.6	
	どちらかといえば重要である	432	77	51	130	171	3	
		100.0	17.8	11.8	30.1	39.6	0.7	
	どちらでもない	48	7	4	10	24	3	
		100.0	14.6	8.3	20.8	50.0	6.3	
	どちらかといえば重要でない	11	5	1	3	2	-	
	100.0	45.5	9.1	27.3	18.2	-		
重要でない	2	-	-	1	1	-		
	100.0	-	-	50.0	50.0	-		
わからない	57	5	5	9	35	3		
	100.0	8.8	8.8	15.8	61.4	5.3		
問2 尊重される権利が	そう思う	320	76	40	94	103	7	
		100.0	23.8	12.5	29.4	32.2	2.2	
	そう思わない	233	46	24	86	74	3	
	100.0	19.7	10.3	36.9	31.8	1.3		
一概にはいえない	716	134	86	238	256	2		
	100.0	18.7	12.0	33.2	35.8	0.3		
問3 差別に 関係	知っている	849	203	110	293	237	6	
		100.0	23.9	13.0	34.5	27.9	0.7	
知らない	427	54	40	125	201	7		
	100.0	12.6	9.4	29.3	47.1	1.6		

## ■ 考え方別（問 34・問 42 との関連）

「同和地区や同和地区と同じ小学校区にある物件は避けると思う」は、問 34 で「家族から聞いた」と回答した人、問 42 で「自分ではどうしようもない問題だから、なりゆきにまかせるよりしかたがないと思う」と回答した人が高くなっている。

「いづれにあってもこだわらない」は、問 42 で「基本的人権にかかわる問題だから、自分も県民の一人として、この問題の解決に努力すべきだと思う」と回答した人が高くなっている。

「わからない」は、問 34 で「覚えていない」と回答した人、問 42 で「わからない」と回答した人が高くなっている。

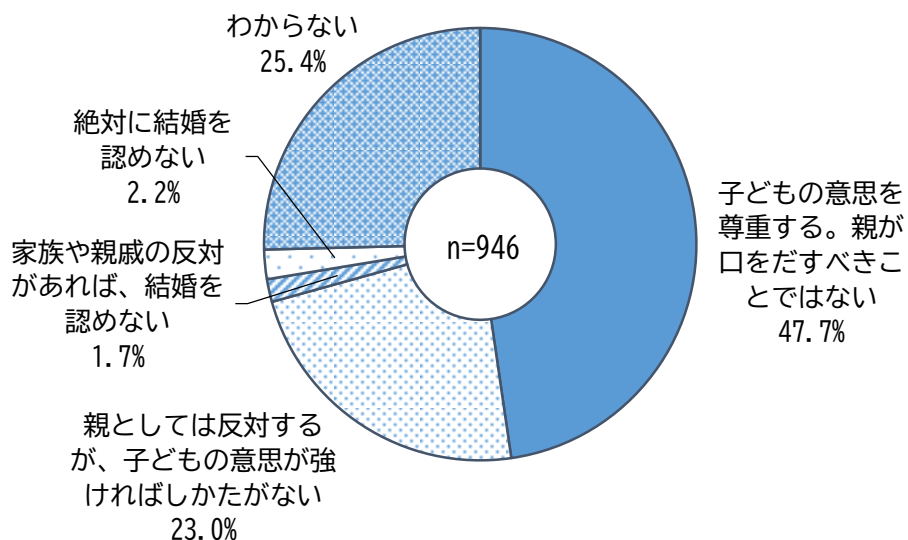
		回答者数	同和地区にある物件は避けると思う	同和地区にある物件は避けたいと思う	同和地区にある物件は避けたいと思う	いづれにあってもこだわらない	わからない	無回答
(上段：人数、下段：%)								
全 体		1,286	257	150	419	443	17	
		100.0	20.0	11.7	32.6	34.4	1.3	
問 34 部 落 差 別 や 同 和 地 区 を は じ め て 知 っ た き っ かけ	家族から聞いた	186	63	30	57	35	1	
		100.0	33.9	16.1	30.6	18.8	0.5	
	親戚の人から聞いた	9	2	-	5	2	-	
		100.0	22.2	-	55.6	22.2	-	
	近所の人から聞いた	37	6	4	15	12	-	
		100.0	16.2	10.8	40.5	32.4	-	
	学校の友だちから聞いた	66	17	10	14	23	2	
		100.0	25.8	15.2	21.2	34.8	3.0	
	学校の授業で教わった	198	44	29	80	45	-	
		100.0	22.2	14.6	40.4	22.7	-	
	職場の人から聞いた	60	12	9	19	20	-	
		100.0	20.0	15.0	31.7	33.3	-	
	テレビ・ラジオ・新聞・本等で知った	160	28	18	58	54	2	
		100.0	17.5	11.3	36.3	33.8	1.3	
部落差別（同和問題）の集会や研修会で知った	18	7	-	9	2	-		
	100.0	38.9	-	50.0	11.1	-		
県や市町村の広報紙や冊子等で知った	8	2	-	4	2	-		
	100.0	25.0	-	50.0	25.0	-		
インターネットで知った	26	9	2	10	5	-		
	100.0	34.6	7.7	38.5	19.2	-		
その他	22	3	3	10	6	-		
	100.0	13.6	13.6	45.5	27.3	-		
覚えていない	57	10	5	12	30	-		
	100.0	17.5	8.8	21.1	52.6	-		
問 42 部 落 差 別 の 解 決	これは、同和地区の人だけの問題だから、自分とは直接関係ない問題だと思う	36	8	1	12	15	-	
		100.0	22.2	2.8	33.3	41.7	-	
	自分ではどうしようもない問題だから、なりゆきにまかせるよりしかたがないと思う	201	75	37	44	43	2	
		100.0	37.3	18.4	21.9	21.4	1.0	
	自分ではどうしようもない問題だが、だれかしかるべき人が解決してくれると思う	193	51	25	61	56	-	
		100.0	26.4	13.0	31.6	29.0	-	
基本的人権にかかわる問題だから、自分も県民の一人として、この問題の解決に努力すべきだと思う	358	53	52	173	79	1		
	100.0	14.8	14.5	48.3	22.1	0.3		
わからない	398	54	27	104	212	1		
	100.0	13.6	6.8	26.1	53.3	0.3		

「お子さんのいる方にお聞きします。」

問 40 あなたのお子さんの結婚しようとする相手が同和地区の人であるとわかった場合、あなたはどうしますか。(○は1つ)

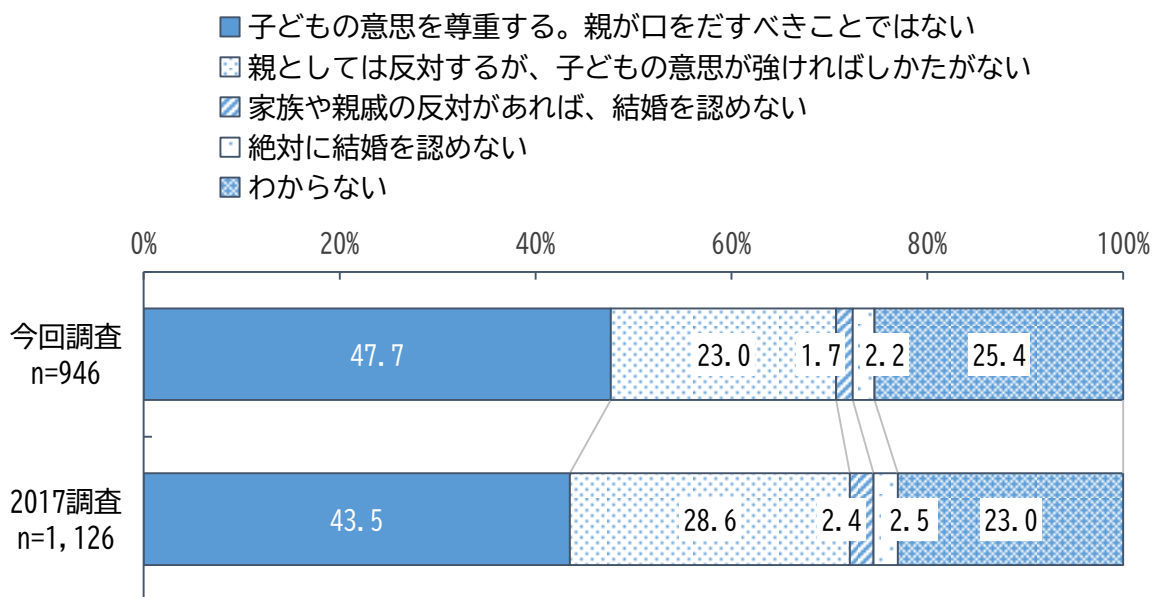
■ 全体

子どもがいる人のうち、自分の子どもの結婚相手が同和地区の人である場合の対応については、「子どもの意思を尊重する。親が口をだすべきことではない」が47.7%と最も高く、「親としては反対するが、子どもの意思が強ければしかたがない」が23.0%となっている。一方、「わからない」も25.4%と高くなっている。



■ 経年比較

2017 調査と比較すると、「親としては反対するが、子どもの意思が強ければしかたがない」は5.6ポイント減となっている。一方、「子どもを尊重する。親が口をだすべきことではない」は4.2ポイント増となっている。

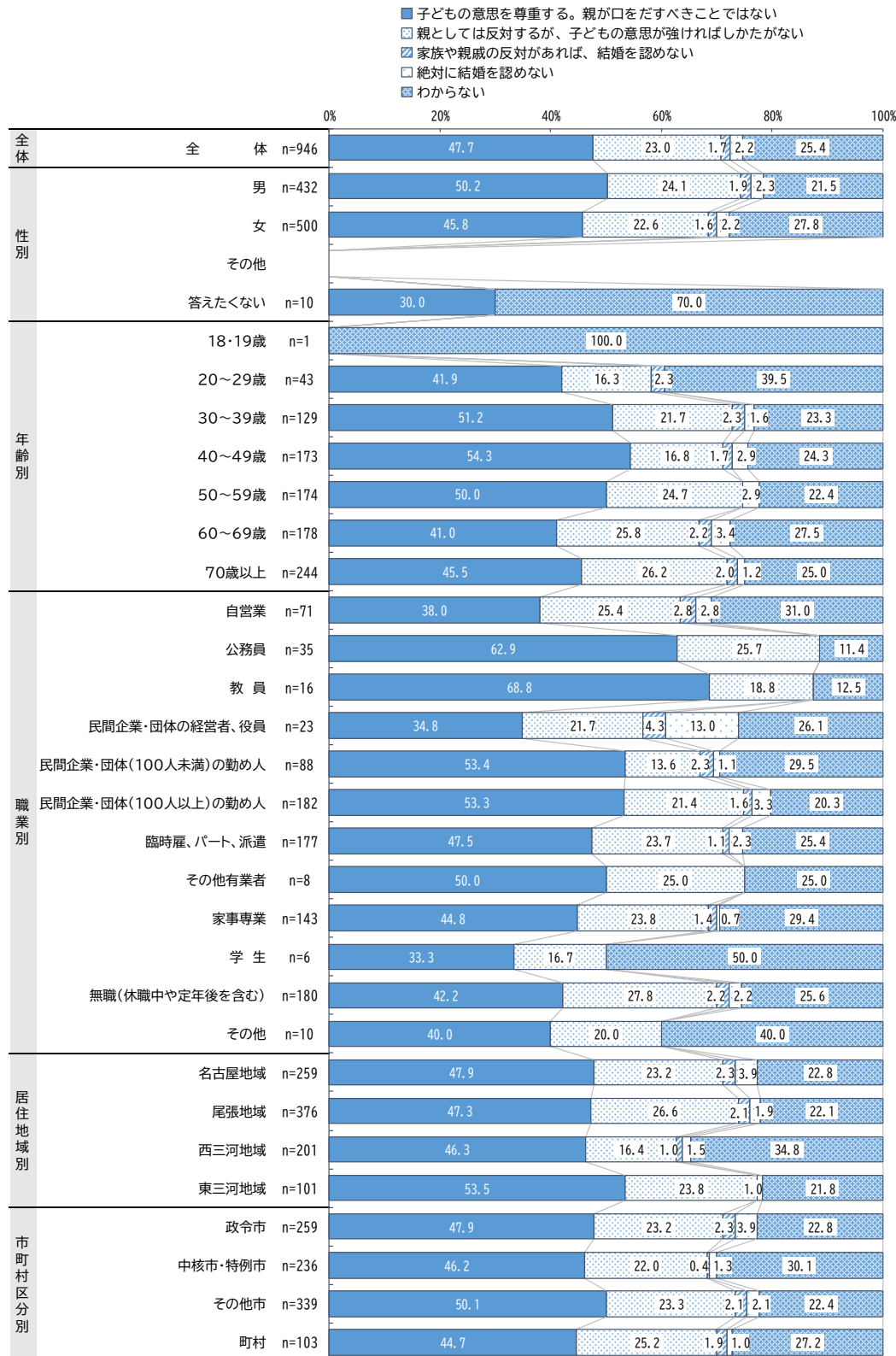


## ■ 基本属性別

性別では、「子どもの意思を尊重する。親が口をだすべきことではない」は「男性」が「女性」に比べ4.4ポイント高くなっている。一方、「わからない」は「女性」が「男性」に比べ6.3ポイント高くなっている。

年齢別では、『30～59歳』で「子どもの意思を尊重する。親が口をだすべきことではない」が半数以上を占めている。

居住地域別では、「東三河地域」で「子どもの意思を尊重する。親が口をだすべきことではない」が他の地域と比べて高くなっている。



## ■ 考え方別（問1・問2・問29・問30・問32との関連）

「親としては反対するが、子どもの意思が強ければしかたがない」は、問2で「そう思う」と回答した人が「そう思わない」と回答した人より11.6ポイント高くなっており、問29で「当然だと思う」と回答した人も高くなっている。「子どもの意思を尊重する。親が口をだすべきことではない」は、問29・問30で「まちがっているから、なくしていかなければならないと思う」と回答した人で高くなっている。

		回答者数	子どもの意思を尊重すべき	親としては反対するが、子どもの意思が強ければしかたがない	家族や親戚の反対がない	絶対に結婚を認めない	わからない
(上段：人数、下段：%)							
全 体		946	451	218	16	21	240
		100.0	47.7	23.0	1.7	2.2	25.4
問1 人権についての考え	非常に重要である	545	288	118	9	11	119
		100.0	52.8	21.7	1.7	2.0	21.8
	どちらかといえば重要である	317	139	83	5	8	82
		100.0	43.8	26.2	1.6	2.5	25.9
	どちらでもない	30	7	7	-	1	15
		100.0	23.3	23.3	-	3.3	50.0
	どちらかといえば重要でない	7	3	3	-	-	1
	100.0	42.9	42.9	-	-	14.3	
重要でない	1	-	-	-	-	1	
	100.0	-	-	-	-	100.0	
わからない	40	12	6	2	1	19	
	100.0	30.0	15.0	5.0	2.5	47.5	
問2 尊重される権利が	そう思う	241	100	71	5	9	56
		100.0	41.5	29.5	2.1	3.7	23.2
	そう思わない	173	87	31	3	4	48
		100.0	50.3	17.9	1.7	2.3	27.7
一概にはいえない	522	261	115	8	8	130	
	100.0	50.0	22.0	1.5	1.5	24.9	
問29 手続上の権利と結婚問題	当然だと思う	253	76	88	8	15	66
		100.0	30.0	34.8	3.2	5.9	26.1
	おかしいと思うが、自分だけ反対しても仕方ないと思う	344	147	86	5	6	100
		100.0	42.7	25.0	1.5	1.7	29.1
まちがっているから、なくしていかなければならないと思う	328	219	44	3	-	62	
	100.0	66.8	13.4	0.9	-	18.9	
問30 調査あり 自身と元婚	当然だと思う	278	97	86	8	14	73
		100.0	34.9	30.9	2.9	5.0	26.3
	おかしいと思うが、自分だけ反対しても仕方ないと思う	349	150	91	4	6	98
		100.0	43.0	26.1	1.1	1.7	28.1
まちがっているから、なくしていかなければならないと思う	294	192	41	4	1	56	
	100.0	65.3	13.9	1.4	0.3	19.0	
問32 和差問題、同一	知っている	651	338	160	12	18	123
		100.0	51.9	24.6	1.8	2.8	18.9
	知らない	290	111	58	4	3	114
	100.0	38.3	20.0	1.4	1.0	39.3	



## ■ 考え方別（問 34・問 42 との関連）

「子どもの意思を尊重する。親が口をだすべきことではない」は、問 34 で「学校の授業で教わった」と回答した人、問 42 で「基本的人権にかかわる問題だから、自分も県民の一人として、この問題の解決に努力すべきだと思う」と回答した人で高くなっている。

「親としては反対するが、子どもの意思が強ければしかたがない」は、問 42 で「自分ではどうしようもない問題だから、なりゆきにまかせるよりしかたがないと思う」と回答した人で高くなっている。

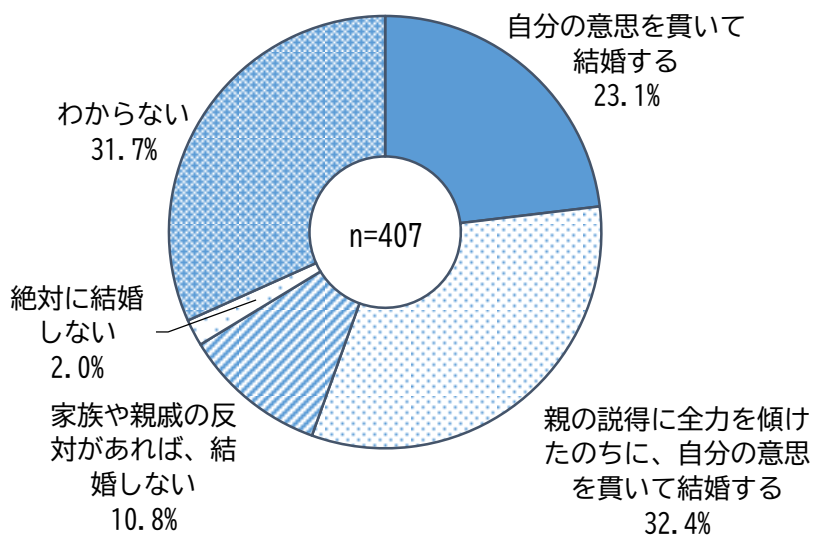
		回答者数	こる子 と。ど で親も はがの ない口 いを思 だす尊 す重 べきす	けが親 れ、と ば子し ばしど かたの が意 が思 ない が 強	れ家 ば族 、結 婚親 戚の 反 対 が あ	絶 対 に 結 婚 を 認 め な い	わ か ら な い
(上段：人数、下段：%)							
全 体		946 100.0	451 47.7	218 23.0	16 1.7	21 2.2	240 25.4
問 3 4 部 落 差 別 や 同 和 地 区 を は じ め て 知 っ た き っ か け	家族から聞いた	149 100.0	63 42.3	49 32.9	5 3.4	5 3.4	27 18.1
	親戚の人から聞いた	8 100.0	4 50.0	1 12.5	-	-	1 25.0
	近所の人から聞いた	27 100.0	13 48.1	9 33.3	1 3.7	-	4 14.8
	学校の友だちから聞いた	51 100.0	29 56.9	13 25.5	1 2.0	-	8 15.7
	学校の授業で教わった	143 100.0	93 65.0	25 17.5	3 2.1	4 2.8	18 12.6
	職場の人から聞いた	51 100.0	22 43.1	16 31.4	-	2 3.9	11 21.6
	テレビ・ラジオ・新聞・本等で知った	124 100.0	71 57.3	26 21.0	1 0.8	3 2.4	23 18.5
	部落差別（同和问题）の集会や研修会で知った	14 100.0	7 50.0	4 28.6	-	-	3 21.4
	県や市町村の広報紙や冊子等で知った	4 100.0	2 50.0	2 50.0	-	-	-
	インターネットで知った	15 100.0	7 46.7	2 13.3	-	-	6 40.0
	その他	18 100.0	10 55.6	3 16.7	-	-	5 27.8
	覚えていない	46 100.0	17 37.0	10 21.7	1 2.2	3 6.5	15 32.6
に 問 対 4 す る 考 え 部 落 差 別 の 解 決	これは、同和地区の人だけの問題だから、自分とは直接関係ない問題だと思う	23 100.0	9 39.1	6 26.1	1 4.3	-	7 30.4
	自分ではどうしようもない問題だから、なりゆきにまかせるよりしかたがないと思う	152 100.0	54 35.5	60 39.5	6 3.9	10 6.6	22 14.5
	自分ではどうしようもない問題だが、だれかしかるべき人が解決してくれると思う	125 100.0	71 56.8	31 24.8	1 0.8	2 1.6	20 16.0
	基本的人権にかかわる問題だから、自分も県民の一人として、この問題の解決に努力すべきだと思う	274 100.0	177 64.6	54 19.7	2 0.7	1 0.4	40 14.6
	わからない	300 100.0	107 35.7	52 17.3	4 1.3	6 2.0	131 43.7

《 未婚の方にお聞きします。 》

問 41 あなたが同和地区の人と恋愛し、結婚しようとするとき、親や親戚から強い反対を受けたら、あなたはどのようにしますか。(○は1つ)

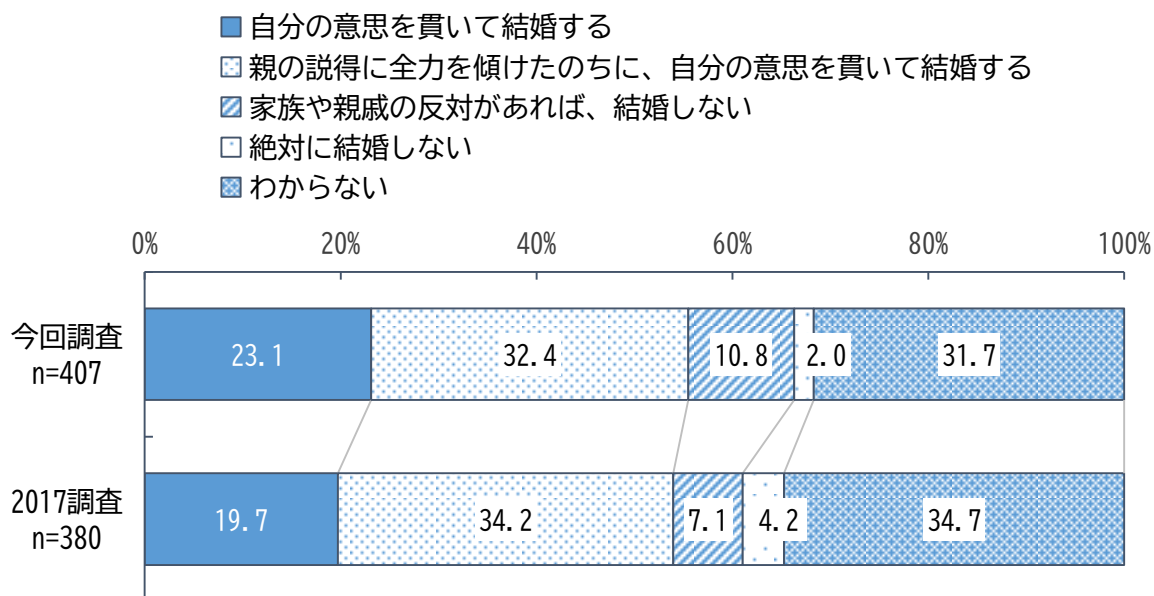
■ 全体

未婚の人のうち、同和地区の人との結婚に際して、親族から強く反対をされた場合の対応については、「親の説得に全力を傾けたのちに、自分の意思を貫いて結婚する」が32.4%と最も高く、「自分の意思を貫いて結婚する」が23.1%となっている。一方、「わからない」も31.7%と高くなっている。



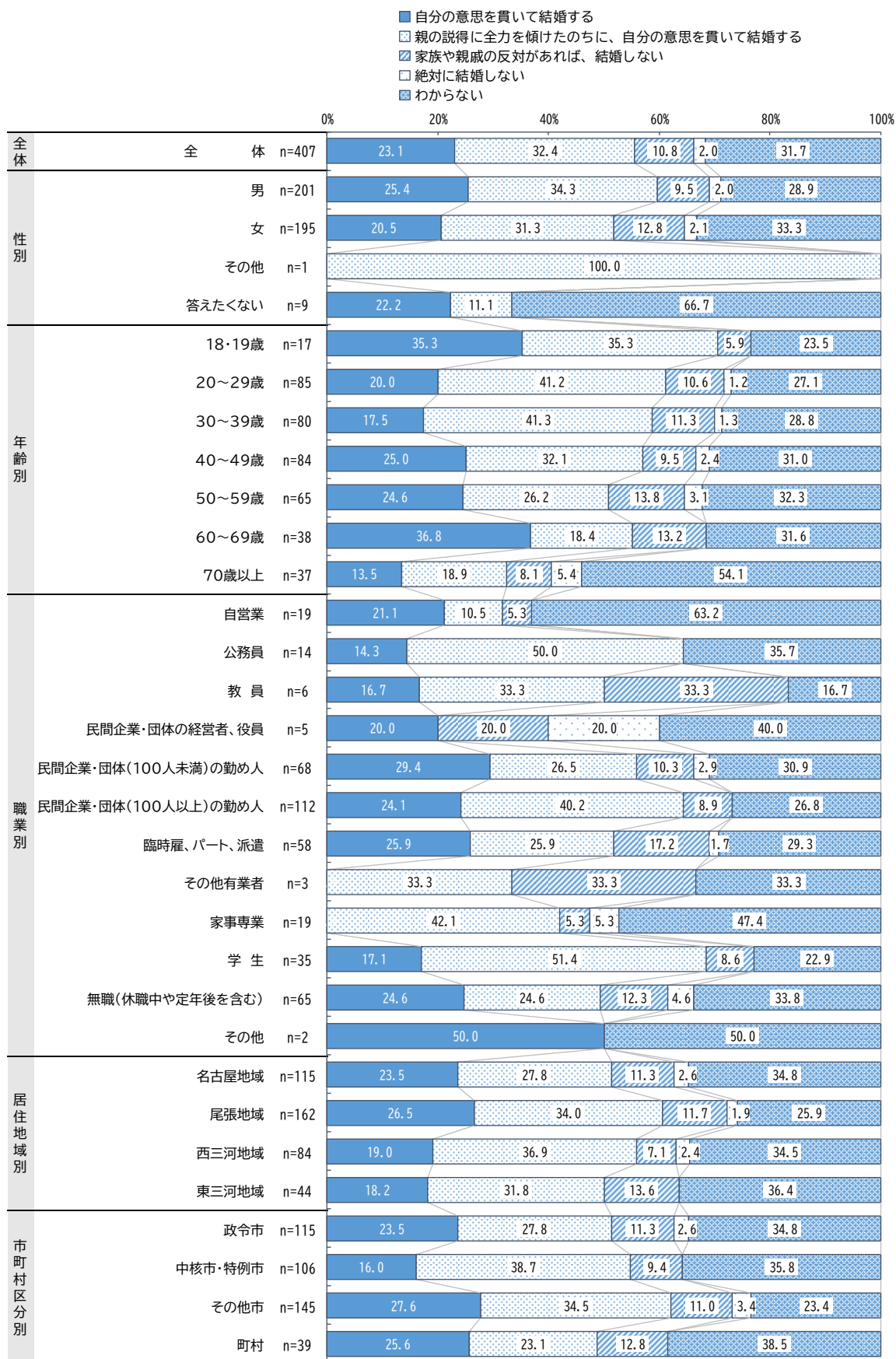
■ 経年比較

2017 調査と比較すると、「自分の意思を貫いて結婚する」は3.4ポイント増、「家族や親戚の反対があれば、結婚しない」は3.7ポイント増となっている。一方、「わからない」は3.0ポイント減となっている。



## ■ 基本属性別

性別では、「自分の意思を貫いて結婚する」は「男性」が「女性」に比べ4.9ポイント高くなっている。一方、「わからない」は「女性」が「男性」に比べ4.4ポイント高くなっている。



■ 考え方別（問1・問2・問29・問30・問32との関連）

「自分の意思を貫いて結婚する」は、問29・問30で「まちがっているから、なくしていかなければならないと思う」と回答した人で高くなっている。

「親の説得に全力を傾けたのちに、自分の意思を貫いて結婚する」は、問2で「そう思わない」と回答した人が「そう思う」と回答した人より10.6ポイント高くなっている。

		回答者数	婚自 す自 分の 意 思 を 貫 い て 結	をた 親の 貰い の 説 得 に 全 力 を 傾 け る	れ家 族 や 結 婚 し な い 反 対 が あ	絶 対 に 結 婚 し な い	わ か ら な い
(上段：人数、下段：%)							
全 体		407	94	132	44	8	129
		100.0	23.1	32.4	10.8	2.0	31.7
問 1  人 権 に つ い て の 考 え	非常に重要である	234	60	85	23	5	61
		100.0	25.6	36.3	9.8	2.1	26.1
	どちらかといえば重要である	127	22	40	19	2	44
		100.0	17.3	31.5	15.0	1.6	34.6
	どちらでもない	25	7	5	1	1	11
		100.0	28.0	20.0	4.0	4.0	44.0
	どちらかといえば重要でない	3	1	-	1	-	1
	100.0	33.3	-	33.3	-	33.3	
重要でない	1	1	-	-	-	-	
	100.0	100.0	-	-	-	-	
わからない	16	3	2	-	-	11	
	100.0	18.8	12.5	-	-	68.8	
尊 厳 問 か 重 さ れ た 人 権 が	そう思う	98	22	24	11	1	40
		100.0	22.4	24.5	11.2	1.0	40.8
	そう思わない	74	17	26	9	3	19
		100.0	23.0	35.1	12.2	4.1	25.7
一概にはいえない	234	55	82	24	4	69	
	100.0	23.5	35.0	10.3	1.7	29.5	
手 問 す る 家 柄 と 結 婚 問 題	当然だと思う	120	26	34	16	5	39
		100.0	21.7	28.3	13.3	4.2	32.5
	おかしいと思うが、自分だけ反対しても仕方がないと思う	158	26	57	20	-	55
		100.0	16.5	36.1	12.7	-	34.8
まちがっているから、なくしていかなければならないと思う	122	41	40	7	3	31	
	100.0	33.6	32.8	5.7	2.5	25.4	
調 査 問 題 あ ら う 身 結 婚 と 元 婚	当然だと思う	147	30	52	20	6	39
		100.0	20.4	35.4	13.6	4.1	26.5
	おかしいと思うが、自分だけ反対しても仕方がないと思う	155	29	56	14	-	56
		100.0	18.7	36.1	9.0	-	36.1
まちがっているから、なくしていかなければならないと思う	98	34	23	9	2	30	
	100.0	34.7	23.5	9.2	2.0	30.6	
い 和 落 問 て 問 差 別 に つ 同 部	知っている	244	63	83	33	5	60
		100.0	25.8	34.0	13.5	2.0	24.6
	知らない	161	31	49	11	3	67
	100.0	19.3	30.4	6.8	1.9	41.6	

## ■ 考え方別（問 34・問 42 との関連）

「自分の意思を貫いて結婚する」は、問 42 で「基本的人権にかかわる問題だから、自分も県民の一人として、この問題の解決に努力すべきだと思う」と回答した人で高くなっている。

「親の説得に全力を傾けたのちに、自分の意思を貫いて結婚する」は、問 34 で「学校の授業で教わった」と回答した人、問 42 で「自分ではどうしようもない問題だが、だれかしかるべき人が解決してくれると思う」と回答した人で高くなっている。

「わからない」は、問 42 で「わからない」と回答した人で高くなっている。

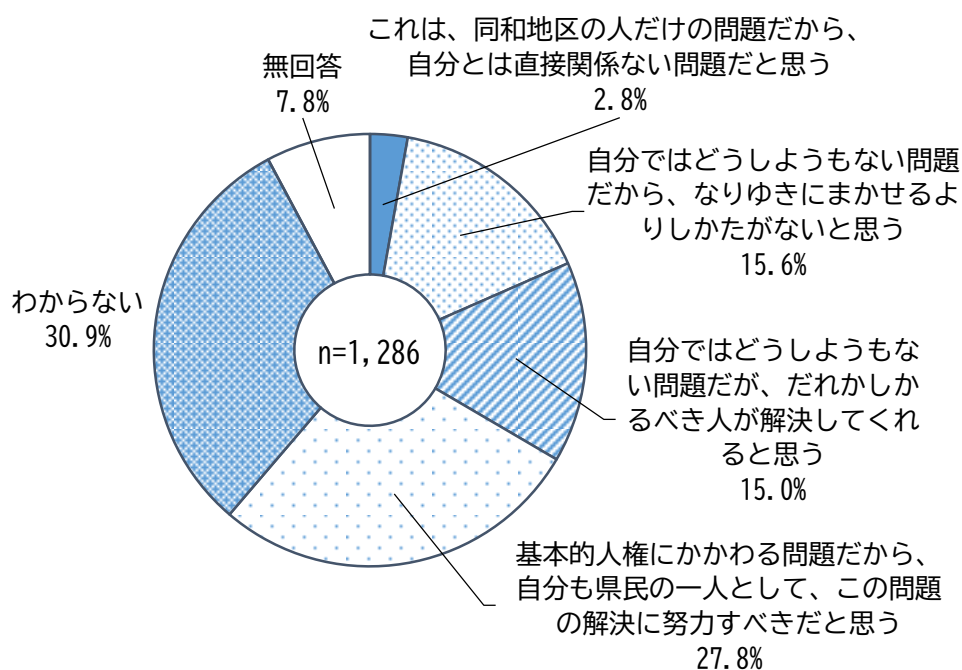
		回答者数	婚自 す自 る分 の 意 思 を 貫 い て 結	をた親 貫の い説 て得 結に 婚自 す分 る力 を 意 傾 け	れ家 ば族 、や 結親 婚戚 し の 反 対 が あ	絶 対 に 結 婚 し な い	わ か ら な い
		(上段：人数、下段：%)					
全 体		407	94	132	44	8	129
		100.0	23.1	32.4	10.8	2.0	31.7
問 3 4 部 落 差 別 や 同 和 地 区 を は じ め て 知 っ た き つ か け	家族から聞いた	52	13	13	11	1	14
		100.0	25.0	25.0	21.2	1.9	26.9
	親戚の人から聞いた	1	-	-	1	-	-
		100.0	-	-	100.0	-	-
	近所の人から聞いた	5	2	1	-	-	2
		100.0	40.0	20.0	-	-	40.0
	学校の友だちから聞いた	16	4	6	1	-	5
		100.0	25.0	37.5	6.3	-	31.3
	学校の授業で教わった	80	22	36	7	1	14
		100.0	27.5	45.0	8.8	1.3	17.5
	職場の人から聞いた	9	2	3	-	1	3
		100.0	22.2	33.3	-	11.1	33.3
	テレビ・ラジオ・新聞・本等で知った	41	9	11	7	1	13
		100.0	22.0	26.8	17.1	2.4	31.7
部落差別（同和問題）の集会や研修会で知った	6	1	1	2	-	2	
	100.0	16.7	16.7	33.3	-	33.3	
県や市町村の広報紙や冊子等で知った	1	1	-	-	-	-	
	100.0	100.0	-	-	-	-	
インターネットで知った	14	5	4	1	1	3	
	100.0	35.7	28.6	7.1	7.1	21.4	
その他	7	-	5	1	-	1	
	100.0	-	71.4	14.3	-	14.3	
覚えていない	12	4	3	2	-	3	
	100.0	33.3	25.0	16.7	-	25.0	
に 問 対 4 2 考 え 部 落 差 別 の 解 決	これは、同和地区の人だけの問題だから、自分とは直接関係ない問題だと思う	16	4	4	2	1	5
		100.0	25.0	25.0	12.5	6.3	31.3
	自分ではどうしようもない問題だから、なりゆきにまかせるよりしかたがないと思う	73	17	26	11	3	16
		100.0	23.3	35.6	15.1	4.1	21.9
	自分ではどうしようもない問題だが、だれかしかるべき人が解決してくれると思う	80	13	35	10	1	21
		100.0	16.3	43.8	12.5	1.3	26.3
基本的人権にかかわる問題だから、自分も県民の一人として、この問題の解決に努力すべきだと思う	117	40	45	14	2	16	
	100.0	34.2	38.5	12.0	1.7	13.7	
わからない	120	19	22	7	1	71	
	100.0	15.8	18.3	5.8	0.8	59.2	

## 問 42 部落差別（同和問題）の解決に対するあなたの考えに最も近いのはどれですか。

（○は1つ）

### ■ 全体

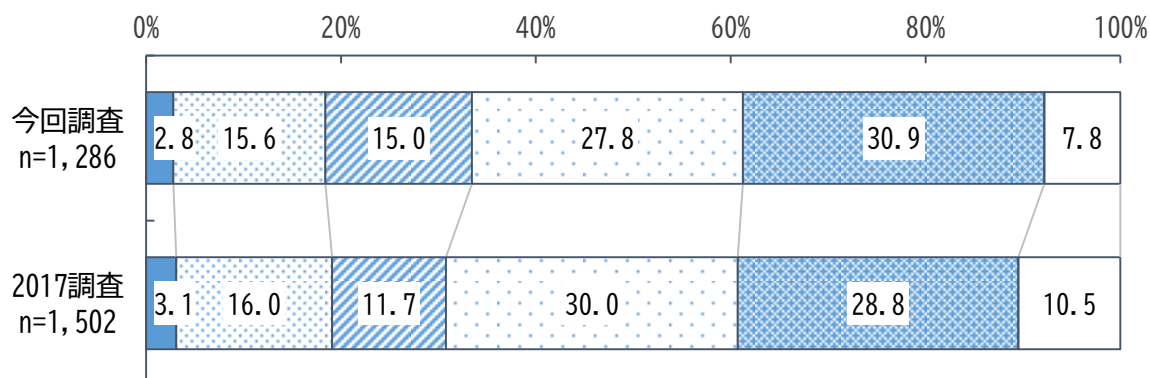
部落差別（同和問題）の解決に対する考えについては、「基本的人権にかかわる問題だから、自分も県民の一人として、この問題の解決に努力すべきだと思う」が 27.8%、「自分ではどうしようもない問題だから、なりゆきにまかせるよりしかたがないと思う」が 15.6%、「自分ではどうしようもない問題だが、だれかしかるべき人が解決してくれると思う」が 15.0%となっている。一方、「わからない」は 30.9%と最も高くなっている。



### ■ 経年比較

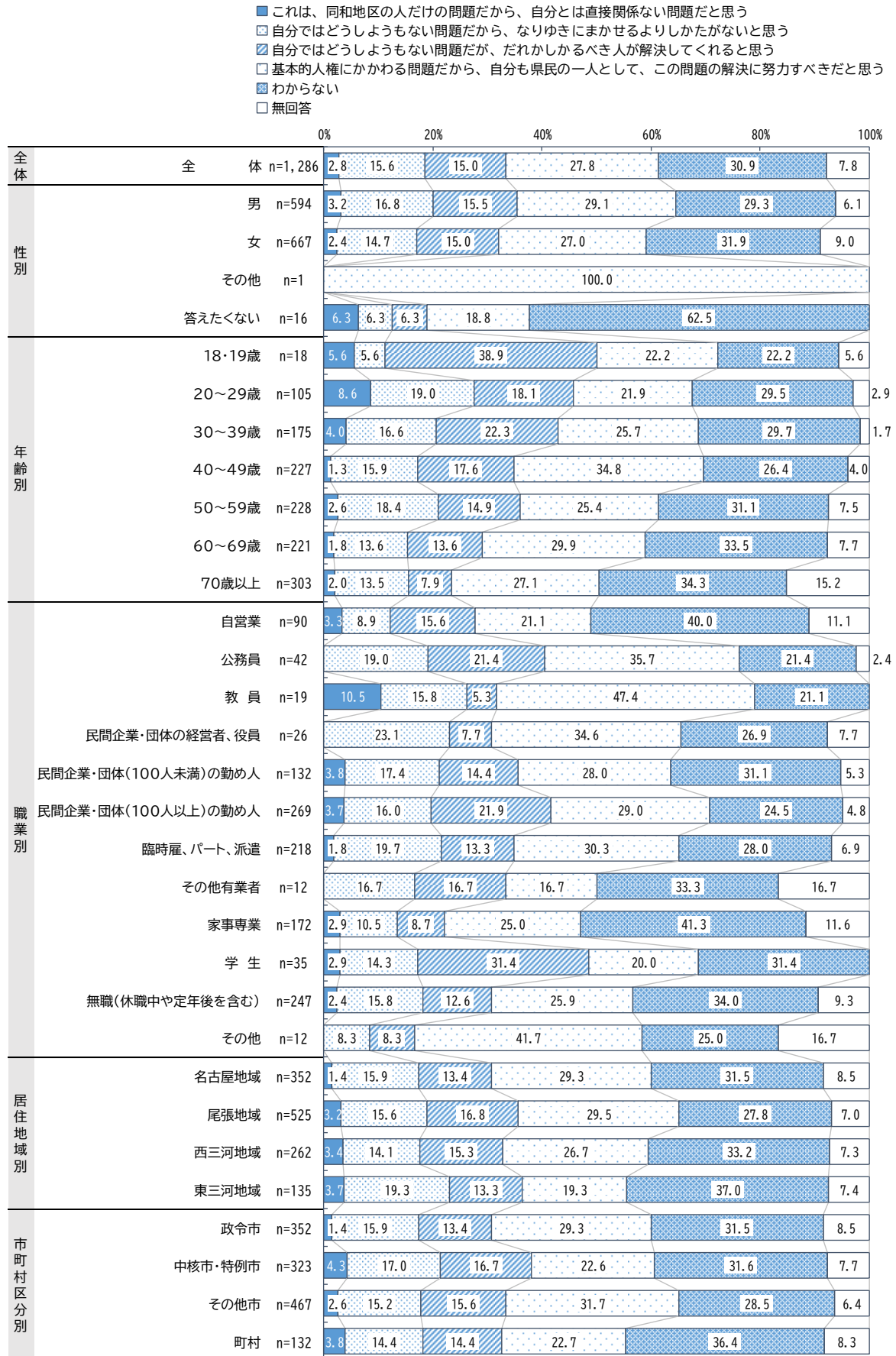
2017 調査と比較すると、「自分ではどうしようもない問題だが、だれかしかるべき人が解決してくれると思う」は 3.3 ポイント増となっている。

- これは、同和地区の人だけの問題だから、自分とは直接関係ない問題だと思う
- ▣ 自分ではどうしようもない問題だから、なりゆきにまかせるよりしかたがないと思う
- ▨ 自分ではどうしようもない問題だが、だれかしかるべき人が解決してくれると思う
- 基本的人権にかかわる問題だから、自分も県民の一人として、この問題の解決に努力すべきだと思う
- わからない
- 無回答



## ■ 基本属性別

年齢別では、「基本的人権にかかわる問題だから、自分も県民の一人として、この問題の解決に努力すべきだと思う」が「40～49歳」で34.8%と高くなっている。



■ 考え方別（問1・問2・問32・問34との関連）

「基本的人権にかかわる問題だから、自分も県民の一人として、この問題の解決に努力すべきだと思う」は、問34で「学校の授業で教わった」と回答した人で高くなっている。

「わからない」は、問1で「どちらでもない」・「わからない」と回答した人、問32で「知らない」と回答した人、問34で「覚えていない」と回答した人で高くなっている。

		回答者数	この問題は、同和地区の人だけ	関係ないか、問題だと思わない	問題ではないし、かなりよくなっています	自分ではどうしようもない	自分ではどうしようもない	自分が解決してくれようと思	問題ではどうしようもない	努力すべきだと思	基本的には、この問題の解決に	基本的には、この問題の解決に	わからない	無回答	
		(上段：人数、下段：%)													
全 体		1,286 100.0	36 2.8	201 15.6	193 15.0	358 27.8	398 30.9	100 7.8							
問1 人権について の考え	非常に重要である	724 100.0	11 1.5	103 14.2	105 14.5	264 36.5	202 27.9	39 5.4							
	どちらかといえば重要である	432 100.0	20 4.6	86 19.9	76 17.6	87 20.1	129 29.9	34 7.9							
	どちらでもない	48 100.0	2 4.2	5 10.4	6 12.5	2 4.2	28 58.3	5 10.4							
	どちらかといえば重要でない	11 100.0	2 18.2	2 18.2	1 9.1	2 18.2	4 36.4	-							
	重要でない	2 100.0	-	-	1 50.0	-	1 50.0	-							
	わからない	57 100.0	1 1.8	5 8.8	4 7.0	2 3.5	30 52.6	15 26.3							
	その他	320 100.0	11 3.4	67 20.9	45 14.1	80 25.0	99 30.9	18 5.6							
問2 尊厳が重 かさ れ て 権 い が	そう思う	233 100.0	7 3.0	25 10.7	29 12.4	78 33.5	65 27.9	29 12.4							
	そう思わない	716 100.0	18 2.5	109 15.2	119 16.6	199 27.8	228 31.8	43 6.0							
	一概にはいえない	849 100.0	17 2.0	144 17.0	133 15.7	285 33.6	217 25.6	53 6.2							
問3 和差問 て問 差別 2 に っ 同部	知っている	427 100.0	19 4.4	57 13.3	60 14.1	73 17.1	178 41.7	40 9.4							
	知らない	186 100.0	4 2.2	32 17.2	31 16.7	60 32.3	47 25.3	12 6.5							
問3 4 部 落 差 別 や 同 和 地 区 を は じ め て 知 っ た き っ か け	家族から聞いた	9 100.0	-	1 11.1	2 22.2	2 22.2	1 11.1	3 33.3							
	親戚の人から聞いた	37 100.0	4 10.8	5 13.5	3 8.1	11 29.7	7 18.9	7 18.9							
	近所の人から聞いた	66 100.0	1 1.5	12 18.2	8 12.1	19 28.8	20 30.3	6 9.1							
	学校の友だちから聞いた	198 100.0	2 1.0	39 19.7	33 16.7	87 43.9	33 16.7	4 2.0							
	学校の授業で教わった	60 100.0	2 3.3	10 16.7	9 15.0	11 18.3	19 31.7	9 15.0							
	職場の人から聞いた	160 100.0	2 1.3	19 11.9	27 16.9	57 35.6	48 30.0	7 4.4							
	テレビ・ラジオ・新聞・本等で知った	18 100.0	-	4 22.2	3 16.7	3 16.7	7 38.9	1 5.6							
	部落差別（同和問題）の集会や研修会で知った	8 100.0	-	2 25.0	1 12.5	3 37.5	2 25.0	-							
	県や市町村の広報紙や冊子等で知った	26 100.0	2 7.7	4 15.4	8 30.8	7 26.9	5 19.2	-							
	インターネットで知った	22 100.0	-	6 27.3	2 9.1	9 40.9	3 13.6	2 9.1							
	その他	57 100.0	-	10 17.5	6 10.5	16 28.1	24 42.1	1 1.8							
	覚えていない														

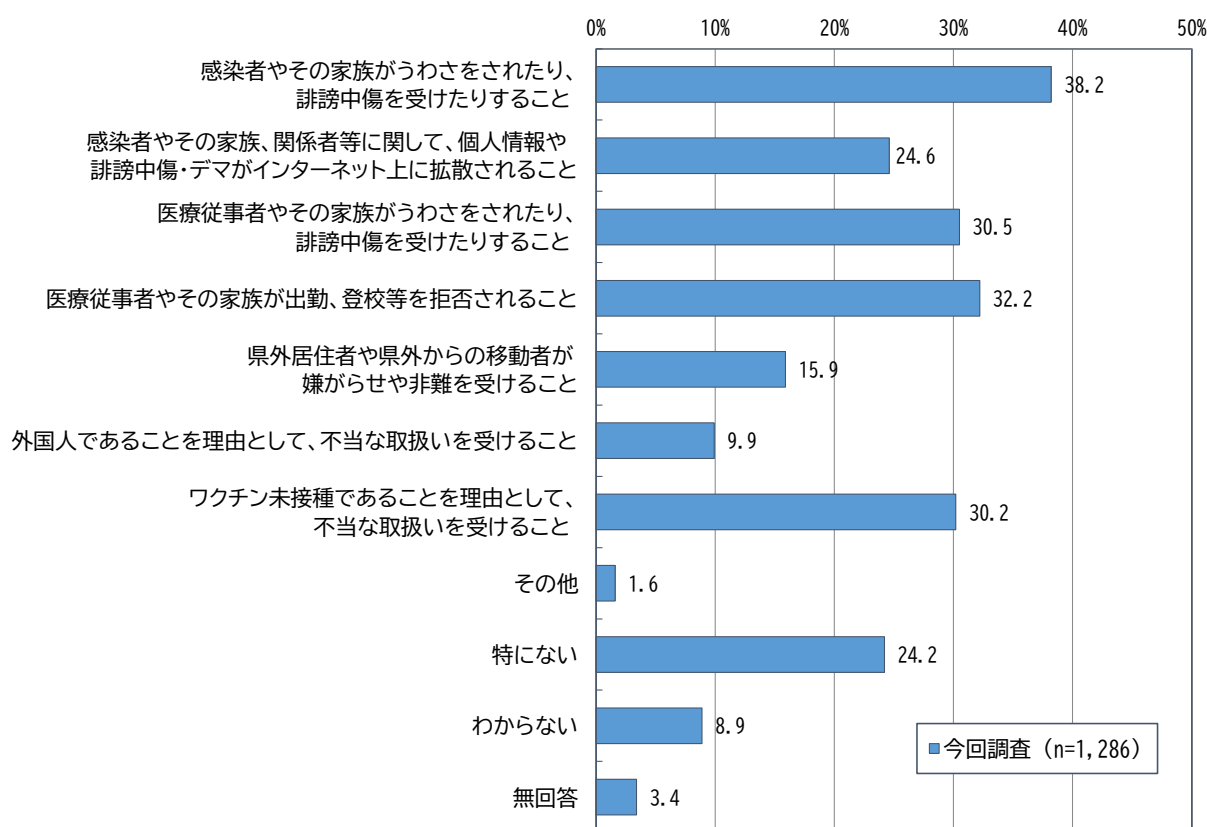


## 14. 新型コロナウイルス感染症に関する人権問題について

問 43 新型コロナウイルス感染症に関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)

### ■ 全体

新型コロナウイルス感染症に関する人権上の問題に関して特に問題となっていると思うことは、「感染者やその家族がうわさをされたり、誹謗中傷を受けたりすること」が38.2%と最も高く、次いで「医療従事者やその家族が出勤、登校等を拒否されること」が32.2%、「医療従事者やその家族がうわさをされたり、誹謗中傷を受けたりすること」が30.5%、「ワクチン未接種であることを理由として、不当な取扱いを受けること」が30.2%となっている。



(2017調査なし)

## ■ 基本属性別

性別、年齢別、職業別など、ほぼすべての属性で「感染者やその家族がうわさをされたり、誹謗中傷を受けたりすること」が最も高くなっている。

年齢別では、「20～29歳」のみ「ワクチン未接種であることを理由として、不当な取扱いを受けること」が最も高く、それ以外の年齢では「感染者やその家族がうわさをされたり、誹謗中傷を受けたりすること」が最も高くなっている。

居住地域別・市町村区分別では、「感染者やその家族がうわさをされたり、誹謗中傷を受けたりすること」が「東三河地域」で43.7%、「町村」で45.5%と高くなっている。

(単位：%)

	回答者数	感染者やその家族がうわさをされたり、誹謗中傷を受けたりすること	感染者やその家族、関係者等に関する個人情報や誹謗中傷の拡散・デマがインターネット上に拡散されること	感染者やその家族がうわさをされたり、誹謗中傷を受けたりすること	医療従事者やその家族が出勤、登校等を拒否されること	医療従事者やその家族が出勤、登校等を拒否されること	県外居住者や県外からの移動者が嫌がらせや非難を受けること	外国人であることを理由として、不当な取扱いを受けること	ワクチン未接種であることを理由として、不当な取扱いを受けること	その他	特になし	わからない	無回答
全 体	1,286	38.2	24.6	30.5	32.2	15.9	9.9	30.2	1.6	24.2	8.9	3.4	
性別	男 性	594	37.9	24.6	29.5	29.5	17.2	10.8	28.5	1.2	27.6	8.6	3.5
	女 性	667	38.1	24.1	30.7	34.3	13.9	8.5	31.2	1.9	21.7	9.0	2.8
	その他	1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-
	答えたくない	16	50.0	37.5	50.0	43.8	37.5	25.0	50.0	-	12.5	18.8	-
年齢別	18・19歳	18	33.3	22.2	27.8	16.7	5.6	22.2	16.7	-	33.3	5.6	5.6
	20～29歳	105	41.9	23.8	33.3	31.4	27.6	17.1	43.8	1.9	13.3	5.7	1.9
	30～39歳	175	45.1	26.9	32.0	40.0	18.9	13.7	37.1	1.1	25.1	5.1	1.1
	40～49歳	227	35.2	22.9	29.1	32.6	15.9	9.3	33.5	0.9	25.1	7.5	1.3
	50～59歳	228	34.6	25.4	30.7	31.1	18.0	8.8	32.9	2.6	23.7	9.2	2.2
	60～69歳	221	40.7	29.0	31.2	36.2	11.8	7.7	29.9	2.7	22.6	6.3	2.7
	70歳以上	303	36.3	21.1	29.0	26.7	11.9	7.3	18.2	0.7	28.1	15.2	6.9
職業別	自営業	90	26.7	22.2	20.0	26.7	7.8	3.3	23.3	4.4	25.6	17.8	7.8
	公務員	42	40.5	26.2	31.0	35.7	14.3	7.1	26.2	-	19.0	7.1	-
	教 員	19	42.1	21.1	36.8	42.1	15.8	15.8	21.1	-	31.6	5.3	-
	民間企業・団体の経営者、役員	26	38.5	26.9	30.8	30.8	11.5	11.5	38.5	-	30.8	3.8	3.8
	民間企業・団体(100人未満)の勤め人	132	38.6	29.5	30.3	33.3	18.2	12.1	29.5	1.5	22.0	7.6	1.5
	民間企業・団体(100人以上)の勤め人	269	35.3	22.3	30.5	29.4	22.3	11.5	32.0	2.2	28.6	7.1	2.2
	臨時雇、パート、派遣	218	37.2	22.5	30.7	34.9	13.3	7.8	35.3	2.3	22.0	6.4	2.3
	その他有業者	12	33.3	25.0	33.3	41.7	16.7	-	50.0	-	-	16.7	16.7
	家事専業	172	42.4	24.4	33.1	37.2	12.2	8.7	30.2	1.7	17.4	12.2	3.5
	学 生	35	40.0	25.7	34.3	31.4	14.3	17.1	40.0	-	17.1	2.9	-
	無職(休職中や定年後を含む)	247	42.5	25.9	31.6	29.1	15.8	10.5	25.1	-	27.9	10.1	4.0
その他	12	33.3	33.3	16.7	33.3	16.7	16.7	16.7	-	50.0	8.3	-	
居住地域別	名古屋地域	352	38.1	25.9	31.0	34.4	15.3	9.9	32.4	1.7	24.7	8.8	4.8
	尾張地域	525	37.7	23.4	31.4	29.7	15.0	9.1	29.0	1.1	23.2	8.6	3.0
	西三河地域	262	37.0	22.9	29.4	34.0	19.1	11.8	29.8	1.9	28.2	9.9	1.5
	東三河地域	135	43.7	28.9	28.1	32.6	14.1	8.1	31.1	2.2	20.0	7.4	2.2
市町村区分別	政令市	352	38.1	25.9	31.0	34.4	15.3	9.9	32.4	1.7	24.7	8.8	4.8
	中核市・特列市	323	36.8	25.1	28.5	33.1	15.8	10.5	28.8	0.9	24.1	10.8	2.5
	その他市	467	37.5	22.3	29.8	30.0	16.7	9.6	31.0	1.9	24.8	8.6	2.6
	町村	132	45.5	28.0	37.1	31.8	14.4	8.3	25.8	1.5	22.0	4.5	2.3

## ■ 考え方別（問1・問2との関連）

問2では、具体的な問題7項目すべてにおいて「そう思わない」と回答した人が「そう思う」と回答した人より高く、特に「医療従事者やその家族が出勤、登校等を拒否されること」で16.6ポイント、「ワクチン未接種であることを理由として、不当な取扱いを受けること」で13.1ポイントと差が大きくなっている。一方、「特にない」は、「そう思う」と回答した人が「そう思わない」と回答した人より15.2ポイント高くなっている。

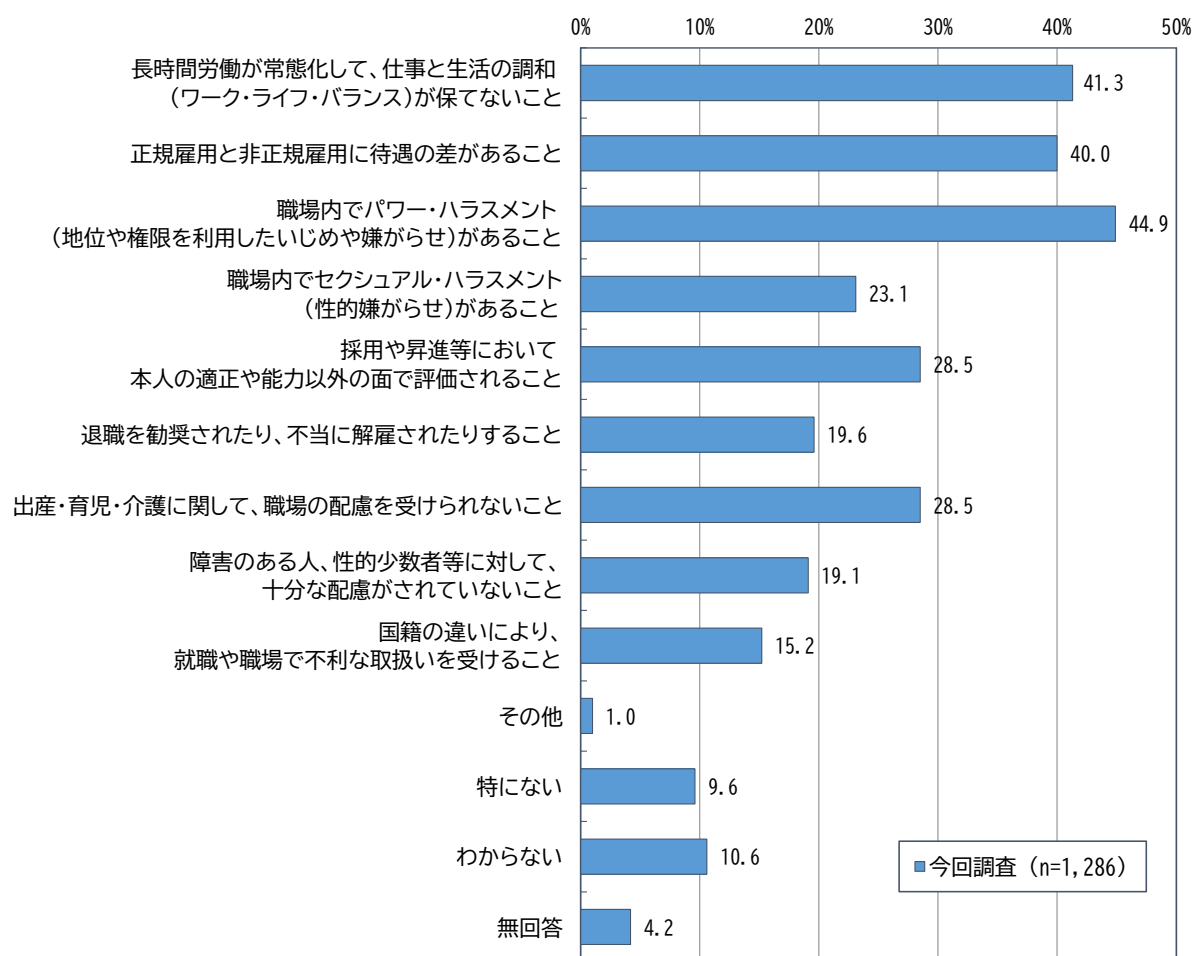
		回答者数	感染者やその家族がうわさをされた り、誹謗中傷を受けたこと	感染者やその家族、関係者等に関して、個人情報や誹謗中傷・デマが拡散されること	医療従事者やその家族がうわさをされたり、誹謗中傷を受けたこと	医療従事者やその家族が出勤、登校等を拒否されること	県外居住者や県外からの移動者が嫌がらせや非難を受けること	外国人であることとして、不当な取扱いを受けること	ワクチン未接種であることを理由として、不当な取扱いを受けること	その他	特にない	わからない	無回答
		(上段：人数、下段：%)											
全 体		1,286 100.0	491 38.2	316 24.6	392 30.5	414 32.2	204 15.9	127 9.9	388 30.2	20 1.6	311 24.2	114 8.9	44 3.4
問1 人権についての考え	非常に重要である	724 100.0	307 42.4	207 28.6	267 36.9	265 36.6	141 19.5	87 12.0	248 34.3	14 1.9	151 20.9	51 7.0	14 1.9
	どちらかといえば重要である	432 100.0	157 36.3	91 21.1	104 24.1	123 28.5	54 12.5	35 8.1	117 27.1	6 1.4	123 28.5	39 9.0	15 3.5
	どちらでもない	48 100.0	6 12.5	7 14.6	7 14.6	10 20.8	3 6.3	2 4.2	9 18.8	-	17 35.4	8 16.7	4 8.3
	どちらかといえば重要でない	11 100.0	3 27.3	1 9.1	-	1 9.1	-	-	3 27.3	-	5 45.5	-	-
	重要でない	2 100.0	1 50.0	-	-	-	-	-	1 50.0	-	1 50.0	-	-
	わからない	57 100.0	16 28.1	8 14.0	11 19.3	13 22.8	6 10.5	2 3.5	10 17.5	-	13 22.8	14 24.6	6 10.5
	その他	2 100.0	1 50.0	-	-	-	-	-	1 50.0	-	-	1 50.0	-
問2 尊厳が重んじられていない	そう思う	320 100.0	113 35.3	66 20.6	89 27.8	80 25.0	51 15.9	21 6.6	72 22.5	1 0.3	102 31.9	30 9.4	9 2.8
	そう思わない	233 100.0	104 44.6	74 31.8	85 36.5	97 41.6	46 19.7	30 12.9	83 35.6	4 1.7	39 16.7	13 5.6	7 3.0
	一概にはいえない	716 100.0	273 38.1	175 24.4	216 30.2	237 33.1	107 14.9	76 10.6	233 32.5	15 2.1	166 23.2	68 9.5	20 2.8
	その他	2 100.0	1 50.0	-	-	-	-	-	1 50.0	-	-	1 50.0	-

## 15. 職場における人権について

問 44 職場における人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)

### ■ 全体

職場における人権上の問題に関して特に問題となっていると思うことは、「職場内でパワー・ハラスメント（地位や権限を利用したいじめや嫌がらせ）があること」が44.9%と最も高く、次いで「長時間労働が常態化して、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）が保てないこと」が41.3%、「正規雇用と非正規雇用に待遇の差があること」が40.0%となっている。



(2017調査なし)



## ■ 考え方別（問1・問2との関連）

問2では、具体的な問題9項目すべてにおいて「そう思わない」と回答した人が「そう思う」と回答した人より高く、特に「正規雇用と非正規雇用に待遇の差があること」で19.1ポイント、「長時間労働が常態化して、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）が保てないこと」で16.6ポイントと差が大きくなっている。

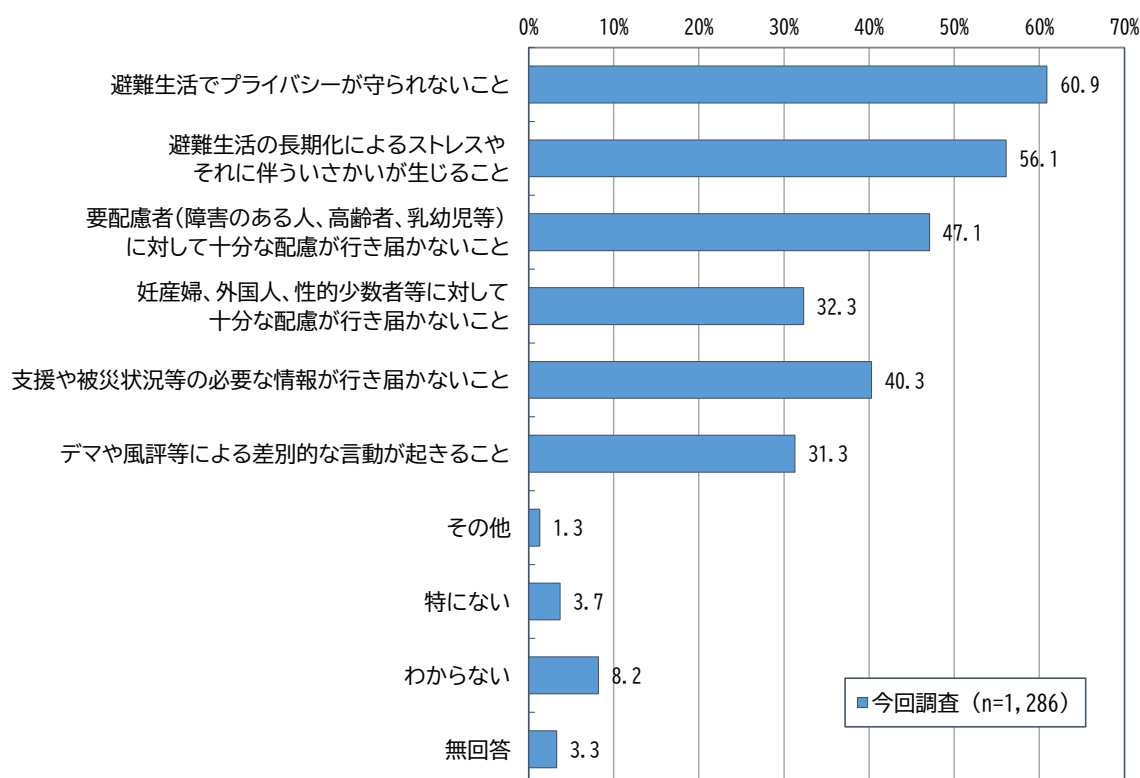
		回答者数	長時間労働が常態化して、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）が保てないこと	正規雇用と非正規雇用による待遇の差があること	職場内でパワー・ハラスメント（地位や権限を利用したじめじめや嫌がらせ）があること	職場内でセクシュアル・ハラスメント（性的嫌がらせ）があること	採用や昇進等において本人の適正や能力以外の面で評価されること	退職を勧奨されたり、不当に解雇されたりすること	出産・育児・介護に関して、職場の配慮を受けられないこと	障害のある人、性的少数者等に対して、十分な配慮がされていないこと	国籍の違いにより、就職や職場で不利な取扱いを受けること	その他	特になし	わからない	無回答	
		(上段：人数、下段：%)														
全 体		1,286 100.0	531 41.3	515 40.0	577 44.9	297 23.1	366 28.5	252 19.6	367 28.5	246 19.1	195 15.2	13 1.0	123 9.6	136 10.6	54 4.2	
問1 人権についての考え	非常に重要である	724 100.0	358 49.4	333 46.0	372 51.4	209 28.9	230 31.8	164 22.7	236 32.6	179 24.7	135 18.6	9 1.2	52 7.2	57 7.9	16 2.2	
	どちらかといえば重要である	432 100.0	153 35.4	153 35.4	175 40.5	75 17.4	123 28.5	76 17.6	117 27.1	57 13.2	48 11.1	2 0.5	52 12.0	47 10.9	17 3.9	
	どちらでもない	48 100.0	9 18.8	8 16.7	13 27.1	6 12.5	8 16.7	4 8.3	7 14.6	3 6.3	6 12.5	-	10 20.8	8 16.7	4 8.3	
	どちらかといえば重要でない	11 100.0	2 18.2	5 45.5	2 18.2	-	3 27.3	1 9.1	2 18.2	1 9.1	1 9.1	-	2 18.2	1 9.1	-	
	重要でない	2 100.0	-	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	1 50.0	1 50.0	-	-	-	1 50.0	
	わからない	57 100.0	7 12.3	12 21.1	11 19.3	6 10.5	2 3.5	6 10.5	2 3.5	5 8.8	2 3.5	3.5	2 3.5	7 12.3	22 38.6	10 17.5
	問2 尊重された人権がある	そう思う	320 100.0	102 31.9	97 30.3	118 36.9	54 16.9	65 20.3	41 12.8	64 20.0	35 10.9	30 9.4	1 0.3	40 12.5	50 15.6	10 3.1
そう思わない	233 100.0	113 48.5	115 49.4	117 50.2	57 24.5	72 30.9	62 26.6	81 34.8	58 24.9	56 24.0	3 1.3	18 7.7	12 5.2	9 3.9		
一概にはいえない	716 100.0	315 44.0	301 42.0	341 47.6	186 26.0	229 32.0	149 20.8	221 30.9	153 21.4	108 15.1	9 1.3	64 8.9	72 10.1	24 3.4		

## 16. 災害時における人権について

問 45 地震や台風等の災害が起きた場合に、人権上特に問題となるのはどのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)

### ■ 全体

災害が起きた場合の人権上の問題に関して特に問題となっていると思うことは、「避難生活でプライバシーが守られないこと」が60.9%と最も高く、次いで「避難生活の長期化によるストレスやそれに伴ういさかいが生じること」が56.1%、「要配慮者（障害のある人、高齢者、乳幼児等）に対して十分な配慮が行き届かないこと」が47.1%となっている。



(2017調査なし)

## ■ 基本属性別

性別では、具体的な問題6項目のうち5項目で「女性」が「男性」より高く、特に「避難生活でプライバシーが守られないこと」で13.0ポイントと差が大きくなっている。

年齢別では、「30～39歳」のみ「避難生活の長期化によるストレスやそれに伴ういきかいが生じること」が最も高く、それ以外の年齢では「避難生活でプライバシーが守られないこと」が最も高くなっている。

(単位：%)

	回答者数	避難生活でプライバシーが守られないこと	避難生活に伴ういきかいが生じること	配慮が行き届かないこと	要配慮者(障害のある人、高齢者、乳幼児等)に対する十分な配慮が行き届かないこと	妊産婦、外国人、性的少数者等に対する十分な配慮が行き届かないこと	支援や被災状況等の必要な情報が行き届かないこと	動機や風評等による差別的な言動が起きること	その他	特になし	わからない	無回答
全 体	1,286	60.9	56.1	47.1	32.3	40.3	31.3	1.3	3.7	8.2	3.3	
性別	男 性	594	53.7	54.9	43.4	30.5	37.2	31.8	0.8	5.7	9.1	3.2
	女 性	667	66.7	57.0	50.2	33.9	42.4	29.4	1.6	1.9	7.6	3.1
	その他	1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-
	答えたくない	16	87.5	75.0	50.0	37.5	62.5	68.8	-	-	-	-
年齢別	18・19歳	18	44.4	44.4	22.2	5.6	33.3	22.2	-	16.7	-	5.6
	20～29歳	105	58.1	47.6	40.0	35.2	40.0	34.3	1.9	3.8	12.4	1.9
	30～39歳	175	61.7	62.3	54.3	45.7	39.4	36.0	3.4	2.9	5.1	1.1
	40～49歳	227	65.6	60.8	50.7	38.8	45.8	35.7	0.4	2.2	3.1	2.2
	50～59歳	228	64.9	60.5	46.5	31.1	41.2	30.7	1.8	4.4	7.0	1.8
	60～69歳	221	60.6	60.2	51.6	32.1	43.0	32.1	0.9	2.7	8.6	2.3
	70歳以上	303	56.4	47.2	41.6	21.8	34.7	23.8	0.3	4.3	13.5	6.9
職業別	自営業	90	46.7	46.7	28.9	17.8	34.4	25.6	-	4.4	13.3	6.7
	公務員	42	76.2	61.9	52.4	52.4	38.1	33.3	4.8	4.8	2.4	-
	教 員	19	68.4	57.9	47.4	47.4	36.8	21.1	5.3	-	10.5	-
	民間企業・団体の経営者、役員	26	61.5	69.2	65.4	46.2	46.2	34.6	-	-	3.8	3.8
	民間企業・団体(100人未満)の勤め人	132	57.6	58.3	42.4	27.3	45.5	31.1	-	3.8	9.8	2.3
	民間企業・団体(100人以上)の勤め人	269	62.5	61.7	47.6	35.3	38.7	36.4	1.9	5.9	3.0	1.9
	臨時雇、パート、派遣	218	64.7	57.3	53.2	38.1	45.4	29.8	1.4	2.3	6.4	2.8
	その他有業者	12	66.7	58.3	58.3	33.3	33.3	41.7	-	-	8.3	8.3
	家事専業	172	64.0	52.9	49.4	33.7	33.7	27.9	2.3	1.7	12.8	2.9
	学 生	35	54.3	54.3	34.3	31.4	48.6	34.3	-	8.6	2.9	-
	無職(休職中や定年後を含む)	247	58.3	51.4	46.2	25.1	41.3	30.0	0.4	3.6	11.3	4.5
その他	12	58.3	58.3	58.3	33.3	16.7	25.0	-	-	16.7	8.3	
居住地域別	名古屋地域	352	61.6	58.0	49.1	31.8	37.8	32.1	1.7	4.3	7.7	4.3
	尾張地域	525	62.7	57.7	45.7	33.3	41.0	30.7	1.1	2.1	7.2	2.9
	西三河地域	262	56.9	55.0	49.2	29.8	40.1	29.0	0.4	5.7	9.5	2.3
	東三河地域	135	61.5	48.1	43.7	35.6	43.7	35.6	3.0	4.4	11.1	2.2
市町村区分別	政令市	352	61.6	58.0	49.1	31.8	37.8	32.1	1.7	4.3	7.7	4.3
	中核市・特例市	323	61.9	53.3	46.1	33.4	42.1	30.7	0.6	4.3	9.6	3.1
	その他市	467	59.3	56.1	46.3	32.3	39.4	30.4	1.5	2.8	8.1	2.4
	町村	132	63.6	59.1	47.7	31.8	44.7	33.3	1.5	3.8	6.8	2.3



## ■ 考え方別（問1・問2との関連）

問2では、具体的な問題6項目すべてにおいて「そう思わない」と回答した人が「そう思う」と回答した人より高く、特に「デマや風評等による差別的な言動が起きること」で15.1ポイント、「要配慮者（障害のある人、高齢者、乳幼児等）に対して十分な配慮が行き届かないこと」で14.4ポイント、「妊産婦、外国人、性的少数者等に対して十分な配慮が行き届かないこと」で14.0ポイントと差が大きくなっている。

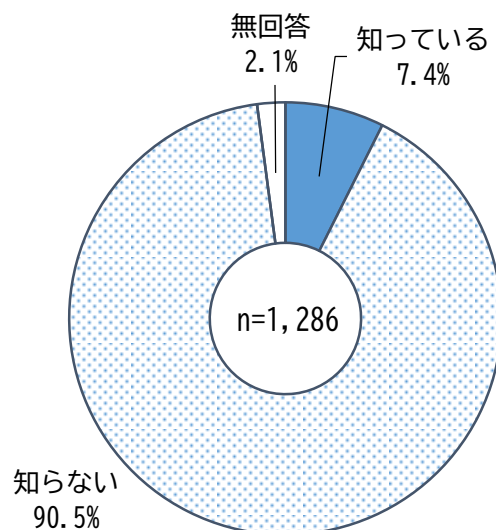
		回答者数	避難生活でプライバシーが守られないこと	避難生活の長期化によるストレスやさいがト	年齢配慮が行き届かないことと高	要配慮者（障害のある人、高齢者、乳幼児等）に対して十分な配慮が行き届かないことと高	妊産婦、外国人、性的少数者等に対して十分な配慮が行き届かないこと	支援助や被災状況等の必要な情報が行き届かないこと	デマや風評等による差別的な言動が起きること	その他	特にな	わからない	無回答
		(上段：人数、下段：%)											
全 体		1,286 100.0	783 60.9	722 56.1	606 47.1	416 32.3	518 40.3	402 31.3	17 1.3	47 3.7	105 8.2	43 3.3	
問1 人権についての考え	非常に重要である	724 100.0	479 66.2	443 61.2	383 52.9	268 37.0	319 44.1	256 35.4	13 1.8	23 3.2	43 5.9	10 1.4	
	どちらかといえば重要である	432 100.0	248 57.4	233 53.9	186 43.1	126 29.2	167 38.7	123 28.5	3 0.7	12 2.8	39 9.0	18 4.2	
	どちらでもない	48 100.0	22 45.8	19 39.6	13 27.1	10 20.8	17 35.4	12 25.0	-	6 12.5	8 16.7	3 6.3	
	どちらかといえば重要でない	11 100.0	6 54.5	3 27.3	5 45.5	2 18.2	2 18.2	1 9.1	-	1 9.1	-	-	
	重要でない	2 100.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	-	-	1 50.0	-	
	わからない	57 100.0	24 42.1	20 35.1	16 28.1	8 14.0	9 15.8	8 14.0	1 1.8	5 8.8	14 24.6	6 10.5	
	重要でない	2 100.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	-	-	1 50.0	-	
問2 尊重されたいが	そう思う	320 100.0	165 51.6	159 49.7	123 38.4	76 23.8	105 32.8	71 22.2	3 0.9	15 4.7	40 12.5	7 2.2	
	そう思わない	233 100.0	151 64.8	136 58.4	123 52.8	88 37.8	106 45.5	87 37.3	5 2.1	6 2.6	11 4.7	7 3.0	
	一概にはいえない	716 100.0	465 64.9	424 59.2	359 50.1	251 35.1	305 42.6	243 33.9	9 1.3	24 3.4	52 7.3	21 2.9	

## 17. 人権尊重の取り組みについて

問 46 あなたは、愛知県で「愛知県人権尊重の社会づくり条例」が制定されていることを知っていますか。(○は1つ)

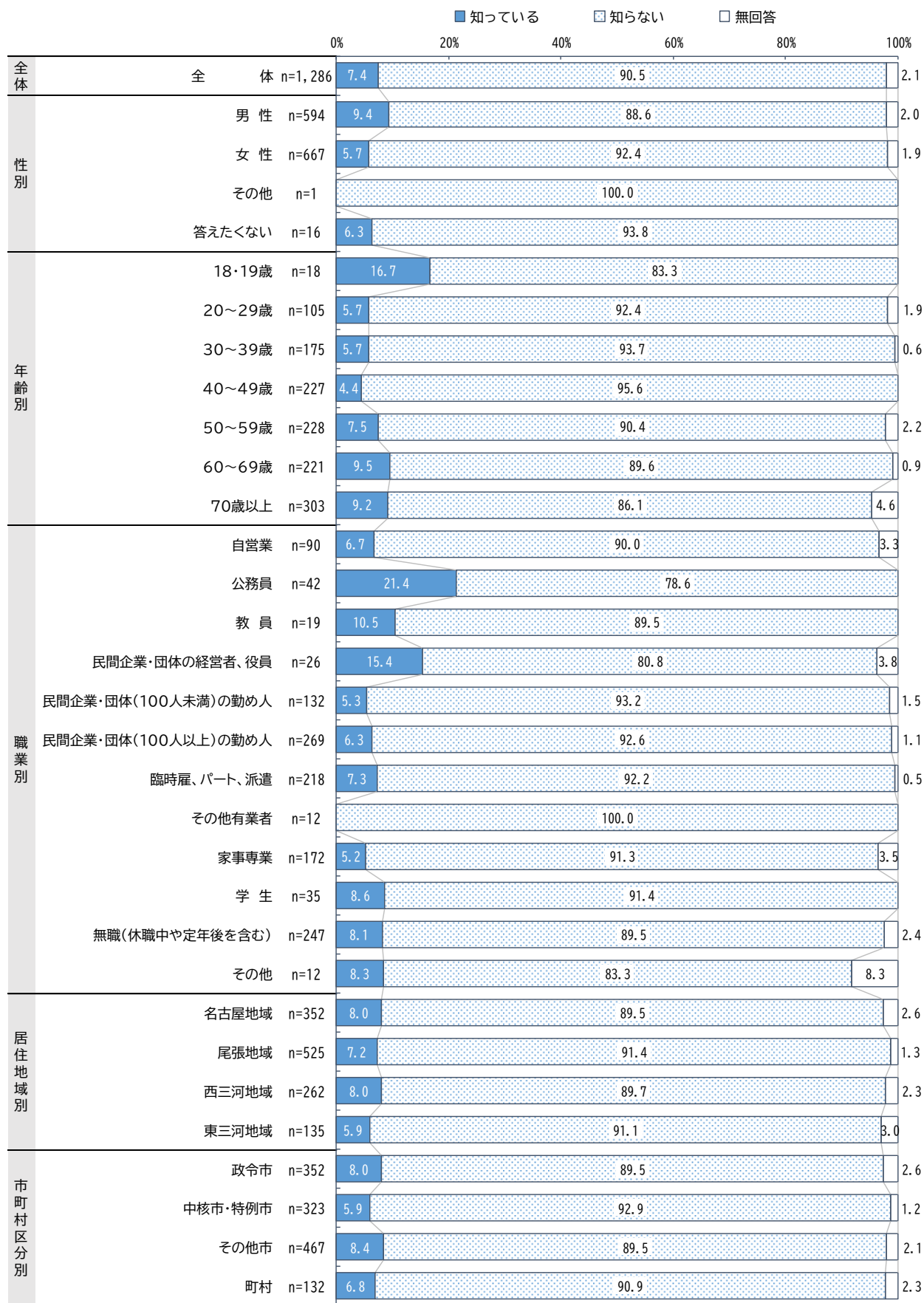
■ 全体

「愛知県人権尊重の社会づくり条例」の認知度については、「知っている」が7.4%、「知らない」が90.5%となっている。



(2017 調査なし)

## ■ 基本属性別



■ 考え方別（問1との関連）

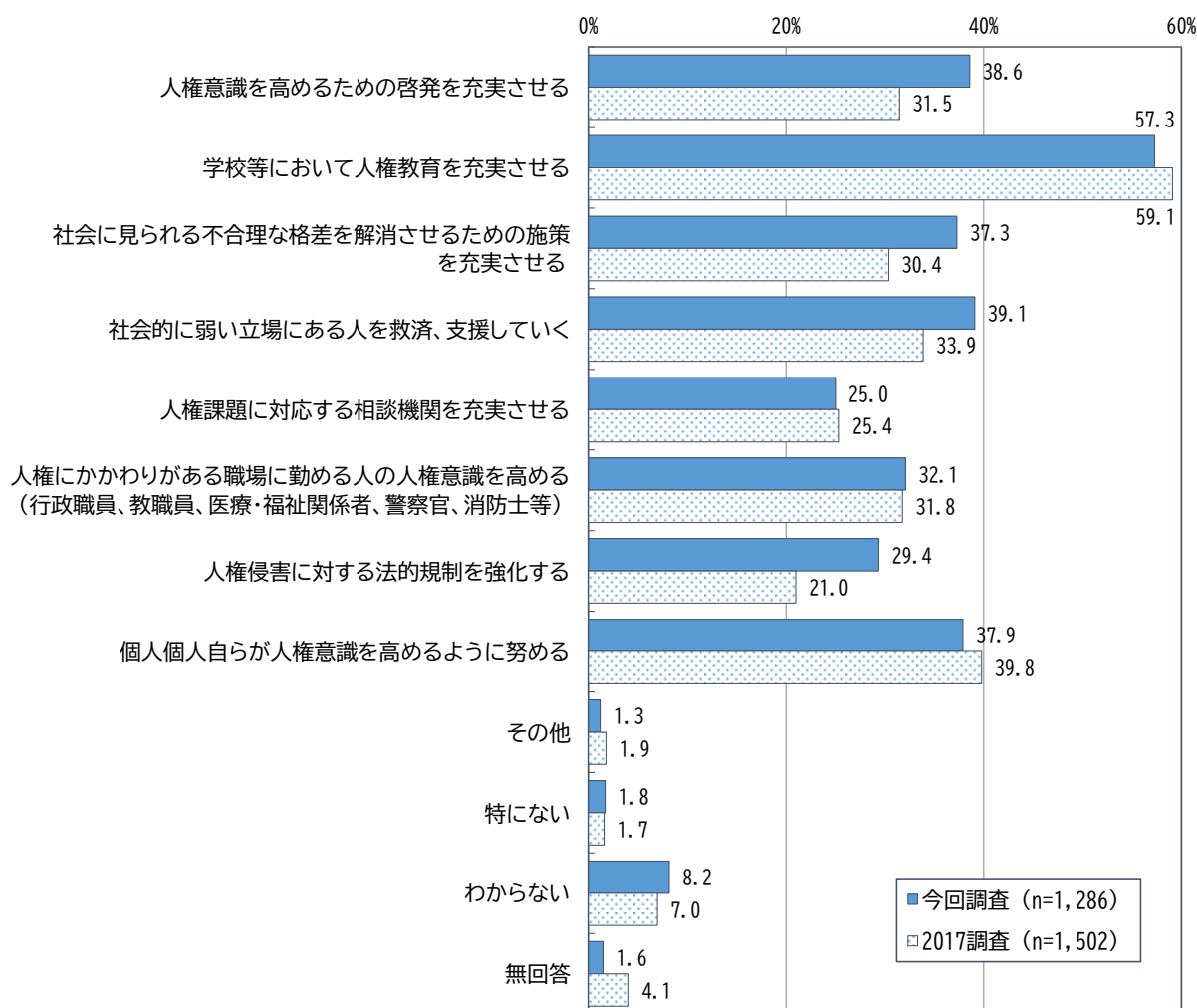
		回答者数	知っている	知らない	無回答
(上段：人数、下段：%)					
全 体		1,286	95	1,164	27
		100.0	7.4	90.5	2.1
問1 人権 について の考え	非常に重要である	724	65	649	10
		100.0	9.0	89.6	1.4
	どちらかといえば重要である	432	26	401	5
		100.0	6.0	92.8	1.2
	どちらでもない	48	3	44	1
		100.0	6.3	91.7	2.1
	どちらかといえば重要でない	11	-	11	-
	100.0	-	100.0	-	
重要でない	2	1	1	-	
	100.0	50.0	50.0	-	
わからない	57	-	48	9	
	100.0	-	84.2	15.8	

## 問 47 人権が尊重される社会を実現するには、特にどのような取り組みが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

### ■ 全体と経年比較

人権が尊重される社会を実現するために必要な取り組みについては、「学校等において人権教育を充実させる」が 57.3%と最も高く、次いで「社会的に弱い立場にある人を救済、支援していく」が 39.1%、「人権意識を高めるための啓発を充実させる」が 38.6%となっている。

2017 調査と比較すると、「人権侵害に対する法的規制を強化する」は 8.4 ポイント増、「人権意識を高めるための啓発を充実させる」は 7.1 ポイント増、「社会に見られる不合理な格差を解消させるための施策を充実させる」は 6.9 ポイント増となっている。



## ■ 基本属性別

性別、年齢別、職業別など、ほぼすべての属性で「学校等において、人権教育を充実させる」が最も高くなっている。

性別では、具体的な問題8項目のうち6項目で「女性」が「男性」より高く、特に「個人個人自らが人権意識を高めるように努める」で5.6ポイント高くなっている。

		(単位：%)													
		回答者数	人権意識を高めるための啓発を充実させる	学校等において人権教育を充実させる	社会に見られる不合理な格差を解消させるための施策を充実させる	社会的に弱い立場にある人を救済、支援していく	人権課題に対応する相談機関を充実させる	医療・福祉関係者、警察官、消防士等）	人権にかかわりがある職場に勤める人の人権意識を高める（行政職員、教職員、）	人権侵害に対する法的規制を強化する	個人個人自らが人権意識を高めるように努める	その他	特にな	わ	無回答
全	体	1,286	38.6	57.3	37.3	39.1	25.0	32.1	29.4	37.9	1.3	1.8	8.2	1.6	
性別	男性	594	40.6	55.4	37.0	37.0	23.4	31.1	30.1	34.7	1.2	2.4	7.9	1.0	
	女性	667	37.2	59.2	37.3	40.9	25.9	32.8	28.5	40.3	1.5	1.3	8.4	1.9	
	その他	1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-	
	答えたくない	16	31.3	50.0	50.0	37.5	37.5	37.5	43.8	62.5	-	-	12.5	-	
年齢別	18・19歳	18	50.0	50.0	33.3	55.6	27.8	33.3	22.2	44.4	-	-	5.6	-	
	20～29歳	105	31.4	52.4	41.0	40.0	26.7	25.7	38.1	41.0	-	2.9	9.5	1.0	
	30～39歳	175	33.1	64.0	38.9	42.9	22.3	26.3	38.3	40.0	1.1	2.3	4.0	1.1	
	40～49歳	227	40.1	58.6	40.1	36.1	26.4	29.1	32.2	36.6	1.8	1.8	6.2	0.4	
	50～59歳	228	37.3	55.3	39.5	36.0	22.4	32.9	27.6	35.5	2.6	1.8	8.8	1.8	
	60～69歳	221	46.6	58.8	40.7	40.3	28.5	34.4	28.5	36.2	0.9	1.4	5.9	-	
	70歳以上	303	38.3	55.4	29.7	39.6	24.1	38.0	22.1	39.9	1.0	1.7	13.2	3.3	
職業別	自営業	90	27.8	44.4	32.2	31.1	17.8	21.1	22.2	41.1	1.1	1.1	14.4	2.2	
	公務員	42	47.6	66.7	42.9	38.1	26.2	31.0	23.8	38.1	-	-	4.8	-	
	教員	19	52.6	57.9	52.6	42.1	36.8	47.4	21.1	57.9	-	-	5.3	-	
	民間企業・団体の経営者、役員	26	46.2	61.5	46.2	23.1	19.2	38.5	42.3	30.8	-	3.8	3.8	-	
	民間企業・団体(100人未満)の勤め人	132	30.3	49.2	38.6	37.1	19.7	25.8	31.1	36.4	2.3	1.5	10.6	1.5	
	民間企業・団体(100人以上)の勤め人	269	39.4	58.4	38.3	39.8	25.7	29.4	32.7	32.3	1.1	3.0	5.6	0.7	
	臨時雇、パート、派遣	218	41.3	63.8	40.4	40.8	24.3	30.7	27.1	39.4	1.4	1.4	4.1	0.5	
	その他有業者	12	50.0	33.3	58.3	16.7	16.7	16.7	25.0	33.3	-	-	8.3	8.3	
	家事専業	172	34.9	59.9	30.8	43.0	29.7	33.1	26.2	37.2	2.3	1.7	11.0	3.5	
	学生	35	45.7	65.7	34.3	42.9	28.6	37.1	34.3	48.6	-	-	8.6	-	
無職(休職中や定年後を含む)	247	42.5	55.9	35.2	40.5	26.3	41.3	32.0	40.5	1.2	1.6	10.5	1.6		
その他	12	25.0	58.3	41.7	41.7	25.0	25.0	25.0	50.0	-	8.3	8.3	-		
居住地別	名古屋地域	352	40.6	59.9	34.9	38.9	23.9	34.1	27.8	36.9	0.9	3.1	8.2	2.6	
	尾張地域	525	37.5	58.1	40.4	39.2	25.5	31.4	31.2	39.2	1.1	1.0	7.4	0.6	
	西三河地域	262	40.1	56.5	38.5	38.2	25.6	31.7	29.0	35.5	1.9	1.5	9.2	1.9	
	東三河地域	135	36.3	51.9	28.1	40.0	22.2	30.4	27.4	38.5	2.2	2.2	8.9	2.2	
市町村区分別	政令市	352	40.6	59.9	34.9	38.9	23.9	34.1	27.8	36.9	0.9	3.1	8.2	2.6	
	中核市・特例市	323	37.5	52.9	36.2	42.4	24.8	29.4	28.5	35.0	1.9	1.5	9.3	1.5	
	その他市	467	36.8	60.4	38.3	37.5	26.3	32.8	30.2	40.3	1.3	0.9	7.7	0.9	
	町村	132	43.9	53.0	41.7	36.4	21.2	31.1	33.3	37.9	1.5	2.3	6.8	1.5	

## ■ 考え方別（問4との関連）

問4では、具体的な問題8項目すべてにおいて「ある」と回答した人が「ない」と回答した人より高く、特に「社会に見られる不合理な格差を解消させるための施策を充実させる」で16.1ポイント、「人権侵害に対する法的規制を強化する」で13.2ポイントと差が大きくなっている。

	回答者数	人権意識を高めるための啓発を充実させる	学校等において人権教育を充実させる	社会に見られる不合理な格差を解消させるための施策を充実させる	社会的に弱い立場にある人を救済、支援していく	人権課題に対応する相談機関を充実させる	人権にかかわりがある職場に勤める人の人権意識を高める（行政職員、教職員、医療・福祉関係者、警察官、消防士等）	人権侵害に対する法的規制を強化する	個人個人自らが人権意識を高めるように努める	その他	特になし	わからない	無回答
(上段：人数、下段：%)													
全 体	1,286 100.0	496 38.6	737 57.3	480 37.3	503 39.1	321 25.0	413 32.1	378 29.4	488 37.9	17 1.3	23 1.8	105 8.2	21 1.6
と侵問 が害4 あさ るれ人 かた権 こ	ある	199 100.0	94 47.2	128 64.3	101 50.8	94 47.2	63 31.7	84 42.2	82 41.2	78 39.2	7 -	7 3.5	2 1.0
	ない	835 100.0	320 38.3	486 58.2	290 34.7	316 37.8	202 24.2	256 30.7	234 28.0	317 38.0	5 0.6	14 1.7	66 7.9
	わからない	239 100.0	79 33.1	122 51.0	88 36.8	91 38.1	54 22.6	71 29.7	60 25.1	89 37.2	5 2.1	9 3.8	29 12.1

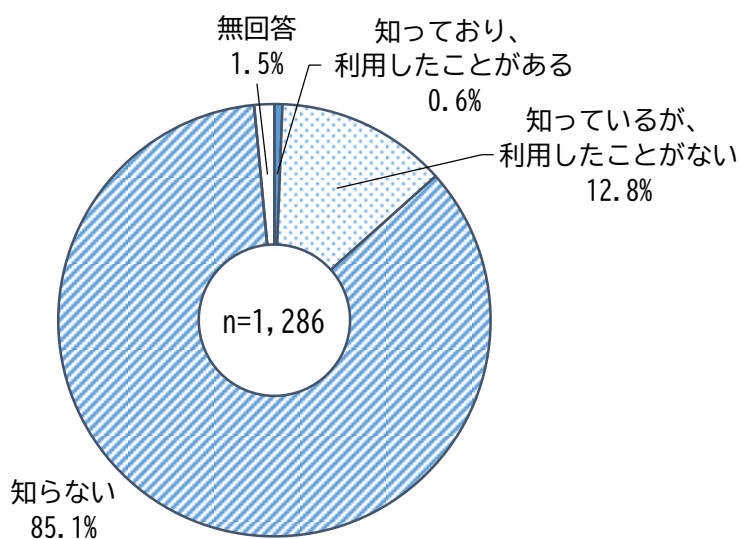
## 18. 啓発活動への参加、認知について

問 48 愛知県の設置する「あいち人権センター（旧：あいち人権啓発プラザ）」では、人権に関する図書やDVDの貸出、企画展や講演会の開催、人権に関する相談の受付等を行っています。

あなたは、この「あいち人権センター」を知っていますか。（○は1つ）

### ■ 全体

「あいち人権センター」の認知度については、「知っており、利用したことがある」が0.6%、「知っているが、利用したことがない」が12.8%、「知らない」が85.1%となっている。



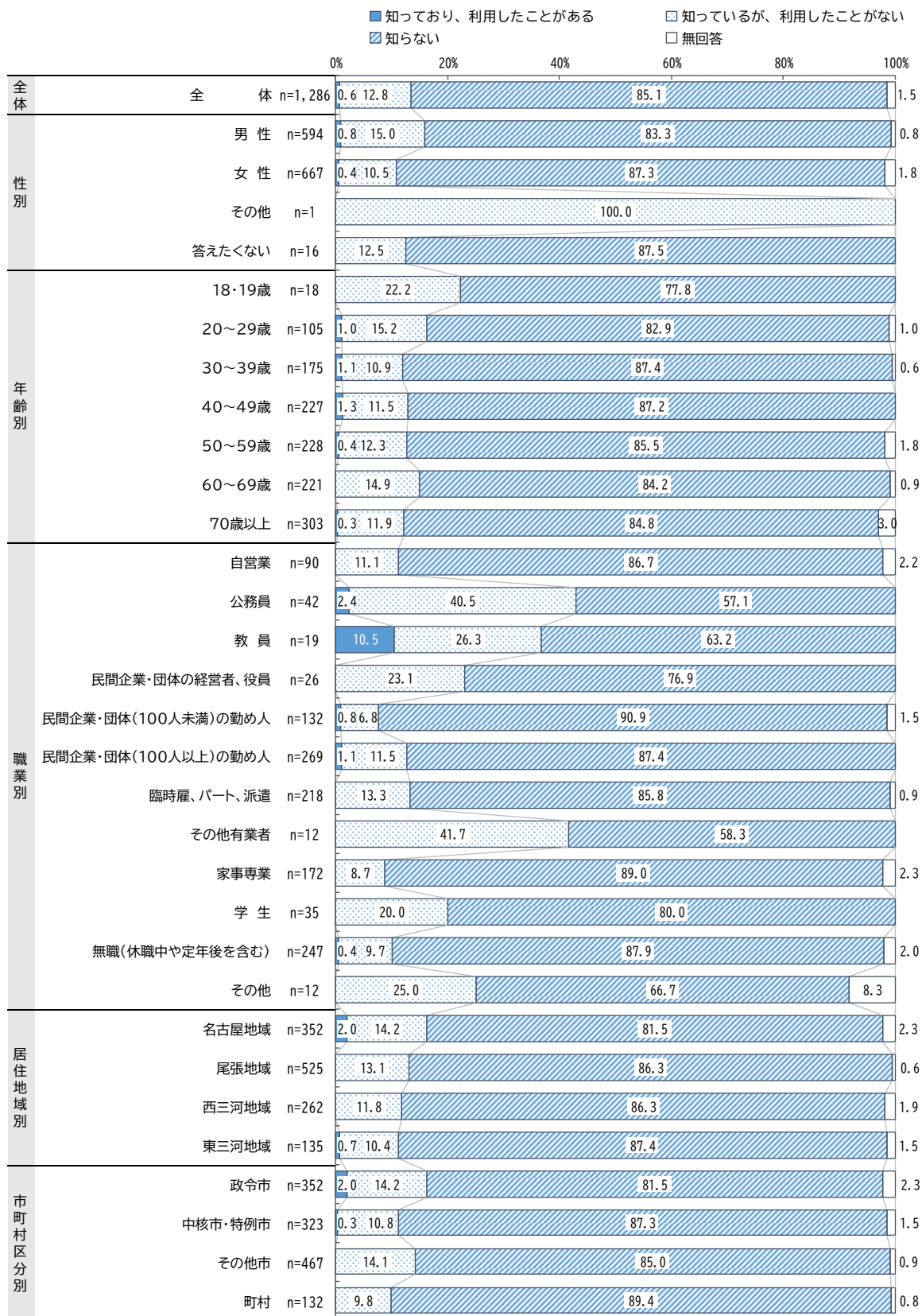


## ■ 基本属性別

性別、年齢別、職業別など、ほぼすべての属性で「知らない」が過半数を占めている。

性別では、「知っているが、利用したことがない」は「男性」が「女性」に比べ4.5ポイント高くなっている。

職業別では、「知っているが、利用したことがない」は「公務員」で40.5%と、他の職業と比べて高くなっている。



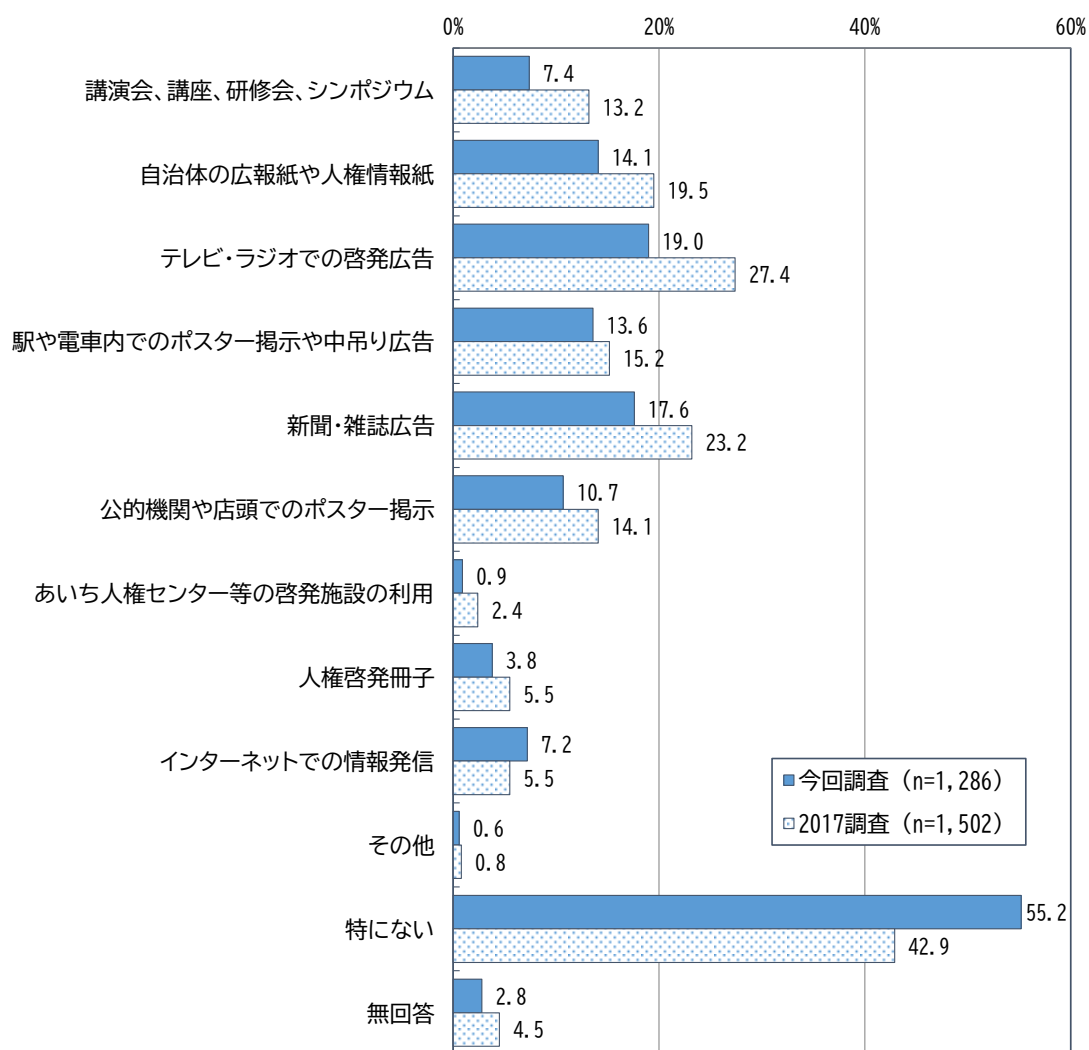
問 49 国、県、市町村では、次のような人権に関する啓発を行っています。このうち、あなたが見たり、聞いたり、参加したり、利用したことがあるものはありますか。

(○はいくつでも)

■ 全体と経年比較

国、県、市町村の人権啓発活動のうち、見たり、聞いたり、参加したり、利用したことがあるものについては、「特にない」が 55.2%と最も高く、次いで「テレビ・ラジオでの啓発広告」が 19.0%、「新聞・雑誌広告」が 17.6%となっている。

2017 調査と比較すると、「特にない」は 12.3 ポイント増となっている。一方、具体的な人権啓発活動では、「インターネットでの情報発信」を除いて全体的に減少傾向となっており、特に「テレビ・ラジオでの啓発広告」は 8.4 ポイント減となっている。



## ■ 基本属性別

性別、年齢別、職業別など、ほぼすべての属性で「特にない」が最も高くなっている。

年齢別では、「新聞・雑誌広告」は年齢が上がるにつれて高くなる傾向が、一方、「インターネットでの情報発信」は年齢が下がるにつれて高くなる傾向がみられる。

職業別では、「公務員」で「自治体の広報紙や人権情報紙」が31.0%、「学生」で「駅や電車内でのポスター掲示や中吊り広告」が37.1%と、他の職業と比べて高くなっている。

居住地域別では、「東三河地域」で「自治体の広報紙や人権情報紙」が22.2%と、他の地域と比べて高くなっている。

市町村区分別では、「町村」で「テレビ・ラジオでの啓発広告」が25.0%、「新聞・雑誌広告」が22.0%と、他の区分と比べて高くなっている。

(単位：%)

	回答者数	講演会、講座、シンポジウム	自治体の広報紙や人権情報紙	テレビ・ラジオでの啓発広告	駅や電車内でのポスター掲示や中吊り広告	新聞・雑誌広告	掲示	公的機関や店頭でのポスター	施設の利用	あいち人権センター等の啓発	人権啓発冊子	インターネットでの情報発信	その他	特にない	無回答
全 体	1,286	7.4	14.1	19.0	13.6	17.6	10.7	0.9	3.8	7.2	0.6	55.2	2.8		
性別	男 性	594	7.2	14.1	19.9	12.0	18.4	8.9	1.0	4.2	6.7	0.3	56.9	1.3	
	女 性	667	7.3	14.1	17.7	14.8	16.9	12.0	0.9	3.4	7.2	0.9	54.0	3.9	
	その他	1	-	100.0	100.0	100.0	-	100.0	-	100.0	100.0	-	-	-	
	答えたくない	16	12.5	6.3	25.0	18.8	18.8	18.8	-	-	18.8	-	56.3	-	
年齢別	18・19歳	18	-	-	-	27.8	-	11.1	-	-	5.6	-	66.7	-	
	20～29歳	105	4.8	5.7	12.4	21.9	7.6	11.4	-	5.7	12.4	-	60.0	1.0	
	30～39歳	175	9.7	12.0	14.9	19.4	12.6	14.3	1.1	4.0	12.0	0.6	57.1	1.1	
	40～49歳	227	8.4	11.0	16.3	13.2	11.0	11.5	0.4	6.2	11.0	0.9	56.4	0.9	
	50～59歳	228	7.5	11.4	18.4	14.0	16.7	11.4	2.2	3.1	7.5	1.3	60.5	2.2	
	60～69歳	221	8.1	18.6	25.3	13.1	24.9	12.7	0.9	5.0	4.5	0.9	48.4	2.7	
	70歳以上	303	5.9	20.1	22.1	6.9	25.4	5.9	0.7	1.3	1.7	-	52.5	5.6	
職業別	自営業	90	5.6	14.4	22.2	10.0	20.0	6.7	1.1	1.1	5.6	-	57.8	3.3	
	公務員	42	23.8	31.0	26.2	23.8	26.2	23.8	-	16.7	11.9	-	40.5	2.4	
	教 員	19	15.8	21.1	10.5	36.8	15.8	10.5	10.5	31.6	15.8	-	36.8	-	
	民間企業・団体の経営者、役員	26	11.5	11.5	19.2	15.4	15.4	11.5	-	3.8	-	-	53.8	-	
	民間企業・団体(100人未満)の勤め人	132	3.0	8.3	15.2	12.9	9.8	7.6	-	2.3	9.1	-	62.1	3.0	
	民間企業・団体(100人以上)の勤め人	269	7.4	8.2	15.2	15.6	11.5	11.5	1.1	3.0	10.8	0.7	61.3	0.4	
	臨時雇、パート、派遣	218	10.6	17.4	23.4	15.6	20.6	17.4	0.9	6.0	9.2	2.3	49.1	2.8	
	その他有業者	12	16.7	16.7	8.3	8.3	-	-	-	-	8.3	-	66.7	8.3	
	家事専業	172	2.9	18.0	18.0	8.7	18.0	5.8	0.6	0.6	4.7	-	55.8	5.2	
	学 生	35	2.9	2.9	8.6	37.1	5.7	8.6	-	2.9	5.7	-	54.3	-	
	無職(休職中や定年後を含む)	247	6.9	15.8	21.1	7.7	25.1	8.9	1.2	2.8	2.8	0.4	54.7	2.8	
その他	12	8.3	16.7	16.7	8.3	33.3	8.3	-	8.3	-	-	41.7	8.3		
居住地域別	名古屋地域	352	9.7	13.6	17.3	16.5	18.8	11.6	1.4	4.8	7.7	0.3	54.5	3.4	
	尾張地域	525	6.9	14.1	19.6	15.0	17.7	10.7	1.0	4.2	7.6	0.6	53.9	2.1	
	西三河地域	262	6.1	11.1	20.2	9.5	17.9	10.3	0.8	1.9	6.9	0.8	58.4	2.3	
	東三河地域	135	6.7	22.2	18.5	9.6	13.3	9.6	-	3.7	5.9	1.5	54.8	3.7	
市町村区分別	政令市	352	9.7	13.6	17.3	16.5	18.8	11.6	1.4	4.8	7.7	0.3	54.5	3.4	
	中核市・特例市	323	6.2	13.0	18.6	10.2	15.2	8.4	0.3	2.2	5.0	0.6	59.4	1.2	
	その他市	467	6.0	15.0	18.8	14.1	17.1	11.6	1.1	3.9	8.1	0.9	54.4	3.0	
	町村	132	9.8	15.9	25.0	13.6	22.0	11.4	0.8	5.3	9.1	0.8	48.5	3.0	

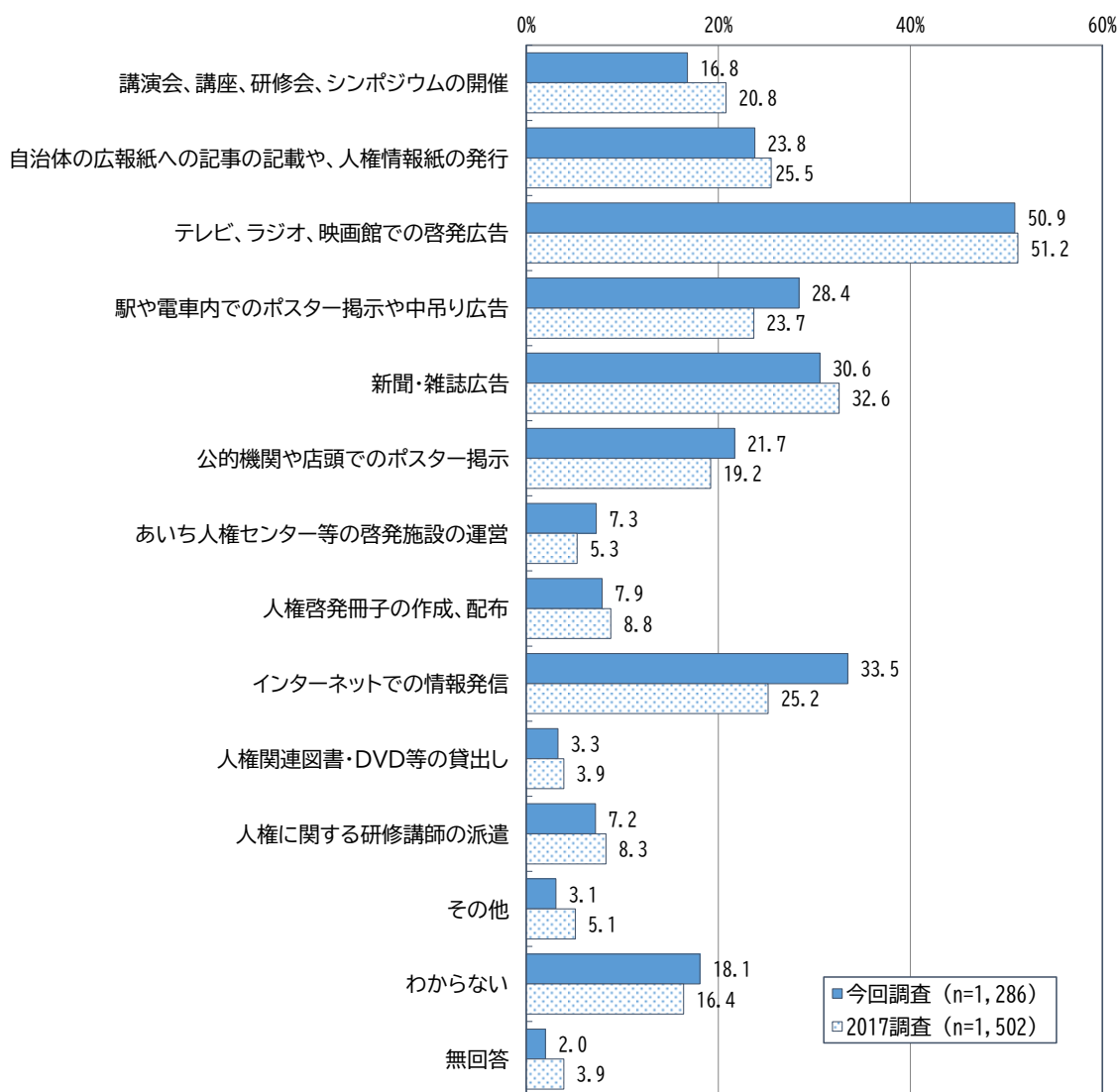


問 50 あなたは、人権尊重の理解を深めるために、特に効果的な啓発活動は何だと思いま  
すか。(〇はいくつでも)

■ 全体と経年比較

人権尊重の理解を深めるために効果的だと思う啓発活動については、「テレビ、ラジオ、映画館での啓発広告」が50.9%と最も高く、次いで「インターネットでの情報発信」が33.5%、「新聞・雑誌広告」が30.6%となっている。

2017 調査と比較すると、「インターネットでの情報発信」は8.3ポイント増、「駅や電車内でのポスター掲示や中吊り広告」は4.7ポイント増となっている。一方、「講演会、講座、研修会、シンポジウムの開催」は4.0ポイント減となっている。



## ■ 基本属性別

性別、年齢別、職業別など、ほぼすべての属性で「テレビ、ラジオ、映画館での啓発広告」が最も高くなっている。

性別では、「女性」は「男性」に比べて「テレビ、ラジオ、映画館での啓発広告」が4.7ポイント、「駅や電車内でのポスター掲示や中吊り広告」が4.5ポイント高くなっている。

年齢別では、「新聞・雑誌広告」・「自治体の広報紙への記事の記載や、人権情報紙の発行」は『50歳以上』で、「インターネットでの情報発信」・「駅や電車内でのポスター掲示や中吊り広告」は『49歳以下』で他の年齢と比べて高くなっている。

居住地域別では、「駅や電車内でのポスター掲示や中吊り広告」は「名古屋地域」で34.9%と、他の地域と比べて高くなっている。

(単位：%)

	回答者数	講演会、講座、シンポジウムの開催	載や、人権情報紙への記事の発行	啓発広告	テレビ、ラジオ、映画館での	駅や電車内でのポスター掲示	新聞・雑誌広告	公的機関や店頭でのポスター掲示	施設の運営	あいち人権センター等の啓発	人権啓発冊子の作成、配布	インターネットでの情報発信	出し	人権関連図書・DVD等の貸	人権に関する研修講師の派遣	その他	わからない	無回答
全 体	1,286	16.8	23.8	50.9	28.4	30.6	21.7	7.3	7.9	7.9	33.5	3.3	7.2	3.1	18.1	2.0		
性別	男 性	594	17.5	24.7	48.7	26.1	31.1	20.0	7.9	7.7	34.5	3.5	5.9	2.9	19.0	1.2		
	女 性	667	16.5	23.4	53.4	30.6	30.3	22.9	6.6	7.9	32.7	3.1	8.2	3.4	17.1	2.5		
	その他	1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-	-		
	答えたくない	16	-	6.3	37.5	18.8	18.8	31.3	12.5	-	37.5	-	12.5	-	25.0	-		
年齢別	18・19歳	18	-	11.1	38.9	38.9	27.8	22.2	5.6	5.6	44.4	5.6	11.1	5.6	16.7	-		
	20～29歳	105	15.2	11.4	48.6	35.2	15.2	20.0	6.7	3.8	43.8	4.8	6.7	5.7	20.0	1.9		
	30～39歳	175	13.1	14.3	53.7	33.1	22.3	20.6	4.0	4.6	45.7	1.1	6.9	2.9	14.9	0.6		
	40～49歳	227	18.5	14.1	58.6	33.0	24.2	19.4	5.7	3.5	44.1	2.2	10.1	6.2	13.7	-		
	50～59歳	228	14.5	20.2	50.0	30.7	31.1	23.2	8.3	8.8	37.3	2.6	8.8	3.1	19.7	2.2		
	60～69歳	221	15.8	34.8	58.4	29.0	43.0	25.8	8.6	9.5	32.1	5.0	6.3	1.8	13.6	0.9		
	70歳以上	303	21.8	36.6	40.9	17.2	36.3	20.8	9.2	12.5	13.2	4.3	5.0	1.0	24.8	4.3		
職業別	自営業	90	16.7	22.2	48.9	18.9	22.2	14.4	4.4	4.4	30.0	-	5.6	4.4	18.9	3.3		
	公務員	42	14.3	26.2	54.8	38.1	19.0	33.3	4.8	4.8	52.4	2.4	9.5	4.8	16.7	-		
	教 員	19	26.3	15.8	68.4	47.4	21.1	21.1	5.3	-	31.6	-	10.5	-	10.5	-		
	民間企業・団体の経営者、役員	26	15.4	15.4	57.7	50.0	50.0	30.8	3.8	19.2	26.9	-	-	-	7.7	-		
	民間企業・団体(100人未満)の勤め人	132	12.9	17.4	46.2	23.5	26.5	15.9	5.3	6.1	40.2	1.5	4.5	3.8	17.4	2.3		
	民間企業・団体(100人以上)の勤め人	269	15.2	13.4	53.9	33.5	24.9	21.9	7.1	4.1	44.2	2.6	9.7	4.5	19.3	0.4		
	臨時雇、パート、派遣	218	18.3	25.2	52.8	32.6	34.9	22.5	8.3	11.0	35.8	4.1	8.3	4.1	14.2	1.4		
	その他有業者	12	16.7	16.7	33.3	33.3	25.0	33.3	8.3	-	41.7	8.3	8.3	-	25.0	-		
	家事専業	172	12.8	32.0	51.2	25.0	30.2	23.8	7.0	8.1	25.0	3.5	5.8	0.6	19.2	4.1		
	学 生	35	11.4	17.1	54.3	54.3	34.3	28.6	8.6	8.6	45.7	5.7	8.6	5.7	11.4	-		
	無職(休職中や定年後を含む)	247	21.9	34.8	47.8	18.6	38.5	21.5	9.7	10.5	19.8	5.7	6.9	2.0	22.3	2.4		
その他	12	33.3	16.7	41.7	25.0	33.3	8.3	8.3	8.3	33.3	-	8.3	-	16.7	-			
居住地域別	名古屋地域	352	15.9	21.6	53.4	34.9	33.5	24.7	7.7	8.5	34.1	3.4	6.5	1.4	19.3	2.0		
	尾張地域	525	16.2	25.5	51.4	29.0	29.5	22.3	7.2	8.2	36.0	3.0	6.7	3.8	17.1	1.5		
	西三河地域	262	20.2	21.8	50.4	22.5	33.2	17.9	7.6	7.3	32.8	3.1	8.8	3.1	17.6	1.9		
	東三河地域	135	15.6	27.4	43.7	18.5	21.5	16.3	6.7	6.7	25.9	5.2	7.4	5.2	21.5	3.0		
市町村区分別	政令市	352	15.9	21.6	53.4	34.9	33.5	24.7	7.7	8.5	34.1	3.4	6.5	1.4	19.3	2.0		
	中核市・特例市	323	18.9	23.8	49.2	24.5	30.3	17.6	5.9	6.8	31.9	3.7	6.8	3.1	19.2	1.9		
	その他市	467	15.6	25.5	50.5	26.3	29.6	21.6	8.1	7.5	33.4	3.4	7.7	3.6	17.1	1.9		
	町村	132	18.9	24.2	50.0	25.8	26.5	21.2	7.6	10.6	38.6	2.3	7.6	6.1	17.4	1.5		